Panasonic

コードレス留守番電話付
パーソナルファクス
取扱説明書

品番 KX-PW101CL（ケイエックス ピーダブリュー シーエル）
KX-PW102CW（ケイエックス ピーダブリュー シーダブリュー）

ご使用の前に
電話
コピー
ファクス
留守番電話
ハンドスキャナー
ナンバー・ディスプレイ
モデムダイヤルイン
Eメール／着メロ
増設子機／ドアホン
もっと便利に
困ったとき

このたびは、パーソナルファクスをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、
販売店からお受け取りください。

本機について知りたい情報（Q&A）をファクスで取り出すことができます。
（268～269ページ）

ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

Ni-Cd

See pages 270 and 271 for English Guide.
（270～271ページに 英語説明が載っています。）

特長

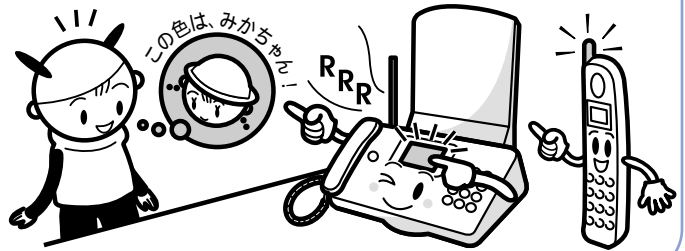
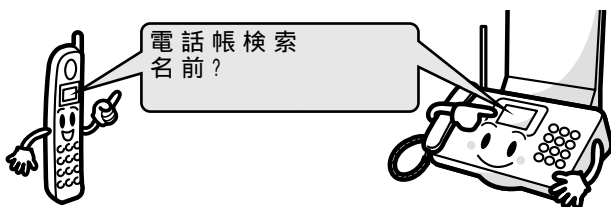
この取扱説明書は、**KX-PW101CL／KX-PW102CW**の２機種共用です。
機種によって使える機能や操作が一部異なります。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

KX-PW101CL
声かけっ子機1台付き
子機を増設すると、「カンタン家族ホン」が使えます。

KX-PW102CW
声かけっ子機2台付き
子機どうしで交互に話せる「カンタン家族ホン」が使えます。（☞86ページ）

バックライト付き液晶ディスプレイ（親機）＆着信ランプ（子機）が7色に光る！

電話をかけてきた相手によって色を変えられます。※1

156・158ページ

読みやすい 漢字・ひらがな表示対応

伝言メモ（親機のみ）

130ページ

短縮ダイヤル（親機のみ）

84ページ

ゆめカラ着メロ対応 ※2（親機のみ）

212ページ

停電時通話対応（親機のみ）

257ページ

おたっくすEメール ※2

ファクス感覚でEメールができる！
子機からもEメールが送れます。

168ページ

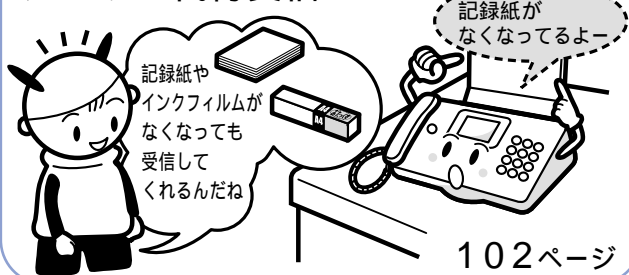
商標・登録商標について

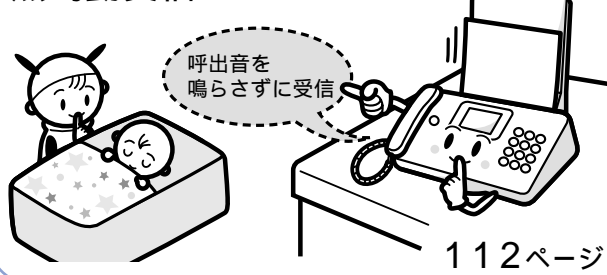
こんな機能もあります！

操作ガイドのプリント

（電話、ファクス/コピー、留守番電話、機能登録、電話帳、
ハンドスキャナーのガイドがあります。）

❶ 操作案内 F1 を押す　❷ ▲▼でガイドを選ぶ　❸ 決定 F3 を押す

メモリー代行受信 ※3

102ページ

無鳴動受信

112ページ

通話録音（親機のみ）

70ページ

ナンバー・ディスプレイサービス対応 ※4

142ページ

モデムダイヤルインサービス対応 ※4

164ページ

非通知着信拒否 ※1

電話番号を
知らせてこない
電話はお断り！

154ページ

迷惑着信拒否 ※1

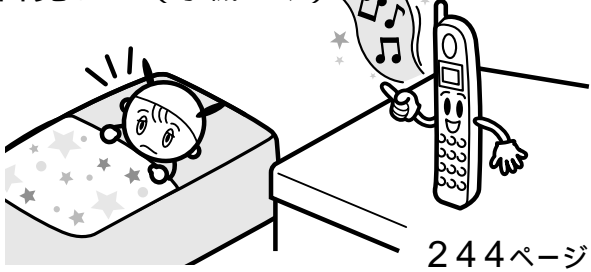
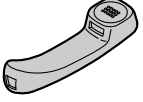
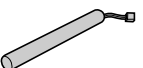
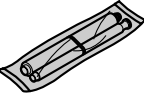
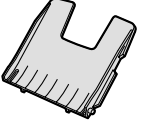
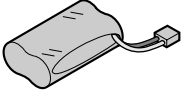
迷惑電話も
お断り！

160ページ

コードレスハンドスキャナー

雑誌などを
かんたんに
コピーできます！

132ページ

目覚まし（子機のみ）

244ページ

※1　NTTのナンバー・ディスプレイサービスへのお申し込みが必要です。
※2　九州松下電器株式会社との「おたっくす情報サービス」の契約（有料）が必要です。また、ご利用料金を引き落とすためのクレジットカード（VISA、JCB、MASTER）が必要です。
※3　受信できる枚数は、273ページ「メモリー容量のめやす」に記載しています。
※4　NTTへのお申し込みが必要です。
● 上記の各サービスは、2002年2月現在のものです。サービスの内容は予告なく変更および終了することがあります。

ご使用の前に

付属品・添付品を確認してください。
万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

付属品

品名	数量
受話器	1台
受話器コード	1本
電話機コード（長さ約1.8m）	1本
電源コード（長さ約1.8m）	1本
ハンドスキャナー用電池パック（品番：KX-FAN38）	1個
お試し用インクフィルム（約10m）	1式
記録紙トレー	1個
記録紙カバー	1個

●下記の付属品は、お買い上げの機種によって個数が異なります。
KX-PW101CL：各1個（組）　**KX-PW102CW**：各2個（組）

品名	数量
コードレス子機（品番：KX-FKN320相当品）	1台
電池パック（品番：KX-FAN37）	1個
電池カバー	1個
子機充電台	1個
ACアダプター（長さ約1.8m）	1個
充電台壁掛け用木ねじ・ワッシャ	（各2個で1組）

添付品

- 取扱説明書（本書）……1冊
- よくある質問集……1冊
- 保証書……1式
- おたっくす情報サービスご利用申込書……1枚
- おたっくす情報サービス契約約款……1枚
- A4サイズテスト用普通紙……1式

ご使用にあたってのお願い

- 設置を行う前に「安全上のご注意」「正しくお使いいただくためのお願い」をお読みください。（☞10～15ページ）
- 設置は「かんたん設置ガイド」または取扱説明書の「準備 ① ～③ 」（☞24～47ページ）に従って行ってください。
- **取扱説明書中の お願い 項目には、操作上お守りいただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。必ずお読みください。**
- 取扱説明書中の **お知らせ** 項目は、アドバイスとして記載しています。
- **本機のメモリーに受信（記憶）したファクスや登録した内容（電話帳など）で重要なものは、必ずプリントしてください。**（メモリー代行受信☞102ページ、電話帳のプリント☞232ページ）
  ➡使用誤りや静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、また故障・修理や使用中に電源が切れたときは、メモリーに記憶した内容が変化・消失する場合があります。
  上記要因などにより、本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

もくじ（次のページへつづく）

なまえや機能の名称からページを探すときは「さくいん」が便利です。（☞ 279〜281ページ）

ご使用の前に

電　話

コピー（親機）

もくじ

ファクス

留守番電話

ハンドスキャナー

ナンバー・ディスプレイ

モデムダイヤルイン

Eメール／着メロ

増設子機／ドアホン

もっと便利に

困ったとき

もくじ

本機では、下記の機能設定ができます。
各機能の内容と設定のしかたは、各参照ページをお読みください。

一般設定

1 [機能] **押し、** [▲▼◁▷] **を押して機能の「大項目」を選ぶ**

2 [決定 F3] **押し、** [▲▼◁▷] **を押して変更・登録したい「機能（項目）」を選ぶ**

おたっくすEメールの設定

1 [機能] **押し、** [♪/Eメール] **押す**

2 [▲▼◁▷] **を押して変更・登録したい「機能（項目）」を選ぶ**

（225〜231ページに変更・登録できる内容を機能登録一覧表として記載しています。）

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

■専用の充電台とACアダプターを使用して、指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■子機専用／ハンドスキャナー専用の電池パック（付属品）をこれらの機器以外に使わない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■電池パックを分解・改造しない

分解禁止

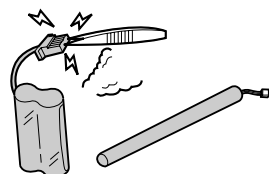
液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■電池パックを火の中に捨てたり、加熱しない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■電池パックの ⊕ ⊖ 端子を金属などで接触させない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■電池パックをネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

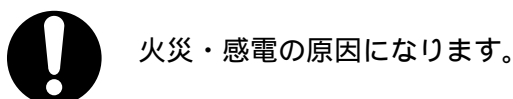
⚠警告

■電源プラグやACアダプターのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

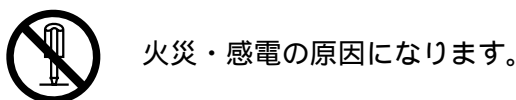
● 電源プラグやACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用を中止する

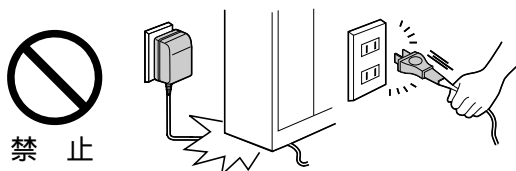
火災・感電の原因になります。

● 電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■絶対に分解や修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

禁　止

傷んだまま使用すると、感電やショート・火災の原因になります。

● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■電源プラグやACアダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

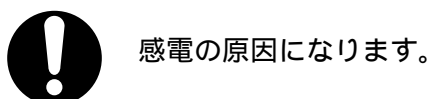
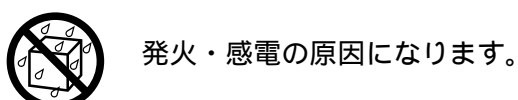
● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

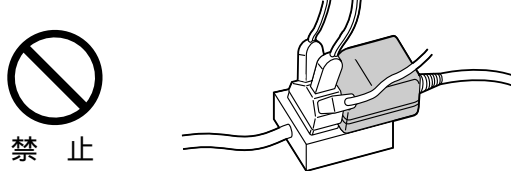
■電源プラグやACアダプターを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持つ

感電の原因になります。

■ぬらさない

水ぬれ禁止

発火・感電の原因になります。

● ぬらした場合は、電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

■医用電気機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

＊CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでの設置や使用をしない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■ぬれた手で電源プラグやACアダプターの抜き差しはしない

感電の原因になります。

■内部に金属物を入れない

火災・感電の原因になります。

■子機およびハンドスキャナーには指定の電池パック以外は使用しない

発火・感電の原因になります。

■心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■近くに水などの入った容器（花びん、コップなど)を置かない

こぼれた場合、火災・感電の原因になります。

● ぬらした場合は、電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■雷が鳴ったら親機や電源プラグ・ACアダプター・電話機コードに触れない

感電の原因になります。

■電池パックが液もれしたら使用しない

目に入ったり、皮膚に触れたりすると、障害の原因になります。

● 誤って目に入ったり、皮膚などについた場合は、すぐにきれいな水で十分に洗浄し、異常があるときは直ちに医師の診断を受けてください。

⚠注意

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁　止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■お手入れするときは電源プラグやACアダプターをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

感電の原因になることがあります。

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁　止

火災・感電の原因になることがあります。

■子機を壁にかけて使用するときは充電台を確実に取り付ける

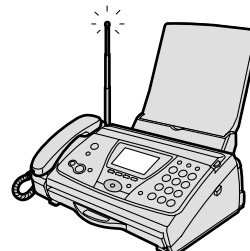
落下により、けがの原因になることがあります。

■ハンドスキャナーは落としたり、ぶつけたりしない

禁　止

落下によりガラスが割れてけがの原因になることがあります。

■親機のアンテナを誤って目にあてない

禁　止

けがや事故の原因になることがあります。

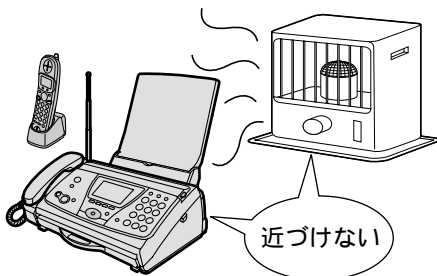
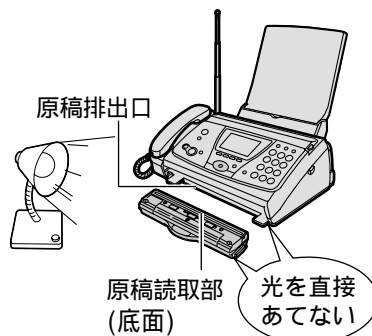
正しくお使いいただくためのお願い

設置場所について

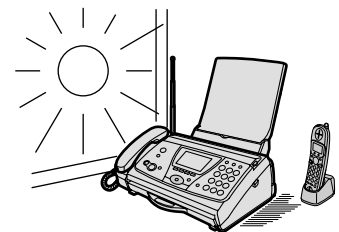
こんな場所には置かないでください

● **夏季の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、冷暖房機の近く**
➡ 35℃以上、5℃以下は、誤動作・変形・故障の原因になります。

● **電気製品（電子レンジ、テレビ、ワープロ、携帯電話、充電器など）の近く（約2m以内）**
➡ 子機が使えなくなることがあります。

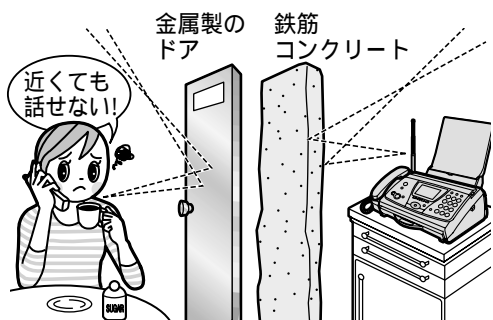
● **火気や熱器具の近く**
➡ 変形や故障の原因になります。

● **親機の原稿排出口やハンドスキャナーの原稿読取部に光が直接あたるところ**
➡ コピーや送信の画質が悪くなります。

● **じゅうたんなどの上**
➡通風孔をふさぎ、本体の発熱やじゅうたんの変色の原因になります。

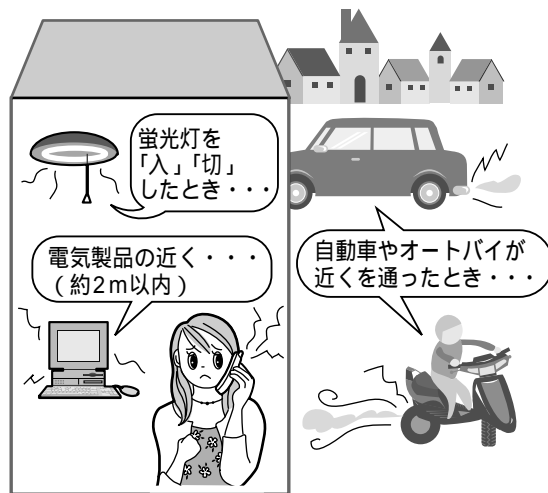
● **ピアノなどの上**
➡ キズがついたり、木材などの材質によっては本体の熱により、ひびわれや変色の原因になります。

● **窓際など明るいところ**
➡ 子機の着信ランプの色が見えにくくなります。

● **寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、すぐに、使用（接続）しないでください。設置場所の温度になじむまでしばらく放置したあと使用（接続）してください。**
➡ 結露が発生して、故障や誤動作の原因になります。

コードレス子機について

● **見通し距離、約100m以内でお使いください。**
周囲の環境によっては、電波の届く距離が短くなることがあります。

● **親機と子機の間に障害物（金属製のドア、コンクリート壁など）があると、電波を遮ってしまい、雑音が入ったり、使えないことがあります。**

● 動きながら通話すると、場所によっては、電波が弱くなり、雑音が入ったり、使えなくなることがあります。
➡ 場所を移動してください。

● **下記のようなとき、雑音が入ることがあります。**
➡ 故障ではありません。

盗聴について

● **コードレス子機は電波を使用しているため、第三者により盗聴されることがあります。**
➡ 大切な通話は、親機を使ってください。
（本機には、盗聴防止機能はありません。）

ファクス送信について

● **本機の原稿読取部が汚れると、送信した相手の受信用紙に白や黒い線が入ることがあります。**
➡ 定期的（月に1回程度）にコピーをとって、確認することをお勧めします。（☞90ページ）
記録紙に白や黒い線が入るときは、お手入れしてください。（☞262〜265ページ）

● **電話回線などの影響によって、文字や画像が乱れることがあります。**
➡ 重要書類などは、送信した相手に確認することをお勧めします。

● 本機をご使用になるにあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡された日から**「機器使用料」は不要**となります。詳しくは、**局番なしの116番**（通話料金無料）へお問い合わせください。（現在お客様所有の電話機をご使用の場合、NTTへの連絡は不要です。）

● **本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。**
● **本機を分解・改造することは法律で禁じられていますので、故障の際は、お買い上げの販売店に修理の依頼をしてください。**
● **この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。**
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
● **停電時は、ハンドスキャナーの電池を利用して、親機の受話器を使って電話をかけたり、受けたりすることができます。その他の機能や子機については、停電中は使えません。ハンドスキャナーの電池がなくなると使えなくなります。そのときは、停電でも使える電話機につなぎ替えてください。**
（☞257ページ）

各部のなまえとはたらき

親機

（正面／右側面）

アンテナ
必ず立てる

原稿ガイド（左右各1個）
原稿の幅に合わせる
（原稿が斜めになるのを防ぐ）

受話器

ハンドスキャナー
（☞23ページ）

原稿挿入口

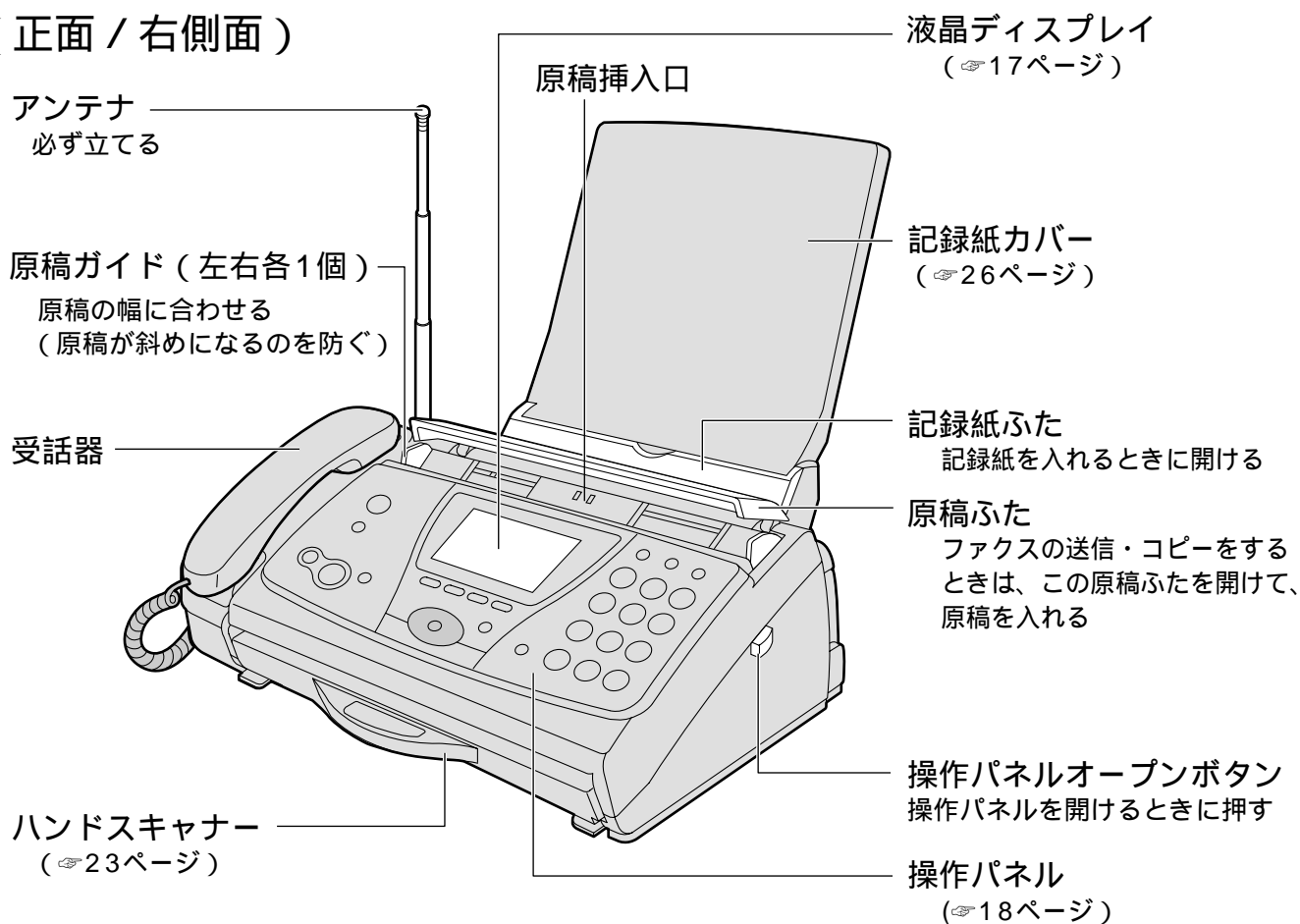
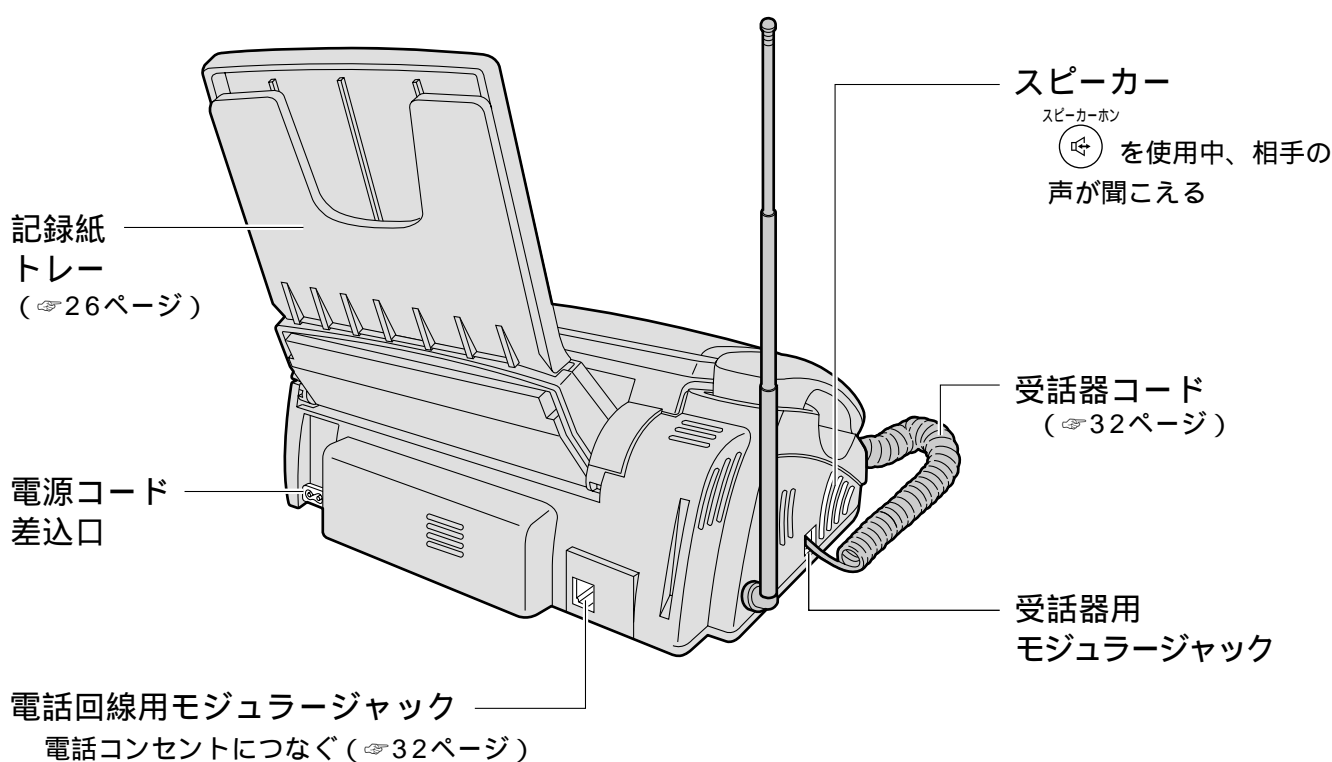
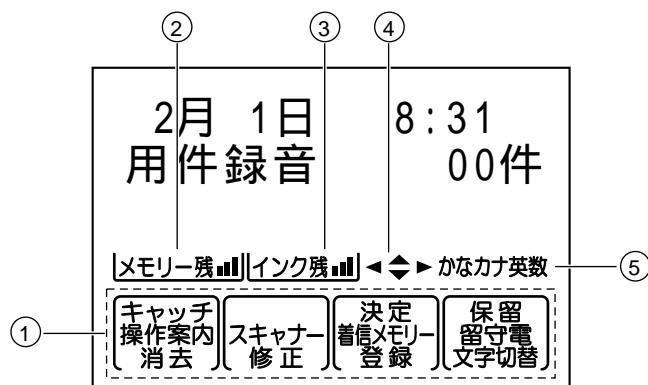
液晶ディスプレイ
（☞17ページ）

記録紙カバー
（☞26ページ）

記録紙ふた
記録紙を入れるときに開ける

原稿ふた
ファクスの送信・コピーをするときは、この原稿ふたを開けて、原稿を入れる

操作パネルオープンボタン
操作パネルを開けるときに押す

操作パネル
（☞18ページ）

（背面／左側面）

（液晶ディスプレイ）

上記はすべての表示を記載しています。
（実際の状態とは異なります）

① …………………… 操作手順に合わせて必要な機能だけを表示（☞18ページ）

② メモリー残 … 親機のメモリー残量のめやすを表示
・メモリー残量が減ると、 が減っていく

メモリー残量のめやす（詳しくは☞273ページ「メモリー容量のめやす」）

メモリー残量表示	(表示なし)	▮	▮▮	▮▮▮
留守番電話などの録音できる時間※	0	6分以下	6～12分	12～18分
ファクスなどの受信できる枚数	0	16枚以下	32枚以下	46枚以下

※録音件数が50件になったときはメモリー残量がなくなり、記憶・保存できません。

③ インク残 …… インクフィルム残量のめやすを表示
・インクフィルム残量が減ると、 が減っていく
・**表示させるには、設定が必要です。**（☞238ページ）

インクフィルム残量表示	(表示なし)	▮	▮▮	▮▮▮
残量のめやす	0	20枚以下	100枚以下	150枚以下

● **別売品の長さ50mのインクフィルムを使うときのみ、インクフィルム残量のめやすを表示します。**
付属のお試し用インクフィルム（約10m）は、インクフィルムの長さが短いため、正しく表示されません。

④ ◀◆▶ …………… 使えるマルチファンクションキー（☞19ページ）の位置を表示

（例）

上または下が使える

左が使える

⑤ かなカナ英数 …… 電話帳などの文字入力時に現在の入力モードを表示（☞48ページ）

各部のなまえとはたらき

（操作パネル）

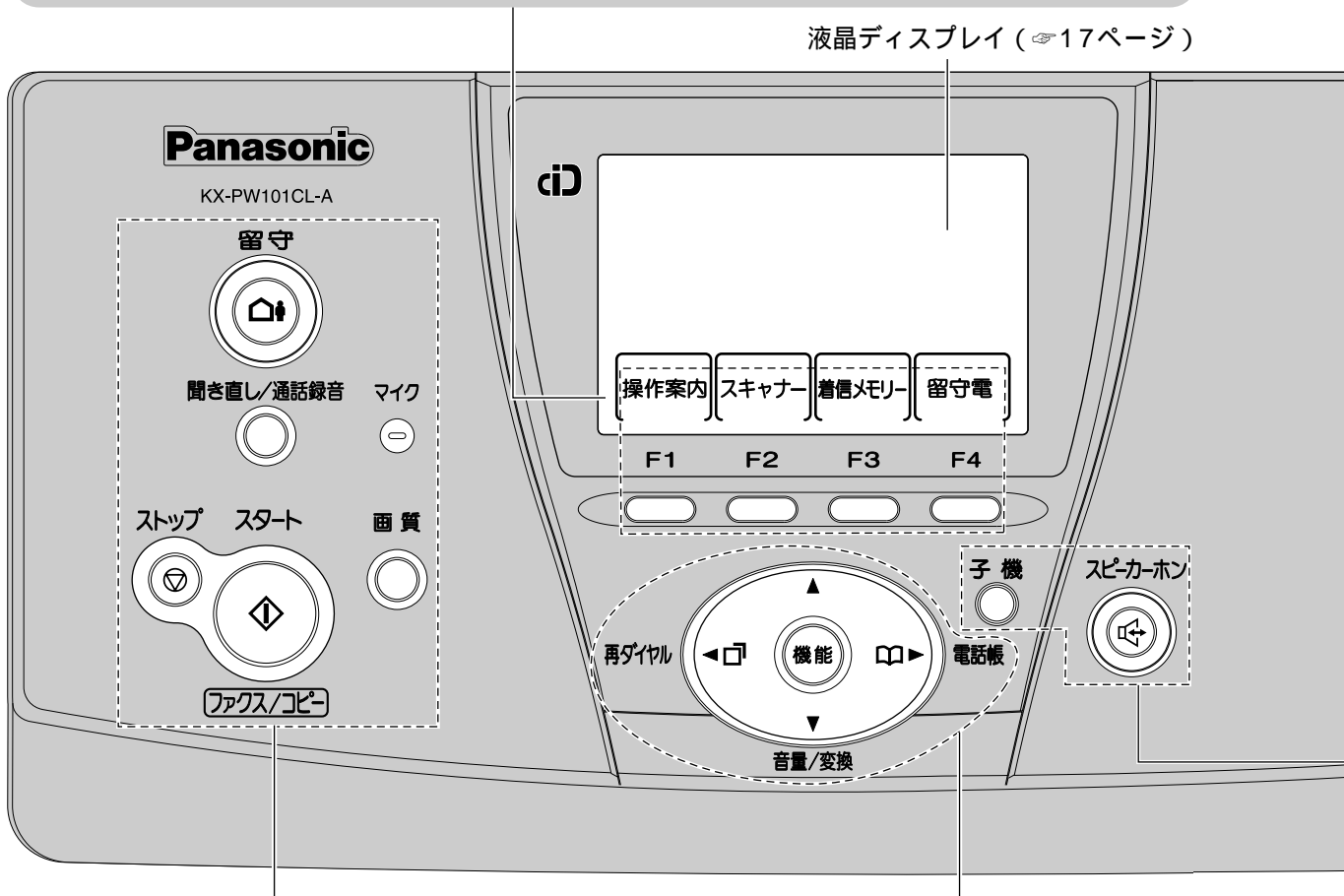
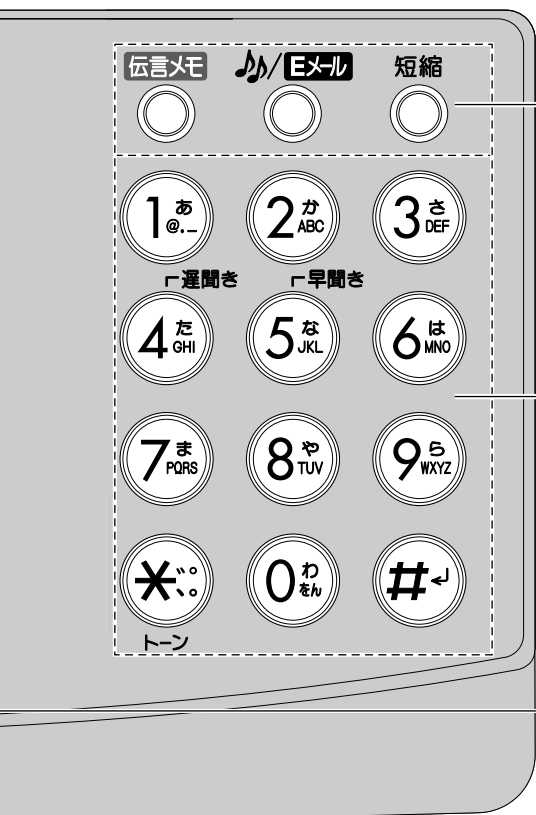
F1 F2 F3 F4 の使いかた

「操作案内」、「スキャナー」、「着信メモリー」、「留守電」などを操作するときは、すぐ下にある F1 F2 F3 F4 を押してください。

本書では、これらのボタンを 操作案内 F1 スキャナー F2 着信メモリー F3 留守電 F4 のように表しています。

お知らせ

● 「操作案内」「スキャナー」「着信メモリー」「留守電」などの表示は、操作手順によって変わります。

液晶ディスプレイ（☞17ページ）

ボタン	はたらき
留守	●留守番電話に設定する（☞116ページ）
聞き直し/通話録音	●用件を聞き直す(☞119ページ) ●通話を録音するとき使う（☞70ページ)
マイク	●受話器を取らずに通話するとき使う（☞55ページ)
スタート ファクス/コピー	●コピーやファクスの送信・受信を開始する (☞90、94、100ページ)
ストップ	●操作や登録を終わるときや、途中でやめるときに使う ●液晶ディスプレイ消灯時にバックライトを点灯させる
画質	●ファクス送信やコピーするとき、原稿の画質を選ぶ (☞90、94ページ) ●文字を入力するとき、文字の間にスペースを入れる (☞49ページ)

伝言メモ

●伝言を録音したり、聞いたりするとき使う
(☞130ページ)
●通話中に、自分の声を相手に聞こえないように
(ミュート機能)する
(☞54ページ)

♪♪/Eメール

●着信メロディをダウンロードするとき使う
(☞212ページ)
●おたっくすEメールを利用するとき使う
(☞168ページ)
●構内交換機に接続しているときに、ポーズ(空白時間)を入れる(☞60ページ)

短縮

●短縮ダイヤルを使う(☞84ページ)

ダイヤルボタン(点灯しません)

(トーンボタン)
●ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき使う(☞70ページ)

(シャープボタン)

スピーカーホン

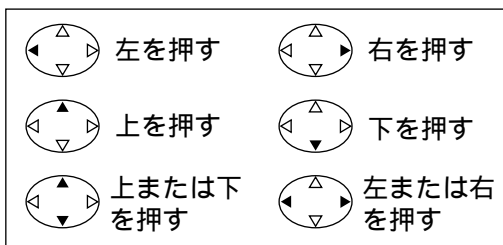
●受話器を取らずに通話する(☞55ページ)

子機

●子機を呼び出す(☞58ページ)

(マルチファンクションキー)の使いかた

本書では、マルチファンクションキーの
押しかたを下記のイラストで表しています。

	左を押す		右を押す
	上を押す		下を押す
	上または下を押す		左または右を押す

●電話帳を使う
(☞72ページ)

●同じ相手にもう一度かける
(☞56ページ)

●音量を調節する
(☞38ページ)
●漢字に変換する
(☞48ページ)

●機能登録を始めるときに使う
(☞224ページ)

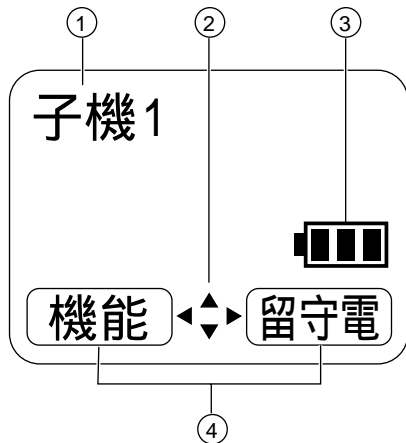
各部のなまえとはたらき

子機

（液晶ディスプレイ）

暗いところでも見えるバックライト付き

電池残量や電話番号などを表示する
(時刻は表示されません)

上記はすべての表示を記載しています。
(実際の状態とは異なります)

①子機1 ………… 待受時に子機番号（内線番号）を表示

② ◆ ………… 使えるマルチファンクションキー
(☞21ページ) の位置を表示

(例) 上または下が使える

左が使える

③ ▮▮▮ ………… 電池残量を表示 (☞31ページ)

④ ………… 操作手順に合わせて必要な機能だけを表示 (☞21ページ)

（操作パネル）

（マルチファンクションキー）の使いかた

本書では、マルチファンクションキーの押しかたを下記のイラストで表しています。

左に押す　右に押す
上下に押す　左右に押す

電話帳
●電話帳を使う（☞72ページ）

再ダイヤル
●同じ相手にもう一度かける（☞56ページ）

音量/変換
●音量を調節する（☞39ページ）
●漢字に変換する（☞48ページ）

ダイヤルボタン（点灯しません）

トーン（トーンボタン）
●ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき使う（☞70ページ）

（シャープボタン）

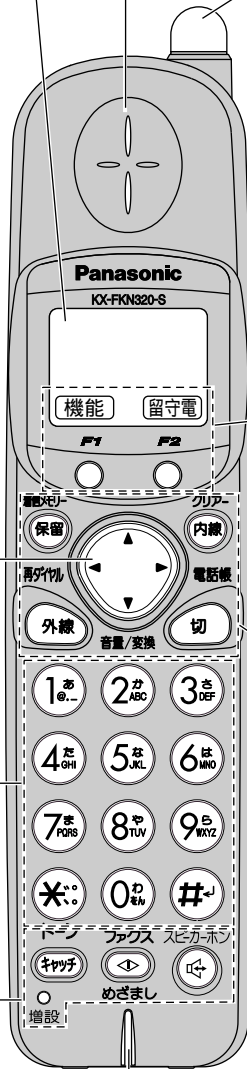
キャッチ
●キャッチホンサービスを利用するとき使う（☞70ページ）

ファクス／めざまし
●ファクスを受ける（☞100ページ）
●目覚ましを設定するとき使う（☞244ページ）

スピーカーホン
●子機を持たずに通話する（☞55ページ）

増設
●子機を増設するとき使う

液晶ディスプレイ（☞20ページ）

受話口

送話口
話すとき、手でふさがないでください

着信/充電ランプ

●電話がかかってきたときに、光ってお知らせします
・7色から選べます（☞42ページ）
・ナンバーディスプレイサービスをご利用になると、電話帳に登録したグループごとに着信時のランプの色を変えることもできます（☞158ページ）

●充電台に置いたとき
充電中 ………… アプリコット（赤色）で点灯
充電終了時 …… 消灯

F1 F2 の使いかた

「機能」「留守電」などを操作するときは、すぐ下にある F1、F2 を押してください。本書では、これらのボタンを 機能 F1、留守電 F2 のように表しています。

お知らせ

●「機能」「留守電」などの表示は、操作手順によって変わります。

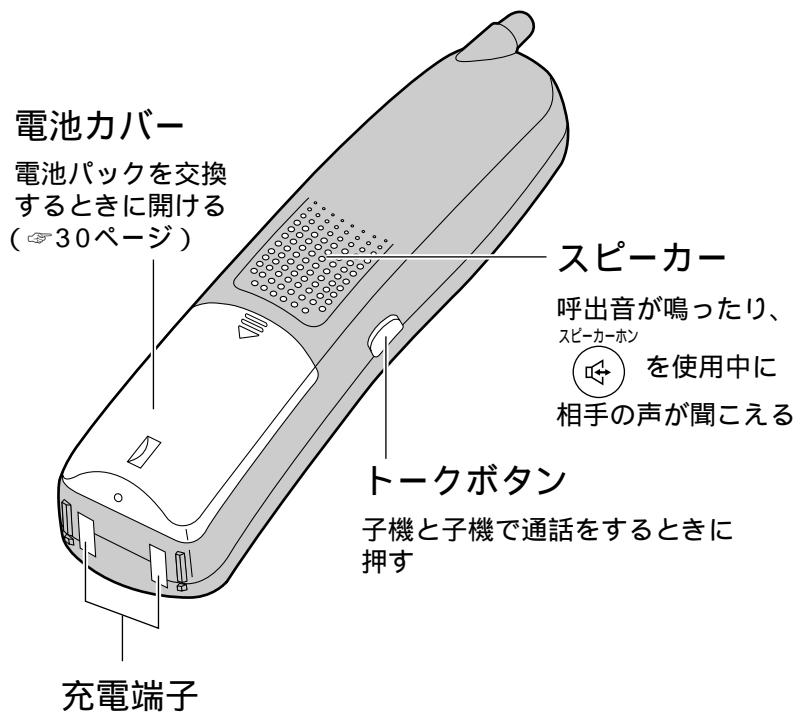
外線
●電話をかける、受ける（☞54、62ページ）

クリアー／内線
●親機、別の子機を呼び出す（☞58、86ページ）
●入れまちがえた文字や数字を消す（☞49ページ）

切
●通話を終了する
●操作や登録を終わるときや、途中でやめるときに使う

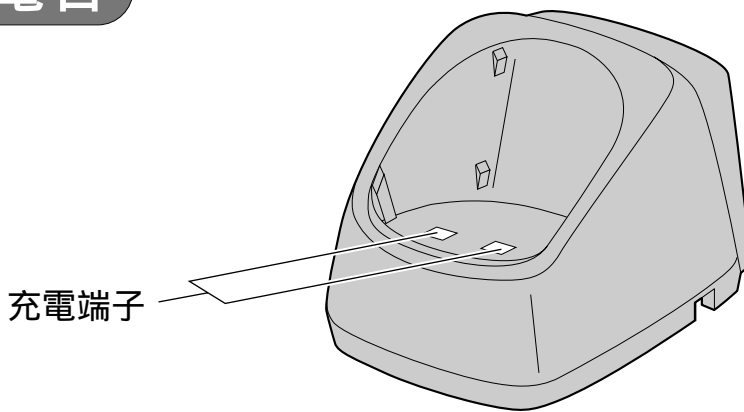
着信メモリー／保留
●通話の途中で相手に待ってもらう（☞65ページ）
●文字を入力するとき、文字の間にスペースを入れる（☞49ページ）
●ナンバー・ディスプレイサービスで、相手の電話番号の検索を開始するとき使う（☞146ページ）

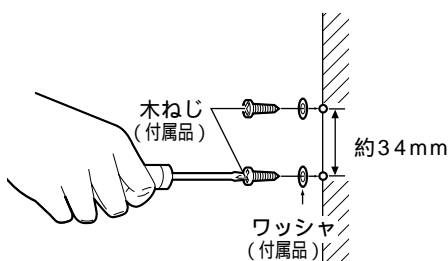
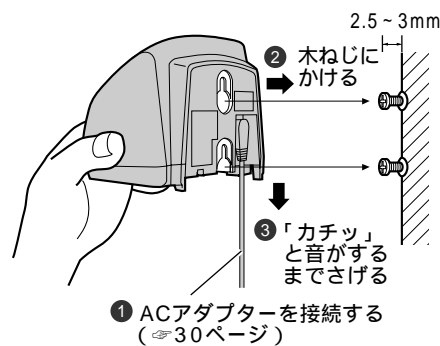
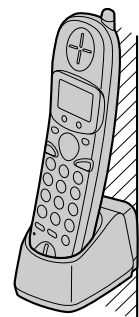
各部のなまえとはたらき

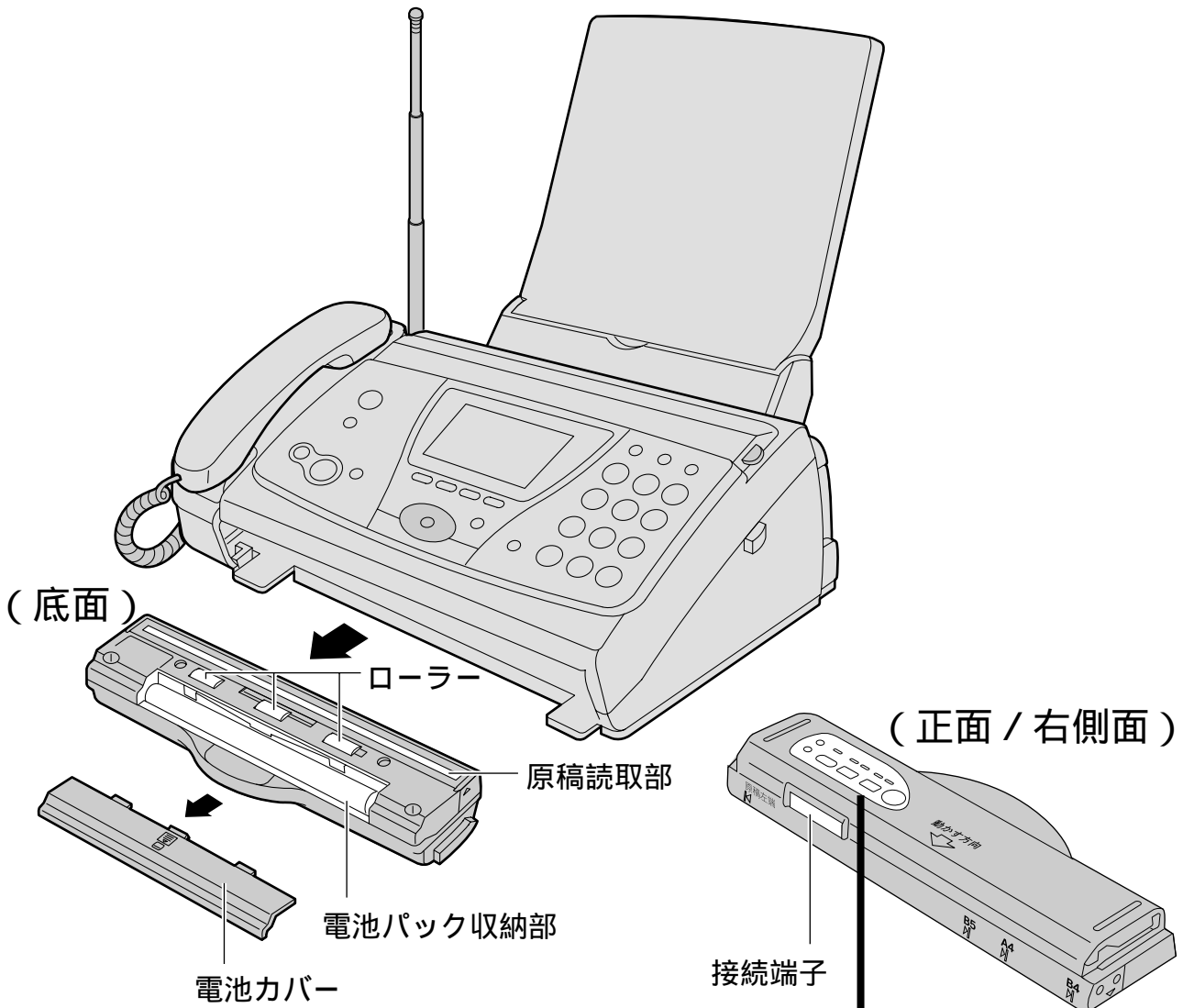
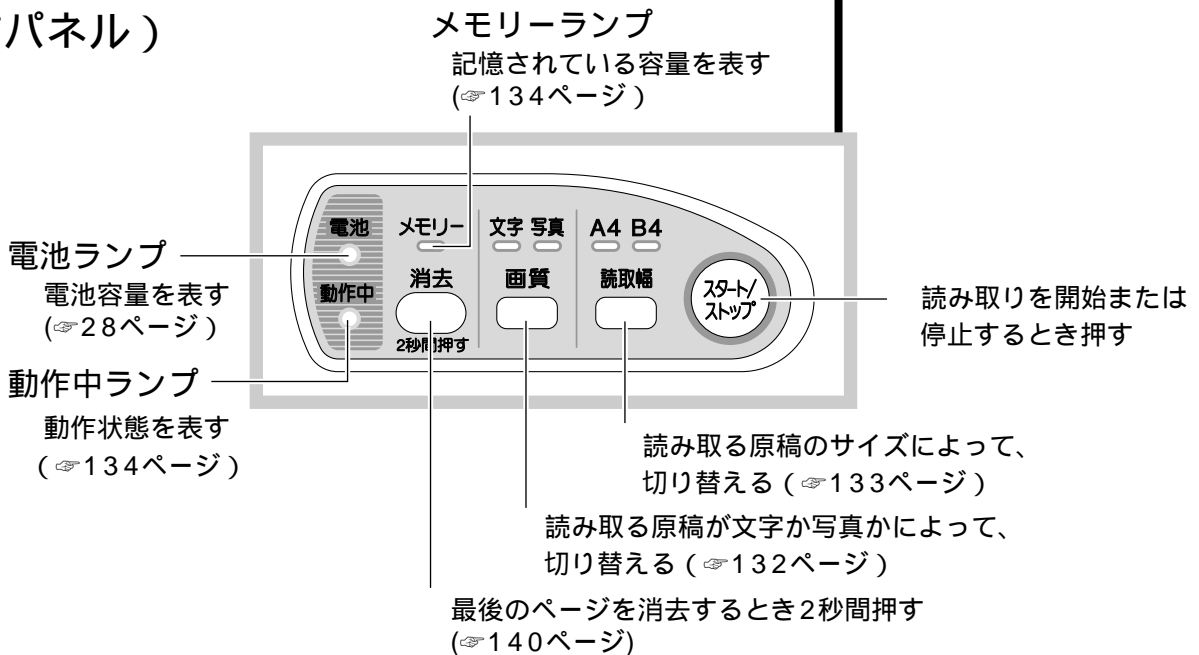
（背面）

子機充電台

充電台を壁（柱）に掛けるときには

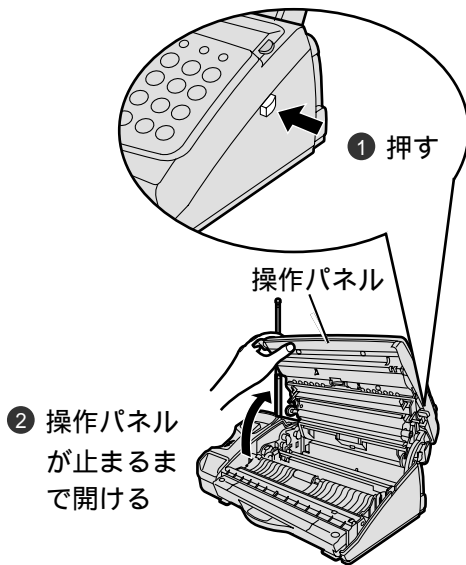
壁掛寸法のめやす

約34mm

1　木ねじとワッシャを壁(柱)に取り付ける

（壁掛寸法のめやす
☞左記）

2　充電台を木ねじに掛ける

3　子機を置く

●必ず電池パックを入れて充電してください（☞30ページ）

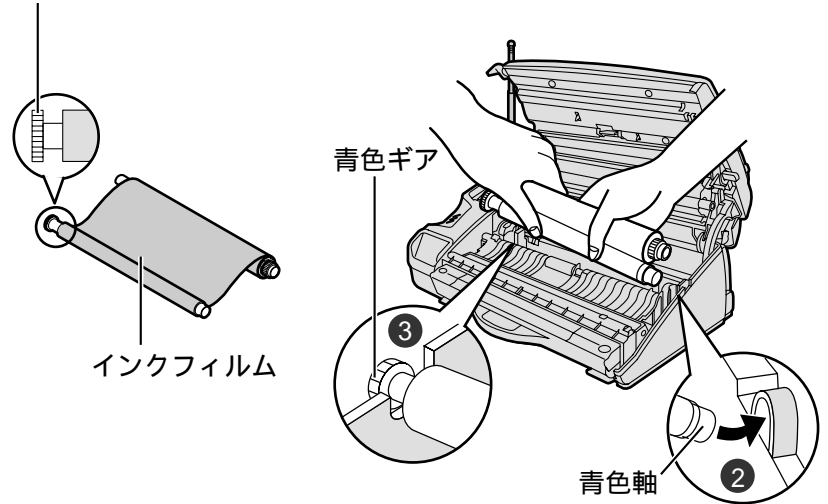
ハンドスキャナー

（底面）
ローラー
原稿読取部
電池パック収納部
電池カバー
（正面／右側面）
接続端子
原稿左端
動かす方向
B5
A4
B4
●ハンドスキャナーの取り外しかた（☞28ページ）
（操作パネル）
メモリーランプ
記憶されている容量を表す
(☞134ページ)
電池ランプ
電池容量を表す
(☞28ページ)
動作中ランプ
動作状態を表す
(☞134ページ)
電池
動作中
メモリー
消去
2秒間押す
文字 写真
画質
A4 B4
読取幅
スタート/ストップ
●読み取りを開始または停止するとき押す
●読み取る原稿のサイズによって、切り替える（☞133ページ）
●読み取る原稿が文字か写真かによって、切り替える（☞132ページ）
●最後のページを消去するとき2秒間押す(☞140ページ)

準備① 組み立てる

インクフィルムを取り付ける

1　操作パネルを開ける

2　インクフィルムを取り付ける

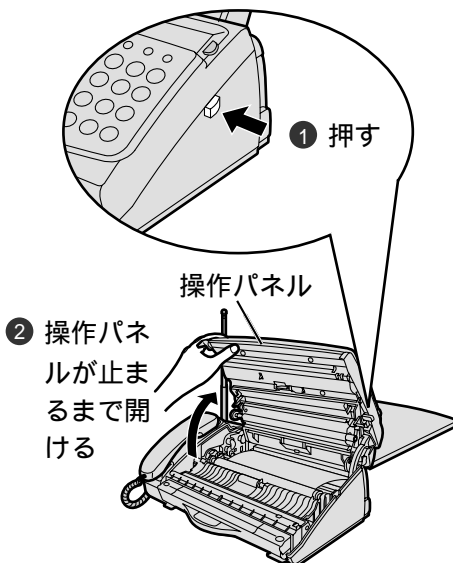
❶ 青色ギアが手前左へくるようにする

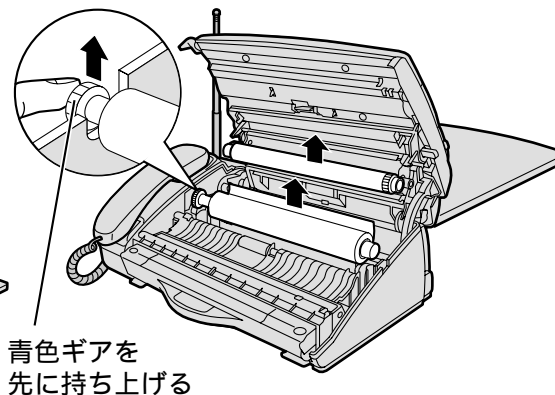
❷ **青色軸を手前右側の穴に差し込む**

❸ **青色ギアを手前左側の溝に取り付ける**

インクフィルムを交換する

インクフィルムは、別売品の品番：KX-FAN141をお買い求めください。

- KX-FAN140は本機にはお使いいただけません。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- 別売品以外のインクフィルムを使うと、記録品質への悪影響や動作上の不具合、製品の故障の原因となります。

1　操作パネルを開ける

2　使用済みのインクフィルムと軸を取り出す

青色ギアを先に持ち上げる

3　新しいインクフィルムを取り付ける

➡ 上記手順2～3を参照

■インクフィルム残量表示を設定しているとき（☞238ページ）

操作パネルを閉めて

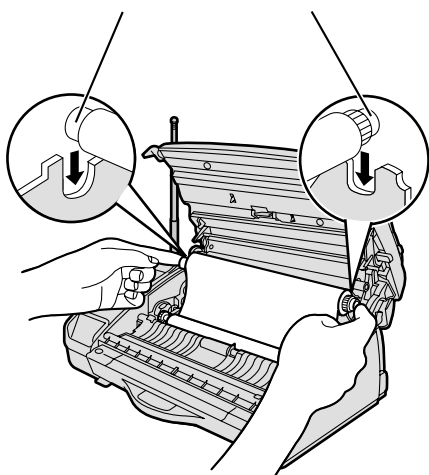
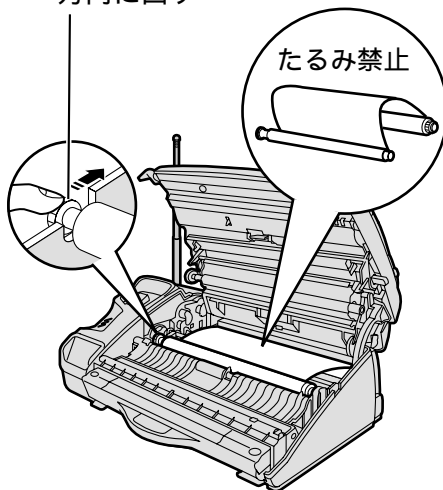
インクフィルム交 換 しましたか はい=＊ いいえ=#

が表示されたら、

⊛ を押す

➡インクフィルムの残量が「インク残 」になる

3 たるみを取り除き、操作パネルを閉める

❹ 白色軸を奥の左右の溝に取り付ける

❶ 青色ギアを矢印方向に回す

❷ 両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める

お知らせ

- **本機に付属のインクフィルムは、お試し用で長さ約10m（A4サイズで約30枚プリント可能）です。**
  コピーやファクス受信の場合、数行の印字でも１回に約33cmのインクフィルムを使用します。

お知らせ

- 別売品のインクフィルムは、長さ約50m（A4サイズで約150枚プリント可能）です。
- 別売品のインクフィルムを使うときのみ、インクフィルム残量のめやすを表示します。
  表示させるには、設定が必要です。（☞238ページ）
  付属のお試し用インクフィルム（約10m）はインクフィルムの長さが短いため、正しく表示されません。

インクフィルムの廃棄について

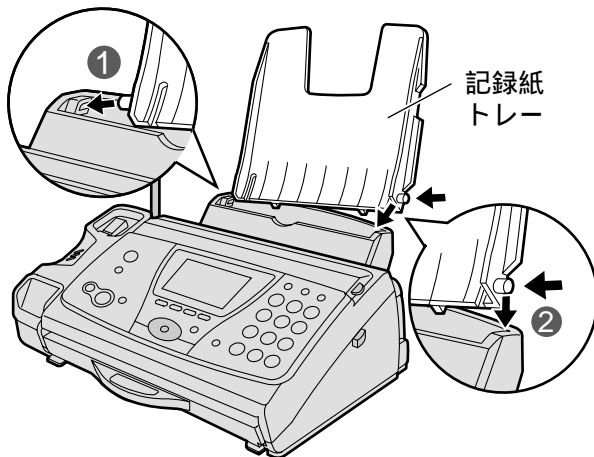
- **廃棄の際には、はさみで切るなどして、情報の保護にお気をつけください。**
  インクフィルムには、プリントした内容が白抜きで残ります。
- **インクフィルムは使い捨てです。ご使用済みのインクフィルムは「プラスチック製品」として地域条例に基づいて廃棄してください。**

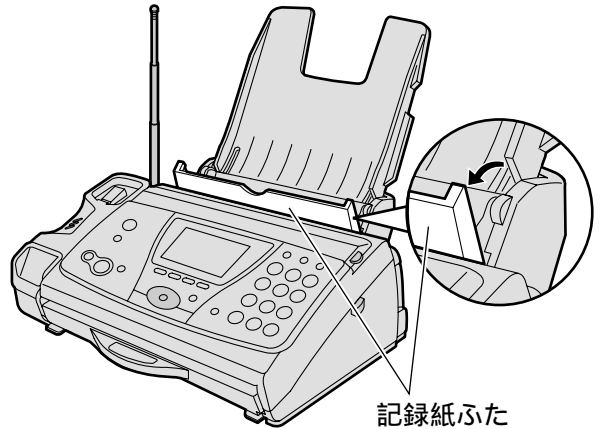
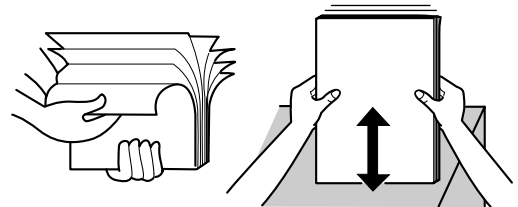
準備① 組み立てる

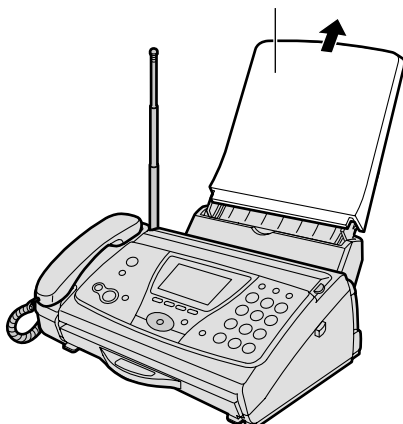
記録紙をセットする

記録紙トレーに、**A4サイズ**の**普通紙**をセットしてください。
セットできる枚数は**最大30枚**です。

1 記録紙トレーを取り付ける

❶ **記録紙トレーの左側の凸部を穴へ入れる**
❷ **記録紙トレーの右側を押しながら右側の凸部を穴に入れる**

2 記録紙をセットする

❶ **記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開ける**

❷ **記録紙（A4普通紙）をさばき、まっすぐにそろえる**

記録紙カバーを外すときは

記録紙カバーを上へスライドして矢印方向に引き抜く

使用する記録紙（普通紙）について

- 記録紙はA4サイズのコピー用紙（64～75g/m²）をご利用ください。**（サイズや種類の異なる記録紙は使用できません。）**
- 文字かすれなど記録品質への悪影響や、動作上の不具合などを防止するために、下記の別売品の記録紙をおすすめします。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

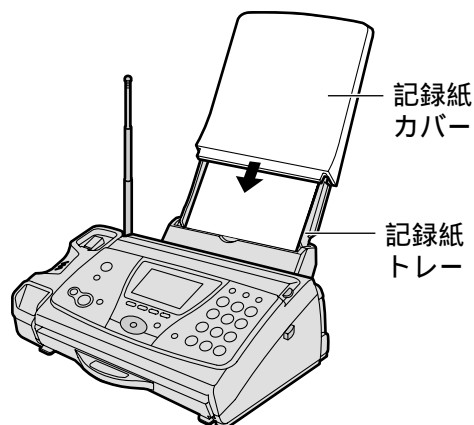
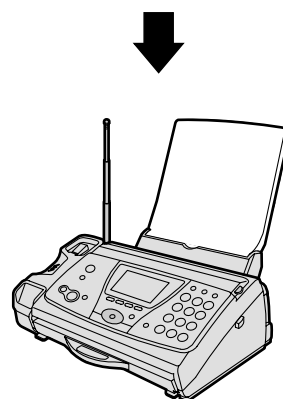
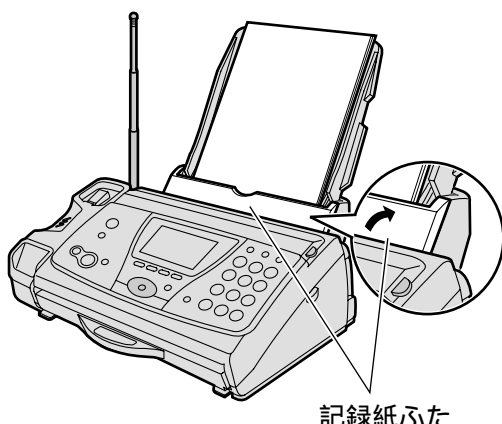
[別売品]
品　名：普通紙ファクス用記録紙
サイズ：A4カット紙・1包(250枚入り)
品　番：KX-FAN150A4

❸ 記録紙をセットする(最大30枚まで)

●記録紙が残っているときは、すべて取り除いてから、入れ直してください。

❹ 記録紙ふたを元に戻す

3 記録紙カバーを取り付ける

記録紙カバーを記録紙トレーに上からスライドして取り付ける

紙づまりを防止するために

- **記録紙をセットする際は、記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開けてください。**
  ➡閉めたままセットすると、紙づまりの原因になります。
- 記録紙カバーを外したままにしないでください。
  ➡ほこりが付き、紙づまりなどの原因になります。
- 下記のような記録紙は使わないでください。
  - ・破れているもの
  - ・広告などの裏面
  - ・折り目、しわのあるもの
  - ・カールして（丸く反って）いるもの
  - ・本機で一度片面プリントしたもの
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙をすべて取り出し、追加する記録紙と合わせてさばいたあと、まっすぐそろえてセットしてください。
- プリント中は、記録紙を追加しないでください。
- 厚さの異なる記録紙を同時にセットしないでください。

記録紙についてのお願い

- **本機でプリントした記録紙の印字面を下にして、上から文字を書かないでください。**
  ➡ 印字面のインクが下のテーブルや紙に写ります。
- **本機では記録紙の両面にプリントしないでください。**
  ➡ 印刷する部分にインクが付着し、汚れの原因になります。
- 本機でプリントした記録紙を、裏紙として、他のコピー機やプリンターで使わないでください。
  ➡他の機器の故障や紙づまりの原因になります。

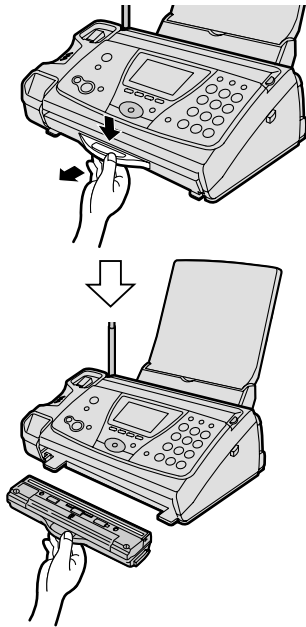
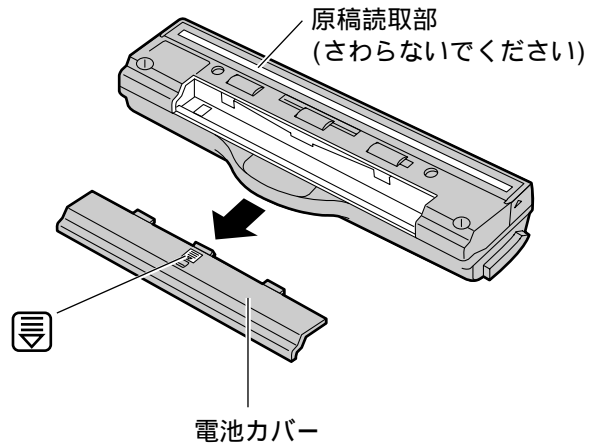
お知らせ

- 「記録紙づまり　U12 / 操作パネルを開けて / 紙を取り除いてください」が表示されたときは、詰まった記録紙を取り除いてください。
  (詳しくは、☞260ページ)

準備① 組み立てる

ハンドスキャナーの電池を接続する

下記の手順でハンドスキャナーを取り外し、電池パックを入れて親機の電源を入れたあと、**必ず10時間以上充電してください。（充電しないとお使いになれません。）**
また、ハンドスキャナーの電池は、停電時に電話をかけたり受けたりするときの電源としても使いますので（☞257ページ）、ハンドスキャナーを使わないときは、必ず親機に接続しておいてください。

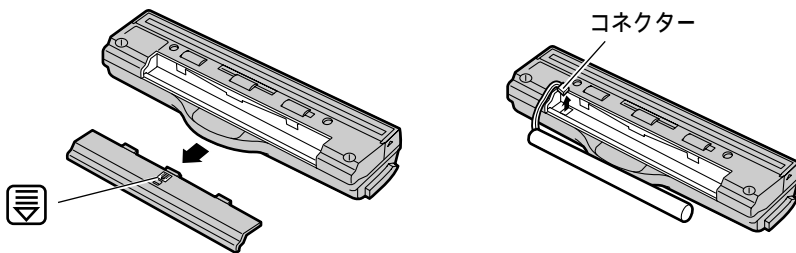
1 ハンドスキャナーの取っ手を下に押しながら引き出す

2 電池カバーの 部分を少し強めに押しながら手前にずらして外す

電池パックの交換

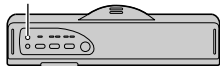
電池パックは消耗品です。約10時間充電しても操作数分後に電池ランプが点滅したら、新しいものと交換してください。

1 電池カバーの 部分を少し強めに押しながら手前にずらして外す

2 古い電池パックを外す

3 新しい電池パックを入れ、親機に差し込む

（必ず10時間以上充電してください）
➡ 上記の手順3、4を参照

電池ランプ表示と電池容量のめやす

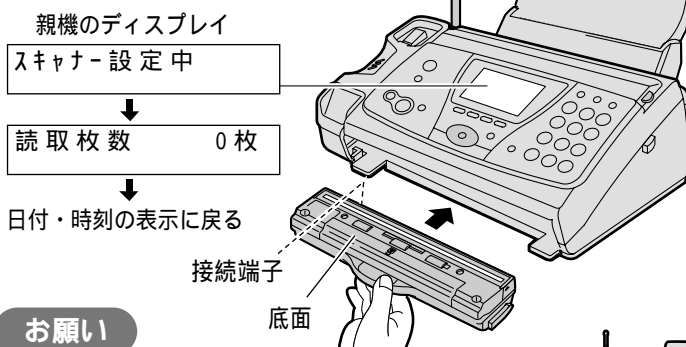
電池ランプ

電池ランプ表示	警告音	電池容量と使用時間
赤色点灯	鳴らない	**ハンドスキャナーを使うとき** ・ハンドスキャナーを連続使用するとき……約100分※ ・親機から外したまま使用しないとき……約3時間※
赤色点滅	約10秒ごとに「ピッ」と鳴る	**電池がなくなりかけています。** ➡親機に接続して充電してください。 ● この状態で使うと、読み取りが黒っぽくなってきます。
● 消灯	鳴らない	**電池が切れています。** ➡すぐに親機に接続して充電してください。

※ 10時間以上充電した状態で、使用環境温度が20℃のとき

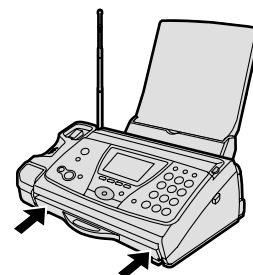
3 電池パックを入れ、電池カバーを取り付ける

(電池パックのビニールカバーは、はがさないでください)

4 底面を上にして、「ガチャ」と音がするまで差し込む

● 約10時間でハンドスキャナーの電池が充電されます。

お願い

- ハンドスキャナーの両端を押して、奥まで入っていることをご確認ください。
- ｽｷｬﾅｰ設定中 の表示が出たら、ハンドスキャナーや電源コードを抜き差ししないでください。

お願い

●必ず指定の電池パック（別売品／品番：**KX-FAN38**、仕様：ニカド電池、DC 3.6 V、600 mAh）をお使いください。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

Ni-Cd

- この製品には、ニカド電池を使用しています。
- ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニカド電池パックをご購入いただいた販売店
  - (社）電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

  （社）電池工業会ホームページ　http://www.baj.or.jp/
- リサイクル時のお願い
  - 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

お知らせ

●**次のような場合に電池がなくなると、ハンドスキャナーに記憶していた内容はすべて消えます。**
- ハンドスキャナーを親機から外しておいたとき
- 停電中や本機の電源コードを抜いていたとき

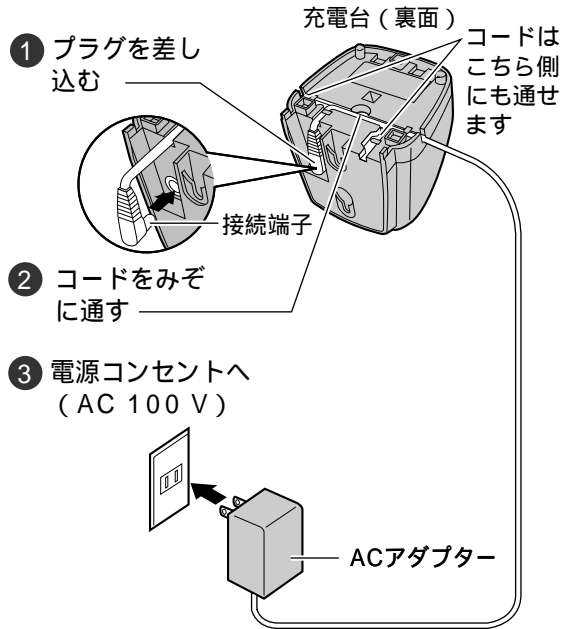
●本機の電源コードを長時間抜いておくときは、ハンドスキャナーに記憶している内容をプリントしてから電池パックのコネクターも抜いてください。（電池パックの消耗を防ぐことができます。）

●**停電が長く続くと、ハンドスキャナーの電池がなくなりかけ、「ピッ」という警告音が鳴り続けます。（☞左記）気になる場合は、電池パックのコネクターを抜いてください。警告音が止まりますが、ハンドスキャナーに記憶していた内容はすべて消えます。また、停電時の通話（親機のみ）もできなくなります。**

準備① 組み立てる

子機の電池を充電する

充電台を接続して電池パックを入れ、必ず10時間以上充電してください。(充電しないとお使いになれません。)

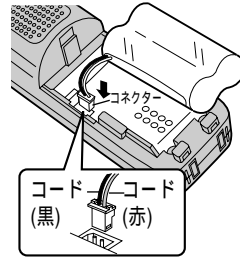
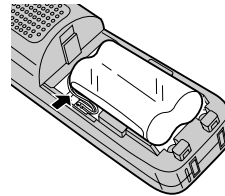
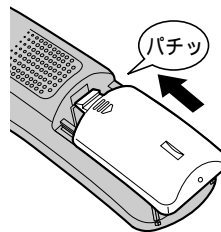
1 付属のACアダプター（子機充電台用）を充電台に接続する

お願い

●付属のACアダプター（極性統一形プラグ）をご使用ください。

お知らせ

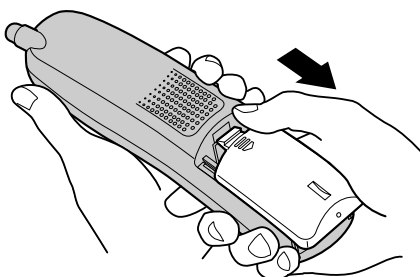
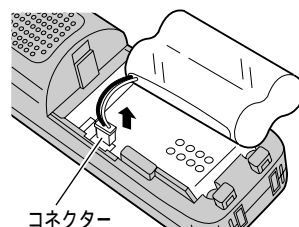
●充電台は壁（柱）に掛けることもできます。(☞22ページ)

2 電池パックを入れる

（ビニールカバーは、はがさないでください）

❶ コネクターを差し込む
「ピッ」と鳴ったあと奥まで確実に差し込む
（差し込みが不十分なときは充電できないことがあります。）

❷ 電池パックを入れる
コードをはさみ込まないように内側に寄せる

❸ 電池カバーを閉める
コードをはさみ込まないように閉める

電池パックの交換

電池パックは消耗品です。約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。

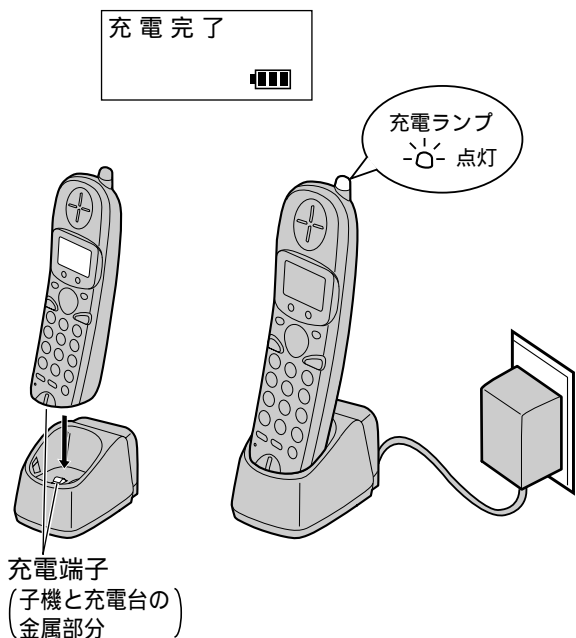
1 電池カバーを開ける

2 古い電池パックを外す

3 新しい電池パックを入れて充電する

（必ず10時間以上充電してください。）

➡ 上記の手順2、3を参照

3 充電台へ置いて充電する

➡ 充電ランプがアプリコット（赤色）で点灯します。

➡ 充電が終わると、充電ランプが消灯し、ディスプレイに下記が表示されます。

お知らせ

- 子機と充電台の充電端子が当たらないと、充電できません。
- 充電が終わったあと、置いたままにもできます。（充電ランプは消灯したままです。）

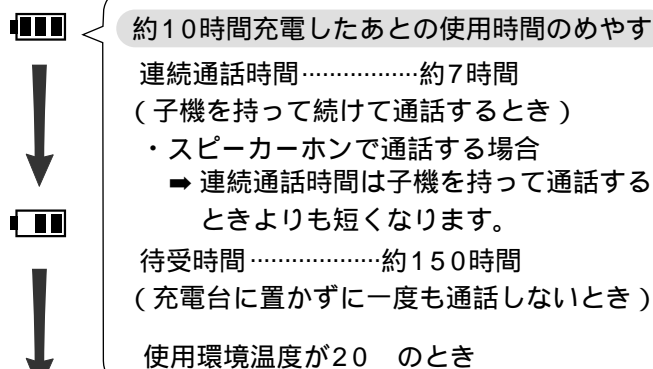
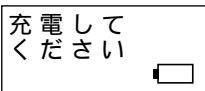
液晶ディスプレイの電池残量表示の見かた

約10時間充電したあとの使用時間のめやす

- **連続通話時間………………約7時間**
  （子機を持って続けて通話するとき）
  - **スピーカーホンで通話する場合**
    ➡ 連続通話時間は子機を持って通話するときよりも短くなります。
- **待受時間…………………約150時間**
  （充電台に置かずに一度も通話しないとき）

※使用環境温度が20°Cのとき

すぐに充電してください。

待受時	通話中
●**「充電してください」が表示される** 充電して ください	●**4秒ごとに「ピッ」と警告音が鳴る** （点滅）

お知らせ

- **1週間以上子機を使用しないときは、電池パックの性能維持および電池の消耗を防ぐため、子機から外してください。**
  ➡再び電池パックを入れたときは、電池残量表示が ▯ になります。充電してお使いください。（充電のしかた☞左記）

お願い

- 必ず指定の電池パック（別売品／品番：**KX-FAN37**、仕様：ニカド電池、DC 2.4 V、600 mAh ）をお使いください。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

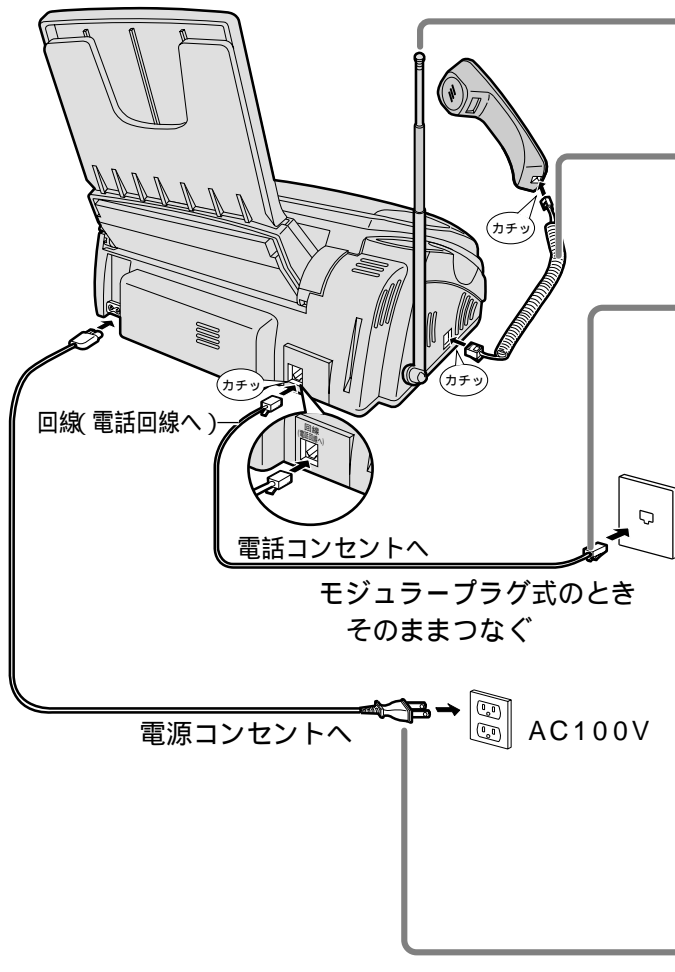
Ni-Cd

- この製品には、ニカド電池を使用しています。
- ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニカド電池パックをご購入いただいた販売店
  - （社）電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

  （社）電池工業会ホームページ　http://www.baj.or.jp/
- リサイクル時のお願い
  - 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

準備② 親機を接続する

親機を電源コード、電話回線に接続する

■モジュラープラグ式のとき
● そのままつなぐ

1　アンテナを立てて、伸ばす

2　受話器コードをつなぐ
「カチッ」と音がするまで差し込む

3　電話機コード（付属品）をつなぐ

■ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき
(☞142ページ)
- 本機の設定は必要ありません。ただし、キャッチホン・ディスプレイを使うときは、設定が必要です。

■NTTのISDN回線に接続するとき
(☞34ページ)

■ホームテレホンに接続するとき
(☞36ページ)

■電話機を並列接続するとき
(☞36ページ)

●**NTTのピンク電話の回線には接続できません。**

4　電源コードをつなぐ

電源が入ると・・・　(以下の設定が自動的に始まります。)

電話回線種別（ダイヤル／プッシュ）を自動設定する

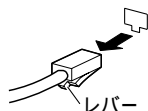
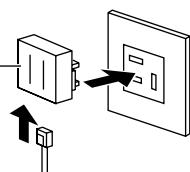
```
回線種別ﾁｪｯｸ中
```

● ストップ などを押さない。(正しく設定できません。)

```
 2月 1日  20:33
用件録音     00件
```

(日付・時刻を正しく入れ直すには　☞44ページ)

●外しかた

レバーをおさえながら引き抜く

■3ピンプラグ式のとき

■直接配線方式のとき

工事が必要
(工事には資格が必要)

こんなときは

●次々に画面が切り替わるときは、

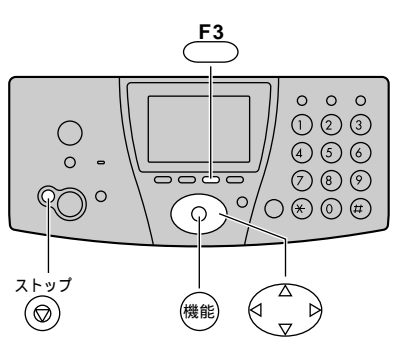
親機バックライトは カラフルな7色！！	→ ・・・	➡	電話機コードを接続し、電源コードを抜き差しすると、自動設定を開始します。

（電話機コードを接続せずに放置すると、約22分後にデモモードとなります。）

● 回線種別が 設定できませんでした 手動設定してください **が表示されたら、** ➡ **手動で回線種別を設定してください。**（☞34ページ）

● 電話機コードを 接続してください **と表示されたときは、** ➡ 接続すると、自動設定を開始します。（☞32ページ）

●停電したときや電源コードが外れたとき ➡ 電源が入ると、電話回線種別の自動設定を開始します。電源を入れても電話をかけられないときは、手動で回線種別を設定してください。（☞34ページ）

●NTTの電話回線（ダイヤル／プッシュ）を変更したとき ➡
- 電源コードを抜き、もう一度つないでください。回線種別の自動設定を開始します。
- 手動で回線種別を設定しているときは、設定を変更してください。（☞34ページ）

準備② 親機を接続する

手動で電話の回線種別を設定するとき

親機のディスプレイに 「回線種別が 設定できませんでした 手動設定してください」 が表示されたときや、電話がかからないときは、

手動で回線種別を設定してください。

回線種別を設定する

F3
ストップ
機能

1 機能 **押す**

機能登録モード

2 **下記の表示になるまで** **押す**

♦最初の設定
♦呼出音とベル回数
決定は[F3]を押す

6 登録 F3 **押す**

■「プッシュ」「20」「10」のいずれかを選んだとき

登録しました

↓

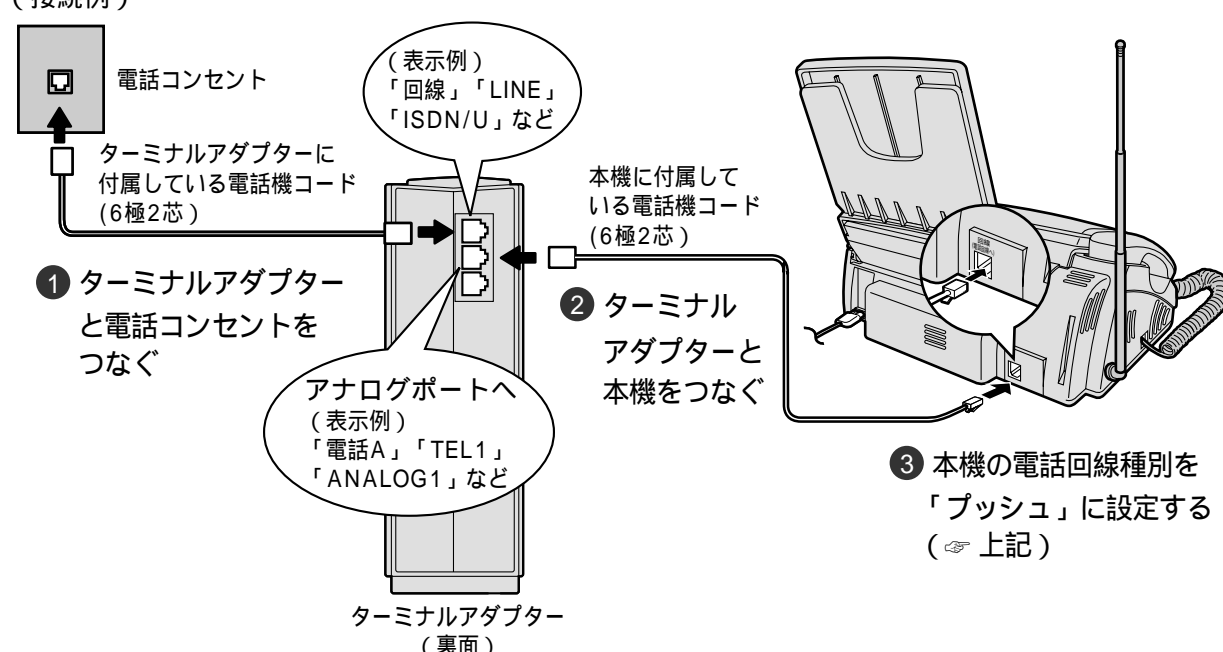
（手順5の設定を表示する）

■「自動」を選んだとき

➡ 回線種別自動設定が始まる

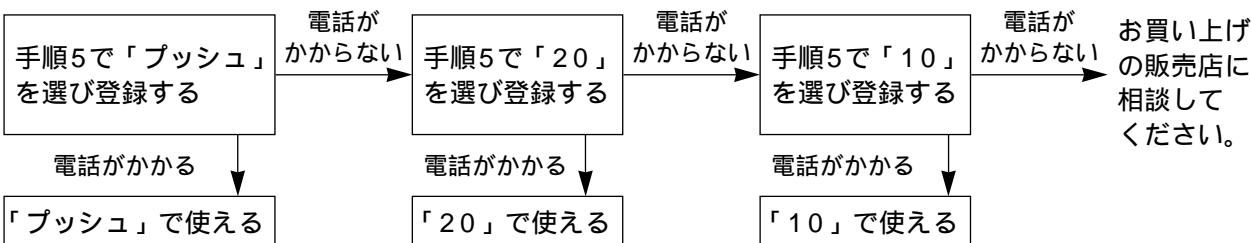
7 「プッシュ」「20」「10」のいずれかを選んだときは ストップ **押す**

（例）

2月　1日　20:33
用件録音　　　00件

日付・時刻の表示に戻る

NTTのISDN回線に接続するとき

本機をNTTのISDN回線へ変更するときは、ターミナルアダプター（市販品）が必要です。

ターミナルアダプターへの接続のしかた

下記の電話サービスをご利用になるには、ターミナルアダプターの設定が必要です。

ターミナルアダプターの設定方法は、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。ただしターミナルアダプターによっては、下記の機能に対応していないものもあります。

- ナンバー・ディスプレイ
- モデムダイヤルイン
- キャッチホン
- i・ナンバー
- 用件転送
- 通話時間の表示

お知らせ

- i・ナンバーやダイヤルインを利用するときは、本機を主番号（電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号）に設定したアナログポートに接続してください。（おたっくす情報サービスは、主番号で登録されます。）
  主番号以外（あとから追加した電話番号）では、おたっくすEメール・ゆめカラ着メロは、利用できません。
- 電話をかけたり、受けたりできないときは、下記のターミナルアダプターのスイッチをご確認ください。
  （ターミナルアダプターによっては、スイッチが無いものもあります。詳しくはターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。）
  ・リバーススイッチ（極性を切り替えるスイッチ）　　・DSUを切り離すスイッチ

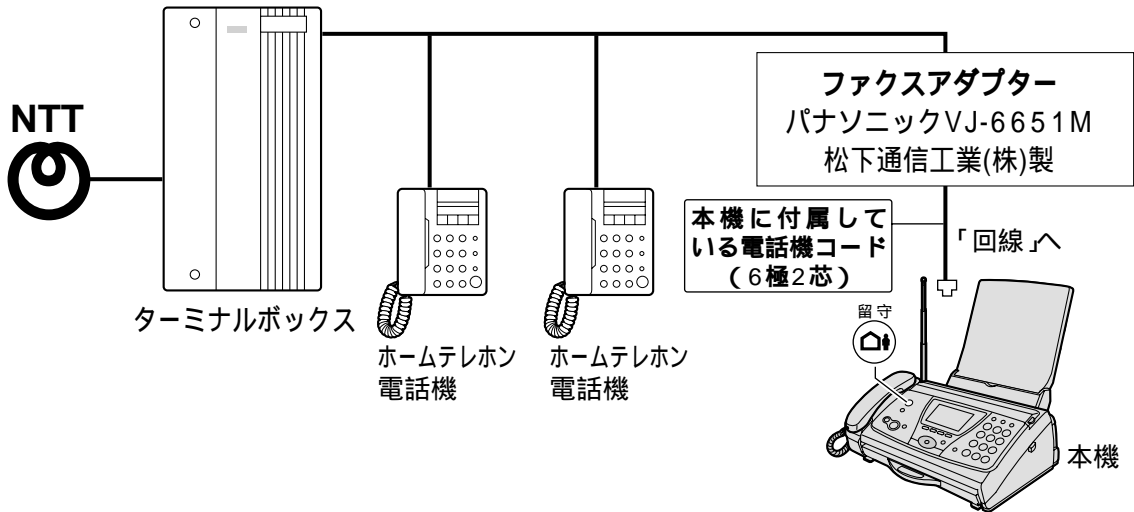
準備② 親機を接続する

ホームテレホンに接続するとき

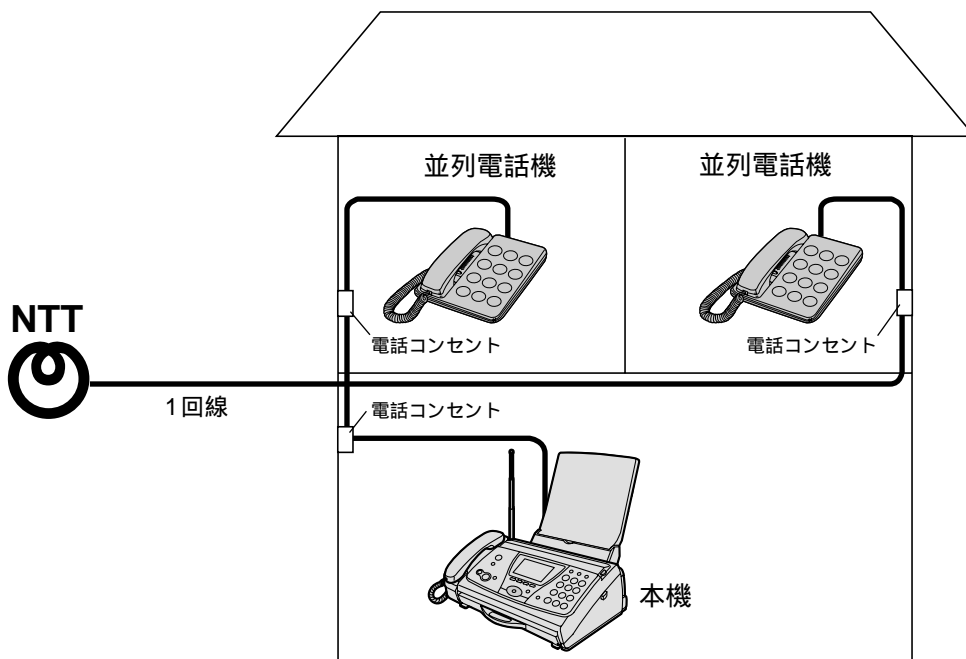
本機は、松下通信工業(株)製の**パナソニック ホームテレホンシステム108・208およびシステムホームテレホンに接続できます。**（コードレスタイプや、その他のホームテレホンには接続できません。）

●接続には、松下通信工業(株)製のファクスアダプター（パナソニックVJ-6651M）および配線工事が必要です。販売店にご相談ください。（工事には資格が必要です。）

ファクスアダプターによる接続

ターミナルボックスとファクスアダプターの取扱説明書をよくお読みのうえ、接続してください。

●**ホームテレホン電話機で電話を受けたいときは、在宅時の受けかたを「電話優先」**（☞106ページ）**にし、留守 を消灯させておいてください。**
上記以外に設定していた場合、電話がかかってきたときに本機が自動的に応答し、ホームテレホン電話機の呼出音は止まります。

電話機を並列接続するとき

並列接続とは、1つの電話回線に複数台の電話機を接続することです。

並列接続例

ナンバー・ディスプレイサービスやモデムダイヤルインサービスを利用しているときは、電話機を並列接続すると、**誤動作の原因**になります。

ホームテレホン電話機で受けたファクスを本機で受信するには

ホームテレホン電話機でファクス（「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないとき）を受けても、本機へ内線転送すると受信できます。ホームテレホン電話機で、下記の操作を行ってください。

1. （保留）ボタンを押す
2. 2秒以内に、ファクスアダプターで設定した内線番号を押す
3. 完了音「ピッピッピッ」が聞こえたら、受話器を静かに戻す
➡ 本機がファクス受信を開始する

●具体的な操作は、ホームテレホンの取扱説明書をお読みください。

ホームテレホンでの制限事項	• ホームテレホンシステム108などの電話回線が1回線タイプをご利用の場合は、本機使用中、ホームテレホン電話機は内線機能しか使えません。 • 本機とホームテレホン電話機間の内線通話、およびドアホン間の対応はできません。 • 本機とホームテレホン電話機間では、通話の転送はできません。

お願い

●**本機の以下の機能は利用できません。各機能を利用する設定になっていたら、設定を解除してください。**
（ナンバー・ディスプレイ（☞144ページ）　モデムダイヤルイン（☞166ページ）
おたっくすEメール、ゆめカラ着メロ（☞174ページ））

並列電話機で受けたファクスを本機で受信するには

並列電話機でファクス（「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないとき）を受けても、リモート受信を利用すると本機で受信できます。受話器を取って20秒以内に、下記の操作を行ってください。

1. ダイヤル回線の場合は、トーン信号（ピッポッパッ）に切り替える
2. 並列電話機で （＊）（9） を押す
└ リモート受信番号（この番号は変更できます☞236ページ「並列電話機でファクスを受けるリモート受信番号を変える」）
3. 受話器を静かに戻す
➡ 本機がファクス受信を開始する

●ダイヤル回線の場合のトーン信号への切り替えかたは、接続した電話機の取扱説明書をお読みください。
トーン信号（ピッポッパッ）が出せない電話機ではリモート受信できません。
●ファクス使用中は、並列電話機の受話器を持ち上げないでください。（正常な送受信ができません。）

並列接続での制限事項	• コードレスタイプの電話機を接続すると、子機が使えなくなる場合があります。 • ホームテレホンやビジネスホンを接続すると、リモート受信できないことがあります。 • 本機で保留にすると、並列電話機で本機の保留状態は解除できません。 • 並列電話機から親機や子機への通話の転送はできません。

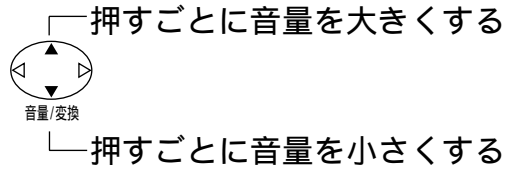
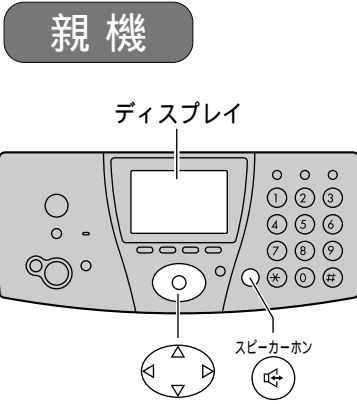
お願い

●**並列電話機で電話に出たとき、本機の応答メッセージが聞こえたら**
本機の設定が「ファクス優先」「ファクス／留守電」「留守電専用」（☞105ページ）の場合、応答メッセージが止まりません。応答メッセージを止めるには、並列の電話を切らずに、本機の受話器をいったん取って戻してください。

準備③ 初期設定をする

音量を調節するとき

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の大きさを変えることができます。

親 機

調節できるもの	調節できるとき	調節範囲
呼出音量	電話をかけていないとき	3段階、呼出音「切」
受話音量	通話中	2段階
スピーカー音量	スピーカーホン を押したとき	8段階、「切」
	留守番電話の再生中	

●呼出音を「切」にするには

ディスプレイに下記の表示が出て「ピピッ」と鳴るまで、音量/変換 （子機は 音量/変換 ）を押し続ける。

親機の表示

⬇

呼 出 音 [切]

● この画面と日付・時刻の画面が交互に表示される

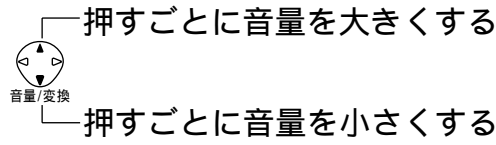
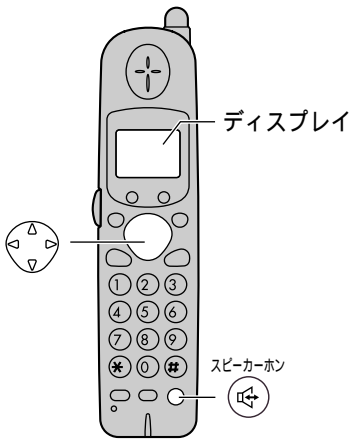
子機の表示

⬇

子 機 1

呼 出 音 切

子機

音量/変換
押すごとに音量を大きくする
押すごとに音量を小さくする

調節できるもの	調節できるとき	調節範囲
呼出音量	電話をかけていないとき	3段階、呼出音「切」
受話音量	通話中	3段階
スピーカー音量	スピーカーホン を押したとき	2段階

お知らせ

●「切」にしていても、内線からの呼び出しは、最小の呼出音量で鳴ります。

●**「切」を解除するには ➡** 音量/変換 （子機は 音量/変換 ）を押す

準備③ 初期設定をする

呼出音を変更するとき

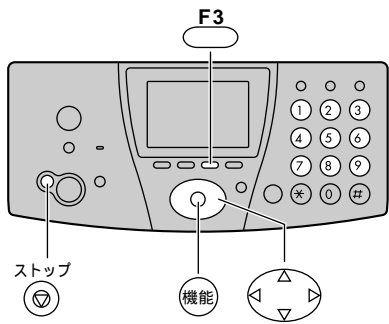
外から電話がかかってきたときの呼出音を、親機と子機でそれぞれ設定できます。
(内線からの呼出音は、変更できません。)

●親機は、次の16種類の中から選べます。

(お買い上げ時の設定：ベル「1」)

ベル	ダイヤルボタン ①～⑦	(それぞれ異なるベルが鳴ります)
メロディ	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲
	⑤	毎日がスペシャル(作曲：竹内まりや)
	⑥～⑨	ゆめカラ着メロを利用して本機にダウンロードした着信メロディ(☞216ページ)を選べます。

JASRAC 許諾番号 T-01B0042

親機

1 機能 **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

2 **下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

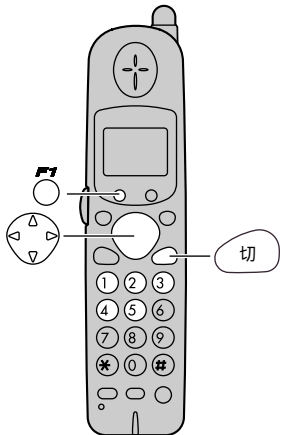
♦呼出音とﾍﾞﾙ回数
♦電話帳の設定
決定は[F3]を押す

6 呼出音の **番号を入力する**
(ベル ：1～7
メロディ：1～9)

(例：メロディ「2」(ボレロ)のとき)

ﾒﾛﾃﾞｨ=2
ボレロ
[1-9]を押す

↓
(タイトルを表示し、選んだベルやメロディが流れる)

7 登録 F3 **押す**

登録しました

↓
(手順4の設定を表示する)

子機

1 機能 F1 **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

2 **下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

ｵﾌﾌｯｸ応答
呼出音設定
ｷｰ確認音

6 決定 F1 **押す**

■「ベル」を選んだとき

ﾍﾞﾙ=1
[1-5]を押す

■「メロディ」を選んだとき

ﾒﾛﾃﾞｨ=1
ﾗﾃﾞﾂｷｰ行進曲
[1-4]を押す

●**子機は、次の9種類の中から選べます。**メロディは、単音で再生します。
ゆめカラ着メロは利用できません。

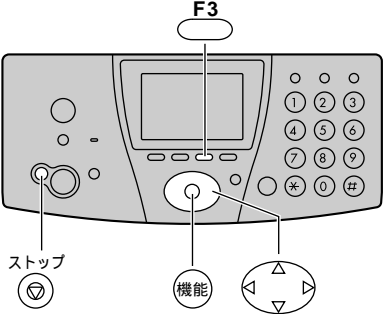
（お買い上げ時の設定：ベル「1」）

ベル	ダイヤルボタン ①～⑤	（それぞれ異なるベルが鳴ります）
メロディ	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー（前奏部分はありません）
	④	別れの曲

© M-ZoNE

お知らせ

●**途中で設定をやめるとき**

➡ ストップ（子機は 切 ）押す

準備③ 初期設定をする

液晶ディスプレイの色（バックライト色）を変更するとき

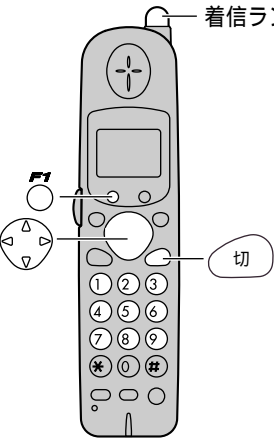
液晶ディスプレイの色（バックライト色）を設定できます。（親機のみ）
（お買い上げ時の設定：**「自動」**）

F3
ストップ
機能

1 機能 **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

2 **下記の表示になるまで** **押す**

♦その他の設定
♦すべての機能を表示
　決定は[F3]を押す

5 **を押して色を選ぶ**
（押すごとに切り替わる）

ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ＝ｽｶｲﾌﾞﾙｰ
　選択は[◀▶]を押す

スカイブルー ← 自動 ← アプリコット
↓　　　　　　　　　　　↑
マスカット　　　　　　グレープ
↓　　　　　　　　　　　↑
ナチュラル → ブルームーン → レモンライム

着信ランプの色を変更するとき

電話がかかってきたときの子機着信ランプの色を設定できます。（子機のみ）
（お買い上げ時の設定：**「スカイブルー」**）

「自動」では、通常はスカイブルーになり、操作内容によって、色が変わります。

留守番電話	：レモンライム	Eメールの送受信	：マスカット
ファクスの送受信	：ブルームーン	エラー発生時	：アプリコット

「自動」以外の色（7色から選ぶ）にすると、選ばれている色に固定されます。
操作内容によって色は変わりません。

3 決定 F3 **押す**

保留メロディ＝4
別れの曲
[1－4]を押す

4 下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

バックライト＝自動
選択は[◀▶]を押す

6 登録 F3 **押す**

登録しました

↓
（手順5の設定を表示する）

7 ストップ **押す**

（例）

2月　1日　15:45
用件録音　　00件

日付・時刻の表示に戻る

お知らせ

- **途中で設定をやめるとき**
  ➡ ストップ 押す
- 色の名称はバックライト選択時のめやすであり、本体のバックライトからイメージした愛称を採用しています。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用すると、電話帳に登録したグループごとに着信時のバックライト色を変えることができます。
  (☞156ページ)

ダイヤルボタン	着信ランプ色	ダイヤルボタン	着信ランプ色	ダイヤルボタン	着信ランプ色
①	スカイブルー	④	ブルームーン	⑦	アプリコット
②	マスカット	⑤	レモンライム	⑧	レインボー（7色が順次かわるがわる点灯する）
③	ナチュラル	⑥	グレープ	⑨	点灯しない

4 **着信ランプの色を番号で選ぶ**
（1～9）

（例：「2」（マスカット）のとき）

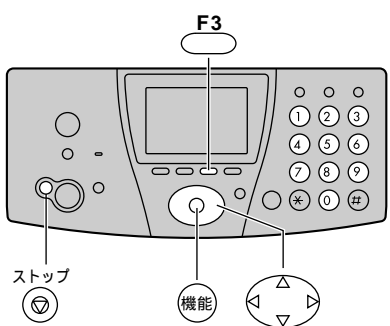
ランプ＝2
マスカット
[1－9]を押す

5 登録 F1 **押す**

登録しました

↓
（手順4の設定を表示する）

6 切 **押す**

お知らせ

- **途中で設定をやめるとき**
  ➡ 切 押す
- 色の名称は着信ランプ選択時のめやすであり、着信ランプからイメージした愛称を採用しています。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用すると、電話帳に登録したグループごとに着信ランプ色を変えることができます。
  (☞158ページ)

準備③ 初期設定をする

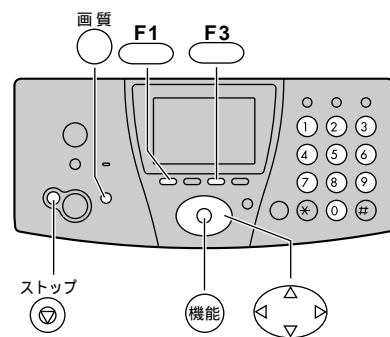
日付・時刻を登録する

お買い上げ時に日付・時刻は登録されています。ずれているときは、合わせてください。

1 機能 **押す**

機能登録モード

2 **下記の表示になるまで** **押す**

♦最初の設定
♦呼出音とベル回数
決定は[F3]を押す

5 **時刻（時・分）を入力する**
（24時間式）
(例：15時45分)
①⑤ ④⑤ 押す

日付時刻
2002年 02月 01日
15：45

6 登録 F3 **押す**

登録しました

（手順5の設定を表示する）

F3
ストップ
機能

あなたの電話番号を登録する

ファクスを送ると、相手が受けたファクス用紙に登録したあなたの電話番号が印字されます。

3 決定 F3 **押す**

4 年・月・日を入力する

(例：2002年2月1日)
②⓪⓪② ⓪② ⓪① 押す

日付時刻
2002年 01月 01日
00:00

カーソル
（入力できる位置を点滅で表す）

日付時刻
2002年 02月 01日
00:00

●**まちがえたとき**
➡ を押して、消したい文字にカーソルを合わせ、入れ直す

お知らせ

●**途中で登録をやめるとき**
➡ ストップ 押す

●時計は、1ヵ月に約60秒ずれることがあります。

7 ストップ **押す**

2月 1日 15:45
用件録音 00件

設定した日付・時刻を表示する

3 決定 F3 **押す**

(例)

日付時刻
2002年 02月 01日
15:45

4 下記の表示になるまで
押す

あなたの電話番号？
TEL=.............

カーソル

6 登録 F3 **押す**

登録しました

⬇

(登録した電話番号を表示する)

7 ストップ **押す**

(例)

2月 1日 15:45
用件録音 00件

日付・時刻の表示に戻る

相手に電話番号を知られたくないとき

●**「あなたの電話番号」**は登録しないでください。

●**登録済みのとき**
➡手順5で 消去 F1 を押して、番号を消す。

お知らせ

●**途中で登録をやめるとき**
➡ ストップ 押す

●電話番号を登録しないと、ファクス送信できない場合があります。(相手のファクスが電話番号を登録した特定の相手のみ受信するような設定をしていたときなど)

●**ナンバー・ディスプレイサービスで「非通知」にしていても**（☞144ページ）名前や電話番号を登録すると、相手が受けたファクス用紙にあなたの名前や電話番号が印字されます。
また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。

準備③ 初期設定をする

文字入力のしかた
(☞48～53ページ)

あなたの名前を登録する

あなたの名前（印字用）を登録すると、ファクス送信時に相手の受信用紙に印字されます。
あなたの名前（表示用）を登録すると、ファクス送・受信時に相手のディスプレイに表示されます。

印字用

F1 F3 ストップ 機能

1 機能 **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

2 下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

♦最初の設定
♦呼出音とﾍﾞﾙ回数
決定は[F3]を押す

5 **名前を入力する** （全角15文字／半角30文字まで）

(例：小野みか)

名前(印字用)?
小野みか
>_

●**まちがえたとき**
➡ 消去 F1 を押し、入れ直す

表示用

F1 F3 ストップ 機能

1 機能 **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

2 下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

♦最初の設定
♦呼出音とﾍﾞﾙ回数
決定は[F3]を押す

5 **名前を入力する**（半角16文字まで）

(例：ｵﾉﾐｶ)

名前(表示用)?
ｵﾉﾐｶ

●**ひらがな・漢字は入力できません。**
●**まちがえたとき**
➡ 消去 F1 を押し、入れ直す

相手に名前を知られたくないとき

- **「あなたの名前（印字用）」「あなたの名前（表示用）」**は登録しないでください。
- **登録済みのとき**
  ➡手順5で 消去 F1 を押して、名前を消す。

お知らせ

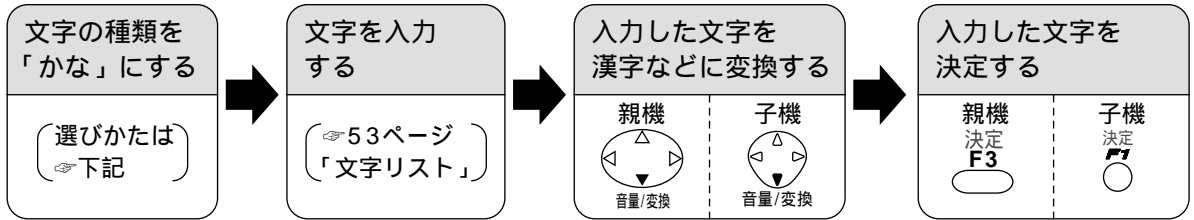
- **途中で登録をやめるとき**
  ➡ ストップ 押す
- **あなたの名前（表示用）について**
  ➡登録した名前は、**相手が当社のファクスを使用している場合に限り、相手のディスプレイに表示されます。**ただし、一部表示されないときもあります。
- **ナンバー・ディスプレイサービスで「非通知」にしていても**（☞144ページ）名前や電話番号を登録すると、相手が受けたファクス用紙にあなたの名前や電話番号が印字されます。
  また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。

文字入力のしかた

文字入力について

あなたの名前（登録のしかた☞46ページ）や、電話帳（登録のしかた☞72ページ）などに入力する文字を、「ひらがな・漢字」「カタカナ」「英字・記号」「数字」で入力できます。

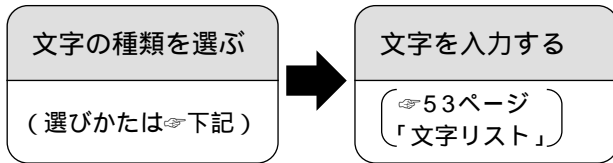
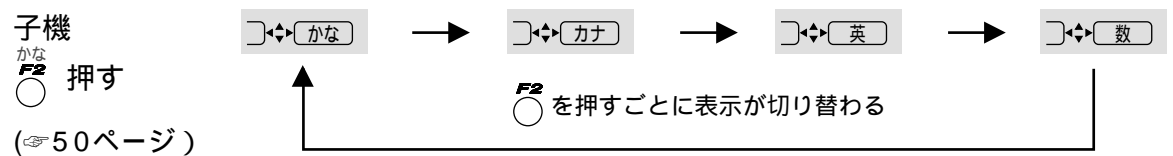
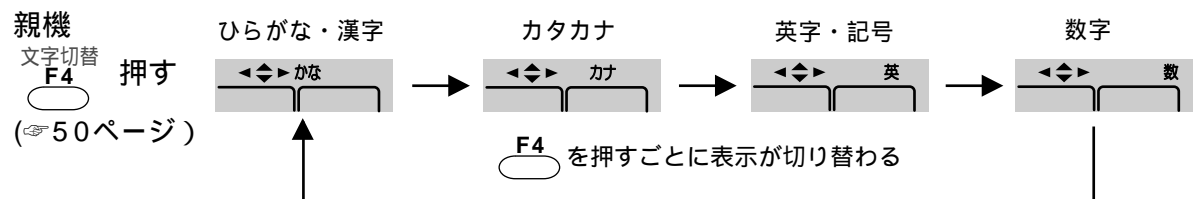
文字を入力するときの流れ

■「ひらがな」「漢字」「カタカナ」を入力するとき

●漢字、カタカナに変換できます。

■「カタカナ（半角）」「英字・記号」「数字」を入力するとき

文字の種類（入力モード）の選びかた

■親機
文字切替 F4 押す
(☞50ページ)

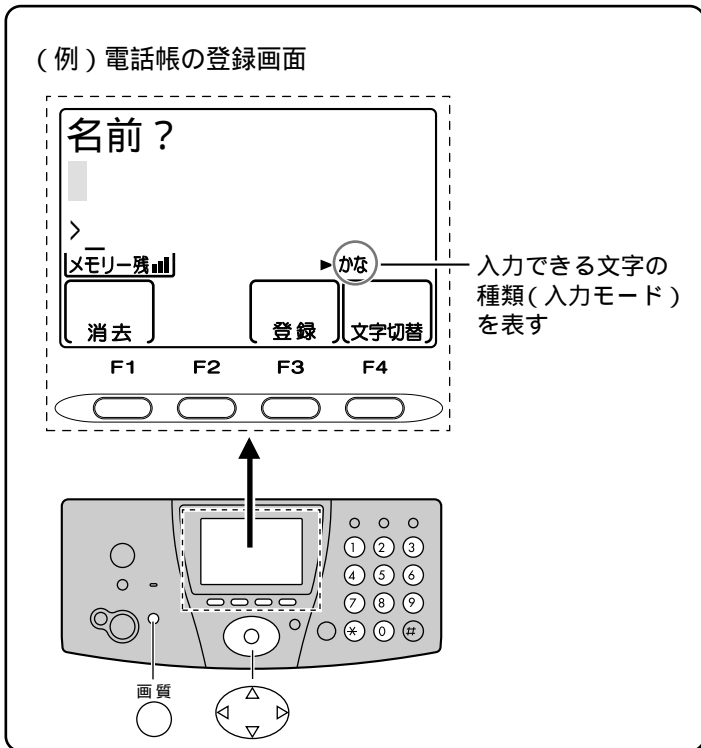
■子機
かな F2 押す
(☞50ページ)

入力できる文字種一覧表（機能別）

機能		参照ページ	漢字 全角	ひらがな 全角	カタカナ 全角	カタカナ 半角	英字・記号 半角	数字 半角	最大入力文字数
あなたの名前（印字用）		46	○	○	○	○	○	○	全角 15 文字（半角 30 文字）
あなたの名前（表示用）		46	／	／	／	○	○	○	半角 16 文字
電話帳	名前	72	○	○	○	○	○	○	全角 6 文字（半角 12 文字）
電話帳	フリガナ	72	／	／	／	○	○	○	半角 12 文字
おたっくすEメール	アドレス帳の名前	188	○	○	○	○	○	○	全角 6 文字（半角 12 文字）
おたっくすEメール	アドレス帳のフリガナ	188	／	／	／	○	○	○	半角 12 文字
おたっくすEメール	アドレス	188	／	／	／	／	○	○	半角 60 文字
おたっくすEメール	ドメイン名	196	／	／	／	／	○	○	半角 30 文字
おたっくすEメール	定型文	198	○	○	○	○	○	○	全角 20 文字（半角 40 文字）
おたっくすEメール	送信時のアドレス	182〜187	／	／	／	／	○	○	半角129文字（アドレス1〜5の合計）
おたっくすEメール	タイトル	182〜187	○	○	○	○	○	○	全角 16 文字（半角 32 文字）
おたっくすEメール	メッセージ	182〜187	○	○	○	○	○	○	全角100文字（半角200文字）

●親機の入力画面上では、ひらがなは半角表示になります。半角のひらがなは入力できません。
●最大入力文字数には、スペースも1文字分として含みます。

文字入力中のボタンのはたらきについて

…カーソル _ …アンダーライン	文字入力中の画面に表示される

■ **親機**

0～9 ＊ ：文字を入力する

：を**左に移動する**

：を**右に移動する**

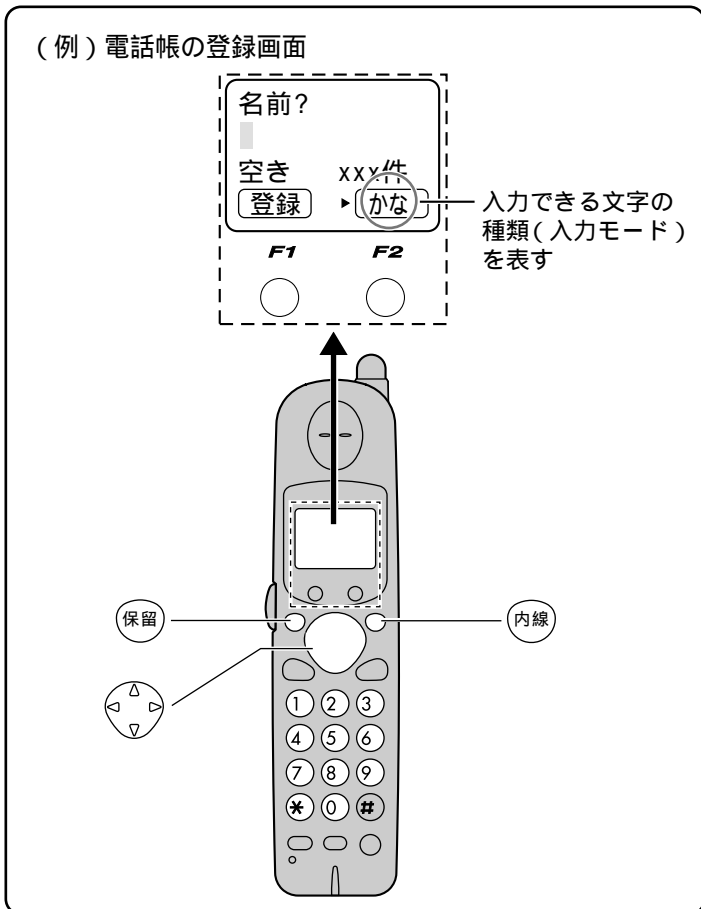
画質 ：**スペース（空白）を挿入する**

F1 ：● **上の文字を消去する**
● 以降に文字がないときは、**一つ前の文字を消去する**

音量/変換 ：**漢字などに変換する**

F3 ：**文字を決定／登録する**

F4 ：**入力モード**を切り替える

■ **子機**

0～9 ＊ ：文字を入力する

：を**左に移動する**

：を**右に移動する**

：を**上に移動する**

：を**下に移動する**

保留 ：**スペース（空白）を挿入する**

クリアー 内線 ：● **上の文字を消去する**
● 以降に文字がないときは、**一つ前の文字を消去する**

音量/変換 ：**漢字などに変換する**

F1 ：**文字を決定／登録する**

F2 ：**入力モード**を切り替える

文字入力のしかた

「ひらがな」「漢字」「カタカナ」を入力する

あなたの名前（登録のしかた☞46ページ）や電話帳（登録のしかた☞72ページ）などに入力する文字を、下記の手順で入力できます。

誤った区切りで変換された文字を正しく変換し直すには

（例）「ただのりこ」を「多田典子」に変換しようとしたが「忠則こ」となり、希望の文字にならないとき

3 を繰り返し押して漢字などに変換する
（☞右記「変換について」）

反転表示：変換中の文字
●誤った区切りで変換されたとき（☞下記）

4 決定 F3 を押し、文字を決定する

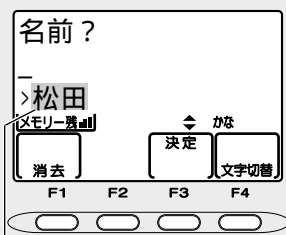
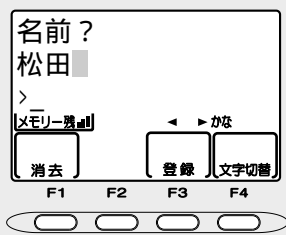
●決定された文字は、上段へ移動する

3 音量/変換 を繰り返し押して漢字などに変換する
（☞右記「変換について」）

名前?
松田
決定 かな
F1 F2

反転表示：変換中の文字
●誤った区切りで変換されたとき（☞下記）

4 決定 F1 を押し、文字を決定する

名前?
松田
_
登録 かな
F1 F2

●決定された文字は、上段へ移動する

ひらがなの文字リスト

ダイヤルボタンを押すごとに、ボタンに割り当てられた文字が順番に表示されます。

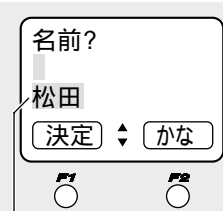
ボタン＼表示	かな
①	あいうえおぁぃぅぇぉ
②	かきくけこ
③	さしすせそ
④	たちつてとっ
⑤	なにぬねの
⑥	はひふへほ
⑦	まみむめも
⑧	やゆよゃゅょ
⑨	らりるれろ
⓪	わをんー！？（ ）
⊛	゛ ゜、。

゛…濁点
゜…半濁点

お知らせ

●**手順4（文字の決定）で決定した文字が「最大入力文字数」を超えたとき**
➡**超えた分の文字は無効になります。**
（☞48ページ「入力できる文字種一覧表」）

変換について

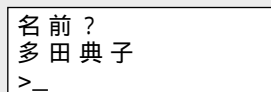
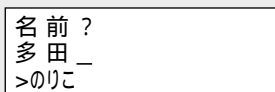
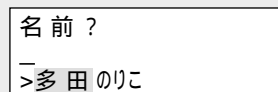
●カタカナにも変換できます。
●**希望の漢字に変換できないとき**
➡漢字1文字分ずつ変換する
➡読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力したあと変換する
●**変換できる漢字には限りがあるため、希望の漢字に変換できないこともあります。**
●**複雑な漢字は、一部変形または省略しています。**
●**親機と子機では、同じように変換しても変換結果が異なる場合があります。**
●**変換中の漢字をひらがなに戻すには**
➡ 消去 F1 （子機は クリアー 内線 ）を押す

3 **希望の文字に変換する**
● 変換のしかた
（☞上記「手順3」）

名 前 ？
_
>多 田 のりこ

4 **文字を決定する**
● 決定のしかた
（☞上記「手順4」）

名 前 ？
多 田 _
>のりこ

5 **手順1～4を繰り返し、すべての文字を変換・決定する**

名 前 ？
多 田 典 子
>_

文字入力のしかた

「カタカナ（半角）」「英字・記号」「数字」を入力する

あなたの名前（登録のしかた☞46ページ）や電話帳（登録のしかた☞72ページ）などに入力する文字を、下記の手順で入力できます。

入力できる文字（文字リスト）

ダイヤルボタンを押すごとに、ボタンに割り当てられた文字が順番に表示されます。

ボタン＼表示	かな	カナ	英	数
①	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	@（アットマーク） .（ドット） _（アンダーバー） -（ハイフン） & $ \ % + = ~ ^	1
②	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
③	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
⓪	わをんー（長音）！？（ ）	ワヲンー（長音）！？（ ）	！？/ー＊＃，；：｜・ ’ ” （ ）［ ］｛ ｝〈 〉「 」	0
⊛	゛（濁点） ゜（半濁点） 、。		、。	
画質（親機）	（スペース）			
保留（子機）	（スペース）			

- Eメールアドレス入力時の「英」では、小文字が先に表示されます。
- Eメールアドレス入力時の「英」では、、。ー・「 」が入力できません。
- Eメールアドレス入力時は、「英」と「数」のみ入力できます。
- Eメールのメッセージ入力時では、# を押すと、「↲」が入力され、改行できます。
- 親機と子機では、表示される文字の形や順番が異なることがあります。

文字を消去するには

1 （子機は ）を押して

消したい文字に を合わせる

（例：親機のディスプレイ表示）

```
名前？
小野のみか
>_
```

2 消去 F1 （子機は クリアー 内線 ）押す

（例：親機のディスプレイ表示）

```
名前？
小野みか
>_
```

- 決定前の文字があると消去できません。一度、**決定した**後で消去します。

（例：「の」を消去したいときの親機のディスプレイ表示）

決定 F3 **押す**

```
名前？
小野のみか
>_
```

決定すると
文字が上に移動する

文字を挿入するには

1 （子機は ）を押して

挿入したい位置の後に を合わせる

（例）

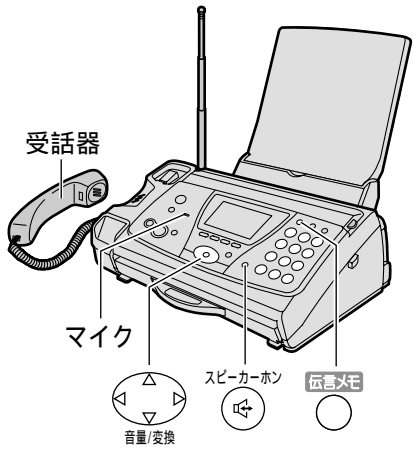
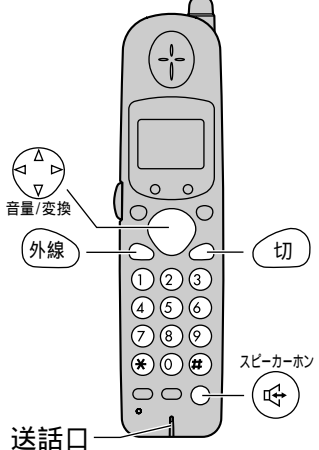
```
さとう
```

2 ダイヤルボタンで文字を入力する

（例）

```
さいとう
```

- **スペースを入れたいとき**

画質 （子機は 保留 ）押す

電話をかける

ダイヤルしてかける

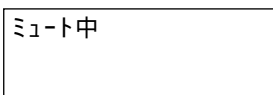
電話をかけるには、次の2つの方法があります。
- 受話器や子機を持って電話をかける
- 受話器や子機を置いたまま電話をかける（スピーカーホン☞55ページ）

初めて子機をお使いになるときは必ず充電してください。（☞30ページ）

自分の声が相手に聞こえないようにする（親機のみ）（ミュート機能）

通話中に、伝言メモ を押すと自分の声が相手に聞こえないようになります。

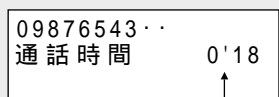
- ミュート中はディスプレイに下記の表示が出ます。

ﾐｭｰﾄ中

- **ミュートから通常の通話に戻すには**

➡ もう一度、伝言メモ を押す

3 **相手が出たら**
話す

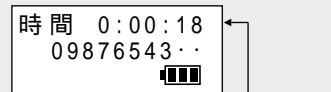
●スピーカーホン使用時は
マイクに向かって話す

09876543‥
通話時間　0'18

通話時間（めやす）

4 **話が終わったら**
受話器を戻す
(または スピーカーホン 押す)

日付・時刻の表示に戻る

3 **相手が出たら**
話す

●スピーカーホン使用時は
送話口に向かって話す

通話時間（めやす）
（常に手順１からの時間）

4 **話が終わったら**
切 **押す**

外線 消灯
➡通話時間表示が消える

電話番号を確かめたあと電話をかけるには

1. ダイヤルする
（ディスプレイに表示された番号を確かめる）
2. **（親機）** 受話器を取る、または スピーカーホン を押す
（子機） 外線 を押す、または スピーカーホン を押す

通話時間表示について

●通話時間表示は、めやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

お知らせ

●子機使用中は、親機に下記の表示が出ます。

子機１使用中

スピーカーホンの使いかた（スピーカーホンは、周囲を静かにしてからお使いください。）
スピーカーホンを使うと、受話器や子機を置いたまま通話できます。
相手の声はスピーカーから聞こえます。話すときは、マイク（子機は送話口）に向かって話してください。
スピーカーホン使用中は、スピーカーホン が点灯します。

こんなときは	親機での操作	子機での操作
通話中、相手の声が途切れる	相手の話が終わってから話す	
通話中、相手の声が聞きとりにくい（まわりが騒がしいとき）	音量/変換 を押して音量を大きくする	音量/変換 を押して音量を大きくする
通話中、あなたの声を相手が聞き取りにくい	マイクに近づいて話す	送話口に近づいて話す
マイクや送話口までの距離について（めやす）	マイクから約１m以内	送話口から約50cm以内
受話器からスピーカーホンに通話を切り替える	スピーカーホン を押し受話器を戻す	スピーカーホン を押す
スピーカーホンから受話器に通話を切り替える	受話器を取る	スピーカーホン を押す
時報や天気予報などが聞き取りにくい	伝言メモ を押す	―――

電話をかける（ダイヤルしてかける）

電話をかける

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前かけた電話番号（再ダイヤル番号）を、親機と子機でそれぞれ新しい順に**10件まで**記憶しています。

親機

受話器
スピーカーホン

1 再ダイヤル ◀ **押す**

（例）

01234567・・

➡親機で最後にかけた番号を表示する

2 ▲▼ **を押して かけたい番号を選ぶ**

（例）

09876543・・

子機

外線
スピーカーホン

1 再ダイヤル ◀ **押す**

（例）

01234567・・

➡子機で最後にかけた番号を表示する

2 ▲▼ **を押して かけたい番号を選ぶ**

（例）

09876543・・

再ダイヤル番号を消去する

親機や子機の再ダイヤルに記憶されている電話番号を消去します。

3 受話器を取る
(または スピーカーホン 押す)

```
ﾀﾞｲﾔﾙします
```

➡ダイヤルを開始する

4 相手が出たら 話す

```
09876543··
通 話 時 間    0'18
```

お知らせ

- 手順2で（子機は）を押すと発信した日付の古いデータから新しいデータの順に表示されます。
- 再ダイヤル番号は、電話帳に登録することもできます。(☞74ページ)

3 外線 押す
(または スピーカーホン 押す)

```
ﾀﾞｲﾔﾙ し ま す
```

➡ダイヤルを開始する

4 相手が出たら 話す

```
時 間  0:00:18
  09876543··
```

3 消去 F1 押す

```
消 去 しますか?
はい=＊ いいえ=#
```

4 ＊ 押す

```
消 去 しました
```

(次の再ダイヤル番号を表示する)

- **続けて消去するとき**
  ➡もう一度手順2へ

5 終わったら ストップ 押す

3 消去 F2 押す

```
消 去
し ま す か ?
```

4 はい F1 押す

```
消 去 し ま し た
```

(次の再ダイヤル番号を表示する)

- **続けて消去するとき**
  ➡もう一度手順2へ

5 終わったら 切 押す

電話をかける

親機と子機で通話する（内線通話）

お買い上げ時の設定では、相手が電話に出なくても呼びかけることができます。設定を変えて、呼出音で呼び出すこともできます。（☞240ページ「カンタン家族ホンの設定」）

3 相手が出たら 話す

4 話が終わったら 受話器を戻す

■ カンタン家族ホン「自動応答」または「ハンズフリー」のとき
➡子機が「プップー」と鳴る
左記の表示が出たら相手に呼びかける
■ カンタン家族ホン「手動応答」のとき
➡子機の呼出音が鳴る

子 機 1内 線 通 話 中

日付・時刻の表示に戻る
●スピーカーホンで通話していたとき
➡ スピーカーホン 押す

3 相手が出たら 話す

4 話が終わったら 受話器を戻す

■ カンタン家族ホン「自動応答」または「ハンズフリー」のとき
➡子機が「プップー」と鳴る
左記の表示が出たら相手に呼びかける
■ カンタン家族ホン「手動応答」のとき
➡子機の呼出音が鳴る

子 機 1内 線 通 話 中

日付・時刻の表示に戻る
●スピーカーホンで通話していたとき
➡ スピーカーホン 押す

2 相手が出たら 話す

3 話が終わったら 切 押す

■ カンタン家族ホン「自動応答」または「ハンズフリー」のとき
➡ 親機が「プップー」と鳴る
左記の表示が出たら相手に呼びかける
■ カンタン家族ホン「手動応答」のとき
➡親機の呼出音が鳴る

内 線 通 話 中

● スピーカーホン を押すと、
スピーカーホンで話せます

➡「内線通話中」の表示が消える

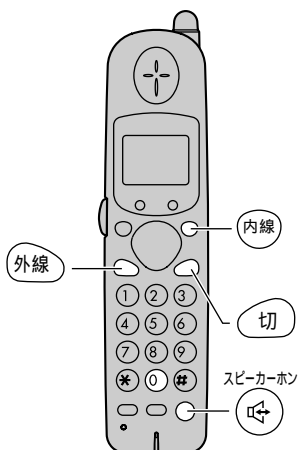
3 相手が出たら 話す

4 話が終わったら 切 押す

■ カンタン家族ホン「自動応答」または「ハンズフリー」のとき
➡ 親機が「プップー」と鳴る
左記の表示が出たら相手に呼びかける
■ カンタン家族ホン「手動応答」のとき
➡親機の呼出音が鳴る

内 線 通 話 中

● スピーカーホン を押すと、
スピーカーホンで話せます

➡「内線通話中」の表示が消える

お知らせ

- 子機が2台以上の場合は、複数の子機を同時に呼び出せません。
- 内線通話は、通話料金がかかりません。
- 内線通話中に外から電話がかかってきたら、呼出音が聞こえます。
  ➡親機で話すには
  1. 受話器を戻す、または スピーカーホン を押す
     （内線通話が切れる）
  2. 受話器を取る
     （外の相手と話せる）

  ➡子機で話すには
  1. 外線 を押す
     （内線通話は切れ、外の相手と話せる）
- カンタン家族ホン「自動応答」または「ハンズフリー」のとき、内線の電話がかかってきても、子機の着信ランプは点滅しません。

電話をかける

クイック通話を使う（子機）

設定を「あり」にすると、充電台から子機を取るだけで、外線を押さずに電話をかけられます。**（クイック通話）** お買い上げ時は「なし」に設定されています。

設定・解除する

1 機能 F1 押す

機能登録モード

2 下記の表示になるまで ◇ 押す

着信ランプ設定
クイック通話
オフフック応答

3 決定 F1 押す

クイック通話
あり
なし

使う

1 充電台から **子機を取る**

番号？

外線 点滅

2 **ダイヤルする**

（例）

09876543・・

外線 点灯

3 相手が出たら **話す**

構内交換機に接続しているとき（ポーズを入れてかける）

外線発信番号のあとに ♪/Eメール（子機は ポーズ F2）を押すと、ポーズ（空白時間）が入り、つながりやすくなります。

親機

1 **受話器を取る**（または スピーカーホン 押す）

番号？

2 **外線発信番号を押す**（例：外線発信番号＝0）

0

子機

1 外線 **押す**（または スピーカーホン 押す）

番号？

2 **外線発信番号を押す**（例：外線発信番号＝0）

0

海外へかける

1 **親機の場合**

受話器を取る

（または スピーカーホン 押す）

子機の場合

外線 **押す**

（または スピーカーホン 押す）

番号？

2 **ダイヤルする**

■ **マイライン・マイラインプラスに登録されている場合**

（例：アメリカの123－456－78××へかける）

010 － 1 － 123 － 456 － 78××

（国際電話を示す番号）（相手国（地域）番号 アメリカは「1」）（相手の市外局番と電話番号）

■ **マイライン・マイラインプラスに登録されていない場合**

（例：アメリカの123－456－78××へかける）

00XY － 010 － 1 － 123－456－78××

（電話会社の国際電話識別番号）（国際電話を示す番号）（相手国（地域）番号 アメリカは「1」）（相手の市外局番と電話番号）

● 外線 が点灯または点滅していたら、切 を押して消灯させたあと、登録操作を行ってください。

4 ◇ **を押して**

「あり」または「なし」を選ぶ

クィック通 話
あ り
な し

5 登録 F1 ○ **押す**

●**設定が終わったら**
➡ 切 押す

お知らせ

●電話を受けるときは、クイック通話の設定に関係なく、充電台から子機を取るだけで話せます。
外線 や 内線 を押してから電話を受けるように設定することもできます。
☞242ページ「オフフック応答」

4 **話が終わったら**
充電台に戻す

外線 消灯

お知らせ

●子機を充電台から外してダイヤルしないときは、外線 が点滅したままになります。
➡ 切 を押して 外線 を消灯させてください。
●通話中に「ピーピーピー」と連続して鳴り、話ができなくなったとき
➡ 外線 を押すと再び話ができます。
●電話帳を使ってかけるときは、相手の電話番号が表示されたあとで、外線 を押してください。
●クイック通話を使うときは、充電台の電源を必ず接続しておいてください。

3 ♪/Eメール ○ **押す**

0P

（P＝ ポーズ）

4 **電話番号を**
ダイヤルする

3 ポーズ F2 ○ **押す**

0P

（P＝ ポーズ）

4 **電話番号を**
ダイヤルする

お知らせ

●ポーズ（空白時間）は ♪/Eメール ○（子機は ポーズ F2 ○）1回につき、約4秒です。
●電話帳にポーズを入れて登録するときは、外線発信番号を押したあとに ♪/Eメール ○（子機は ポーズ F2 ○）を押して、相手の電話番号を入れてください。

お知らせ

●相手国（地域）番号リスト（☞276ページ）
●国際通話については、電話会社によって通話可能な国や地域などが異なりますのでご注意ください。
詳しくは、各電話会社までお問い合わせください。

電話会社の国際電話識別番号について

	（識別番号）
●KDDI株式会社	001
●NTTコミュニケーションズ	0033
●日本テレコム株式会社	0041
●ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC株式会社（C＆WIDC）	0061
●MCI ワールドコム・ジャパン	0071
●ドイツテレコム・ジャパン	0080
●フュージョン・コミュニケーションズ	0038

電話を受ける

外の相手からの電話を受ける

外の相手からの電話と、親機･子機から（内線）の電話ではそれぞれ呼出音が異なります。

親機

1 **呼出音が鳴ったら受話器を取る**
（または スピーカーホン 押す）

通話時間（めやす）

子機

1 **呼出音が鳴ったら充電台から取る**
■充電台に置いていないときは
外線 押す

通話時間（めやす）

外線 点灯

- 呼出音が鳴っている間、外線 が点滅します
- 通話中は、ディスプレイのバックライトは消灯します

親機・子機からの電話を受ける（内線通話の受けかた）

親機

1 **「プップー」と鳴り、子機からの呼びかけが聞こえる**

（例：子機1のとき）

子 機 1内 線 通 話 中

子機

1 **「プップー」と鳴り、親機からの呼びかけが聞こえる**

内 線 通 話 中

- **子機からの呼出（子機が2台以上のとき）**
  ➡「プップー、ピロリッ」と鳴る
  （☞86～89ページ「子機と子機で通話する」）

2 **相手と話す**

●子機に電話をまわしたいときは（☞64ページ）

3 **話が終わったら**
受話器を戻す
（または スピーカーホン 押す）

日付・時刻の表示に戻る

2 **相手と話す**

●親機や別の子機に電話をまわしたいときは（☞66ページ）

3 **話が終わったら**
切 押し、
充電台に置く

●充電台から外したままにもできます

お知らせ

●電話を受けたときに、「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないときはファクスが送られてきています。
下記の手順で受信します。
（親機） スタート ファクス/コピー を押す
（子機）「ピッ」と鳴るまで ファクス を押す

●親機がプリント中は、子機で電話を受けることができません。

●子機を充電台に置いていなかったときは、切 、 以外のどのキーを押しても電話を受けられます。
（エニーキーアンサー）
（切 、 以外のキーを受け付けないように変更できます。☞242ページ）

●充電台から子機を取るだけで話せます。
（オフフック応答）
（外線 または 内線 を押してから話すように変更できます。☞242ページ）

2 **そのままマイクに向かって話す**

●受話器を取って話すこともできます

3 **話が終わったら**
スピーカーホン 押す

●子機が切ると、自動的に切れます
●受話器で話したときは、受話器を戻す

2 **そのまま送話口に向かって話す**

●スピーカーホン を押すと、子機を手に持って話すことができます

3 **話が終わったら**
切 押す

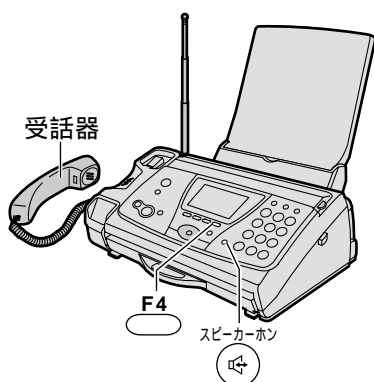
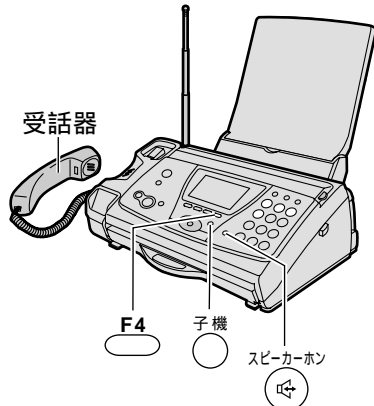
●親機が切ると、自動的に切れます

相手が出るまで、呼出音を鳴らし続けるには

●カンタン家族ホンの設定を「手動応答」にすると相手が出るまで呼出音が鳴り続けるようになります。（☞240ページ）
・親機から子機、子機から親機の呼出は
➡「プルル プルル･･･」と鳴り続ける
・子機から子機の呼出は（子機が2台以上のとき）
➡「プルプルプル プルプルプル･･･」と鳴り続ける

●電話の受けかたは「外の相手からの電話を受ける」（☞上記）と同じです。
ただし、子機を充電台に置いていないときは 内線 を押してください。

外からの電話をまわすと伝えられたときは

内線通話が終わったら、
（親機） 受話器を取る
（受話器を上げたままのときは 保留F4 を押す）
（子機） 外線 を押す

通話中の操作

外の相手との通話を保留にする

通話を中断して相手をお待たせするときは保留にします。保留中は、相手にメロディ（曲名：別れの曲）が流れます。メロディは変更できます。（☞238ページ）

親機

受話器
F4
スピーカーホン

1 **通話中に**
保留 F4 **押す**

保留中

➡相手にメロディが流れ、スピーカーホン が点滅する

2 **もう一度話すには**
保留 F4 **押す**

●保留中、受話器を戻しても電話は切れません
➡受話器を取ると通話できる

● スピーカーホン **での通話を保留にしたとき**
➡ スピーカーホン を押す、または
受話器を取ると通話できる

外の相手との通話をまわす

外の相手との通話を親機から子機へまわすことができます。

親機から子機にまわす

子機が1台の場合

1 **外の相手と通話中に**
子機 **押す**

子機 1呼出中
保留中

➡外の相手との通話が保留になり、子機を呼び出す
●外の相手にメロディが聞こえる

2 **子機が出たら**
通話をまわすことを伝える

子機 1内線通話中
保留中

子機が2台以上やドアホンを接続している場合

1 **外の相手と通話中に**
子機 **押す**

内線番号
[12....]を押す

➡外の相手との通話が保留になる
●外の相手にメロディが聞こえる

2 **まわしたい子機の内線番号**
① ～④ **押す**

（例：子機1にまわすとき）

子機 1呼出中
保留中

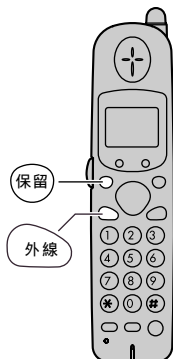
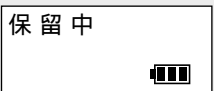
➡子機を呼び出す

つづく

子機

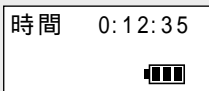
保留
外線

1 通話中に
保留 **押す**

保留中

外線 点滅

➡相手にメロディが流れ、子機からは4秒ごとに「ピッ」音が鳴る

2 もう一度話すには
保留 または 外線
押す

時間　0:12:35

外線 点灯

お知らせ

- 子機が2台以上の場合、保留にするとすべての子機が保留になります。
  ➡どの子機からも 外線 を押すともう一度通話できます
- 内線通話は保留できません。

---

3 受話器を戻す
(または スピーカーホン 押す)

➡外の相手との通話は保留のままで、内線通話が切れる

親機 スピーカーホン 点滅

子機 外線 点滅

4 子機で
外線 **押す**

➡子機と外の相手が通話できる

---

3 子機が出たら
通話をまわすことを伝える

子機1内線通話中
保留中

4 受話器を戻す
(または スピーカーホン 押す)

➡外の相手との通話は保留のままで、内線通話が切れる

親機 スピーカーホン 点滅

子機 外線 点滅

5 子機で
外線 **押す**

➡子機と外の相手が通話できる

お知らせ

- 子機が出ないときや外の相手との通話に戻るとき
  ➡ もう一度 子機 を押す

通話を保留にしてから子機にまわすとき

1. 親機側で 保留 F4 を押して、受話器を戻す
2. 子機側で 外線 を押す
   または スピーカーホン を押す

簡単3者通話の設定を「あり」にしたとき（☞70ページ）

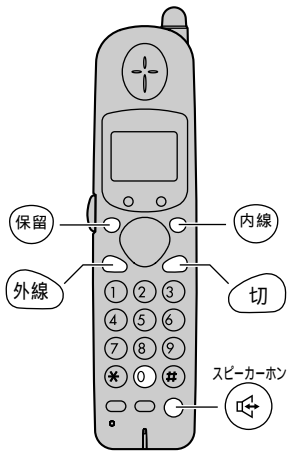
次の手順でも通話をまわすことができます。

1. 親機側は 子機 を押さずに、子機を使う人に声で呼びかける
2. 子機側で 外線 を押す
   （3者通話になる）

   親機でスピーカーホンを使用していると、子機ではスピーカーホンが使えません。スピーカーホン を押しても自動的に受話口での通話になります。
3. 親機側はディスプレイが 3者通話中 となったことを確認し、受話器を戻す、または スピーカーホン を押す

通話中の操作

外の相手との通話をまわす

外の相手との通話を子機から親機へ、子機から子機へまわすことができます。

子機から親機にまわす

子機が1台の場合

1 外の相手と通話中に
(内線) **押す**

保留中
内線呼出

(外線) 点滅
➡外の相手との通話が保留になり、親機を呼び出す

2 親機が出たら
通話をまわすことを伝える

保留中
内線通話中

子機が2台以上やドアホンを接続している場合

1 外の相手と通話中に
(内線) **押し、**
親機の内線番号
(0) **押す**

保留中
内線番号?

(外線) 点滅

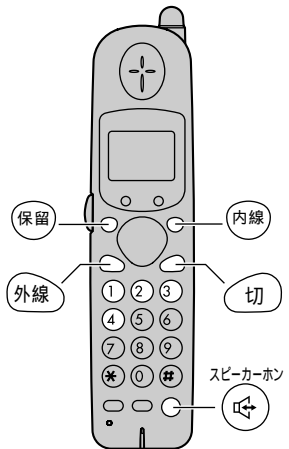
⬇

保留中
内線呼出

➡外の相手との通話が保留になり、親機を呼び出す

2 親機が出たら
通話をまわすことを伝える

保留中
内線通話中

子機から別の子機にまわす（子機が2台以上の場合）

1 外の相手と通話中に
(内線) **押し、**
まわしたい子機の内線番号
(1)～(4) **押す**

保留中
内線番号?

(外線) 点滅

⬇

保留中
子機間呼出

➡外の相手との通話が保留になり、別の子機を呼び出す

2 別の子機が出たら
通話をまわすことを伝える
(子機と子機で通話する☞86ページ)

保留中
子機間通話

3 **押す**

➡外の相手との通話は保留のままで、内線通話が切れる

親機 スピーカーホン 点滅

子機 外線 点滅

4 **親機で**
受話器を取る
（または スピーカーホン 押す）

➡親機と外の相手が通話できる

■**親機側で受話器を使って内線通話をしたとき**

➡親機の 保留 F4 を押す

お知らせ

●親機が出ないときや、外の相手との通話に戻るとき

➡ 外線 を押す（ 外線 点滅→点灯）

通話を保留にしてから親機にまわすとき

1. 子機側で 保留 を押す
2. 親機側で受話器を取る、または スピーカーホン を押す

簡単3者通話の設定を「あり」にしたとき（☞70ページ）

次の手順でも通話をまわすことができます。

1. 子機側は 内線 を押さずに、親機を使う人に声で呼びかける
2. 親機側で受話器を取る（3者通話になる）
   （子機でスピーカーホンを使用していると、親機で スピーカーホン を押しても話せません。受話器を取ってください。）
3. 子機側はディスプレイが 3者 通 話 中 となったことを確認し、 切 を押す

3 **押す**

➡外の相手との通話は保留のままで、内線通話が切れる

親機 スピーカーホン 点滅

子機 外線 点滅

4 **親機で**
受話器を取る
（または スピーカーホン 押す）

➡親機と外の相手が通話できる

■**親機側で受話器を使って内線通話をしたとき**

➡親機の 保留 F4 を押す

3 **押す**

➡外の相手との通話は保留のままで、内線通話が切れる

■**カンタン家族ホン「ハンズフリー」のとき**

➡設定した応答時間になると自動的に内線通話が切れる

4 外線 **が点滅したら**
別の子機で
外線 **押す**

➡別の子機と外の相手が通話できる

お知らせ

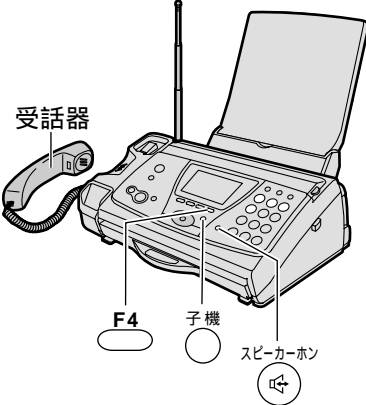
●呼び出した別の子機が出ないときや、外の相手との通話に戻るとき

➡ 外線 を押すと外の相手ともう一度話せる

カンタン家族ホン「ハンズフリー」のときは、「受話」の表示が消えてから 外線 を押す

●**簡単3者通話（☞70ページ）は、はたらきません。**

通話を保留にしてから別の子機にまわすとき

1. 外の相手と通話中の子機側で 保留 を押す
2. 別の子機側で 外線 を押す、または スピーカーホン を押す

通話中の操作

親機、子機と外の相手と3人で話す（3者通話）

通話を保留にしたあと、親機と子機（1台のみ）と外の相手の3人が同時に話せます。

親機

子機が1台の場合

1 外の相手と通話中に 子機 押す

子機1呼出中
保留中

➡外の相手との通話が保留になり、子機を呼び出す

2 子機が出たら **3者通話することを伝える**

子機1内線通話中
保留中

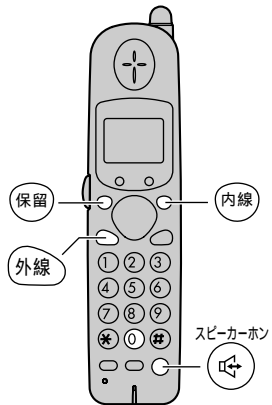
子機が2台以上やドアホンを接続している場合

1 外の相手と通話中に 子機 押す

内線番号
[12....]を押す

➡外の相手との通話が保留になる

2 子機の内線番号 ①～④ 押す

（例：子機1にまわすとき）

子機1呼出中
保留中

➡子機を呼び出す

子機

子機が1台の場合

1 外の相手と通話中に 内線 押す

保留中
内線呼出

外線 点滅

➡外の相手との通話が保留になり、親機を呼び出す

2 親機が出たら **3者通話することを伝える**

保留中
内線通話中

子機が2台以上やドアホンを接続している場合

1 外の相手と通話中に 内線 押す

保留中
内線番号？

外線 点滅

➡外の相手との通話が保留になる

2 親機の内線番号 ⓪ 押す

保留中
内線呼出

➡親機を呼び出す

3 保留 F4 **押す**

3者通話中

➡3人で話せる

3 **子機が出たら 3者通話する ことを伝える**

子機1内線通話中
保留中

4 保留 F4 **押す**

3者通話中

➡3人で話せる

3 (保留) **押す**

3者通話中

(外線) 点灯

➡3人で話せる

3 **親機が出たら 3者通話する ことを伝える**

保留中
内線通話中

4 (保留) **押す**

3者通話中

(外線) 点灯

➡3人で話せる

お知らせ

- 3者通話のときに、親機と子機で同時にスピーカーホンは使えません。
- 子機2台と、外の相手との3者通話はできません。
- 3者通話のときに、子機でキャッチホンを受けることはできません。

簡単3者通話の設定を「あり」にしたとき(☞70ページ)

次の手順でも3者通話ができます。
親機での操作 ➡ 子機が通話中に、受話器を取る
子機での操作 ➡ 親機が通話中に、(外線) を押す

通話中の操作

簡単3者通話を設定する

設定を「あり」にすると、通話を保留せずに、親機と子機と外の相手の3人が同時に話せます。
子機が2台以上のときは、外の相手と子機2台の3者通話はできません。

1 親機の 機能 押し、
下記の表示になるまで
押す

♦その他 の設 定
♦すべ゛ての機 能 を表 示
決 定 は[F3]を押 す

2 決定 F3 押す

保 留 メロデ゛ィ= 4
別 れの曲
[1-4]を押 す

3 下記の表示になるまで
押す

簡単3者 通 話 =なし
選 択 は[◀▶]を押 す

キャッチホンの電話を受ける

キャッチホンを使うには、NTTとの加入契約が必要です。

1 通話中「プップッ」音が聞こえたら
キャッチ F1 （子機は キャッチ ）押す

➡2人目につながる
1人目は保留になる

2 2人目と話す

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル回線をお使いの場合でも、トーンボタンを押すと、プッシュ回線と同じトーン信号（ピッポッパッ）を出すことができます。チケット・座席の予約などのサービスを利用できます。

1 サービス提供先に
ダイヤルする

2 電話がつながったら
＊（トーンボタン）を押す

➡トーン信号に切り替わる

通話を録音する（通話録音）

親機で通話中の内容を最大約18分まで録音することができます。（子機での通話は録音できません。）
用件録音・自作応答メッセージ・画像情報がメモリーに記憶されていると、録音できる時間は短くなります。
（☞273ページ「メモリー容量のめやす」）

1 受話器を使って通話中に
聞き直し/通話録音 押す

残り約 XX分 で゛す ➡ 通 話 録 音 中

●メモリー残量がなくなったとき

メモリーが゛いっぱ゜い U80
録 音 で゛きません ➡ 通 話 時 間 18'15

2 録音を終わるには
ストップ 押す

➡録音が終わる

通 話 時 間 7'25

4 を押して

「あり」を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

簡単3者通話＝あり
選択は[◀▶]を押す

5 登録 F3 **押す**

6 ストップ **押す**

お知らせ

●「簡単3者通話」の設定を「あり」にすると、外の相手との通話をまわすとき、保留ボタンや内線・子機ボタンを押さずに、取り次ぐことができます。（☞64、66ページ）

3 **1人目の通話に戻るには**
キャッチ F1 **（子機は キャッチ ）押す**

お知らせ

●ファクス送受信中にキャッチホンが入ると、画像が乱れたり、送受信できないことがあります。

●**キャッチホンでファクスが入ったとき**

➡ファクスを受けるには スタート ファクス/コピー を押す
（子機は「ピッ」と鳴るまで ファクス を押す）
ただし、受信が終わった時点で1人目との通話は切れます。

➡ファクスを受けずに1人目との通話を続けるには、もう一度 キャッチ F1 を押す
（子機は キャッチ を押す）

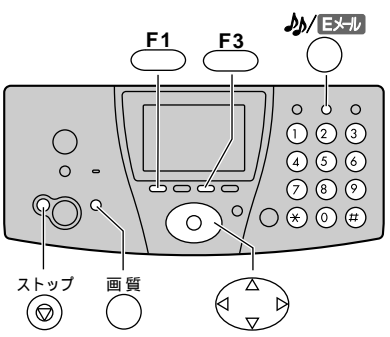
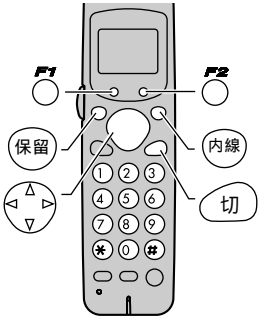
3 **アナウンスに従って操作する**

3 **受話器を戻す**

お知らせ

●**録音した内容を聞くには**➡ 聞き直し/通話録音 を押す

●**録音した内容を消すには**
➡ ☞120ページ「用件を消去する」

● スピーカーホン での通話は、録音できません。

●3者通話は録音できません。

電話帳を使う

文字入力のしかた
（☞48～53ページ）

よくかける相手の名前と電話番号を電話帳に登録できます。
- 電話帳を9つのグループ（グループ番号1～9）に分けて登録できます。（☞右記）
- 親機や子機で登録した内容を相互に転送して、登録することもできます。（☞82ページ）

電話帳に登録する

グループ番号（1～9）を分けて登録すると…
- グループ番号別に、電話帳を検索できます。（☞76ページ）
- ナンバー・ディスプレイサービスをご利用の場合は、グループ番号別に呼出音（親機・子機）・液晶ディスプレイの色（バックライト色）（親機）・着信ランプの色（子機）を変更できます。（グループコール）（☞156、158ページ）

3 相手の名前を入力する
（全角6文字／半角12文字まで）

（例：木村）

名 前？
木 村
>_

●**名前を登録しないとき**
➡手順5へ

4 登録 F3 押す

ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｷﾑﾗ

8 グループ番号を入力する（1～9）

（例：2）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=2
[1-9]を押す

●**グループ番号（☞上記）を入力しないとき** ➡手順9へ
（グループ番号1で登録される）

9 登録 F3 押す

登 録 しました
⬇
名 前？
>_

●**続けて登録するとき**
➡もう一度手順3へ

●**終わるとき**➡ ストップ 押す

3 相手の名前を入力する
（全角6文字／半角12文字まで）

（例：木村）

名 前？
木 村
_

●**名前を登録しないとき**
➡手順5へ

4 登録 F1 押す

木 村
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｷﾑﾗ

8 グループ番号を入力する（1～9）

（例：2）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=2
[1-9]を押す

●**グループ番号（☞上記）を入力しないとき**
➡手順9へ
（グループ番号1で登録される）

9 登録 F1 押す

登 録 し ま し た
⬇
名 前？
空 き　　XXX件

●**続けて登録するとき**
➡もう一度手順3へ

●**終わるとき**➡ 切 押す

お知らせ

●**途中で登録をやめるとき**
➡ ストップ （子機は 切 ）押す

●**親機・子機ともに、あらかじめ下記の4件が登録されています。**
- 時報（117）
- 天気予報（177）
- 電報（115）
- 番号案内（104）

●ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞144ページ）を入れて電話帳に登録できます。
➡手順6で「184」または「186」を入力し、♪/Eメール（子機は ポーズ F2 ）を押す。そのあとに相手の電話番号を入力する
（例：親機のディスプレイ表示）

電 話 番 号？
184P098765‥
└ポーズ（空白時間）

●**登録した内容を確認するには**
➡電話帳リストをプリントする
（☞232ページ）

ディスプレイに表示される順番について

● （子機は ）を押す

下記のようにフリガナ順に表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号
（名前を登録していないとき）

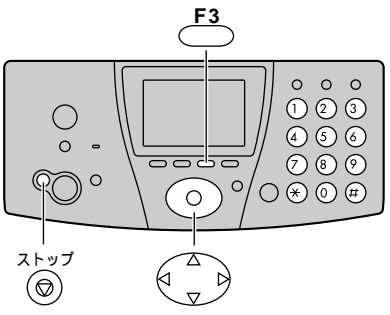
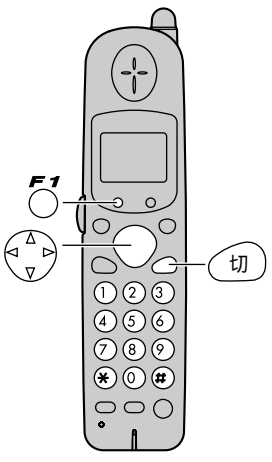
フリガナについて

●名前を登録すると自動的に表示されます。
（半角12文字まで）
表示されたフリガナがまちがっているときは、修正してください。
➡ 消去 F1 （子機は クリアー 内線 ）を押して、正しいフリガナに変更する（入力のしかた☞48ページ）

よくかける相手を先に表示させたいとき

●フリガナを登録するとき、最初に文字の種類を「数」にして3ケタの数字（001～150）を入れます。
（例：親機のディスプレイ表示）

ﾌﾘｶﾞﾅ?
001 ﾅｶﾑﾗ

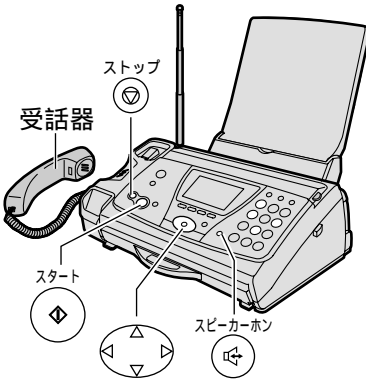
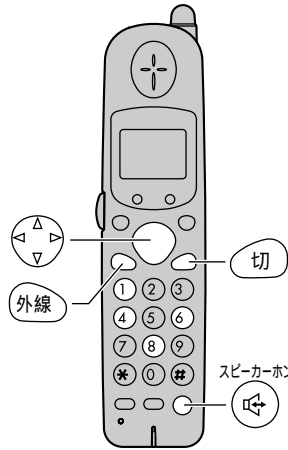
ﾌﾘｶﾞﾅ?
002 ｲｲﾂﾞｶ

数字が優先されます。
3文字として、入力できる文字数（半角12文字）の中に含まれます。

電話帳を使う

文字入力のしかた
（☞48～53ページ）

再ダイヤル番号を電話帳に登録する

親機や子機の再ダイヤルに記憶されている相手の電話番号を、電話帳に登録できます。

3
登録
F3
押す
4 相手の名前を入力する
全角6文字
半角12文字まで
(例：木村)
5
登録
F3
押す
(例)
名前？
>_
名前？
木村
>_
●名前を登録しないとき
➡手順6へ
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｷﾑﾗ
8 グループ番号を入力する（1～9）
(例：2)
ｸﾞﾙｰﾌﾟ=2
[1-9]を押す
●グループ番号（☞73ページ）を入力しないとき
➡手順9へ（グループ番号1で登録される）
9
登録
F3
押す
登録しました
木村
09876543‥
●続けて登録するとき
➡もう一度手順2へ
10 終わったら
ストップ
押す
3
登録
F1
押す
4 相手の名前を入力する
全角6文字
半角12文字まで
(例：木村)
5
登録
F1
押す
(例)
名前？
空き　xxx件
名前？
木村
_
●名前を登録しないとき
➡手順6へ
木村
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｷﾑﾗ
8 グループ番号を入力する（1～9）
(例：2)
ｸﾞﾙｰﾌﾟ=2
[1-9]を押す
●グループ番号（☞73ページ）を入力しないとき
➡手順9へ（グループ番号1で登録される）
9
登録
F1
押す
登録しました
09876543‥
●続けて登録するとき
➡もう一度手順2へ
10 終わったら
切
押す

電話帳を使う

電話帳でかけたい相手を表示すると、親機では受話器を取る、子機では（外線）を押すだけでダイヤルが開始されます。

親機

受話器　ストップ　スタート　スピーカーホン

1 ▶電話帳 **押す**

電話帳検索
名前？

2 ▲▼ **を押して**
かけたい相手を選ぶ

（例）

木村
098 765 43‥

●**検索をやめるには**
➡ ストップ 押す

子機

1 ▶電話帳 **押す**

電話帳検索
名前？

2 ▲▼ **を押して**
かけたい相手を選ぶ

（例）

木村
098 765 43‥

●**検索をやめるには**
➡（切）押す

グループ番号を入力して探すには

親機

1 ▶電話帳 **押す**

電話帳検索
名前？

2 （#）**を押して**
グループ番号を入力する（1〜9）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
[1-9]を押す

3 ▲▼ **を押して**
登録している名前を探す

➡指定されたグループのみ検索できる

子機

1 ▶電話帳 **押す**

電話帳検索
名前？

2 （#）**を押して**
グループ番号を入力する（1〜9）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
[1-9]を押す

3 ▲▼ **を押して**
登録している名前を探す

➡指定されたグループのみ検索できる

3 **受話器を取る**
（または スピーカーホン 押す）

ﾀﾞｲﾔﾙします

➡ダイヤルを開始する

098 765 43‥
通 話 時 間　　0'05

● 電話番号は下16ケタ（スペースを含む）を表示する

4 **相手が出たら話す**

● **話が終わったら**
受話器を戻す
（または スピーカーホン 押す）

3 外線 **押す**
（または スピーカーホン 押す）

ﾀﾞｲﾔﾙします

➡ダイヤルを開始する
(例)

時 間　0:00:05
098 765 43‥

● 電話番号は下12ケタ（スペースを含む）を表示する

4 **相手が出たら話す**

● **話が終わったら**
切 押す

次の手順でも電話をかけることができます

1. 受話器を取る、または スピーカーホン を押す
（子機は、外線 を押す、または スピーカーホン を押す）
• ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」(☞144ページ) をつけてかけたいときは、「184」または「186」をダイヤルする
2. かけたい相手を表示させる
電話帳 を押し、 を押す
（子機は、電話帳 を押し、 を押す）
3. 「ツー」音が聞こえている間に
スタート を押す（子機は、外線 を押す）
• 「184」や「186」をつけたときは、「プププ…」音が聞こえている間に スタート （子機は 外線 ）を押す

ディスプレイに表示される順番について

● **（子機は ）を押す**
下記のようにフリガナ順に表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

登録している名前の頭文字を入力して探すには

親機

1 電話帳 **押す**

電話帳検索
名前？

2 **名前の頭文字を入力する**
（例）「中村」のとき ⑤ を押す

ﾌﾘｶﾞﾅ?
ﾅ

3 **を押して登録している名前を探す**

中村
098 765 12‥

子機

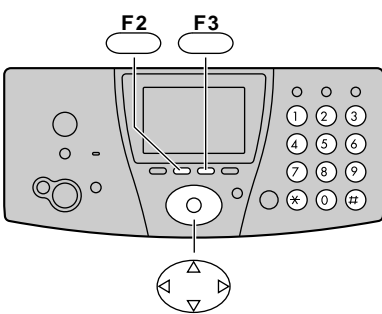
1 電話帳 **押す**

電話帳検索
名前？

2 **名前の頭文字を入力する**
（例）「中村」のとき ⑤ を押す

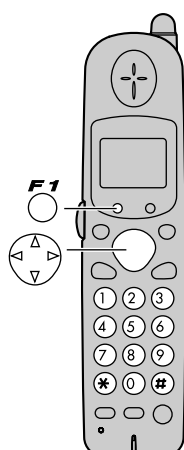
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ﾅ

3 **を押して登録している名前を探す**

中村
098 765 12‥

電話帳を使う

文字入力のしかた
(☞48〜53ページ)

電話帳の内容を修正する

親機や子機の電話帳に登録されている、相手の名前や電話番号を修正します。

3 修正 F2 **押す**

（例）

名前？
木村
>_

●**短縮ダイヤルに登録しているとき**

短縮も修正されます

と表示する

4 名前を修正し、 登録 F3 **押す**

（例）

名前？
木田
>_

↓

ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｷﾑﾗﾀﾞ

●**名前を修正しないとき**
➡ 登録 F3 を押し、手順5へ

7 登録 F3 **押す**

登録しました

↓

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
[1-9]を押す

8 グループ番号を入れ直し（1〜9）、 登録 F3 **押す**

（例：2）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=2
[1-9]を押す

●**グループ番号を修正しないとき**
➡ 登録 F3 押す

3 修正 F1 **押す**

（例）

名前？
木村
_

4 名前を修正し、 登録 F1 **押す**

（例）

名前？
木田
_

↓

木田
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｷﾑﾗﾀﾞ

●**名前を修正しないとき**
➡ 登録 F1 を押し、手順5へ

7 登録 F1 **押す**

登録しました

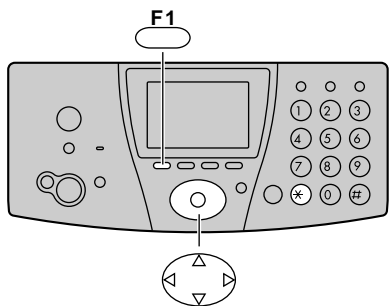
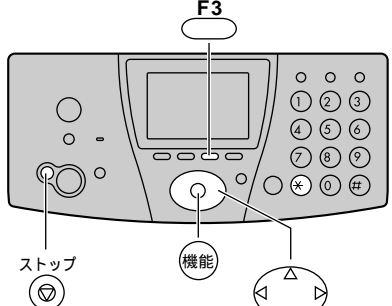
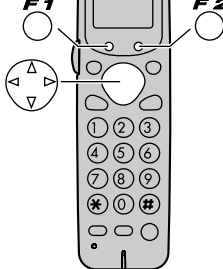
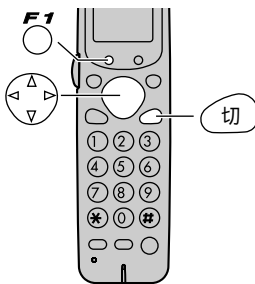
↓

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
[1-9]を押す

8 グループ番号を入れ直し（1〜9）、 登録 F1 **押す**

（例：2）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ=2
[1-9]を押す

↓

登録しました

●**グループ番号を修正しないとき**
➡ 登録 F1 押す

お知らせ

●**名前の一部を修正したときは、「フリガナ」も修正してください。**
（修正前のフリガナが残ります。）

電話帳を使う

電話帳の内容を消去する

親機や子機の電話帳に登録されている、相手の名前や電話番号を消去します。
個別に消去する方法と、一括して（すべて）消去する方法があります。

親機で個別に消去する

F1

1 ▶電話帳 押す

電話帳検索
名前？

2 ▲▼を押して 消去する相手を選ぶ

（例）

木村
098 765 43‥

親機ですべて消去する

F3

ストップ

機能

1 機能 押し、 下記の表示になるまで ▲▼ 押す

♦電話帳の設定
♦コピーの設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 押す

電話帳リスト=親機
選択は[◀▶]を押す

子機で個別に消去する

F1 F2

1 ▶電話帳 押す

電話帳検索
名前？

2 ▲▼を押して 消去する相手を選ぶ

（例）

木村
098 765 43‥

子機ですべて消去する

F1

切

1 機能 F1 押す

機能登録モード

2 下記の表示になるまで ▲▼ 押す

電話帳転送
電話帳消去
着信ランプ設定

お知らせ

●あらかじめ登録されている4件も消去できます。（☞73ページ「お知らせ」）

電話帳を使う

電話帳の内容を転送する

電話帳の内容（名前と電話番号）を、親機から子機、子機から親機に転送できます。
別々に登録する手間が省けて便利です。（転送しても、すでに転送先に登録されている内容は消えません）
１件ごと（個別）に転送する方法と、一括して（一斉に）転送する方法があります。

お願い

●**電話帳の転送操作を行うときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**

親機から子機へ個別に転送する

1 親機の（機能）押し、下記の表示になるまで（◀▶）押す

♦電話帳の設定
♦コピーの設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 押し、下記の表示になるまで（◀▶）押す

電話帳転送

3 決定 F3 押す

転送先=子機1
選択は[◀▶]を押す

●子機が2台以上のとき
➡（◀▶）を押して転送する子機を選ぶ

親機から子機へ一斉に転送する

1 親機の（機能）押し、下記の表示になるまで（◀▶）押す

♦電話帳の設定
♦コピーの設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 押し、下記の表示になるまで（◀▶）押す

電話帳転送

3 決定 F3 押す

転送先=子機1
選択は[◀▶]を押す

●子機が2台以上のとき
➡（◀▶）を押して転送する子機を選ぶ

子機から親機へ個別に転送する

1 子機の 機能 F1 押す

機能登録モード

2 下記の表示になるまで（▲▼）押す

グループコール
電話帳転送
電話帳消去

3 決定 F1 押す

電話帳転送
個別
一斉

子機から親機へ一斉に転送する

1 子機の 機能 F1 押す

機能登録モード

2 下記の表示になるまで（▲▼）押す

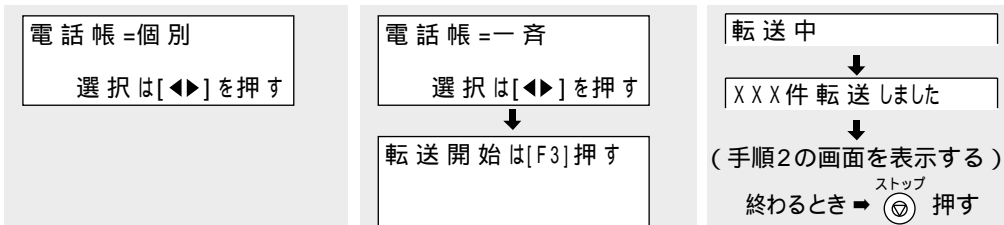
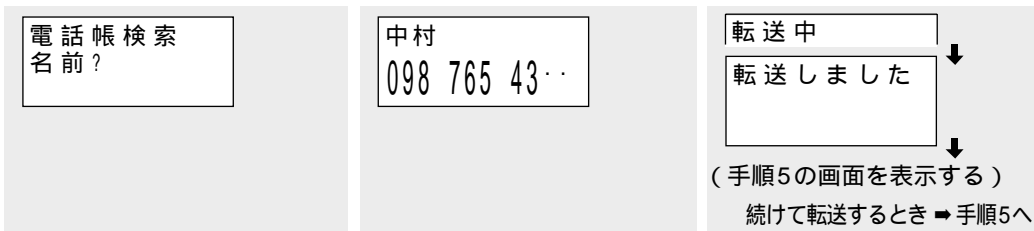
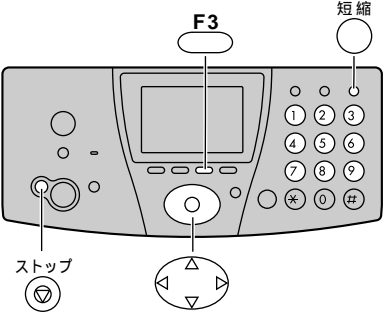
グループコール
電話帳転送
電話帳消去

3 決定 F1 押す

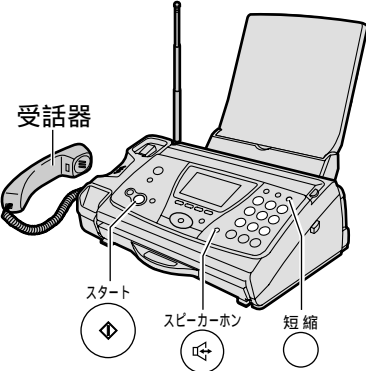
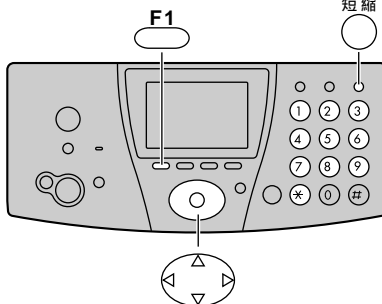
電話帳転送
個別
一斉

お知らせ

- 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は転送されません。
- 転送先に同じ名前があっても、電話番号が異なるときは、追加登録されます。
- 一括して転送するときは、（子機は）を押して表示される順番で転送されます。
- 一括して転送するとき、転送先の電話帳の空き件数が0件になると、自動的に転送を終了します。

電話
電話帳を使う（転送）

短縮ダイヤルを使う

短縮ダイヤルに登録する（最大9件）

電話帳に登録した名前と電話番号を短縮ダイヤルに登録できます。（親機のみ）

短縮ダイヤルでかける

短縮ダイヤルを消去する

親機の短縮ダイヤルに登録されている、相手の名前や電話番号を消去します。

3 登録 F3 **押す**

短縮に登録する相手を
電話帳から
選んでください

⬇

電話帳検索
名前?

4 ◁▷ **を押して**
登録する相手を選ぶ

(例)

木村
098 765 43‥

お知らせ

● **途中で登録をやめるとき**
➡ ストップ 押す

● **登録した内容を確認するには**
➡短縮リストをプリントする
(☞232ページ)

登録した短縮ダイヤルを修正するには

● **名前や電話番号を修正するとき**
➡電話帳の内容を修正する
(☞78ページ)

● **短縮ダイヤルを変更するとき**
➡変更する短縮ダイヤルを消去(☞84ページ)したあと、再度登録する

●短縮ダイヤルに登録している電話帳の内容を修正・消去すると、短縮ダイヤルの内容も修正・消去されます。

---

3 受話器を取る
(または スピーカーホン 押す)

ダイヤルします

➡ダイヤルを開始する
(例)

098 765 43‥
通話時間 0'15

●電話番号は下16ケタ(スペースを含む)を表示する

4 相手が出たら
話す

● **話が終わったら**
受話器を戻す
(または スピーカーホン 押す)

次の手順でも電話をかけることができます

1. 受話器を取る、または スピーカーホン を押す
   • ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」(☞144ページ)をつけてかけたいときは、「184」または「186」をダイヤルする
2. かけたい短縮番号を表示させる
   短縮 を押し、①~⑨のいずれかを押す
3. 「ツー」音が聞こえている間に スタート を押す
   • 「184」や「186」をつけたときは、「プププ…」音が聞こえている間に スタート を押す

---

3 消去 F1 **押す**

短縮1
消去しますか?
はい=✳ いいえ=#

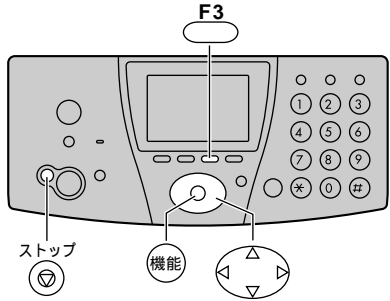
4 ✳ **押す**

短縮1
消去しました

⬇

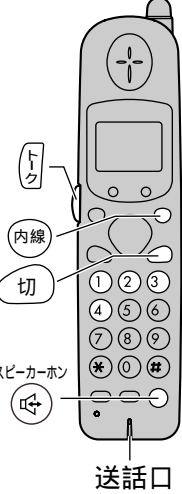
日付・時刻の表示に戻る

お知らせ

●短縮ダイヤルを消去しても、電話帳に登録されている内容は消去されません。

子機と子機で通話する（カンタン家族ホン）

子機どうしでトランシーバーのように交互に通話することができます。
受けかたを、**「自動応答」「手動応答」「ハンズフリー」**の3種類から選べます。（☞ 87ページ）
KX-PW101CLをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。
●子機どうしで通話（カンタン家族ホン）できるのは、親機を介して同時に2台までです。

自動応答／手動応答で使う

応答方法を選ぶ

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

♦その他の設定
♦すべての機能を表示
決定は[F3]を押す

2

押し、
下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

家族ホン=自動
選択は[◀▶]を押す

かける

トーク
内線
切
スピーカーホン
送話口

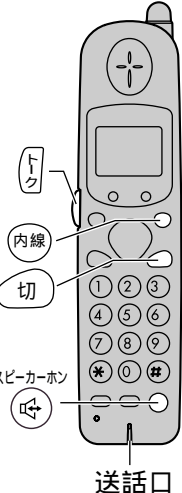
1 内線 **押し、**
かけたい子機の内線番号
①～④ 押す

内線番号？
↓
子機間呼出
↓
子機間通話

➡「ピロリッ」と鳴る

■**「自動応答」のとき**
➡「プルル　プルル」と鳴り、自動的に相手とつながる
■**「手動応答」のとき**
➡呼出音が鳴り、相手が 内線 を押すとつながる

ケーキ焼けたわよ

2 ❶ トーク **を押し続けて**
スピーカーホン **が点灯したら、**
話しかける
❷ **話が終わったら**
トーク **を押すのを止める**

子機間通話
[送話]
スピーカーホン 点灯

➡「ピポ」と鳴り、「送話」を表示する
●**話が終わったら**

子機間通話
スピーカーホン 消灯

➡「ピロリッ」と鳴り、「送話」が消える

受ける

トーク
内線
切
スピーカーホン
送話口

1 ■**「自動応答」のとき**
「プップー」と鳴り、相手とつながる
■**「手動応答」のとき**
呼出音が鳴ったら、
内線 **押す**

子機間着信
↓
子機間通話

➡「ピロリッ」と鳴る

●「手動応答」のときは、呼出音が鳴っている間、着信ランプが点滅します

2 **相手の話を聞く**

■**「自動応答」のとき**

■**「手動応答」のとき**

子機間通話
[受話]

➡「受話」を表示する
●**話が終わったら**

子機間通話

➡「ピロリッ」と鳴り、「受話」が消える

「自動応答」は、電話を受ける相手を**声**で呼びかけるときに使います。（お買い上げ時の設定）
「手動応答」は、電話を受ける相手を**呼出音**で呼びかけるときに使います。
「ハンズフリー」は、電話を受ける相手を声で呼びかけ、電話を受ける相手は、ボタン操作をしなくても、返事をすることができます。（☞ 88ページ）

3 **押す**
（押すごとに切り替わる）

■手動応答のときは「手動」を選ぶ

家族ホン=手動
選択は[◀▶]を押す

■自動応答のときは「自動」を選ぶ

家族ホン=自動
選択は[◀▶]を押す

4 登録 F3 **押す**

5 ストップ **押す**

3

返事を聞く

子機間通話
[受話]

➡「受話」を表示する
●「受話」が表示されているときに トーク を押しても相手に話しかけることはできません

4 **続けて通話したいときは、手順2〜3を繰り返す**

5 **話がすべて終わったら** 切 **押す**

子機間通話
↓
子機 1

●「受話」が表示されているときは、相手が送話中です

3

❶ トーク **を押し続けて** スピーカーホン **が点灯したら、話しかける**
❷ **話が終わったら** トーク **を押すのを止める**

子機間通話
[送話]

スピーカーホン 点灯

➡「ピポ」と鳴り、「送話」を表示する
●**話が終わったら**

子機間通話

スピーカーホン 消灯

➡「ピロリッ」と鳴り、「送話」が消える

4 **続けて通話したいときは、手順2〜3を繰り返す**

5 **話がすべて終わったら** 切 **押す**

子機間通話
↓
子機 2

●「受話」が表示されているときは、相手が送話中です

お知らせ

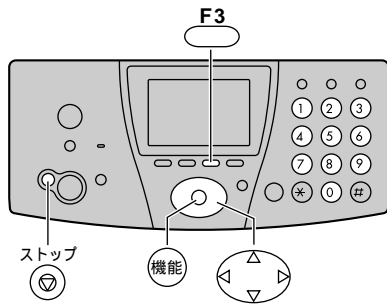
●子機の液晶ディスプレイを見ながら、操作してください。
●相手の声はスピーカーから聞こえます。（子機を耳に当てなくても聞こえます。）
●話すときは送話口に向かって話しかけてください。
●子機どうしの通話中に外から電話がかかってきたら、子機どうしの通話が切れ、呼出音が聞こえます。

子機と子機で通話する（カンタン家族ホン）

ハンズフリーで使う

子機が2台以上のときに**「ハンズフリー」**は、電話を受ける相手を声で呼びかけ、電話を受ける相手は、ボタン操作をしなくても、返事をすることができます。**1回の通話が終わると、通話は自動的に切れます。**また、電話を受ける相手が、ハンズフリーで話せる時間を、1～99秒間まで設定することができます。お買い上げ時は、**10秒間**に設定されています。

●子機どうしで通話（カンタン家族ホン）できるのは、親機を介して同時に2台までです。

応答方法を選ぶ

1 機能 **押し、**

下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

♦その他 の設 定
♦すべ ての機 能 を表 示
決 定 は[F3]を押 す

2 決定 F3 **押し、**

下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

家 族 ホン=自 動
選 択 は[◀▶]を押 す

かける

1 内線 **押し、**

かけたい子機の内線番号

① ～④ **押す**

内 線 番 号 ?
↓
子 機 間 呼 出
➡「プルル　プルル」「ピロリッ」と鳴る
↓
子 機 間 通 話

2 ❶ トーク **を押し続けて**

スピーカーホン **が点灯したら、**

話しかける

❷ **話が終わったら**

トーク **を押すのを止める**

子 機 間 通 話
[送 話]
スピーカーホン 点灯

➡「ピポ」と鳴り、「送話」を表示する

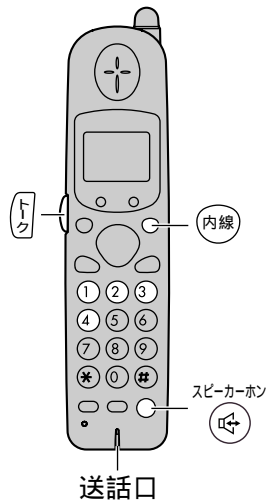
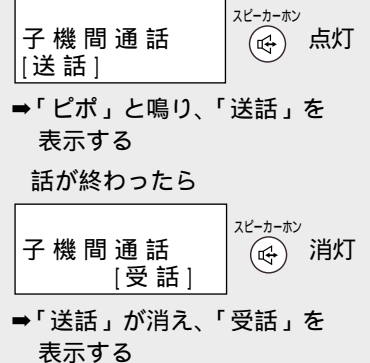
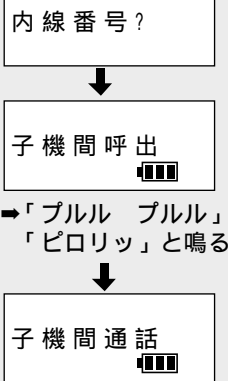
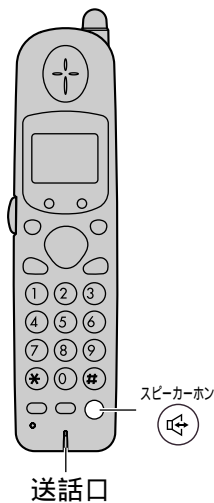
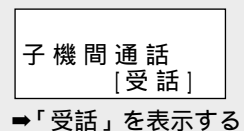
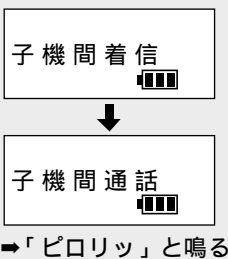
●**話が終わったら**

子 機 間 通 話
[受 話]
スピーカーホン 消灯

➡「送話」が消え、「受話」を表示する

受ける

1 **「プップー」と鳴り、相手につながる**

子 機 間 着 信
↓
子 機 間 通 話
➡「ピロリッ」と鳴る

2 **相手の話を聞く**

子 機 間 通 話
[受 話]
➡「受話」を表示する

3 （◁▷）**を押して「ハンズフリー」を選ぶ**
（押すごとに切り替わる）

家族ホン=ハンズフリー
選択は[◀▶]を押す

4 登録F3 **を押して 話したい時間を2ケタで入力する**
（01〜99まで）
（例：20秒間）

応答時間=20秒
[数字]を押す

5 登録F3 **押す**

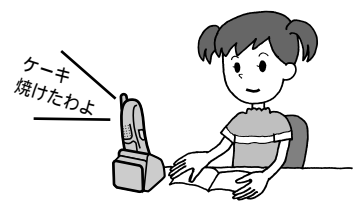
6 ストップ **押す**

3 返事を聞く

子機間通話
[受話]

➡応答時間中は「受話」を表示する

●設定した応答時間になると
➡通話が自動的に切れる

子機1

3 「ピポ」と鳴り、 スピーカーホン **が点灯したら 設定した応答時間内で 返事をする**

子機間通話
[送話]

➡応答時間中は「送話」を表示する

●設定した応答時間になると
➡通話が自動的に切れる

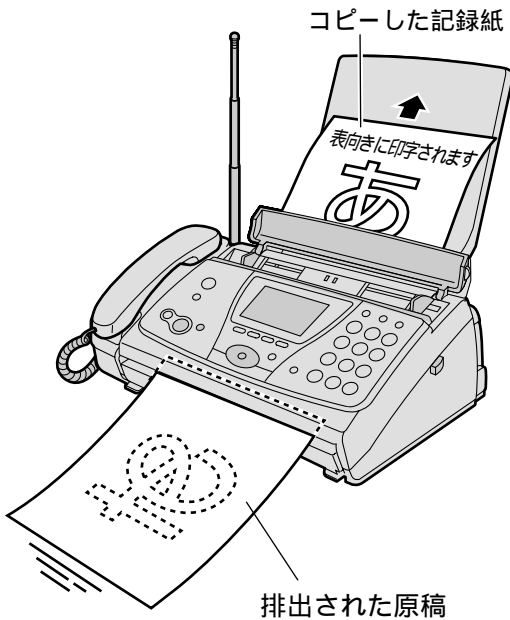
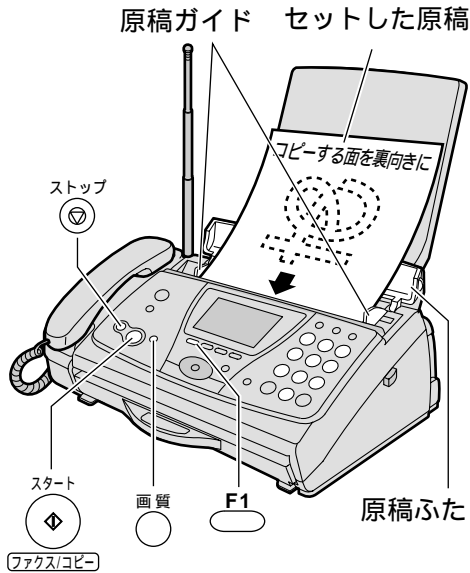
子機2

お知らせ

- 子機の液晶ディスプレイを見ながら、操作してください。
- 相手の声はスピーカーから聞こえます。（子機を耳に当てなくても聞こえます。）
- 話すときは送話口に向かって話しかけてください。
- 子機どうしの通話中に外から電話がかかってきたら、子機どうしの通話が切れ、呼出音が聞こえます。

コピーする

1枚の原稿を最大30部までコピーできます。
（ハンドスキャナーで読み取った内容をプリントするには ☞136ページ）

●**重ねて入れた原稿は、下から順番にコピーされます**

1 原稿ふたを開けて
原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

2 コピーする面を裏向きに
原稿を入れる
（「ピッ」と鳴る）

```
原 稿 をセットしました
画 質 =ふつう
```

- 原稿は一度に**重ねて5枚**まで
- 2枚以上コピーするときは、同じサイズ、厚さで先端をそろえる
- 原稿について（☞92ページ）

4 スタート ファクス/コピー
押す

```
コピ゜－部 数 =1
       [スタ－ト]を押 す
```

■**1部だけコピーするとき**
➡手順6へ

5
コピー部数を入力する
（30部まで）

（例：12部のとき）

```
コピ゜－部 数 =12
       [スタ－ト]を押 す
```

●**まちがえたとき**
➡ 消去 F1 押す

コピーする

3 画質 を押して

画質を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

- 「ふつう」でコピーしても自動的に「小さい」に替わる
- 写真や濃淡がある原稿のときは「写真」を選ぶ

6 スタート（ファクス/コピー） 押す

■ **A4サイズを1部だけコピーするとき**

コピー中

■ **A4サイズを複数部またはB4サイズをコピーするとき**

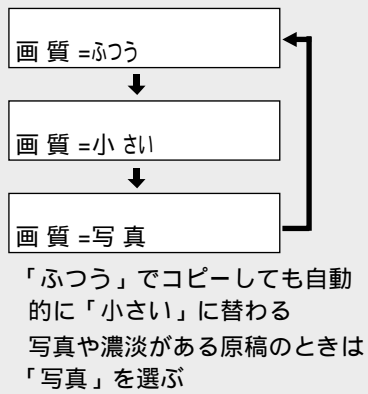
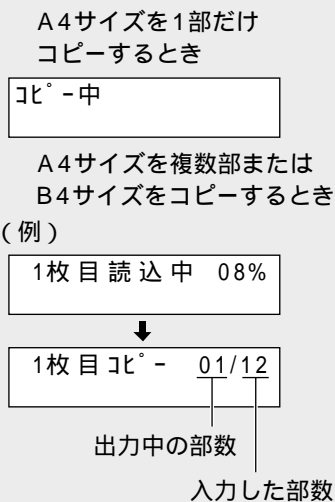
（例）

1枚 目 読 込 中　08%

↓

1枚 目 コピー　01/12

出力中の部数

入力した部数

お知らせ

- **途中でコピーをやめるとき ➡** ストップ 押す。

  原稿を排出させるには、再度 ストップ 押す。
- 原稿を複数コピーする場合、部数ごとにコピーするか原稿ごとにコピーするか選ぶことができます。（☞92ページ「複数コピーの方法を変更する（マルチソートコピー）」）
- コピー濃度（原稿の読み取り濃度）を薄くまたは濃くすることができます。（☞234ページ）
- **コピーした記録紙に白や黒い線が入るとき**

  ➡ガラスや白板の汚れをふき取ってください。（☞262ページ）
- プリント中は、子機で電話を受けることはできません。

原稿サイズとプリントについて

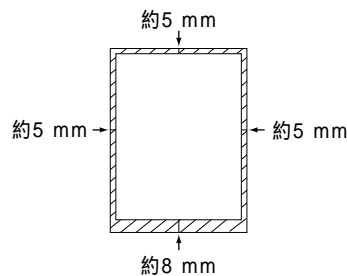
- B4サイズの原稿は ➡ いったんメモリーに読み込んで、自動的にA4サイズに縮小してコピーされます。（**自動縮小コピー**）

> これ以上読み取れません（メモリーいっぱいです） **を表示して、動作が中断したときは、**
> メモリー内の不要な用件・通話録音などを消して（☞120ページ）、再度コピーしてください。

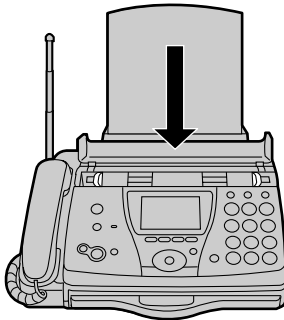
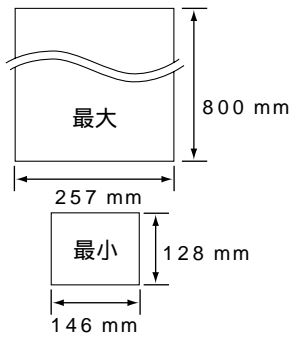
- A4サイズの原稿は ➡ 等倍以外の大きさにはコピーできません。
- A4サイズに1部コピーする場合、原稿の下部がプリントされなかったときに続きを次のページに印刷するか、そのページで中断するかを選ぶことができます。（☞232ページ「分割コピーの設定」）
- **表面がざらざらしている記録紙を使うと、文字がかすれます。**

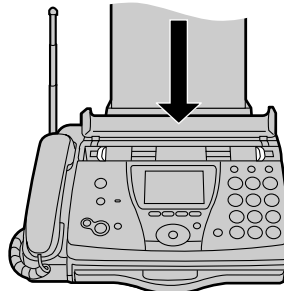
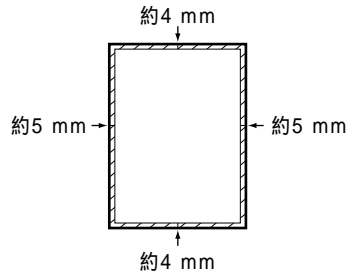
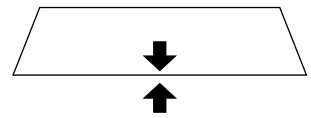
  ➡表面がより滑らかな記録紙を使ってください。

プリント可能範囲

記録紙の斜線部分にはプリントされません。

コピーする

原稿について（ファクス送信・コピーのとき）

原稿のサイズ

読み取り可能範囲

原稿のサイズにかかわらず、
斜線部分は読み取れません。

原稿の紙の厚さ

●**1枚のとき**
0.06〜0.2 mm
●**2枚以上5枚以下のとき**
0.06〜0.13 mm

（この取扱説明書1枚は、約0.1 mmです。）

●相手機の記録紙がA4サイズのとき
➡B4サイズの原稿はA4に縮小して送信する**（自動縮小機能）**

お願い

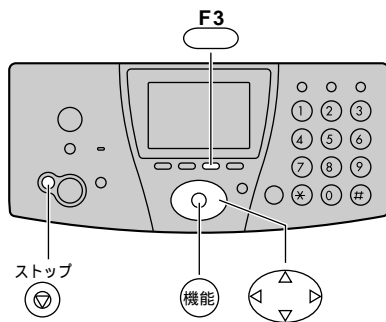
●**以下のものはコピー禁止です。**
・通貨、証券類、未使用郵便切手、官製はがき、印紙、酒税法で規定の証書類など**（➡ 法律で禁止）**
・著作権の対象となっている書籍類・芸術作品類・地図など**（➡ 個人的な使用以外は法律で禁止）**

複数コピーの方法を変更する（マルチソートコピー）

マルチソートコピーを「あり」に設定して複数コピーすると、記録紙は原稿の順番どおりに
プリントされますので、並べ替える手間が省けて便利です。

設定する

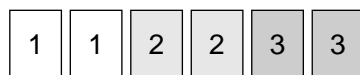
1 （機能）**押し、**
下記の表示になるまで
 押す

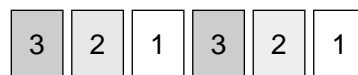
```
♦コピーの設定
♦ファクスの受け方を変更
  決定は[F3]を押す
```

2 （決定 F3）**押す**

```
分割コピー=なし
  選択は[◀▶]を押す
```

マルチソートコピーについて

例：3枚の原稿を2部プリントする場合

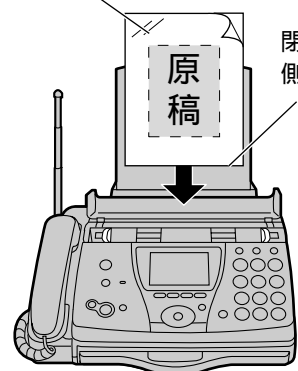
■マルチソートコピー「なし」のとき

の原稿順にプリントされる

■マルチソートコピー「あり」のとき

の原稿順にプリントされる

使えない原稿

■**次のような原稿は、本機のハンドスキャナーまたは別の複写機でコピーをとるか、キャリアシートにはさんでください。**

原稿の状態	本機のハンドスキャナーまたは別の複写機でコピーする	キャリアシートを使う
薄い紙（0.06 mm未満のもの）	○	○
厚い紙（0.2 mmを超えるもの）	○	／
布地、金属シート	○	／
のりやセロハンテープで貼り合わせたもの	○	／
縦128 mm×横146 mmより小さいもの	○	○
破れ、しわ、カールや折り目のあるもの	○	○
フィルムやトレーシングペーパーのようなもの	○	○
表または裏がコーティングされているもの	○	○
感熱紙、裏カーボン紙など化学処理したもの	○	○

キャリアシート（別売品）
品番：KX-A130（A4用）
KX-A131（B4用）

●キャリアシートは、1枚ずつセットしてください。

■**原稿についているクリップやホッチキスは、取り外してください。**
■**インク、のり、修正液は完全に乾かしてください。**
（コピーやファクス送信時に白い線が入る原因になります。）

コピー
コピーする

3 **下記の表示になるまで**
押す

4 ◁▷ **を押して「あり」を選ぶ**
（押すごとに切り替わる）

5 登録 F3 **押す**

6 ストップ **押す**

```
ｿｰﾄ ｺﾋﾟｰ=なし
  選択は[◀▶]を押す
```

```
ｿｰﾄ ｺﾋﾟｰ=あり
  選択は[◀▶]を押す
```

お知らせ

● メモリーの原稿読み込み枚数は、A4サイズ700字程度の標準原稿（画質「小さい」で読み込んだとき）で最大約23枚※です。（☞277ページ「標準原稿の例」）

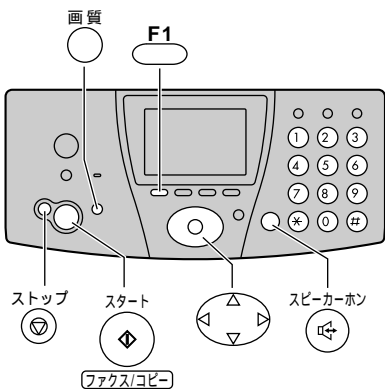
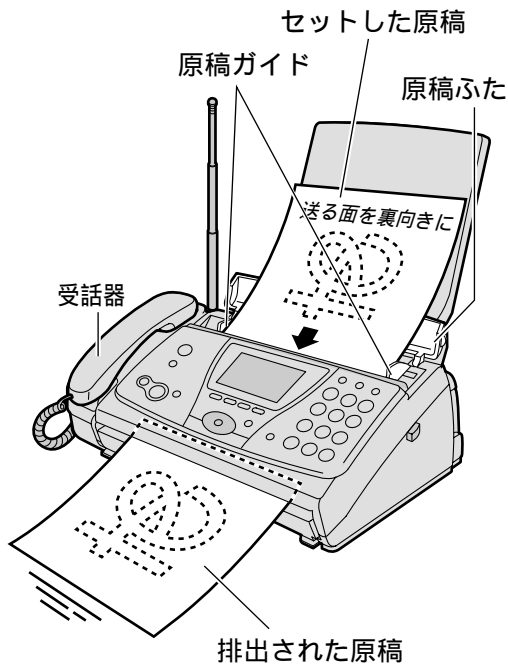
※

メモリーには、読み込んだコピー原稿のほかに、用件録音などの音声情報も記憶・保存します。
すでにメモリー内に用件録音などがある場合は、読み込みできる枚数が上記より少なくなります。

●読み込み中にメモリーがいっぱいになると、動作を中断し、「これ以上読み取れません（メモリーいっぱいです）」を表示します。
原稿の枚数を減らすか、メモリー内の不要な用件録音を消して（☞120ページ）、再度コピーしてください。

ファクスを送る

ダイヤルして送る

●重ねて入れた原稿は、下から順番に送信されます

1 **原稿ふたを開けて 原稿ガイドを 原稿の幅に 合わせる**

2 **送る面を裏向きに 原稿を入れる**
（「ピッ」と鳴る）

```
原 稿 をセットしました
画 質 =ふつう
```

- 原稿は一度に**重ねて5枚**まで
- 2枚以上送るときは、同じサイズ、厚さで先端をそろえる
- 原稿について（☞92ページ）

4 **受話器を取る**
（または スピーカーホン 押す）

```
番 号 ?
```

5 **ダイヤルする**

（例：09876543‥）

```
09876543‥
```

7 **受話器を戻す**

- 相手のファクスに登録されている電話番号や名前を、表示する場合があります
- スピーカーホン **を押してダイヤルしたとき**
  ➡送信後、電話は自動的に切れる

音声操作案内に従って送る

1. 操作案内 F1 **押す**

```
♦ファクス送 信 案 内
♦電 話 操 作 ガ イド
   決 定 は[ F3] を押 す
```

2. 決定 F3 **押す**

3. 音声案内に従って操作する

相手の電話番号を確かめてから送る

1. 原稿をセットする

2. ダイヤルする（ディスプレイに表示された電話番号を確かめる）

3. スタート ファクス/コピー **押す**

同じ相手にもう一度送る（再ダイヤル）

1. 原稿をセットする

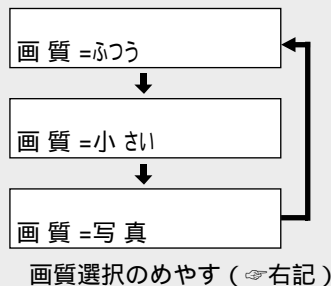
2. 再ダイヤル◀ **押す**

3. ▲▼ **を押し、送る相手を選ぶ**

4. スタート ファクス/コピー **押す**

3 画質 ◯ **を押して**

画質を選ぶ（押すごとに切り替わる）

●画質選択のめやす（☞右記）

6 ■ **相手が電話に出たら、相手に スタート ボタンを押してもらったあと** スタート ファクス/コピー **押す**

■ **「ピーヒョロロ」が聞こえたら** スタート ファクス/コピー **押す**

ファクス送 信

➡送信を開始する

●送信が終わると、下記が表示される

XX枚　送 信 しました

オート再ダイヤルについて

●受話器や スピーカーホン を使わないで送信する場合、相手が話し中のときや相手のファクスの応答がなかったときは、1分間隔で3回まで自動的に再ダイヤルします。
（オート再ダイヤル）

●再ダイヤル待ちのときは 再ﾀﾞｲﾔﾙ待 機 中

電話をかけたり、機能登録操作などで本機を使用すると、オート再ダイヤルは中止されます。

画質選択のめやす

「ふつう」	「小さい」	「写真」
大きい文字のとき	この文字の大きさより小さいとき	

●新聞などのように原稿の文字が小さいときに「**小さい**」でお使いください。

●写真や濃淡がある原稿のときに「**写真**」でお使いください。

お知らせ

●**送信できなかったとき**
➡ ストップ **を押して原稿を排出する**

●**送信を中止したいとき**
➡ ストップ **押す**

再度 ストップ **を押すと原稿が排出されます**

●ダイヤル後「ファクスを送信します」と聞こえると、スタート ファクス/コピー を押さなくても自動的に送信を開始します。
（ファクス親切送信）

●相手機の記録紙がA4サイズのとき
➡B4サイズの原稿はA4に縮小して送信する
（自動縮小機能）

●ナンバー・ディスプレイサービスで「非通知」にしていても（☞144ページ）名前や電話番号を登録すると、相手が受けたファクス用紙にあなたの名前や電話番号が印字されます（☞44、46ページ）。また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。

●送信濃度（原稿の読み取り濃度）を変更できます。（☞234ページ）

ファクス送信結果のお知らせについて

●送信結果を音声でお知らせします。**（ファクス親切案内）**
➡「ファクスを送信しました」
「ファクスを送信できませんでした」
音声を流れないようするには
➡234ページ「ファクス親切案内の設定」

●送信結果レポートを自動的にプリントするように設定できます。
（☞234ページ「送信結果レポートをプリントする」）

構内交換機に接続しているとき

●ダイヤルするときに、外線発信番号のあとに ♪/Eメール （ポーズ）を押して、電話番号をダイヤルすると、つながりやすくなります。

ファクス

ファクスを送る

ファクスを送る

電話帳で送る

電話帳に登録した相手に、簡単に送信できます。（あらかじめ、電話帳への登録が必要です。☞72ページ）

短縮ダイヤルで送る

短縮ダイヤルに登録した相手に、簡単に送信できます。（あらかじめ、短縮ダイヤルへの登録が必要です。☞84ページ）

3 ①～⑨の**いずれかを押して**
送る相手を選ぶ

（例）

```
短 縮 1
木 村
098 765 43‥
```

● を押しても選べる

●**検索をやめるには**
➡ ストップ 押す

4 スタート ファクス/コピー **押す**

（例）

```
ﾌｧｸｽ送 信
```

⬇

```
098 765 43‥
```

➡送信を開始する

お知らせ

●相手が話し中などのときは、1分間隔で3回まで自動的に再ダイヤルします。（**オート再ダイヤル**☞95ページ）

●**ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」**（☞144ページ）**をつけて送信したいとき**

1. 原稿を入れたあと、受話器を取る
2. 「184」または「186」をダイヤルする
3. 短縮 を押し、①～⑨のいずれかを押す
4. 「プププ…」音が聞こえている間に スタート ファクス/コピー を押す
5. もう一度 スタート ファクス/コピー を押す

ファクスを送る

海外へ送る

海外へ送るには、国際電話識別番号（利用する国際電話会社の番号）と相手の国・地域番号が必要です。

原稿ガイド　原稿ふた　受話器　送る面を裏向きに　スタート　画質　スピーカーホン　ファクス/コピー

1 原稿ふたを開けて
原稿ガイドを原稿の幅に合わせ、原稿を入れて画質を選ぶ

原稿をセットしました 画質 =ふつう

●原稿は一度に**重ねて5枚**まで

4 「ピーヒョロロ」が聞こえたら
スタート（ファクス/コピー）**押す**

ファクス送信

➡送信を開始する

5 **受話器を戻す**

送れないときは、海外送信モードで送ってください

海外へ送るときには、電話回線の状況が悪く［通信エラー　U40］、［通信エラー　U40／相手の応答がありません］が表示されて送れないことがあります。
そのときは、送信時間が通常より長くかかりますが（約2倍）、海外送信モードで送ってください。

2 受話器を取る

（または スピーカーホン 押す）

3 ダイヤルする

■ **マイライン・マイラインプラスに登録されている場合**

（例：アメリカの123－456－78××へかける）

010 － 1 － 123 － 456 － 78××

国際電話を示す番号 / 相手国（地域）番号 アメリカは「1」 / （相手の市外局番と電話番号）

■ **マイライン・マイラインプラスに登録されていない場合**

（例：アメリカの123－456－78××へかける）

00XY － 010 － 1 － 123 － 456 － 78××

電話会社の国際電話識別番号 / 国際電話を示す番号 / 相手国（地域）番号 アメリカは「1」 / （相手の市外局番と電話番号）

```
番 号 ?
```

お知らせ

●相手国（地域）番号リスト（☞276ページ）

●国際通話については、電話会社によって通話可能な国や地域などが異なりますのでご注意ください。
詳しくは、各電話会社までお問い合わせください。

電話会社の国際電話識別番号について（識別番号）

●KDDI株式会社 ………… 001
●NTTコミュニケーションズ ………… 0033
●日本テレコム株式会社 ………… 0041
●ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC株式会社（C＆WIDC） ………… 0061
●MCI ワールドコム・ジャパン ………… 0071
●ドイツテレコム・ジャパン ………… 0080
●フュージョン・コミュニケーションズ ………… 0038

3 下記の表示になるまで

押す

```
海 外 送 信 =なし
  選 択 は[◀▶]を押 す
```

4 を押して

「1回」を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

```
海 外 送 信 =1回
  選 択 は[◀▶]を押 す
```

5 登録 F3 押し、

ストップ **押す**

上記手順でファクスを送る

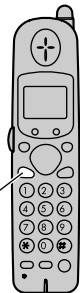
●送信後、海外送信モードは自動的に解除（設定：なし）されます。

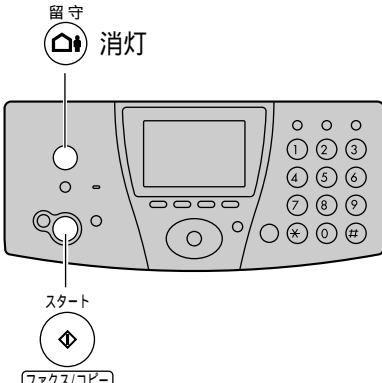
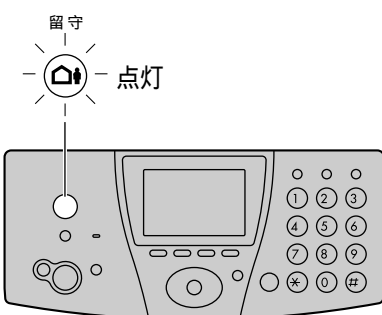
ファクスを受ける

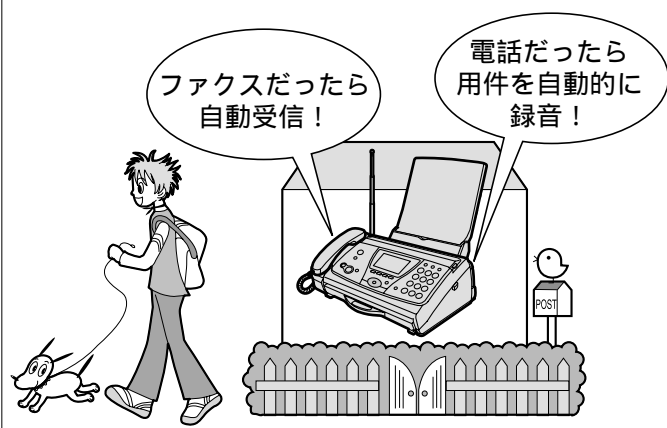
お買い上げ時のファクスの受けかた

家にいるとき（在宅のとき）と留守のときで、ファクスの受けかたが変わります。
家にいるときは、電話に出たあとファクスを受ける設定「電話優先」になっています。
電話に出ないと、ファクスを受けることはできません。

家にいるとき（在宅のとき）

1 呼出音が鳴ったら**電話に出る**

親機の場合

受話器を取る

● 7～8回以上呼出音が鳴ってから受話器を取ると、ファクスを受信できないことがあります。

留守のときは、ファクスは自動的に受信し、電話は留守番電話に用件録音ができる設定「ファクス／留守電」になっています。

留守のとき

留守 を押して点灯させておく

お知らせ

●使いかたに合わせて、在宅と留守のときのファクスの受けかたを変更することができます。
（☞104ページ「使いかたに合った受けかたを選ぶ」）

2 「ポー、ポー」音が聞こえたとき、相手からファクスを送ると言われたとき、相手の声が聞こえないときは、ファクスの受信操作をする

親機の場合

スタート ファクス/コピー 押し、受話器を戻す

子機の場合

「ポー、ポー」

「ピッ」と鳴るまで ファクス 押す

ファクスがプリントされる

●受話器を取ったときに「ファクスを受信しますので電話を切ってお待ちください。」という音声が聞こえたら、自動的に受信します。**（ファクス親切受信）**

●受信結果を音声でお知らせします。**（ファクス親切案内）**

■ 次のメッセージが表示されたときは・・・

記録紙やインクフィルムがなくなり、ファクスが一時的にメモリーに記録されています。
（メモリー代行受信 ☞102ページ**）**

ファクスを受ける

受信したファクスについて

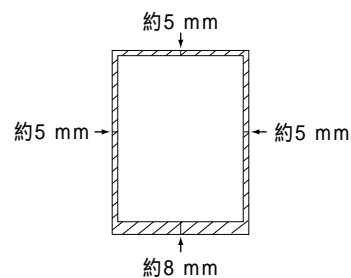
ファクス受信した用紙

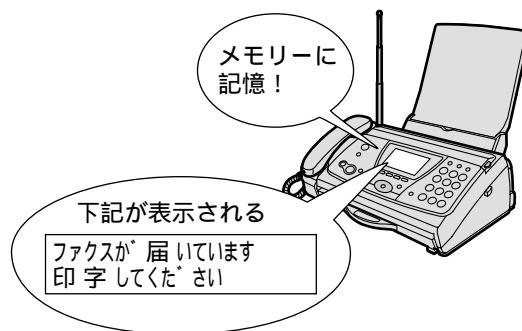
表向きに印字されます

- 発信元情報やページ数が自動的に印字されます。
- 縦・横ともに縮小して（約92%）プリントされます。
  （エコノミー受信 ☞右記）
- **相手がA3、B4サイズの原稿でファクスを送ってきたときは、A4サイズに縮小されます。**
  ➡文字が小さく読みにくいときは、相手に画質「小さい」で送ってもらってください。
- **表面がざらざらしている記録紙を使うと、文字がかすれます。**
  ➡表面がより滑らかな記録紙を使ってください。

プリント可能範囲

記録紙の斜線部分にはプリントされません。

メモリー代行受信について

記録紙またはインクフィルムがなくなったり、本体が余分な熱をもっていて（オーバーヒート）プリントできないときに、送られてきたファクスをメモリーに受信します。
（受信したファクスの内容を、ディスプレイで見ることはできません。）

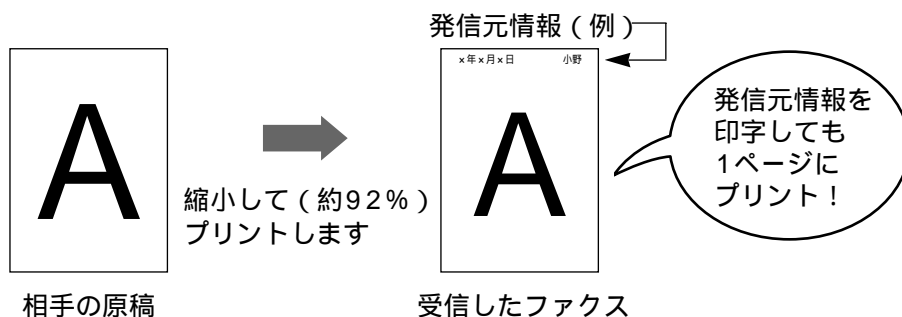
●プリント待ちのファクスがあるとき

プリントするには

次の処置をすると、自動的にプリントされます。

- **記録紙がなくなったとき** ➡ 新しい記録紙（なるべく30枚）を入れる。（☞26ページ）
- **インクフィルムがなくなったとき** ➡ インクフィルムを交換する。（☞24ページ）
- **オーバーヒートのとき** ➡ しばらく待つと自動的にプリントしはじめます。

プリントすると、メモリーに記憶した受信内容は自動的に消去されます。

エコノミー受信について

発信元情報やページ数を印字するため、相手の原稿によっては、1ページ分の内容が2ページにまたがってプリントされることがあります。本機では2ページにまたがらないように、縦・横ともに縮小（約92%）して、1ページにプリントします。

● **等倍で印字したいときは**
➡設定を「なし」に変えてください。(☞234ページ「エコノミー受信の設定」)

お知らせ

● プリント中にインクフィルムや記録紙がなくなると、プリントできなかったページ以降がメモリーに残ります。
● メモリーにはA4サイズ700字程度の標準原稿（画質「ふつう」で送信時）で、約46枚※まで受信できます。(☞277ページ「標準原稿の例」)

※ メモリーには、受信したファクスのほかに、用件録音などの音声情報も記憶・保存します。
すでにメモリー内に用件録音などがある場合は、受信できる枚数が上記より少なくなります。

● **メモリーがいっぱいになったときや、いっぱいになる前でも46枚（最大受信枚数）受信したときは、下記の表示が出ます。**

メモリーが いっぱ い　U80 録 音 で きません	メモリーが いっぱ い　U80 録 音 :残 りわず か!	不 要 な用 件 を 消 去 してくだ さい

➡受信したファクスをプリントしてください。(☞左記)

● 用件録音などの音声情報でメモリーがいっぱいのときは、ファクス受信ができません。ただし、記録紙がセットされていれば、最初の1枚だけは受信できます。(通信速度は、通常より遅くなります。)
• **通常どおり受信するには** ➡ 不要な用件録音（☞120ページ）を消す。

● プリント中は、ストップ を押してもプリントを中止できません。

● **メモリー代行受信しているファクスを消去することができます。(☞236ページ)**
消去するとファクスの内容を見ることはできません。

ファクスを受ける

使いかたに合った受けかたを選ぶ

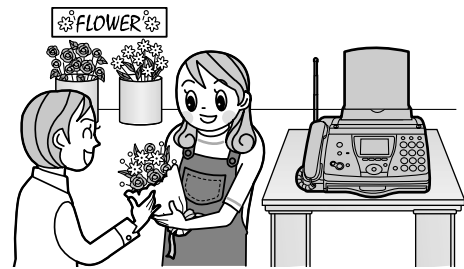
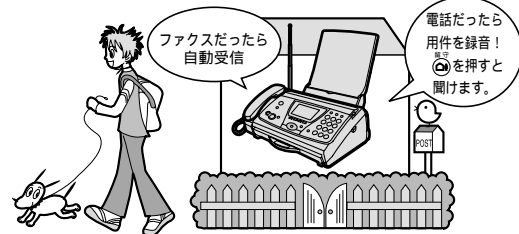
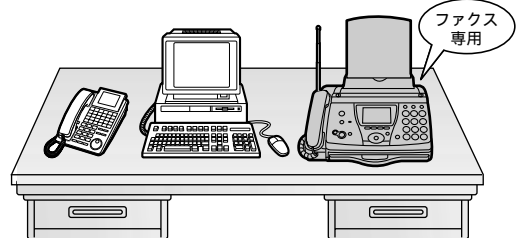
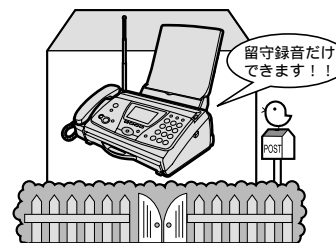
使いかたに合わせて、家にいるとき（在宅のとき）と留守のときのファクスの受けかたをそれぞれ選べます。
家にいるときと留守のときの切り替えは、留守 ボタンで行います。

あなたの使いかたは？

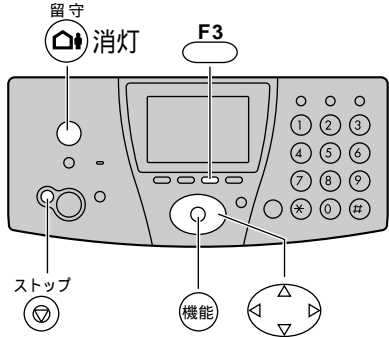
家にいるとき（在宅のとき）

電話に出てから ファクスを受ける
（☞106ページ）
- 在宅時に電話がかかってくることが多いときに使います。

電話に出られなくても ファクスを自動的に 受ける
（☞108ページ）

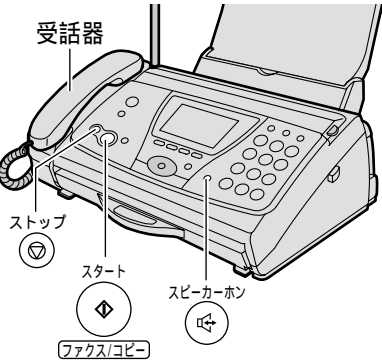
留守のとき

留守時にファクスの 受信と用件録音をする
（☞116ページ）

ファクスだけ受ける （ファクス専用）
（☞110ページ）
- 電話を受けることはできません。

用件だけ録音する （ファクスは受けない）
（☞122ページ）

お知らせ

- **呼出音を鳴らさずにファクスを受けたいときは ➡ 無鳴動受信にする**（☞112ページ）

受けかたを選ぶ
留守 ボタン
呼出音が鳴ったら・・・
在宅時の受けかたを
「電話優先」に
お買い上げ時の設定
(☞106ページ)
消灯
留守
いったん電話に出る
ファクスのとき
スタート
ファクス/コピー
を押してファクスを受ける
電話のとき
話す
在宅時の受けかたを
「ファクス優先」に
(☞108ページ)
ファクスのとき
自動的に受ける
電話に出たときは
スタート
ファクス/コピー
を
押して受信します。
電話のとき
電話に出て話す
留守時の受けかたを
「ファクス／留守電」に
お買い上げ時の設定
(☞116ページ)
点灯
留守
ファクスのとき
自動的に受ける
電話のとき
用件を録音する
留守時の受けかたを
「ファクス専用」に
(☞110ページ)
ファクスのとき
自動的に受ける
電話のとき
ファクスが応答する
(電話に出られなくなります。)
留守時の受けかたを
「留守電専用」に
(☞122ページ)
ファクスのとき
受信できません。
電話のとき
用件を録音する

ファクスを受ける

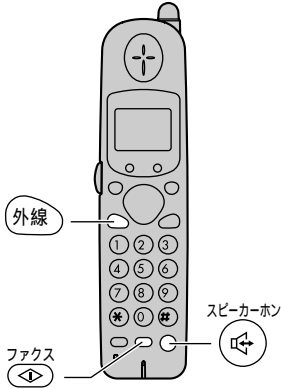
電話に出てからファクスを受ける（電話優先）

お買い上げ時は**「電話優先」**に設定されており、一度電話に出てファクスを受けるようになっています。
「ファクス優先」に設定している場合は、下記の手順で**「電話優先」**に変更してください。

「電話優先」に設定する

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

♦ファクスの受け方を変更
♦ファクスの設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

在宅=ファクス優先
選択は[◀▶]を押す

親機で受ける

1 **呼出音が鳴ったら**
受話器を取る
（または スピーカーホン 押す）

通話時間　0'10

2 **「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないとき**
スタート ファクス/コピー **押す**

ファクス受信

子機で受ける

1 **呼出音が鳴ったら**
充電台から取る

■ **充電台に置いていないとき**
外線 **押す**
（または スピーカーホン 押す）

時間　0:00:10

外線 点灯

「電話優先」時の呼出音の回数（**リモートターンオン**）を変更できます。（お買い上げ時の設定：「15回」）
自動的に留守モードに切り替えたいときは、設定を「留守」にしてください。

呼出音の回数を変更する

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

♦呼出音とベル回数
♦電話帳の設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

呼出音=ベル
選択は[◀▶]を押す

4 ◁▷ **を押して**
呼出音の回数を選ぶ（押すごとに切り替わる）

（例）

リモートターンオン=20
選択は[◀▶]を押す

20 ← 15 ← 10 ← 留守
↓
25 → 30 → しない ↑

5 登録 F3 **押す**

3 を押して「電話優先」を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

在宅=電話優先
選択は[◀▶]を押す

4 登録 F3 押す

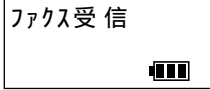
5 ストップ 押す

お知らせ
●「電話優先」は 留守 が消灯しているときに、はたらきます。

3 受話器を戻す

➡受信を開始する
●**受信を中止するとき**
➡ ストップ 押す

お知らせ
●受信結果を音声でお知らせします。**（ファクス親切案内）**
「ファクスを受信しました」「ファクスを受信できませんでした」
➡**音声案内が流れないようにするには**（☞234ページ「ファクス親切案内の設定」）
●受話器を取ったときに「ファクスを受信しますので電話を切ってお待ちください」

というメッセージが聞こえたら、スタート ファクス/コピー を押さなくても自動的に受信します。
（ファクス親切受信）
●7～8回以上呼出音が鳴ってから受話器を取ると、ファクスを受信できないことがあります。

2 「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないとき「ピッ」と鳴るまで
ファクス 押す

ファクス受信

3 充電台に置く

●充電台から外したままにもできます

お知らせ
●**受信を中止するとき** ➡ 親機の ストップ を押す
●**通話中にまちがって ファクス を押したとき**

ファクス受信

➡ ファクス を押すと通話に戻ることができます
●相手がファクスのとき「ファクスを受信します」というメッセージが聞こえたら ファクス を押さなくてもファクスを自動的に受信できます。**（ファクス親切受信）**

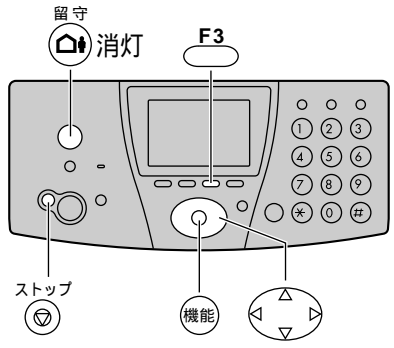
3 下記の表示になるまで押す

リモートターンオン=15
選択は[◀▶]を押す

6 ストップ 押す

お願い
●**「しない」に設定していると、Eメールの着信通知サービス（☞206ページ）が利用できません。**

呼出音の回数と本機の動きについて

設定	本機の動き
10、15、20、25、30	設定した回数の呼出音が鳴ったあと、一時的に「ただいま呼び出しております」と応答メッセージが流れ、再呼出音が鳴る また、外出先から暗証番号を入力すると、自動的に122ページで設定している留守モードに切り替わる（ファクス優先時の動きをする☞108ページ）
しない	電話に出るまで、呼出音が鳴り続ける
留守	呼出音が15回鳴ると、自動的に122ページで設定している留守モードに切り替わる（この呼出音の回数は、変更できません）

●応答メッセージが流れ始めたところから、相手に通話料金がかかります。

ファクスを受ける

電話に出られなくてもファクスを自動的に受ける（ファクス優先）

電話よりファクスが送られてくることが多いお宅では、電話に出られなくてもファクスを自動的に受けるようにできます。**「ファクス優先」**に変更してください。

「ファクス優先」に設定する

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

```
♦ファクスの受け方を変更
♦ファクスの設定
   決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 **押す**

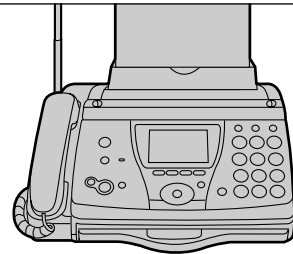
```
在宅=電話優先

   選択は[◀▶]を押す
```

電話がかかってきたり、ファクスが送られてくると

ここから相手に通話料金がかかります

本機の「呼出音」が6回鳴る

●呼出音の回数は変えられます。（☞下記）
●**決まった時間帯（常時）に呼出音を鳴らしたくないとき**（☞112ページ）

相手に1回目のメッセージが流れる

●相手からのファクス信号（ポー、ポー音）が来ていれば、ここで受信を開始します。

呼出音・再呼出音の回数を変更する

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

```
♦呼出音とベル回数
♦電話帳の設定
   決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 **押す**

```
呼出音=ベル

   選択は[◀▶]を押す
```

3 **下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

```
呼出回数=6
(ファクス優先)
   選択は[◀▶]を押す
```

7 登録 F3 **押す**

8 ストップ **押す**

3 を押して
「ファクス優先」を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

在宅=ファクス優先
選択は[◀▶]を押す

4 登録 F3 **押す**

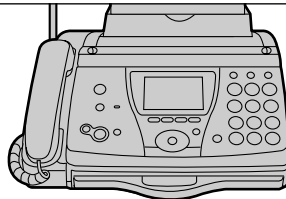
5 ストップ **押す**

お知らせ
- **「ファクス優先」は 留守 が消灯しているときに、はたらきます。**

本機の「再呼出音」が6回鳴る

- 再呼出音の回数は変えられます。（☞下記）
- 再呼出音の途中で受信を開始することがあります。

相手に2回目のメッセージが流れる

- 相手がこのときファクスを送信すると、受信を開始します。

お知らせ
- 再呼出音が鳴り終わる前に電話に出た場合
  - **相手が電話のとき**
    ➡ 通話できる
  - **相手がファクスのとき**
    ➡ スタート ファクス/コピー を押すと受信できる

4 を押して
呼出音の回数を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

（例）

呼出回数=0
(ファクス優先)
選択は[◀▶]を押す

5 登録 F3 **押す**

再呼出回数=6
(ファクス優先)
選択は[◀▶]を押す

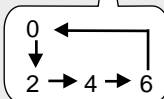
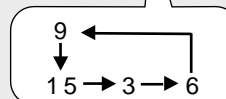
6 を押して
再呼出音の回数を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

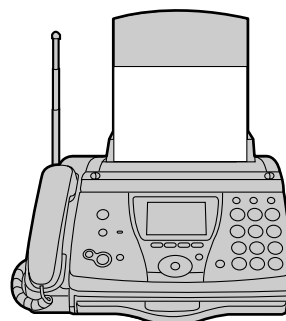
（例）

再呼出回数=9
(ファクス優先)
選択は[◀▶]を押す

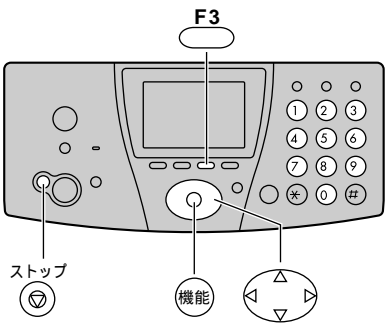
お知らせ
- 自動受信できない場合は、呼出音の回数を少なくしてください。

ファクスを受ける

ファクスだけ受ける（ファクス専用）

電話を受けずに、ファクスだけを自動的に受信することができます。
ファクスの受けかたを**「ファクス専用」**に変更してください。

ファクスが送られてくると

- 呼出音の回数は変えられません。
- **決まった時間帯（常時）に呼出音を鳴らしたくないとき**（☞112ページ）

お知らせ

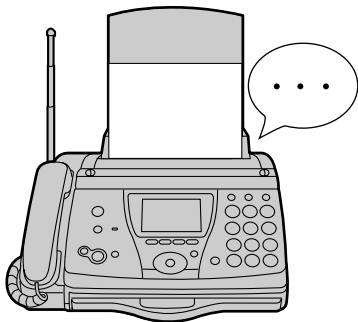
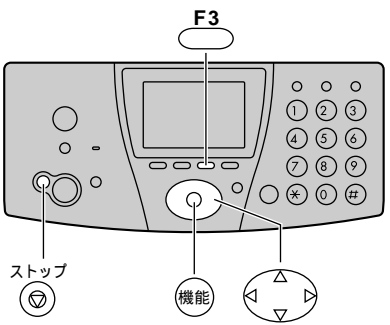
●「ファクス専用」は 留守 が点灯しているときに、はたらきます。

ファクスを受ける

決まった時間帯（常時）に呼出音を鳴らさずに受ける（無鳴動受信）

深夜にファクスやEメールを受けることが多い場合など、呼出音を鳴らさずに受信することができます。指定した時間帯だけ鳴らさないようにするか、常時鳴らさないようにするか選べます。
電話のときは、呼出音が鳴ります。

留守設定中（留守 点灯）、または家にいるときの受けかたが「ファクス優先」（☞108ページ）のときに、はたらきます。

ファクスが送られてくると

呼出音を鳴らさずに受信する

お知らせ

- **無鳴動に設定しても、次の場合は呼出音が鳴ります。**
  - 「ファクス優先」に設定していても、右記のような状態のとき
  - 「電話優先」に設定しているとき
  - 記録紙やインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき
- **無鳴動設定は、本機だけに、はたらきます。**
  並列に接続した電話機を無鳴動にすることはできません。

お知らせ

- 留守のときの受けかたを「ファクス／留守電」や「留守電専用」(☞122ページ) にしている場合、相手が電話でも親機と子機の呼出音は鳴りません。

3 下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

```
無鳴動受信=しない
    選択は[◀▶]を押す
```

4 ◁▷ **を押して**
「常時」または「タイマー」を選ぶ
(押すごとに切り替わる)

(例)

```
無鳴動受信=常時
    選択は[◀▶]を押す
```

常時 ← しない
↓ ↑
タイマー

「タイマー」・・・指定した時間帯だけ鳴らさない
「常時」・・・・・常に鳴らさない

■「常時」を選んだとき
➡手順7へ

7 登録 F3 **押す**

8 ストップ **押す**

お知らせ

- 深夜12：00 は ➡⓪⓪⓪⓪と入力する
- 常時無鳴動に設定したときや、無鳴動設定した時間帯になったときは、ディスプレイの表示が下記の交互表示になります。

(例)

```
無鳴動設定
```

↕

```
 2月  1日  15:45
用件録音       00件
```

- 「ファクス優先」に設定していても、相手が受話器を取って手動でダイヤルしたあとスタートボタンを押してファクスを送信したときや、電話をかけてきたときは、**再呼出音が鳴ります。**

電話がかかってくる

本機の呼出音は鳴らない

- 相手に呼出音が1回聞こえ、「ただいま呼び出しております」のメッセージが流れます。
- ここから相手に通話料金がかかります。

本機の再呼出音が鳴る

- 相手に再呼出音が聞こえます。
- 再呼出音の回数は変えられます。(☞108ページ)

「しない」を選ぶ
(押すごとに切り替わる)

(例)

```
無鳴動受信=しない
    選択は[◀▶]を押す
```

ファクス

ファクスを受ける（無鳴動受信）

その他の機能

ファクスを送受信後、続けて話す（電話予約）

ファクスを送ったり受けたりしたあと、電話をかけ直さずに、続けて話ができます。

電話予約をしたいとき

1 **ファクス受信中または送信中に**
受話器を取る
（または スピーカーホン 押す）

電話予約中

- **受信時**は、受信中のページを受けたあとで相手機を呼び出します
- **送信時**は、送信が全部終わったあとで相手機を呼び出します

2 **相手が出たら**
話す

相手のファクスをこちらの操作で受ける（ポーリング受信）

あらかじめ自動送信設定となっている相手の原稿（情報）を、こちらからの操作で受信できます。

受話器
スタート
ファクス/コピー
機能
スピーカーホン

1 機能 **2回押す**

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ

2 **受話器を取る**
（または スピーカーホン 押す）

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ?

4 **「ピーヒョロロ」が聞こえたら**
スタート ファクス/コピー **押す**

➡「ファクスを受信しますので電話を切ってお待ちください」のメッセージが流れる

NTTのFネットを利用する

NTTと加入契約（G3サービス1300 Hz）をしてください。

Fネット（ファクシミリ通信網サービス）のサービス内容に関するお問い合わせ先：

NTT窓口
☎ 116（通話料金無料）
受付時間：9：00～17：00（土・日・祝も受付）
定休日　：12月29日～1月3日
または 0120-161011（通話料金無料）
受付時間：9：00～17：00（月曜～金曜）

電話予約の呼び出しを受けたとき

1 送受信後に
呼出音が鳴る

電話に出てください

2 10秒以内に
受話器を取って話す

●10秒以内に電話に出ないと自動的に切れます

お知らせ

●**次の場合は電話予約できません。**
- 相手のファクスに電話予約機能がない
- Fネットを使用している（☞下記）

3 相手の電話番号を**ダイヤルする**

(例：098765・・・・)

098765・・・・
通話時間　0'18

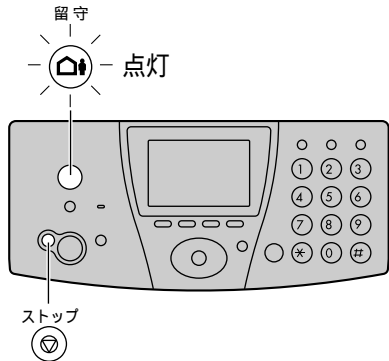
5 **受話器を戻す**

➡受信を開始する

お知らせ

●相手の原稿がB4サイズのときは、自動的にA4サイズに縮小されます。
●相手機によっては、受信できない場合があります。

お知らせ

●**Fネットでファクスが送られてきたときは**
- 本機の呼出音は鳴らずに、自動的に受信します。（加入契約が「G3サービス16 Hz」では鳴ります。）
- コピーや登録操作中は、下記メッセージを表示し、約3秒間断続的にブザーが鳴りますが、受信は行いません。その後、再び送られ自動的に受信します。

Fﾈｯﾄ呼出です

留守番電話を使う

お出かけ前に 留守 を点灯させておくだけで、用件を録音したり、ファクスを自動的に受信します。
お宅での使いかたに合わせて、「留守電専用」（☞122ページ）や「ファクス専用」（☞110ページ）に受けかたを変えることもできます。

親機で設定する

留守 — 点灯
ストップ

1 **お出かけ前に**
留守 押す（点灯）

残り約 15分です ― 残り時間のめやす
応答メッセージ：固定
メモリー残

➡応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される
例：「ファクス/留守電」設定時の固定応答メッセージ

ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は、「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。

●応答メッセージを止めるには ➡ ストップ 押す

「ファクス／留守電のとき」

電話がかかってきたり、ファクスが送られてくると

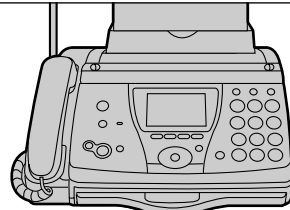
本機の呼出音が4回鳴る

ここから相手に通話料金がかかります

相手に「プルル　プルル」と短い呼出音が鳴ったあと、下記の固定応答メッセージが流れる

ただいま留守にしております。
ファクシミリをご利用の方は、送信してください。
電話の方は、「ピー」という音に続けてお名前と
ご用件をお話しください。

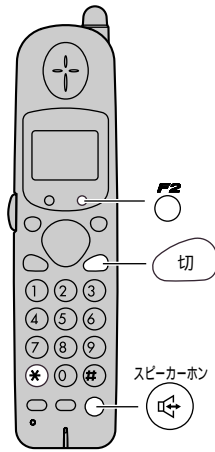
こんなことができます！

●呼出音の回数を変える（☞122ページ）
●**決まった時間帯（常時）に呼出音を鳴らさないようにする（☞112ページ）**

こんなことができます！

●応答メッセージをあなたの声で録音する（☞120ページ）

用件録音時間について

●1件当たりの録音可能時間は2分です。（お買い上げ時の設定）
　・録音可能時間を変更することもできます。（☞236ページ）
●**合計約18分まで録音できます。**（録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。）
　・通話録音、自作応答メッセージ、伝言メモも含みます。
●用件録音中にメモリーがいっぱいになると、相手に「これ以上録音できません」というメッセージが流れ、自動的に録音は切れます。
●メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは固定応答メッセージに切り替わります。（☞121ページ）

子機で設定する

1 留守電 F2 押し、
⊛ 押す

留守電操作
設定　　　=＊
解除/再生=0

子機 スピーカーホン 点灯
親機 留守 点灯
➡「ピー、留守設定をしました」とメッセージが流れたあと応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される

2 押す

スピーカーホン 消灯

お知らせ

●**留守番電話に設定しても、残っている用件は消えません。**
・**用件を消去するには**
（☞120ページ）

ファクスのとき

自動的に受信する

電話のとき

留守番電話に用件を録音する
●用件録音中は、スピーカーから相手の声が聞こえます。
●用件録音件数は、最大50件です。
●**以下のような場合は自動的に録音が切れ、用件が録音されません。**
・録音中に6秒以上無音が続いたとき
・相手の用件が短いとき（4〜5秒以内）
・相手の声が小さかったとき

■**応答メッセージが流れているときや用件の録音中に電話に出るには**

（親機）　受話器を取る、または スピーカーホン を押す

（子機）　 を押す、または スピーカーホン を押す

・録音は途中で止まり、1件分として残ります。

帰ってきたら

● 留守 を押し、
用件を再生する
（☞118ページ）

こんなことができます！

●用件1件当たりの録音時間を変える（☞236ページ）
●用件録音中にスピーカーから相手の声が聞こえないようにする（留守音声モニター）（☞236ページ）

メモリーには、用件録音などの音声情報のほかに、受信したファクスなどの画像情報も記憶・保存します。すでにメモリー内に受信したファクスがある場合は、用件録音時間が上記より短くなります。
➡ **受信したファクスをプリントするには**（☞102ページ「メモリー代行受信について」）

留守番電話を使う

留守中に録音された**用件**（通話録音を含む）を再生したり、聞き直すことができます。

用件を再生する

親機

留守
用件があると点滅

聞き直し/通話録音

（例）
2月 1日 15：45
用件録音 03件
メモリー残

すべての用件件数を表示

新しい用件を再生する

帰ってきたら

留守
押す（消灯）

（留守番電話の設定は解除されます。）

➡**新しく録音された**件数・用件・曜日・時刻が再生される

（例）
01件目 再生中 03
2月 1日 13：45
[◀]前 次[▶]

着信した日付・時刻

⬇

再生が終わると

再生した用件を消去
する=＊ しない=#

- **再生した新しい用件を消すには**
  ➡ ＊ 押す
- **消さずに終了するには**
  ➡ # 押す

子機

F2
切
スピーカーホン

新しい用件を再生する

1 留守電 F2 **押す** **2** 0 **押す** **3** 切 **押す**

留守電操作
設定 ＝＊
解除/再生＝0

スピーカーホン 点灯

留守電操作
0

スピーカーホン 消灯

➡「ピー、留守設定を解除しました。用件を○件再生します」とメッセージが流れ、新しい用件・曜日・時刻が再生されます。用件再生が終わると「再生が終了しました」とメッセージが流れます。

● スピーカーホン を押すと（スピーカーホン 消灯）、上記メッセージは受話口から聞こえます

●もう一度 0 を押すと、すべての用件が再生されます

●**用件が入っていないとき** ➡ 「ピー、留守設定を解除しました。用件が録音されていません」とメッセージが流れます

すべての用件を再生する

聞き直し/通話録音 ○ **押す**

➡「用件を○件再生します」とメッセージが流れ、**すべての用件**が再生される

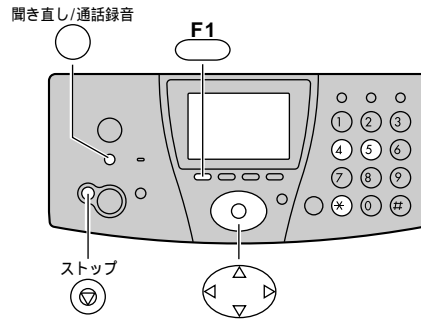
（例）
```
01件目 再生中 03
 2月 1日 13:45
[◀]前        次[▶]
```

⬇

再生が終わると

```
再生した用件を消去
する=＊ しない=＃
```

- **再生したすべての用件を消すには**
  ➡ ＊ 押す
- **消さずに終了するには**
  ➡ ＃ 押す

用件再生中にできること

再生中の用件を聞き直す	聞き直し/通話録音 ○ を押す
早聞き（早く）再生する	早聞き ⑤ を押す
遅聞き（ゆっくり）再生する	遅聞き ④ を押す
再生速度を元に戻す	遅聞き ④ または 早聞き ⑤ を押す
次の用件に進んで再生する	進む分だけ ▶ を押す（例：2つ先➡2回）
前の用件に戻り再生する	戻る分だけ ◀ を押す（例：2つ前➡2回）
再生を中止する	ストップ を押す（再生を再び始めるには、聞き直し/通話録音 ○ を押す）
再生中の用件を消す	再生中に 消去 F1 を押し、＊ を押す

すべての用件を再生する

1 留守電 F2 ○ **押す**

```
留守電操作
設定    ＝＊
解除/再生＝0
```

スピーカーホン 点灯

2 ④ **押す**

```
留守電操作
           4
```

- 「用件を○件再生します」とメッセージが流れ、**すべての用件**が再生される

3 切 **押す**

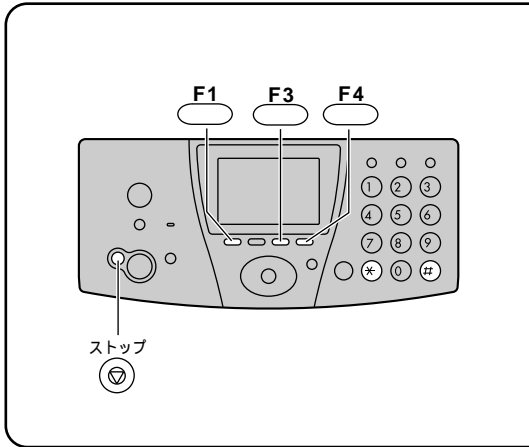
スピーカーホン 消灯

用件再生中にできること

再生中の用件を聞き直す	――――
早聞き（早く）再生する	⑤ を押す
遅聞き（ゆっくり）再生する	④ を押す
再生速度を元に戻す	④ または ⑤ を押す
次の用件に進んで再生する	進む分だけ ▶ を押す（例：2つ先➡2回）
前の用件に戻り再生する	戻る分だけ ◀ を押す（例：2つ前➡2回）
再生を中止する	＃ を押す（再生を再び始めるには、④ を押す）

留守番電話を使う

用件を消去する

不要な用件・通話録音を消したいときは、下記の操作で消去してください。

1 留守電 F4 **押す**

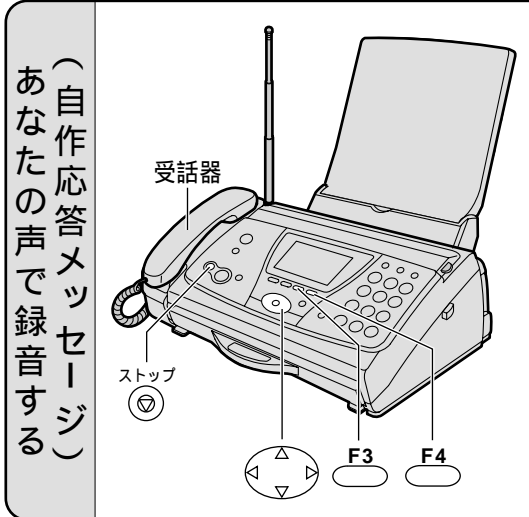
♦用件全消去
♦自作応答録音
　決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

すべて消去しますか?
はい=＊ いいえ=#

● **消去を中止するとき**
➡ ストップ 押す

自作応答メッセージに変える

あなたの声で応答メッセージを録音すると、自動的に固定応答メッセージと入れ替わります。
メモリーがいっぱいのときは、応答メッセージを録音できません。不要な用件・通話録音を消してから録音してください。

あなたの声で録音する（自作応答メッセージ）

1 留守電 F4 **押し、**

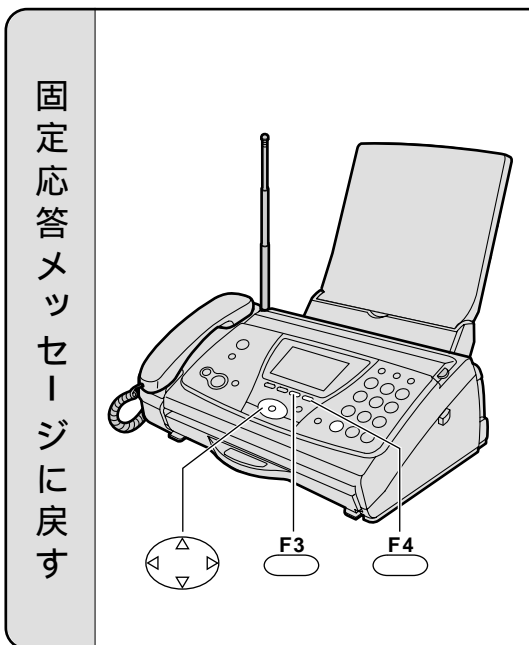
下記の表示が出るまで

押す

♦自作応答録音
♦自作応答消去
　決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

自作応答録音
受話器を
取ってください

あなたの声で録音した応答メッセージを消去すると、自動的に固定応答メッセージに戻ります。

固定応答メッセージに戻す

1 留守電 F4 **押し、**

下記の表示が出るまで

押す

♦自作応答消去
♦用件全消去
　決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

消去しますか?
はい=＊ いいえ=#

3 ㊍ **押す**

●**再生されていない用件があるとき**

用件全消去
再生されていません

⬇

すべて消去しますか?
はい=＊ いいえ=#

用件全消去
しばらくお待ちください

⬇

用件全消去
消去しました

⬇

日付・時刻の表示に戻る

お知らせ

●手順2で ㊉ を押すと、消去せずに日付・時刻の表示に戻ります。

●**再生中の用件だけを消すとき**

➡再生中に 消去 F1 を押し、㊍ 押す

3 受話器を取る

自作応答録音
録音開始は[F3]押す

4 決定 F3 **を押して**

「ピー」音のあと受話器に向かって

録音する

（16秒以内）

自作応答録音
録音 ■>>>>>>>
終了は[ストップ]を押す

●録音時間の経過を■で表示する

5 ストップ **押す**

自作応答録音
受話器を
置いてください

6 受話器を戻す

自作応答録音
再生 ■>>>>>>>

➡録音されたメッセージを1回再生する

3 ㊍ **押す**

自作応答消去
しばらくお待ちください

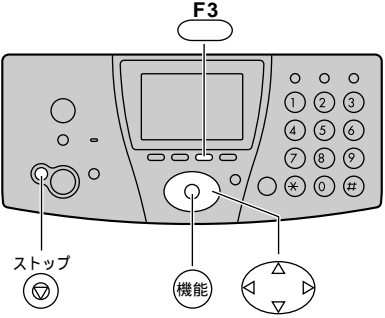
⬇

自作応答消去
消去しました

⬇

日付・時刻の表示に戻る

お知らせ

あなたの声で応答メッセージを録音していても、次のような場合は、固定応答メッセージに切り替わります。

「ファクス/留守電」のとき	**用件録音ができないとき** ・メモリーがいっぱいのとき ・50件録音されているとき	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。
「ファクス/留守電」のとき	**用件録音やファクス受信もできないとき** ・記録紙またはインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。
「留守電専用」のとき	**用件録音ができないとき**	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

留守番電話を使う

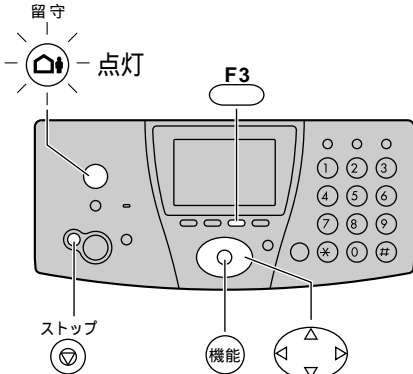
呼出音の回数を変更する

相手に応答メッセージが流れ始めるまでに鳴る呼出音の回数を選べます。（お買い上げ時の設定：4回）

1 （機能）**押し、**
下記の表示が出るまで
（◀▶）**押す**

◆呼出音とﾍﾞﾙ回数
◆電話帳の設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

呼出音=ﾍﾞﾙ
選択は[◀▶]を押す

留守中の受けかたを選ぶ

- **ファクス受信と用件録音をしたいとき** ➡ **「ファクス／留守電」**を選ぶ（お買い上げ時の設定）
- **用件録音だけしたいとき** ➡ **「留守電専用」**を選ぶ
- **ファクス受信だけしたいとき** ➡ **「ファクス専用」**を選ぶ（☞110ページ）

1 （機能）**押し、**
下記の表示が出るまで
（◀▶）**押す**

◆ﾌｧｸｽの受け方を変更
◆ﾌｧｸｽの設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

在宅=電話優先
選択は[◀▶]を押す

「留守電専用のとき」

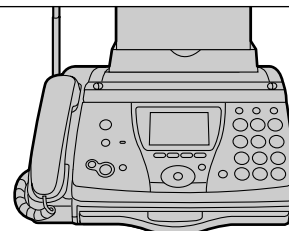
電話がかかってくると

本機の呼出音が4回鳴る

- 呼出音の回数は変えられます。（☞上記）
- **決まった時間帯（常時）に呼出音を鳴らしたくないとき**（☞112ページ）

ここから相手に通話料金がかかります

相手に「プルル　プルル」と短い呼出音が鳴ったあと、下記の固定応答メッセージが流れる

ただいま留守にしております。
電話の方は、「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。

- **用件を自動的に録音します。**
（ファクスは自動受信しません。）

3 **下記の表示になるまで**
押す

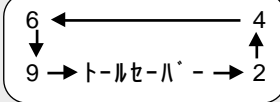
留守呼出回数=4
(留守番電話)
選択は[◀▶]を押す

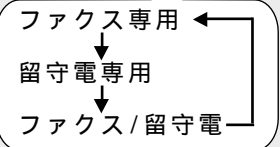
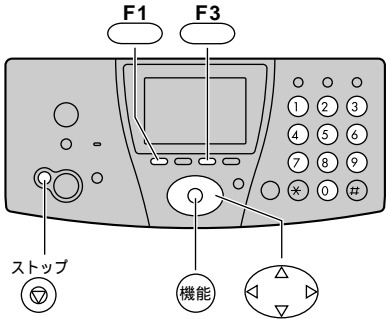
4 **を押して**
呼出音の回数を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

（例）

留守呼出回数=6
(留守番電話)
選択は[◀▶]を押す

6 ← 4
9 → ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ → 2

5 登録 F3 **押し、**
ストップ **押す**

お知らせ

- **「トールセーバー」**とは、外から電話して新しい用件の有無を確かめることができる機能です。
（☞125ページ）
- **手順4で呼出音の回数を「9」に設定すると、ファクスを自動受信できないことがあります。**

外出先から留守番電話を操作する

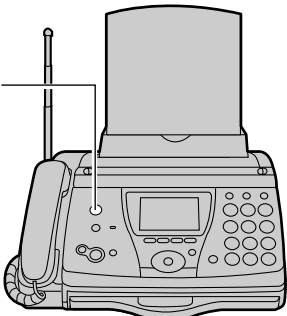
お出かけ前に

外出先から留守番電話を操作するには、あらかじめ暗証番号の登録が必要です。

暗証番号を登録する

1 機能 **押し、** **下記の表示が出るまで** **押す**

♦留守番電話の設定
♦ナンバー・ディスプレイ 決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

暗証番号= ....
[4桁]

留守電をはたらかせる

1 設定を確認する

留守中の受けかたを「ファクス／留守電」または「留守電専用」に設定する。
(☞122ページ)

2 留守 **押す**

外出先から用件を聞く（留守番電話のリモート操作）

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。

1 外から電話をかける

ただいま留守にしております・・・

2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

新しい用件があるとき

用件が○件あります

新しい用件がないとき

用件が録音されていません

(➡手順5へ)

再生中にできること

- 前の用件に戻る …………………… [1] を押す
- 次の用件に進む …………………… [3] を押す
- 遅聞き再生（ゆっくり再生）をする… [4] を押す
- 早聞き再生（早く再生）をする……… [5] を押す
- 再生速度を元に戻す……… [4] または [5] を押す
- 再生を中止する…………………… [#] を押す
- 押しまちがえたとき……正しい番号を押し直す

再生終了後にできること

- すべての用件を聞き直す……… [4] を押す（保存されている用件も再生されます）
- すべての用件を消す……………… [6] を押し、「消去します。6を押してください。」のメッセージのあと再び [6] を押す

お知らせ

- **外出先からの留守番電話操作カード**（☞277、278ページ）を切り取ってお使いください。

3 **暗証番号を入力する**（4ケタ）

(例：1234)

暗証番号=1234
[4桁]

● ＊や＃は使えません
● **まちがえたとき**
➡ 消去 F1 押す

4 登録 F3 **押す**

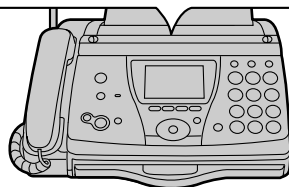
5 ストップ **押す**

お願い

● リモート受信番号とは違う番号を登録してください。
(☞236ページ)

3 **応答メッセージが流れる**

「ファクス／留守電」のとき……ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は、「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。

「留守電専用」のとき……ただいま留守にしております。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。

● もし「録音時間が残りわずかです。不要な録音を消去してください」とメッセージが流れたら、不要な用件を消去してください。
(☞120ページ)

3 **新しく録音された用件を聞くには 4秒待つまたは [2] を押す**

再生します

● 一度聞いた用件は再生されません
（お買い上げ時の設定：リモート繰り返し再生の設定が「1回」のとき）

4 **用件を聞く**

再生が終了しました

5 **受話器を戻す**

お知らせ

● 手順2で「用件が録音されていません」と聞こえても4秒以内に [4] を押すと、一度聞いた用件の聞き直しができます。

リモート繰り返し再生について

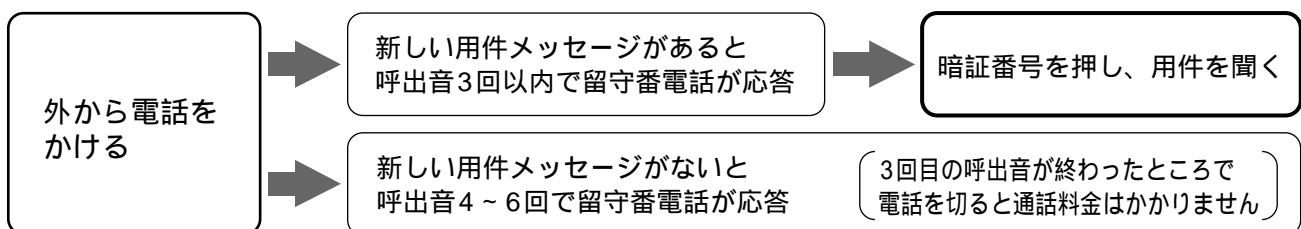
● 一度聞いた用件を毎回聞けるように設定できます。
リモート操作を、家族などの数人で行うときに便利です。
(☞238ページ「リモート繰り返し再生の設定」)

外出先からの電話代節約のために（トールセーバー）

外から電話して、新しい用件の有無を確かめることができる機能です。留守時の「呼出音の回数を変更する」（☞122ページ）で「トールセーバー」を選んでください。

外から電話をかける

➡ 新しい用件メッセージがあると**呼出音3回以内**で留守番電話が応答 ➡ **暗証番号を押し、用件を聞く**

➡ 新しい用件メッセージがないと**呼出音4〜6回**で留守番電話が応答 **3回目の呼出音が終わったところで電話を切ると通話料金はかかりません**

● 通常の呼出音が聞こえたあと、異なる呼出音が2回聞こえますが、この2回の呼出音は回数に関係ありません。

外出先から留守番電話を操作する

留守番録音の設定を変更する

留守番録音の設定をしないで外出したとき、外出先から留守番録音の設定ができます。

留守番録音ができるようにする

1 外から電話をかける

ただいま呼び出しております・・・

➡設定した回数の呼出音が鳴る
- 電話優先のとき
  「電話優先」時の呼出音の回数
- ファクス優先のとき
  「ファクス優先」時の呼出音の回数

2 メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

留守設定をしました

3 受話器を戻す

留守番録音をやめる

1 外から電話をかける

ただいま留守にしております・・・

2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

用件が○件あります
または
用件が録音されていません

3 4秒以内に [0] 押す

留守設定を解除しました

用件転送の設定を変更する

あらかじめ転送先の電話番号を登録しておくと（☞128ページ）、用件転送の設定をしないで外出したとき、転送できるように設定できます。

用件転送ができるようにする

1 外から電話をかける

ただいま留守にしております・・・

2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

用件が○件あります
または
用件が録音されていません

3 4秒以内に [7] 押す

転送を設定しました
転送先は○○です
（○○：転送先の電話番号）

用件転送をやめる

1 外から電話をかける

ただいま留守にしております・・・

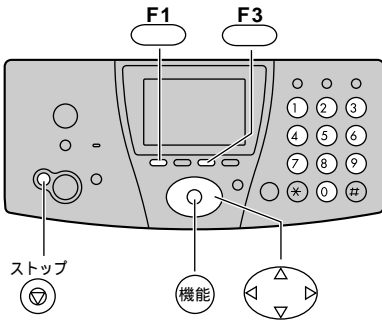
2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

用件が○件あります
または
用件が録音されていません

3 4秒以内に [9] 押す

転送を解除しました

お知らせ

- **暗証番号を押さずに、留守設定に変えることもできます。**
  ➡「電話優先」時の呼出音の回数を「留守」に設定する。
  （呼出音が15回鳴ると、自動的に留守設定になる（☞106ページ））
- **ファクスの受けかたを「ファクス専用」にしていると、留守番録音ができません。**

4　受話器を戻す

4　受話器を戻す

4　受話器を戻す

外出先から留守番電話を操作する

留守番電話に録音された用件を転送する

留守番電話に用件が録音されたとき、録音された用件を外出先の電話や携帯電話・PHSなどに転送したり、登録されたポケットベルを呼び出しできます。あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞124ページ）

転送先で電話を受けて転送された用件を聞くには、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って操作してください。

3 下記の表示になるまで 押す

用件転送=なし
選択は[◀▶]を押す

4 を押して「電話」を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

用件転送=電話
選択は[◀▶]を押す

5 登録 F3 押す

転送先=.........

8 ストップ 押す

用件転送を解除するには

➡手順4で「なし」を選ぶ

転送先の電話番号を変更するには

➡手順6で 消去 F1 を押して、変更する電話番号を入れ直す

4 **暗証番号を押し4秒待つ**

お知らせ

- 転送先が話し中のとき、呼び出しても電話に出ないとき、暗証番号が押されないときは、1分間隔で3回自動的にかけ直します。それでもつながらないときは、さらに30分間隔で3回まで自動的にかけ直します。**（オート再ダイヤル）**
- 転送先を携帯電話・自動車電話・PHSなどにする場合、着信できる状態（電源が「入」、サービスエリア内）のときは転送できますが、電波状況が悪いと転送できません。また、着信後トーン信号が出せない機器には転送できません。
- 本機をホームテレホンや構内交換機に接続しているときは、うまく転送できない場合があります。

4 を押して「ポケベル」を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

用件転送=ﾎﾟｹﾍﾞﾙ
選択は[◀▶]を押す

5 登録 F3 押す

転送先=.........

6 **ポケットベルの電話番号を入力する**
（例：1234567）

転送先=1234567..

- **まちがえたとき**
  ➡ 消去 F1 押す

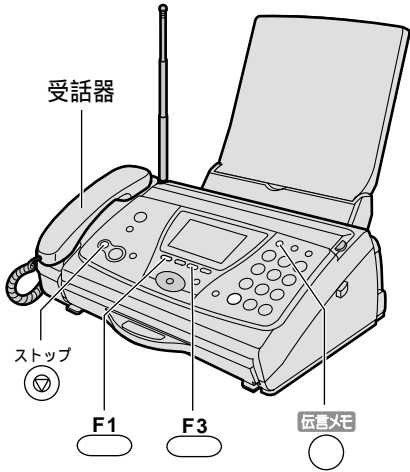
10 # 2回押す

転送先=PP1234##.

11 登録 F3 押す

12 ストップ 押す

お知らせ

- 手順6～10では、合計50ケタまで登録できます。
- 登録方法は、ポケットベルの会社によって異なります。
  ポケットベルのお求め先にご相談ください。

伝言メモを使う

伝言メモを録音する

外出するときに、家族への伝言を1件録音できます。録音できる時間は、最大1分です。

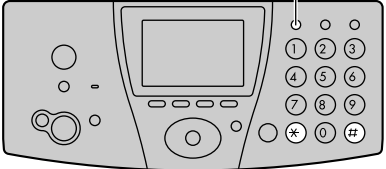
1 ■伝言メモがないとき（伝言メモ 消灯）

伝言メモ **押す**

```
伝言録音
 受話器を
 取ってくだ゛さい
```

2 **受話器を取る**

```
伝言録音
録音開始は[F3]押す
```

3 決定 F3 **を押して**

「ピー」音のあと
受話器に向かって
録音する（1分以内）

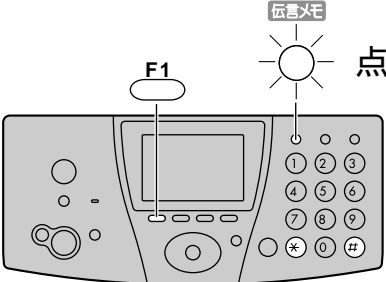
```
伝言録音中
        残り    51秒
終了は[ストップ]を押す
```

新しい伝言メモを再生する

新しい伝言メモがあると、

伝言メモ **点滅**

1 伝言メモ **押す**

```
伝言再生中
 2月 1日  14:10
消去は[F1]を押す
```

● 再生が終わったら、下記が表示される

```
伝言を消去しますか?
はい=＊ いいえ=#
```

再生した伝言メモをもう一度再生する／消去する

伝言メモを再生したあと消さなかった場合、もう一度再生したり、あとで消したりできます。

再生された伝言メモがあると、

伝言メモ **点灯**

1 伝言メモ **押す**

```
上書き録音は[F3]
再生は       [伝言]
      を押してくだ゛さい
```

2 ■**再生するには**

伝言メモ **押す**

```
伝言再生中
 2月 1日  14:10
消去は[F1]を押す
```

■再生された伝言メモがあるとき（伝言メモ 点灯）

伝言メモ 押し、決定 F3 押す

上書き録音は[F3]
再生は [伝言]
を押してください

↓

伝言録音
受話器を
取ってください

4 ストップ 押す

伝言録音
受話器を
置いてください

5 受話器を戻す

伝言再生中
2月 1日 14：10
消去は[F1]を押す

➡録音された伝言メモを1回再生する

●消すには
➡再生中に 消去 F1 を押し、
＊ を押す

伝言メモランプについて

伝言メモが録音されると、伝言メモランプでお知らせします。

伝言メモ 消灯	伝言メモがない
伝言メモ 点滅	新しい伝言メモがある
伝言メモ 点灯	再生された伝言メモがある

お知らせ

●新しい伝言メモがあるときは、録音できません。
➡再生したあと、録音してください。
●外出先から伝言メモを再生することはできません。

2 ■伝言メモを消すには
＊ 押す

■消さずに終了するには
押す

伝言を消去しました

↓

日付・時刻の表示に戻る

■消去するには

消去 F1 押し、

＊ 押す

伝言を消去しますか?
はい=＊ いいえ=#

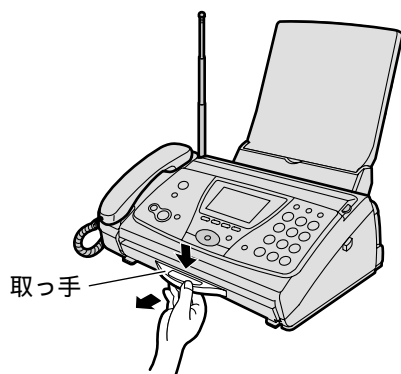
↓

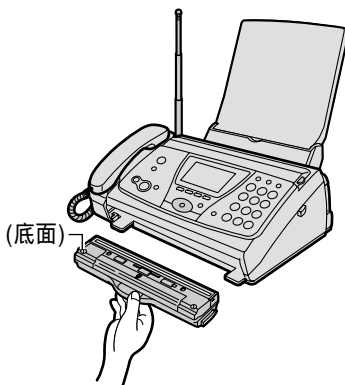
伝言を消去しました

ハンドスキャナーを使う

ハンドスキャナーを使うと、ノートや雑誌などのとじこみ原稿を読み取って親機でプリントしたり、ファクスで送ることができます。お買い上げ時は、必ず10時間以上充電してください。(☞28ページ)

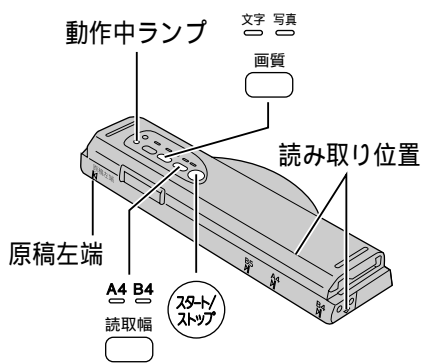
ハンドスキャナーの取り外しかた

ハンドスキャナーの取っ手を下に押しながら引き出す

ハンドスキャナーと親機の接続のしかた

ハンドスキャナーの底面を上にして、「ガチャ」と音がするまで差し込む

●ハンドスキャナーの両端を押して、奥まで入っていることをご確認ください。

●**ハンドスキャナーを使わないときは、親機に接続しておいてください。(☞上記)外したままにすると、コピーやファクス送信ができません。(ハンドスキャナーは携帯用ではありません。)**

原稿を読み取って記憶する

動作中ランプ
文字 写真
画質
読み取り位置
原稿左端
A4 B4
読取幅
スタート/ストップ

1 ハンドスキャナーを取り外して裏返す (☞上記)

2 画質 を押して画質を選ぶ
(押すごとに切り替わる)

●「文字」……原稿が文字や表のとき
●「写真」……原稿に写真や濃淡があるとき

5 ハンドスキャナーの スタート/ストップ 押す (「ピッ」)

➡約1～2秒後、動作中ランプが緑色点灯
●動作中ランプの点灯を確認してから、手順6を行ってください

6 「動作中ランプ」緑色点灯後、原稿を読み取る
●原稿の読み取りかた
(☞133ページ)

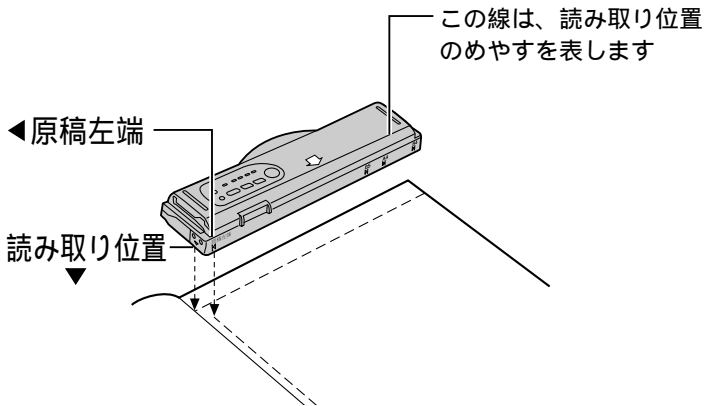
➡読み取りが正常なとき、動作中ランプ緑色点滅(警告音は鳴らない)
・「動作中ランプと警告音について」(☞134ページ)

7 読み取りが終了したら スタート/ストップ 押す (「ピッ」)

➡読み取った内容は、ハンドスキャナー内に**1ページ分として**記憶される
➡動作中ランプ点滅→点灯→消灯(読み取った原稿により、消灯までの時間が異なる)
●動作中ランプが消灯したことを確認してから、手順8を行ってください

つづく

ハンドスキャナーの合わせかた

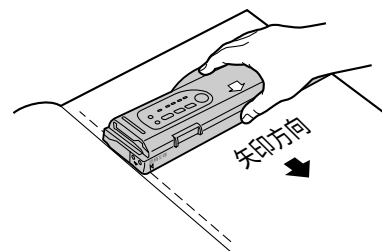
「読み取り位置」と「原稿左端」を原稿に合わせる

お知らせ

- 原稿の先端から約14mmは、読み取れない場合があります。

原稿の読み取りかた

ハンドスキャナーを原稿に押しあて、まっすぐに動かす（スキャナー上の⇩方向）

ハンドスキャナーを動かす速度
- **「文字」モードの場合：1秒間に約100mm※**
- **「写真」モードの場合：1秒間に約25mm**

※ 原稿の文字が小さいときは、1秒間に約50mm の速さでスキャナーを動かすと、きれいに読み取れます。

お知らせ

- 矢印方向と逆に動かすと、鏡に写したように上下左右が反対にプリントされます。

3 [読取幅] を押して

読取幅を選ぶ
(押すごとに切り替わる)

- 「A4」読取幅·208mm以内
- 「B4」読取幅·252mm以内
- 「B4」で読み取った原稿は「A4」に縮小してプリントされます

4 ハンドスキャナーを原稿に合わせる

- ハンドスキャナーの合わせかた (☞上記)

8 ハンドスキャナーを親機に接続する

(☞132ページ)

```
読取枚数        10枚
   印字は[F3]を押す
```

⬇

日付・時刻の表示に戻る

9

■プリントする
(☞136ページ)

■ファクス送信する
(☞138ページ)

お知らせ

- **メモリーランプについて** (☞134ページ)
- **ハンドスキャナーを親機から外しているときや停電中に電池がなくなると、記憶された内容はすべて消えます。**
(☞28ページ「電池ランプ表示と電池容量のめやす」)

読み取り可能枚数（めやす）

- 画質が「文字」の場合、ハンドスキャナーを動かす速度によって、下記のように画質モードが変わります。

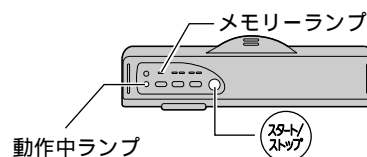
画質	動かす速度(動作中ランプ表示)	画質モード	読み取り可能枚数
文字	1秒間に50mm(緑色の遅い点滅)	小さい	約10枚 (A4サイズ700字程度の標準原稿（☞277ページ）)
	1秒間に100mm(緑色の速い点滅)	ふつう	約20枚 (A4サイズ700字程度の標準原稿（☞277ページ）)
写真	–		約1枚 (A4サイズの写真)

- 新聞記事や、細かな網目が入った原稿などは、記憶できる枚数が極端に少なくなります。
1ページ分の読み取り内容が少なく、メモリー使用量がいっぱいにならないときは、最大99枚まで記憶されます。

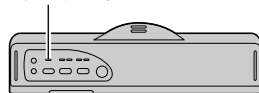
ハンドスキャナーを使う

原稿を読み取って記憶する

動作中ランプと警告音について

ハンドスキャナーのご使用にあたっては、動作中ランプの点灯、消灯を確認してください。
（正しく読み取りできないことがあります。）

動作中ランプ表示	警告音	ハンドスキャナーの状態
緑色点滅（遅い）	鳴らない	● 読み取りが正常に行われている ● 画質スイッチが「文字」のとき、「小さい」モードで読み取られている
緑色点滅（速い）	鳴らない	● 読み取りが正常に行われている ● 画質スイッチが「文字」のとき、「ふつう」モードで読み取られている
緑色点灯	鳴らない	● 読み取り中に静止している （30秒以上動かさないと読み取りを自動的に終了し、記憶する）
赤色点灯	鳴らない	● 動かす速度が速い （原稿は読み取られている）
赤色点灯	「ピー」と鳴る	● 動かす速度が速すぎる （読み取られていない部分がある） （文字や写真が押しつぶされたようにプリントされる）
○ 消灯	「ピーピーピー」と鳴る	● メモリーがいっぱいになった （メモリーランプ緑色の速い点滅） ● 1枚の読み取りの長さが、約1.5m以上になった ➡2回以上に分けて読み取る
○ 消灯	鳴らない	動作していない

メモリーランプについて

ハンドスキャナーに記憶しているメモリー使用量を、ランプで表示します。

メモリーランプ表示	メモリー使用量
消灯	0%
緑色点灯	～66%
緑色点滅（遅い点滅）	～99%
緑色点滅（速い点滅）	100%

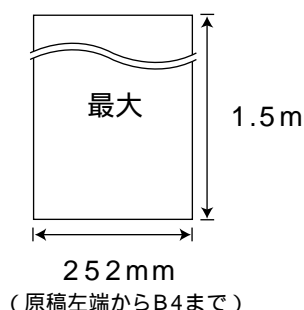
お知らせ

- **メモリー使用量がいっぱいになると、新しく読み取ることはできません。**
  ➡記憶した内容を、親機で消去してください。
  （☞140ページ）
- **読み取りの途中でメモリー使用量がいっぱいになったとき**
  ➡最後のページだけを消去できます。（☞140ページ）

原稿について

読み取りサイズ

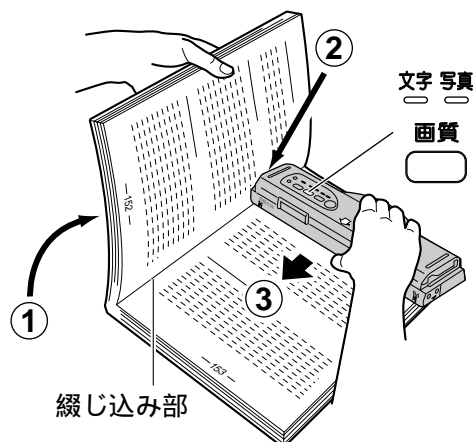
読み取りをしてはいけない原稿

- 通貨、証券類、未使用郵便切手、官製はがき、印紙、酒税法で規定の証書類など
（➡法律で禁止）
- 著作権の対象となっている書籍類、芸術作品類、地図など
（➡個人的な使用以外は法律で禁止）

読み取りをおすすめできない原稿

- 見開きページの中央部分や段差のある原稿
➡ハンドスキャナーを押しあてたときにすきまができるため、プリントしたときに黒くなったり、文字がぼやけます。
- 読み取り面が汚れていたり、インク・修正液・朱肉・ノリなどが乾いていない原稿
➡読み取るとき、ハンドスキャナーの原稿読取部（ガラス面）に汚れやゴミが付着するため、親機でプリントしたときに白や黒い線が出る原因になります。

ハンドスキャナーの上手な使いかた

厚みのある本などを読み取るとき

**読み取るページにしわができると、その部分が写らなかったり、黒くなったりすることがあります。
下記の方法で読み取りを行うと、きれいに読み取ることができます。**

① 読み取る面の反対側（左側のページ）をできるだけ直角に立てる。

② 綴じ込み部にハンドスキャナーの左端を押しあてる。

③ ハンドスキャナーを軽く押さえながら、スキャナー上の矢印（⇩）を読み取り方向に沿ってゆっくり動かす。

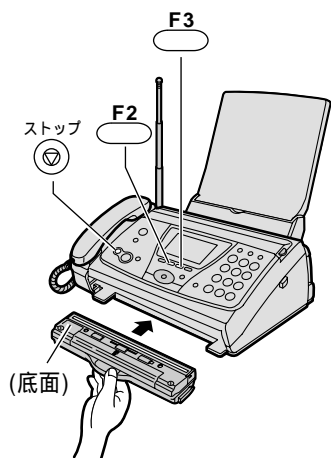
本の左側のページを読み取るとき

本の上下を逆にして、上記の手順と同じように読み取ると、きれいに読み取ることができます。

ハンドスキャナーを使う

読み取った内容をプリントする

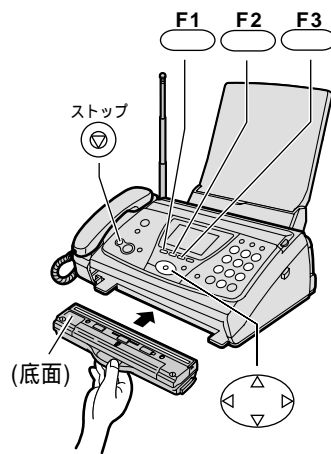
読み取った内容を全ページプリントできます。

全ページをプリントする

1 ハンドスキャナーを親機に接続する または **親機に接続した状態で スキャナー F2 押す**

➡記憶されている枚数を表示する
（例：10枚 ）

読取枚数　　10枚
印字は[F3]を押す

読み取った内容をページを指定してプリントしたり、拡大（約1.2倍）または縮小（約0.7倍／約0.8倍）してプリントできます。

ページ指定・拡大・縮小プリントする

1 ハンドスキャナーを親機に接続する または **親機に接続した状態で スキャナー F2 押す**

➡記憶されている枚数を表示する
（例：10枚 ）

読取枚数　　10枚
印字は[F3]を押す

5 親機の 決定 F3 押す

(例)

終了ﾍﾟｰｼﾞ=07
[数字]を押す

手順4で入力したページ番号を表示する

6 プリントしたい最後のページ番号を2ケタで入力する

(例：10ページ目まで)

終了ﾍﾟｰｼﾞ=10
[数字]を押す

- **まちがえたとき**
  ➡ 消去 F1 押す
- **1ページだけプリントするとき**
  ➡手順4と同じページ番号を入力する

7 親機の 決定 F3 押す

等倍=A4→A4
選択は[◀▶]を押す

2 親機の 決定 F3 **押す**

等倍=A4→A4
選択は[◀▶]を押す

3 親機の 決定 F3 **押す**

印字中　　1枚目

➡プリントを開始する
● B4サイズの原稿のときは、A4サイズに縮小される

2 下記の表示になるまで親機の（◁▷△▽） **押す**

■ 全ページをプリントするとき

♦一括印字
♦ﾍﾟｰｼﾞ指定印字
決定は[F3]を押す

■ ページを指定してプリントするとき

♦ﾍﾟｰｼﾞ指定印字
♦一括消去
決定は[F3]を押す

3 親機の 決定 F3 **押す**

■ 全ページをプリントするとき
➡ 手順8へ

等倍=A4→A4
選択は[◀▶]を押す

■ ページを指定してプリントするとき

開始ﾍﾟｰｼﾞ=01
[数字]を押す

4 **プリントしたい最初のページ番号を2ケタで入力する**

（例：7ページ目から）

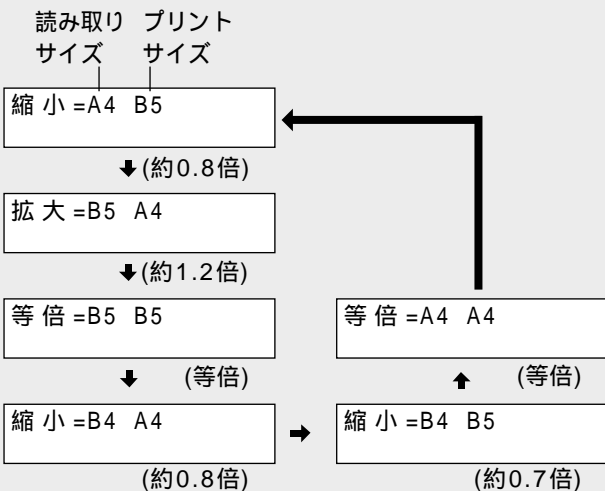
開始ﾍﾟｰｼﾞ=07
[数字]を押す

● まちがえたとき
➡ 消去 F1 押す

8 親機の（◁▷） **を押して倍率を選ぶ**

（押すごとに切り替わる）

読み取りサイズ　プリントサイズ

縮小=A4→B5
↓（約0.8倍）
拡大=B5→A4
↓（約1.2倍）
等倍=B5→B5
↓（等倍）
縮小=B4→A4（約0.8倍）
➡ 縮小=B4→B5（約0.7倍）
↑（等倍）
等倍=A4→A4
→ 縮小=A4→B5

9 親機の 決定 F3 **押す**

（例：7ページ目からのプリント）

■ 等倍プリントのとき

印字中　　7枚目

■ 拡大プリントのとき

拡大印字　　7枚目

■ 縮小プリントのとき

縮小印字　　7枚目

➡プリントを開始する

お知らせ

● **途中でプリントをやめるとき**
➡ 親機の ストップ を押す
●「A4」サイズより長い原稿をプリントするときは、分割コピーの設定を「あり」（☞232ページ）にしてからプリントしてください。
● **プリント中は電話をかけることができません。**
● 親機でプリントしても、読み取った内容は消えません。
●「B4」サイズの原稿は等倍にプリントできません。自動的に「A4」サイズに縮小プリントされます。

ハンドスキャナーを使う

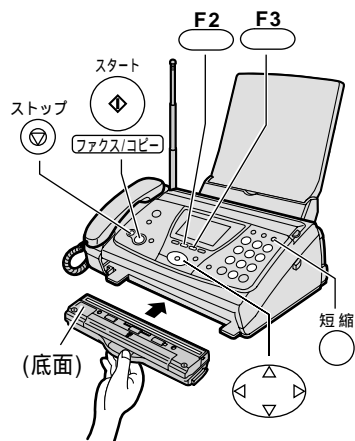
読み取った内容をファクスで送るときは、ハンドスキャナーを親機に接続してください。（☞132ページ）

読み取った内容をファクスで送る

読み取った内容を全ページ送信したり、ページを指定して送信できます。

全ページを送信する

1 **ハンドスキャナーを親機に接続する**

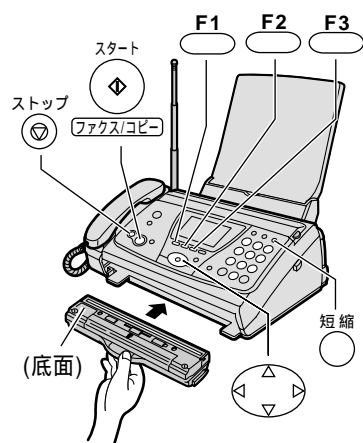
または
親機に接続した状態で
スキャナー F2 押す

2 下記の表示になるまで親機の ◁△▽▷ 押す

♦一括送信
♦ページ指定送信
決定は[F3]を押す

ページを指定して送信する

F1 F2 F3
スタート
ストップ
ファクス/コピー
短縮
(底面)

1 **ハンドスキャナーを親機に接続する**

または
親機に接続した状態で
スキャナー F2 押す

2 下記の表示になるまで親機の ◁△▽▷ 押す

♦ページ指定送信
♦一括印字
決定は[F3]を押す

6 **送信したい最後のページ番号を2ケタで入力する**

（例： 10ページ目まで）

終了ページ=10
[数字]を押す

● **まちがえたとき**
➡ 消去 F1 押す

● **1ページだけ送信するとき**
➡手順4と同じページ番号を入力する

7 **親機の** 決定 F3 **押す**

番号？

3 親機の 決定 F3 押す

番号？

4 ダイヤルする

（例：09876543・・）

09876543・・

●電話帳を使うとき
➡ ◁▷電話帳 を押し、送る相手が表示されるまで ◁▲▼▷ 押す

●短縮ダイヤルを使うとき
➡ 短縮 を押し、送る相手の短縮番号を押す

5 親機の スタート ファクス/コピー 押す

ｽｷｬﾅｰ送信　1枚目

➡送信を開始する

3 親機の 決定 F3 押す

開始ﾍﾟｰｼﾞ=01
[数字]を押す

4 送信したい最初のページ番号を2ケタで入力する

（例： 7ページ目から）

開始ﾍﾟｰｼﾞ=07
[数字]を押す

●まちがえたとき
➡ 消去 F1 押す

5 親機の 決定 F3 押す

（例）

終了ﾍﾟｰｼﾞ=07
[数字]を押す

手順4で入力したページ番号を表示する

8 ダイヤルする

（例：09876543・・）

09876543・・

●電話帳を使うとき
➡ ◁▷電話帳 を押し、送る相手が表示されるまで ◁▲▼▷ 押す

●短縮ダイヤルを使うとき
➡ 短縮 を押し、送る相手の短縮番号を押す

9 親機の スタート ファクス/コピー 押す

（例）

ｽｷｬﾅｰ送信　7枚目

➡送信を開始する

お知らせ

- **途中で送信をやめるとき**
  ➡ ストップ 押す
- ハンドスキャナーに記憶した内容を送信しても、記憶した内容は消えません。
- ハンドスキャナーに記憶した内容を送信する場合、送信時間が通常より長くなります。
- 相手が話し中などのときは、1分間隔で3回まで自動的に再ダイヤルします。（**オート再ダイヤル** ☞95ページ）

ハンドスキャナーを使う

読み取った内容を消去する

読み取った内容が不要になったときや、メモリーランプが緑色の速い点滅（メモリー使用量がいっぱい）になって新しく読み取れないときは、読み取った内容を消去してください。

全ページを消去する

1 **ハンドスキャナーを親機に接続する** または **親機に接続した状態で** スキャナー F2 **押す**

ページを指定して消去する

F1 F2 F3

(底面)

1 **ハンドスキャナーを親機に接続する** または **親機に接続した状態で** スキャナー F2 **押す**

5 **親機の** 決定 F3 **押す**

（例）

```
終了ページ=07

    [数字]を押す
```

手順4で入力したページ番号を表示する

6 **消去したい最後のページ番号を2ケタで入力する**

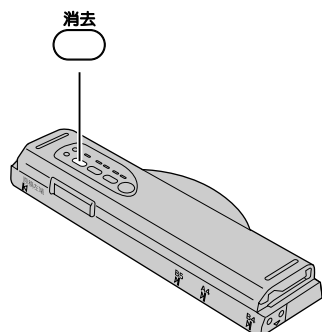
（例：10ページ目まで）

```
終了ページ=10

    [数字]を押す
```

● **まちがえたとき**
➡ 消去 F1 押す

● **1ページだけ消去するとき**
➡手順4と同じページ番号を入力する

最後に読み取ったページを消去する

読み取りの途中でメモリー使用量がいっぱいになったとき（☞134ページ）など、最後に読み取ったページだけを消去できます。

1 **ハンドスキャナーの 消去 を「ピッ」と音が鳴るまで約2秒間押す**

●続けて消去したいときは、上記の操作を繰り返してください

2 下記の表示になるまで親機の
押す
♦一括消去
♦ﾍﾟｰｼﾞ指定消去
決定は[F3]を押す
3 親機の
決定 F3
押す
すべて消去しますか?
はい=＊ いいえ=#
4 親機の
押す
消去しました
読取枚数 0枚
日付・時刻の表示に戻る
2 下記の表示になるまで親機の
押す
♦ﾍﾟｰｼﾞ指定消去
♦一括送信
決定は[F3]を押す
3 親機の
決定 F3
押す
開始ﾍﾟｰｼﾞ=01
[数字]を押す
4 消去したい最初のページ番号を2ケタで入力する
（例： 7ページ目から）
開始ﾍﾟｰｼﾞ=07
[数字]を押す
●まちがえたとき
消去 F1 押す
7 親機の
決定 F3
押す
消去しますか?
はい=＊ いいえ=#
8 親機の
押す
消去しました
（例）
読取枚数 6枚
印字は[F3]を押す
日付・時刻の表示に戻る

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

本機は、NTT※の ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ に対応しています。
NTTとナンバー・ディスプレイサービスの**契約（有料）のみで、**約2～3日後にはサービスを利用できます。

ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、本機の設定は必要ありません。
ただし、キャッチホン・ディスプレイを利用するには、別途NTTとの契約と本機の設定が必要です。

※NTT：NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ

ナンバー・ディスプレイサービスに加入すると

■ **相手の電話番号を確認してから、電話を受けることができます** (☞144ページ)
かけてきた相手の電話番号が親機や子機のディスプレイに表示され、電話に出る前に相手を確認できます。

■ **着信メモリー** (☞146～153ページ)
かけてきた相手の電話番号・日付・時刻を30件まで記憶できるので、電話に出られなかった場合でも、あとから確認して簡単にかけ直せます。

■ **グループコール** (☞156～159ページ)
電話帳に登録したグループ番号ごとに、呼出音を変えて鳴らすことができます。親機で設定する場合は、バックライトの色（ディスプレイの色）、子機で設定する場合は着信ランプの色もグループ番号ごとに変えられます。

■ **指定呼び出しや迷惑電話を受けないようにできます** (☞160～163ページ)
かけてきた相手によって、呼出先などを下記のように指定できます。（30件まで）
（• 親機のみ呼び出す　• 子機のみ呼び出す　• ファクスのみ受ける　• 迷惑電話を受けない）

■ **非通知着信拒否** (☞154ページ)
相手が非通知（☞144ページ）でかけてきたときに、電話やファクスを受けないようにすることができます。

契約について（2002年2月現在）

■ **ナンバー・ディスプレイサービスをご利用いただくには、NTTとの契約が必要です。（有料：工事費、月額使用料）**

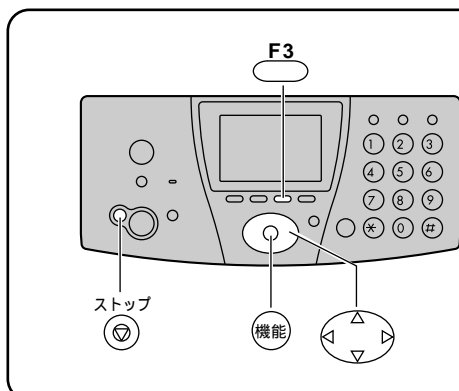
■ **キャッチホン・ディスプレイサービスをご利用いただくには、NTTと下記の3つの契約が必要です。（有料：工事費、月額使用料）**
① ナンバー・ディスプレイ
② キャッチホン・ディスプレイ
③ キャッチホン、キャッチホンII、マジックボックス、ボイスワープII、話中時転送サービスのいずれか1つ

● 詳しくはNTT窓口（☞143ページ）へお問い合わせください。

キャッチホン・ディスプレイの設定をする

キャッチホン・ディスプレイを利用する場合は、NTTへの契約の申し込みを行ってから、設定を「あり」にしてください。サービスが開始されると、通話中にかかってきた相手の電話番号が約30秒間表示されます。着信メモリーに記憶されます。

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで
◁▷ **押す**

```
◆ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
◆その他の設定
  決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 **押す**

```
ﾅﾝﾊﾞｰ･D設定=自動
  選択は[◀▶]を押す
```

NTTナンバー・ディスプレイサービスおよびキャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ先：

ＮＴＴ窓口

☎ 116（通話料金無料）

受付時間 9：00～17：00（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日～1月3日

お知らせ

- 「グループコール」「指定呼び出し」は、相手の電話番号を表示できない場合（☞144ページ）には、はたらきません。
- 停電時は、ナンバー・ディスプレイサービスおよびキャッチホン・ディスプレイサービスは、利用できません。

キャッチホン・ディスプレイについて

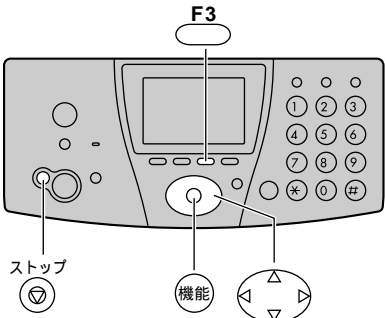
- **別途NTTとの契約（☞下記）と、本機の設定（☞下記）が必要です。**
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号もディスプレイに表示されます。キャッチホンの電話に出る前に相手を確認できて便利です。

お知らせ

- **NTTの他のサービスと同時に使えない場合があります。**
  詳しくは上記NTT窓口にお問い合わせください。
- **NTTのISDN回線をご利用の場合**
  - 接続するターミナルアダプターによっては表示されない場合があります。ナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートのあるターミナルアダプターなどを接続してください。
- **構内交換機、ホームテレホンと接続している場合**
  - 本機のナンバー・ディスプレイ機能は利用できません。
- **ナンバー・ディスプレイサービスを利用する場合は、電話機を並列に接続しないでください。**
  （誤作動の原因になります。）

3 **下記の表示になるまで** **押す**

```
ｷｬｯﾁ ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ=なし
   選択は[◀▶]を押す
```

4 **を押して「あり」を選ぶ**

```
ｷｬｯﾁ ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ=あり
   選択は[◀▶]を押す
```

「あり」・・・利用する
「なし」・・・利用しない

5 登録 F3 **押し、** ストップ **押す**

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

ナンバー・ディスプレイサービスを解約したとき

ナンバー・ディスプレイサービスを解約する場合は、NTTへの解約の連絡を行ってから、設定を「なし」にしてください。

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで
押す

♦ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
♦その他の設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

ﾅﾝﾊﾞｰ･D設定=自動
選択は[◀▶]を押す

相手の電話番号を確認してから電話を受ける

親機や子機のディスプレイに下記のように電話番号や名前が表示されるので迷惑電話の防止などに役立ちます。

1 本機に電話がかかってくる

親機のディスプレイ表示

発信元確認中

子機のディスプレイ表示

子機1

2 相手の電話番号が表示される
（例：相手の電話番号が09876543・・のとき）

親機

09876543・・

（末尾から16ケタまで）

子機

09876543・・

（末尾から12ケタまで）

➡**ここから呼出音が鳴る**

●電話帳に名前と電話番号を登録した相手の場合、名前も表示されます。

親機

木村
09876543・・

子機

木村
09876543・・

■相手の電話番号を表示できない場合には

ディスプレイには相手の電話番号のかわりに下記が表示されます。

非通知 ・・・相手が自分の電話番号を表示させないようにしているとき
（「184」をつけてダイヤルしたときや、通常非通知の契約になっているとき）

公衆電話 ・・・相手が公衆電話からかけてきたとき

表示圏外 ・・・海外や一部の携帯電話などから電話をかけてきたとき

表示でﾞきません ・・・回線状況が悪かったときなど（子機には、外線着信 と表示されます。）

※「非通知」「公衆電話」「表示圏外」の場合も着信件数に含まれます。
「表示できません」の場合は、着信件数に含まれません。

自分の電話番号を通知して、または通知せずに電話をかける

通知して電話をかける 次の2種類があります。

■NTTに**「通常通知（通話ごと非通知）」**を申し込む

■「通常非通知」を申し込んでいる場合は、**「186」**をつけてかける

1. 受話器を取る
（または スピーカーホン を押す）

2. 「186」を押す

3. 「プププ…」音が聞こえたら
相手先をダイヤルする

3 を押して「なし」を選ぶ

```
ﾅﾝﾊﾞｰ･D設定 =なし
 選択は[◀▶]を押す
```

4 登録 F3 押し、ストップ 押す

お知らせ

●再度、ナンバーディスプレイサービスを利用するときは、手順3で「自動」を選択してください。

3 電話に出る

親機

```
通話時間    0'18
```

通話時間（めやす）

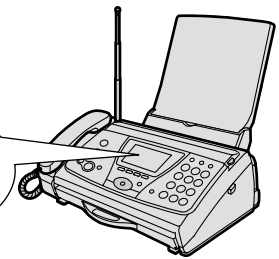
子機

```
時間 0:00:18
```

■下記の場合、相手の電話番号が本機に記憶され、親機のディスプレイに「着信あり」が表示される

・電話に出なかったとき
・留守番電話が応答したとき
・ファクスを自動受信したとき

（例）

```
2月1日 19:56
用件録音     00件
着信あり [F3]を押す
```

●**記憶された相手を知るには**

➡下記の操作で相手を確認すると、ディスプレイの「着信あり」が消える

・**「かけてきた相手の電話番号を検索する」**（☞146ページ）
・**「着信リスト（着信履歴）をプリントする」**（☞150ページ）

お知らせ

●キャッチホン・ディスプレイは、下記の設定をしている相手から電話がかかってきても、下記の機能は、はたらきません。
・グループコール（☞156、158ページ）
・指定呼び出し（☞160ページ）
・非通知着信拒否（☞154ページ）

通知せずに電話をかける 次の2種類があります。

■NTTに**「通常非通知**（回線ごと非通知）**」**を申し込む

■「通常通知」を申し込んでいる場合は、**「184」**をつけてかける

1. 受話器を取る
（または スピーカーホン を押す）

2.「184」を押す

3.「プププ…」音が聞こえたら
相手先をダイヤルする

●詳しくはNTT窓口（☞143ページ）へお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

かけてきた相手の電話番号を検索する（着信メモリー）

かけてきた相手の電話番号・日付・時刻が本機のメモリーに記憶され、あとで検索できます。
（最大30件まで）

3 **終わったら** ストップ **押す**

● ＊マークは検索していない新しいデータを表します
● 電話帳に名前が登録されていると、名前も表示されます

● 検索がすべて終わっていなくても ストップ を押すと「着信あり」の表示や＊マークは消えます

3 **終わったら** 切 **押す**

●＊ マークは検索していない新しいデータを表します
● 電話帳に名前が登録されていると、名前も表示されます

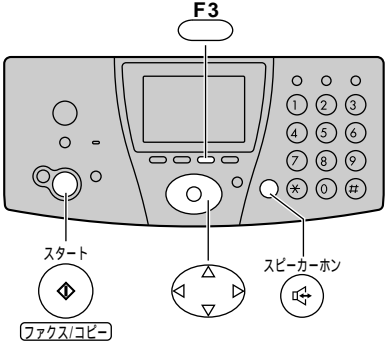
● 検索がすべて終わっていなくても、切 を押すと＊マークは消えます

親機のディスプレイに「着信あり」が表示されているとき

かかってきても、出なかった電話の番号が記憶されています。

➡一度検索すると、「着信あり」が消えます。
新規＊マークが0件になります。

お知らせ

- **記憶した件数が30件を超えると、検索していなくても古いデータから消去されます。**
- **相手がダイヤルインサービスを利用しているときは**
  ➡ダイヤルイン内で契約している番号のうちの1つが表示されます。
  企業などでダイヤルインサービスを複数の電話回線を使って利用している場合、相手が使った回線によって表示される番号が異なります。
  着信メモリーを使ってかけ直すときは表示された番号にかけ直します。(☞148ページ)
- 着信した日付・時刻は親機、子機とも親機に登録されている時刻によって記憶されます。
- 手順2で ◀▲▶▼ （子機は ◀▲▶▼ ）を押すと、着信した日付の古いデータから新しいデータの順に表示されます。

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

着信メモリーの電話番号にかける

本機に記憶されている相手の電話番号（着信メモリー）を使って簡単に電話をかけることができます。

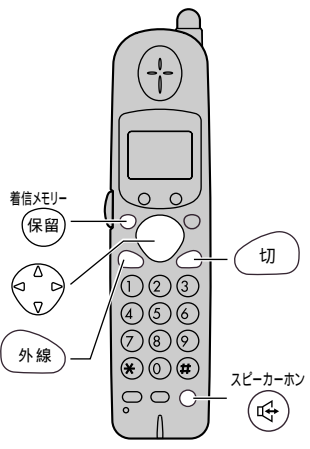
親機

スタート
ファクス/コピー
F3
スピーカーホン

1 着信メモリー F3 **押す**

（例）

新 規 (*マーク) 1件
着 信 ﾒﾓﾘｰ 10件

2 を押して **かけたい番号を選ぶ**

（例：09876543・・）

* 2月 1日 16:30
09876543・・

次の手順でも電話をかけることができます。

（ファクスを送るときは手順4のあとで スタート ファクス/コピー を押す）

1 受話器を取る
（または スピーカーホン を押す）

➡

2 着信メモリー F3 **を押す**

3 受話器を取る
（または スピーカーホン 押す）

ﾀﾞｲﾔﾙします

➡ダイヤルを開始する

4 相手が出たら
話す

5 話が終わったら
受話器を戻す
（または スピーカーホン 押す）

お知らせ

●**「184」や「186」をつけてかけたいとき**
1.受話器を取る
2.「184」または「186」をダイヤルする
3. 着信メモリー F3 を押し、相手が表示されるまで を押す
4.「 プププ…」音が聞こえている間に スタート ファクス/コピー を押す

3 を押し、かけたい番号を選ぶ ➡ **4「ツー」音が聞こえている間に スタート ファクス/コピー を押す**

3 外線 押す
（または スピーカーホン 押す）

ﾀﾞｲﾔﾙします

➡ダイヤルを開始する

4 相手が出たら
話す

5 話が終わったら
切 押す

お知らせ

●子機では、着信メモリーの電話番号の前に「184」や「186」をダイヤルして電話をかけることはできません。

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

着信メモリーの電話番号を消去する

本機に記憶されている電話番号を親機か子機どちらかで消去すると、その番号は親機からも子機からも消去されます。

親機で個別に消去する

1 着信メモリー F3 **押す**

（例）

新規 (＊マーク)　1件
着信メモリー　10件

2 ◁▷△▽ **を押して**
消去する番号を選ぶ

（例：09876543・・）

＊ 2月　1日 16:30
09876543・・

3 消去 F1 **押し、**
＊ **押す**

消去しますか?
はい=＊ いいえ=#
↓
消去しました

（次の電話番号を表示する）
●続けて消去するとき
➡もう一度手順2へ

子機で個別に消去する

1 着信メモリー 保留 **押す**

（例）

着信検索
↓
着信検索
新規 (＊)　1件
着信　10件

2 ◁▷△▽ **を押して**
消去する相手を選ぶ

（例：09876543・・）

＊ 2/ 1 16:30
09876543・・

3 消去 F2 **押し、**
はい F1 **押す**

消去
しますか？
↓
消去しました
↓
（次の相手を表示する）
●続けて消去するとき
➡もう一度手順2へ

着信リスト（着信履歴）をプリントする

記憶されている相手の一覧表をプリントできます。（最大30件まで）

1 着信メモリー F3 **押す**

（例）

新規 (＊マーク)　1件
着信メモリー　10件

2 スタート ファクス/コピー **押す**

着信リストのプリントの例

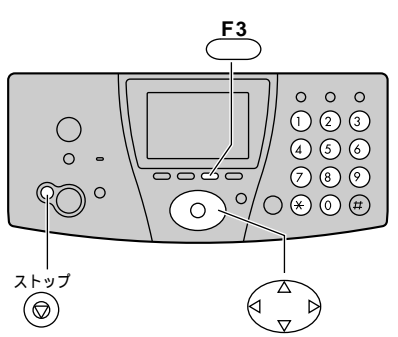
着信リスト　　2002. 2. 1　12:00　P.01

No.	日時	相手局名	名前	新規	指定呼出	ダイヤルイン
1	2002. 1.29 15:30	0987654320		＊	迷惑	4321 (親機)
2	2002. 1.28 13:54	0123456789	片岡			4320 (子機)
3	2002. 1.28 8:30	公衆電話				4321 (親機)

①②③④⑤⑥⑦

このリストはモデムダイヤルインサービスを利用しているときの例です。

お知らせ

- **プリントされるのは新しいものから順に30件までです。**
- 着信リストをプリントすると、データはすべて検索が終わったものとして扱われ、ディスプレイの新しいデータとしての＊マークの表示はされません。また、ディスプレイの「着信あり」も消えます。

① 着信時間の新しいものから順にプリントされます。
② プリントできる相手の電話番号は20ケタまでです。
③ 相手の電話番号、または相手の名前を表示できないときはメッセージがプリントされます。
(☞144ページ「相手の電話番号を表示できない場合には」)
④ (名前)は着信メモリーに記憶されている電話番号と電話帳に登録されている電話番号が一致し、名前が登録されているときにプリントされます。
⑤ ＊マークは、検索が終わっていないことを表します。
⑥ (迷惑)マークは、指定呼び出しを「迷惑」に設定した相手からかかってきたことを表します。
⑦ 電話を受けた本機のモデムダイヤルインの下4ケタと電話／ファクスまたは親機／子機の区別をプリントします。
(モデムダイヤルインサービスを利用していないときは、この欄は印字されません。)

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

着信メモリーの電話番号を電話帳に登録する

本機に記憶されている相手の電話番号を電話帳に登録することができます。

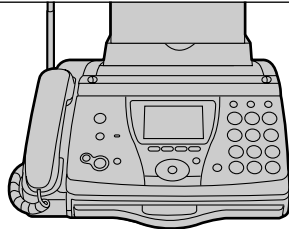
文字入力のしかた
(☞48～53ページ)

非通知の電話やファクスを受けないようにする（非通知着信拒否）

相手が非通知でかけてきたとき、電話やファクスを本機が受けないように設定することができます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります。）
相手が「通常非通知」（☞144ページ）にしていても、「186」に続けてダイヤルしてきた場合は、その電話やファクスを受けることができます。

相手が非通知でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを2回送ったあと、電話が切れます。

あなたの電話番号は通知されていません。
恐れ入りますが、電話番号の前に
「186」をつけて、おかけ直しください。

相手が電話番号を通知できない電話や場所からかけてくると・・・

次のようにディスプレイに表示され、**着信拒否できません。**

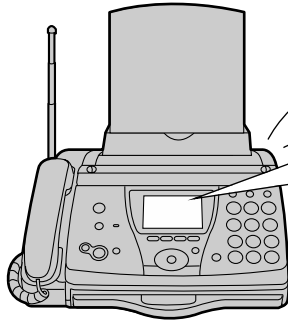
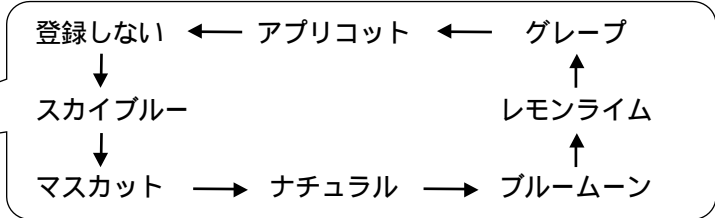
（例） 公衆電話 ・・・相手が公衆電話からかけてきたとき
表示圏外 ・・・海外や一部の携帯電話などから電話をかけてきたとき
表示できません ・・・回線状況が悪かったときなど（子機には 外線着信 と表示されます。）

お知らせ

- 相手が非通知でかけてきたとき、ディスプレイに「非通知」と表示しますが、表示中に受話器を取って電話を受けたり、ファクスを受信することができます。
- 非通知でかかってきた電話やファクスも、着信メモリーや着信リストに残ります。

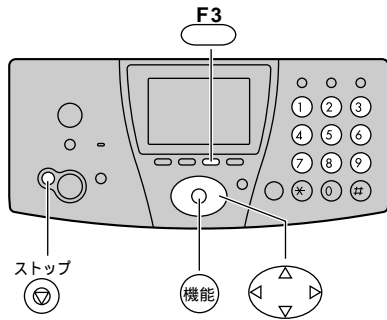
ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

親機で電話帳のグループごとに呼出音とバックライトの色を変更する（グループコール）

あらかじめ、電話帳の電話番号をグループに分けて登録しておいてください。（☞72～75ページ）
親機では、**呼出音とバックライトの色（ディスプレイの色）**をグループ番号ごとに変えられます。

●**呼出音をグループごとに変えられます**

ベル	ダイヤルボタン ①～⑦	（それぞれ異なるベルが鳴ります）
メロディ（親機）	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲
	⑤	毎日がスペシャル（作曲：竹内まりや）
	⑥～⑨	ゆめカラ着メロを利用して本機にダウンロードした着信メロディ（☞216ページ）を選べます。

JASRAC 許諾番号 T-01B0042　© M-ZoNE

親機

F3
ストップ
機能

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで ◁▷ **押す**

```
♦ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
♦その他の設定
  決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 **押す**

```
ﾅﾝﾊﾞｰ･D設定=自動
  選択は[◀▶]を押す
```

5 決定 F3 **押す**

```
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
呼出音=登録しない
  選択は[◀▶]を押す
```

6 ◁▷ **を押して**
呼出音を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

```
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
呼出音=ﾒﾛﾃﾞｨ
  選択は[◀▶]を押す
```

メロディ → ベル → 登録しない → メロディ

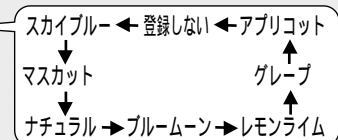
9 登録 F3 **押す**

```
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ=登録しない
  選択は[◀▶]を押す
```

●**バックライトの設定をしないとき**
➡手順11へ

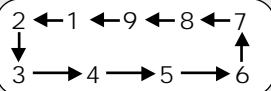
10 ◁▷ **を押して**
バックライト色を選ぶ（押すごとに切り替わる）
（例：「スカイブルー」を選んだとき）

```
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ=ｽｶｲﾌﾞﾙｰ
  選択は[◀▶]を押す
```

スカイブルー ← 登録しない ← アプリコット ← グレープ ← レモンライム ← ブルームーン ← ナチュラル ← マスカット ← スカイブルー

グループコールの設定例

グループ	グループ番号	呼出音	バックライト色
お父さんの友達	1	ベル／メロディ（☞156ページ）の中から選ぶ	スカイブルー
⋮	⋮	⋮	⋮
親類	9	ベル／メロディ（☞156ページ）の中から選ぶ	アプリコット

3 **下記の表示になるまで** 押す

（例）

4 **を押して**

グループ番号を選ぶ（押すごとに切り替わる）

（例：「2」を選んだとき）

7 決定 F3 **押す**

■「ベル」を選んだとき

ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
ﾍﾞﾙ=1
[1-7]を押す

■「メロディ」を選んだとき

ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
ﾒﾛﾃﾞｨ=1
[1-9]を押す

■「登録しない」を選んだとき

ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ=登録しない
選択は[◀▶]を押す

➡手順10へ

8 **呼出音の番号を入力する**
（ベル　：1～7
メロディ：1～9）

（例：メロディ「2」（ボレロ）のとき）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
ボレロ
[1-9]を押す

（タイトルを表示し、選んだベルやメロディが流れる）

11 登録 F3 **押す**

（例）

登録しました
➡
ｸﾞﾙｰﾌﾟｺｰﾙ=2
ﾒﾛﾃﾞｨ2 ｽｶｲﾌﾞﾙｰ
選択は[◀▶]を押す

（設定した内容を表示する）

●**続けて別のグループを設定するとき➡** 手順4へ

12 ストップ **押す**

お知らせ

●手順6、10で「登録しない」を選ぶと、「呼出音を変更するとき」（☞40ページ）、「液晶ディスプレイの色（バックライト色）を変更するとき」（☞42ページ）で選んだ設定に戻ります。

●**バックライト色をグループ番号ごとに変えて設定したとき**
➡ 着信メモリー・電話帳・短縮ダイヤルの検索をするときにも、グループごとにバックライト色が変わります。

●**ナンバー・ディスプレイの契約（☞142ページ）をしていないとき**
手順11で下記メッセージを表示し、登録できません。

ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲが
使えるようになると
この機能がはたらきます

●「液晶ディスプレイ（バックライト色）を変更するとき」を「自動」にしていると、操作内容によっても自動的に色が変わります。（☞42ページ）

●電話帳に登録していない相手や、公衆電話など電話番号を表示できない相手のときは、グループコールを指定できません。通常の呼出音（☞40ページ）とバックライト色（☞42ページ）になります。

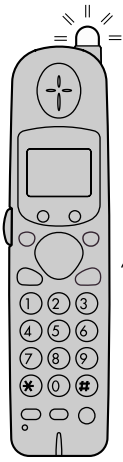
ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

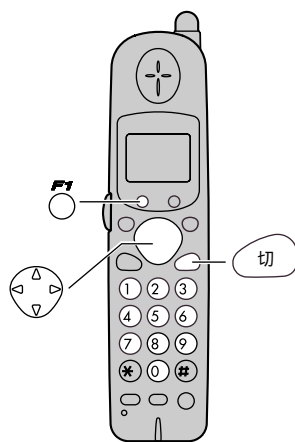
子機で電話帳のグループごとに呼出音と着信ランプの色を変更する（グループコール）

あらかじめ、電話帳の電話番号をグループに分けて登録しておいてください。（☞72〜75ページ）
子機では、**呼出音と着信ランプの色**をグループ番号ごとに変えられます。

●**着信ランプの色をグループごとに変えられます**

ダイヤルボタン	着信ランプ色	ダイヤルボタン	着信ランプ色
①	スカイブルー	⑦	アプリコット
②	マスカット	⑧	レインボー（7色で順次かわるがわる点灯する）
③	ナチュラル		
④	ブルームーン		
⑤	レモンライム	⑨	点灯しない
⑥	グレープ	⓪	登録しない

プルルル…

●**呼出音をグループごとに変えられます**

	ダイヤルボタン	
ベル	①〜⑤	（それぞれ異なるベルが鳴ります）
メロディ（子機：単音）	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲

1 機能 F1 **押し、**
下記の表示になるまで
押す

エニーキー アンサー
グループコール
電話帳転送

2 決定 F1 **押す**

グループ1
未登録

7 **呼出音の番号を入力する**
（ベル　：1〜5
メロディ：1〜4）
（例：メロディ「2」（ボレロ）のとき）

メロディ=2
ボレロ
[1-4]を押す

（タイトルを表示し、選んだベルやメロディが流れる）

8 登録 F1 **押す**

登録しました
↓
ランプ=0
登録しない
[0-9]を押す

●**着信ランプの設定をしないとき**
➡手順10へ

グループコールの設定例

グループ	グループ番号	呼出音	着信ランプ色
お父さんの友達	1	158ページのベル／メロディの中から選ぶ	スカイブルー
⋮	⋮	⋮	⋮
親類	9	158ページのベル／メロディの中から選ぶ	アプリコット

3 グループ番号を**番号で選ぶ**
（1〜9）

（例：「2」のとき）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
未登録

4 変更 F1 **押す**

呼出音
登録しない
ﾒﾛﾃﾞｨ

5 を押して
呼出音を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

6 決定 F1 **押す**

■**「ベル」を選んだとき**

ﾍﾞﾙ=1
[1-5]を押す

■**「メロディ」を選んだとき**

ﾒﾛﾃﾞｨ=1
ﾗﾃﾞﾂｷｰ行進曲
[1-4]を押す

■**「登録しない」を選んだとき**
➡ 手順9へ

9 着信ランプの色を**番号で選ぶ**
（0〜9）

（例：「2」（マスカット）のとき）

ﾗﾝﾌﾟ=2
ﾏｽｶｯﾄ
[0-9]を押す

（選んだ色で着信ランプが点灯する）

10 登録 F1 **押す**

（登録した内容を表示する）

●**続けて別のグループを設定したいとき** ➡ 手順3へ

11 切 **押す**

お知らせ

●手順5、9で「登録しない」を選ぶと、「呼出音を変更するとき」（☞40ページ）、「着信ランプの色を変更するとき」（☞42ページ）で選んだ設定に戻ります。
●電話帳に登録していない相手や、公衆電話など電話番号を表示できない相手のときは、グループコールを指定できません。通常の呼出音（☞40ページ）と着信ランプの色（☞42ページ）になります。

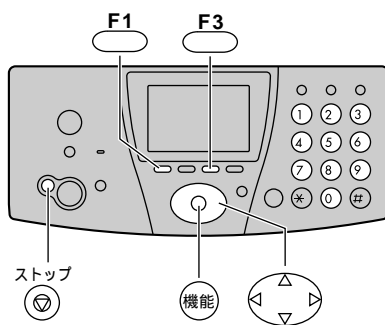
ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

かけてきた相手によって呼出先を変える（指定呼び出しの設定）

かけてきた相手によって、呼出先などを下記のように指定できます。
指定呼び出しを設定できる相手の電話番号は30件までです。

呼出先**「親機」**　：**親機だけ呼出音を鳴らしたいとき選ぶ**
➡ 親機で設定している受けかたに従ってファクスを受けたり、用件を録音したりできます。

「子機1」　：**子機1だけ呼出音を鳴らしたいとき選ぶ**
➡ 親機で設定している受けかたに従ってファクスを受けたり、用件を録音したりできます。
- 子機が2台以上のときは、台数に応じて子機2～4のそれぞれに設定できます。

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで

押す

♦ナンバー・ディスプレイ
♦その他の設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

ナンバー・D設定=自動
選択は[◀▶]を押す

7 登録 F3 **押す**

呼出先=親機
選択は[◀▶]を押す

8 ◁▷ **押す**
（押すごとに切り替わる）

※ 子機が2台以上のときは、台数に応じて子機2～4まで表示されます

呼出先**「ファクス」**　：**ファクスしかこない相手から、呼出音を鳴らさずに受けるとき選ぶ**
➡ 呼出音は鳴らずに、ファクスを自動受信します。
（電話を受けることはできません。）

「迷惑」　：**特定の相手からの電話やファクスを受けたくないとき選ぶ**
➡ 呼出音は鳴りません。
かけてきた相手には「プープープー」と話し中の音が聞こえます。

3 **下記の表示になるまで** **押す**

指定呼出/迷惑=なし 選択は[◀▶]を押す

4 **を押して「あり」を選ぶ**
（押すごとに切り替わる）

指定呼出/迷惑=あり 選択は[◀▶]を押す

5 登録 F3 **押す**

TEL01=

●**修正・追加するとき**
➡ を繰り返し押し、変更したい番号や空き番号を選ぶ

6 **相手の電話番号を入力する**
（20ケタまで）

（例：09876543・・）

TEL01=9876543・・

●**まちがえたとき**
➡ 消去 F1 を押す

9 登録 F3 **押す**

登録しました

⬇

TEL02=

●**続けて登録するとき**
➡もう一度手順6へ

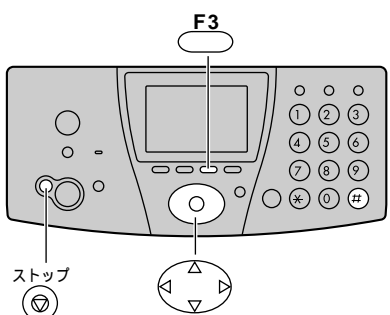
10 **終わったら** ストップ **押す**

お知らせ

●**モデムダイヤルインサービスを親機専用と子機専用に設定して利用しているときは**
手順8で 呼出先=迷惑 以外の設定をしても、はたらきません。

●**指定呼び出しをすべてやめるには**
➡ 手順4で「なし」を選ぶ

●**指定呼び出しを個別にやめるには**
➡ 手順5で を押し、相手の番号を表示させ、消去 F1 を押して番号を消す

●**呼び出し先を子機に設定しているとき**
子機が使用範囲外にあったり、電池充電切れで使えないときは、電話がかかってきてから約45秒後に親機の呼出音が鳴り出します。
（呼出音量を「切」にして電話に出ないときや、子機の呼出音が鳴っても電話に出ない場合、および親機が応答動作した場合は、親機の呼出音は鳴りません。）

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

着信メモリーの電話番号を指定呼び出しに登録する

本機に記憶されている相手の電話番号を指定呼び出しに登録することもできます。

1 着信メモリー F3 **押す**

（例）

```
新 規 (*マーク)     1件
着 信 メモリー      10件
```

2 ◁▷ **を押して登録する番号を選ぶ**

（例：09876543・・）

```
  2月  1日 11:02
09876543・・
```

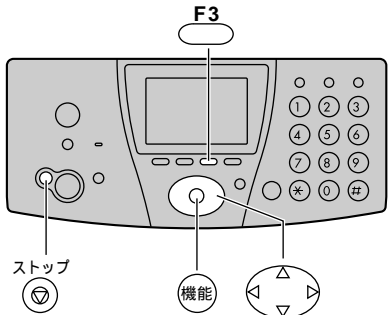
6 ◀▶ **押す**

（押すごとに切り替わる）

```
呼 出 先 =子 機 1
     選 択 は[◀▶]を押 す
```
※ ・・・子機だけ呼出音が鳴る

```
呼 出 先 =ファクス
     選 択 は[◀▶]を押 す
```
・・・呼出音は鳴らずに、ファクスを自動受信する

```
呼 出 先 =迷 惑
     選 択 は[◀▶]を押 す
```
・・・呼出音は鳴らずに、かけてきた相手に「プープープー」と話し中の音を伝える

```
呼 出 先 =親 機
     選 択 は[◀▶]を押 す
```
・・・親機だけ呼出音が鳴る

※ 子機が2台以上のときは、台数に応じて2～4まで表示されます

指定呼出リストをプリントする

指定呼び出しに登録されている呼出先と相手の電話番号（☞160ページ）のリストをプリントできます。

1 機能 **押し、下記の表示になるまで** ▲▼ **押す**

```
◆ナンバー・ディスプレイ
◆その他 の設 定
   決 定 は[F3]を押 す
```

2 決定 F3 **押す**

```
ナンバー・D設 定 =自 動
    選 択 は[◀▶]を押 す
```

3 登録 F3 **押す**

電話帳　　　=＊
指定呼出/迷惑=#

4 # **押す**

（例：09876543・・）

TEL01=09876543・・

5 登録 F3 **押す**

呼出先=親機
選択は[◀▶]を押す

7 登録 F3 **押す**

登録しました

⬇

2月　1日 11:02
09876543・・

●**続けて登録するとき**
➡もう一度手順2へ

8 ストップ **押す**

3 **下記の表示になるまで** **押す**

指定呼出ﾘｽﾄ印字

4 決定 F3 **押す**

5 **プリントが終わったら** ストップ **押す**

モデムダイヤルインサービスを利用する

本機は、NTTのモデムダイヤルインサービスに対応しています。**NTTとの契約（有料）と本機の設定が必要です。**
モデムダイヤルインサービスでは、1つの電話回線に複数の電話番号を持つことができます。増やした電話番号を使って、下記の２つの使いかたができます。

■2つの電話番号を「電話専用番号」と「ファクス専用番号」で使う
■2つの電話番号を「親機専用番号」と「子機専用番号」で使う
（子機を増設してすべての子機（最大4台）と親機の電話番号を変えると、最大5つの電話番号が持てます。）

契約について

NTTとのモデムダイヤルイン契約が必要です。（有料）

下記の内容を契約時にNTTへ連絡してください。（NTT窓口 ☞165ページ）

● ダイヤルインサービスをご利用の場合は、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）

● 専用番号の指定
「電話専用番号」または「親機専用番号」は、必ず主番号※を指定してください。
※主番号：電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号

・専用番号指定が適切でないと、Fネットサービスなどの機能がはたらきません。

本機の登録と使いかた

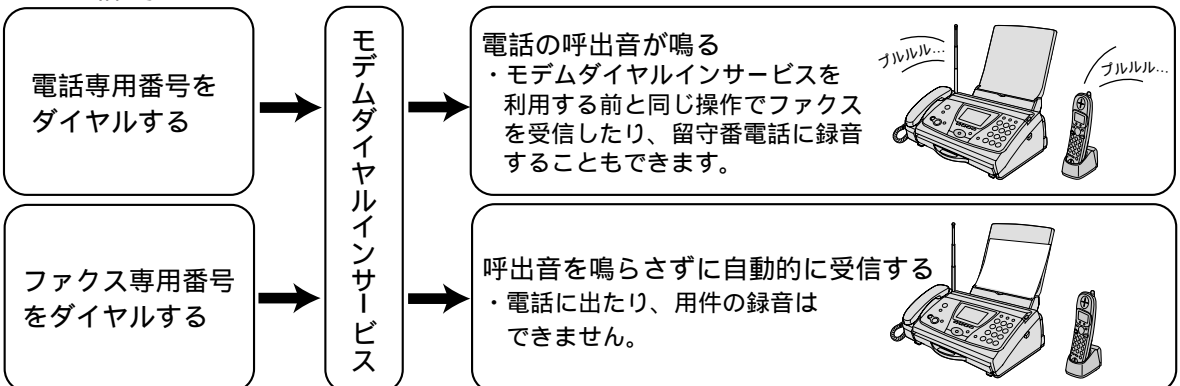
本機の登録は、必ずモデムダイヤルインサービスが開始されてから行ってください。
モデムダイヤルインサービスが開始される前に本機の登録を行ったときや、モデムダイヤルインサービスが開始されても本機の登録を行っていないときは、電話やファクスを受けることはできません。
必ずサービスが開始されると同時に登録してください。

NTTへの契約申込み → NTTよりサービス開始の通知 → サービス開始の日時に合わせて本機の登録をする

■「電話専用番号」と「ファクス専用番号」で使う場合

登録のしかた（☞166ページ）

専用番号名	登録する番号
電話専用番号	主番号を登録してください
ファクス専用番号	新しく与えられた番号を登録してください

使いかた

モデムダイヤルインサービスに関するお問い合わせ先：
ＮＴＴ窓口
☎ 116（通話料金無料）
受付時間 ９：００～１７：００（土・日・祝も受付）
定休日　１２月２９日～１月３日

お知らせ

●下記のような場合は、NTT窓口にお問い合わせください。
・NTTの他のサービスをご利用の場合 ………… 同時に使用できない場合があります。
・Fネットと同時契約の場合 ……………………… 一部利用形態に制約があります。
・本機をISDN回線に接続している場合や
お住まいが利用できない地域にある場合 …… モデムダイヤルインサービスを利用できない場合があります。
●モデムダイヤルインサービスを利用すると、本機の以下の機能がうまくはたらかないことがあります。
・トールセーバー　・リモートターンオン
●**ホームテレホンや構内交換機に接続している場合、**本機のモデムダイヤルインサービスは利用できません。

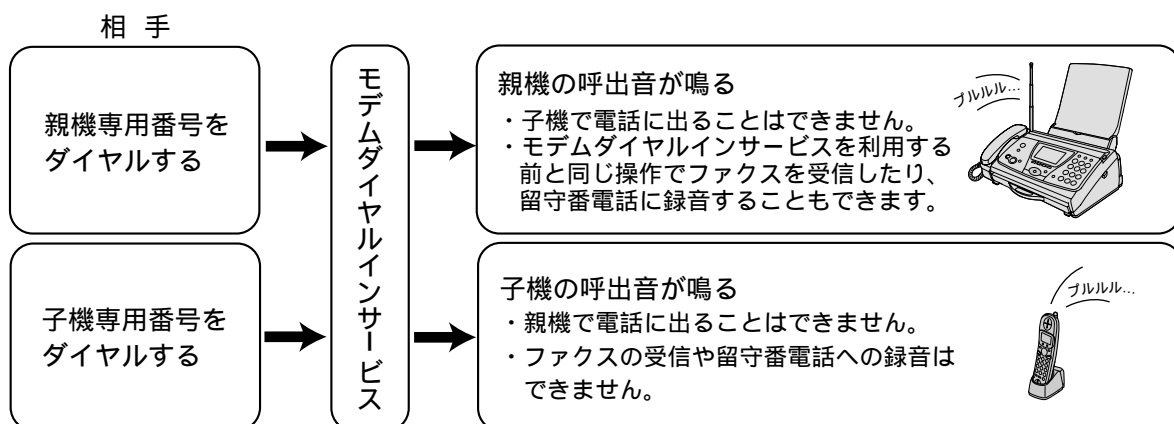
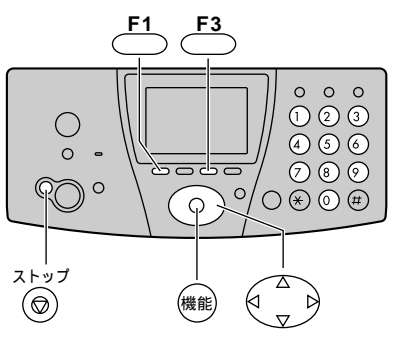
お知らせ

●電話がかかるとディスプレイに［ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ着信中］と表示されます。ナンバー・ディスプレイサービスと同時契約のときは［発信元確認中］と表示されます。
●モデムダイヤルインは1本の電話回線を使用していますので、2つの電話番号を同時に使うことはできません。
●相手が電話をかけてきたとき、モデムダイヤルインサービスを利用する前と比べてつながるまでに多少時間がかかります。（呼出音が鳴るまでに無音が約4秒～10秒続きます。）

■「親機専用番号」と「子機専用番号」で使う場合

登録のしかた（☞166ページ）

専用番号名	登録する番号
親機専用番号	主番号を登録してください
子機専用番号	新しく与えられた番号を登録してください（主番号を登録することもできます）

使いかた

●子機が使用範囲外にあったり、電池充電切れで使えないときは、電話がかかってきてから約45秒後に親機の呼出音が鳴り出します。(呼出音量を「切」にして電話に出ないときや、子機の呼出音が鳴っても電話に出ない場合は、親機の呼出音は鳴りません。）

モデムダイヤルインサービスを利用する

電話専用番号とファクス専用番号で使う

「電話専用」と「ファクス専用」で使い分けたい場合、下記の登録をしてください。

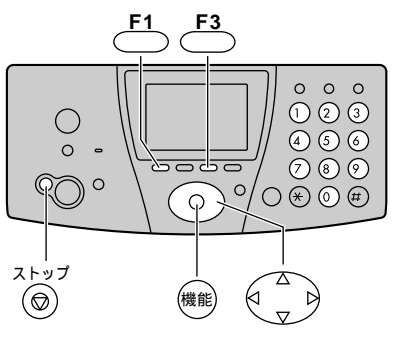
F1 F3
ストップ
機能

1 機能 押し、
下記の表示になるまで
押す

♦その他の設定
♦すべての機能を表示
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 押す

保留メロディ=4
別れの曲
[1-4]を押す

6 電話専用の
電話番号の下4ケタ
を入力する

(例：0987654321)

TEL=4321
[4桁]

●まちがえたとき
➡ 消去 F1 を押す

7 登録 F3 押す

FAX=....
[4桁]

親機専用番号と子機専用番号で使う

「親機専用」と「子機専用」で使い分けたい場合、下記の登録をしてください。

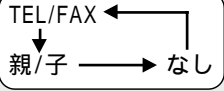
F1 F3
ストップ
機能

1 機能 押し、
下記の表示になるまで
押す

♦その他の設定
♦すべての機能を表示
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 押す

保留メロディ=4
別れの曲
[1-4]を押す

6 親機専用の
電話番号の下4ケタ
を入力する

(例：0987654321)

親機=4321
[4桁]

●まちがえたとき
➡ 消去 F1 を押す

7 登録 F3 押す

子機1=....
[4桁]

3 **下記の表示になるまで ◀▶ 押す**

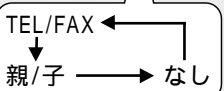
4 **▲▼ を押して「TEL／FAX」を選ぶ**
(押すごとに切り替わる)

5 **登録 F3 押す**

ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ=なし
選択は[◀▶]を押す

ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ=TEL/FAX
選択は[◀▶]を押す
TEL/FAX → 親/子 → なし

TEL=. . . .
[4桁]

8 **ファクス専用の電話番号の下4ケタを入力する**

(例：0987654320)

FAX=4320
[4桁]

●**まちがえたとき**
➡ 消去 F1 を押す

9 **登録 F3 押す**

10 **ストップ 押す**

お知らせ

●モデムダイヤルインサービスを解約するときは、NTTに連絡してNTT側の工事が終了してから、手順4で「なし」に変更してください。工事終了後に変更しないと、ファクスや電話を受けることができなくなります。

3 **下記の表示になるまで ◀▶ 押す**

4 **▲▼ を押して「親／子」を選ぶ**
(押すごとに切り替わる)

5 **登録 F3 押す**

8 **子機専用の電話番号の下4ケタを入力する**

(例：0987654320)

子機1=4320
[4桁]

●**まちがえたとき**
➡ 消去 F1 を押す

9 **登録 F3 押す**

●**子機が2台以上のとき**

子機2=. . . .
[4桁]

➡手順8へ戻る

10 **ストップ 押す**

お知らせ

●増設子機には、親機専用番号・子機専用番号のどちらでも登録できます。
●モデムダイヤルインサービスを解約するときは、NTTに連絡してNTT側の工事が終了してから、手順4で「なし」に変更してください。工事終了後に変更しないと、ファクスや電話を受けることができなくなります。
●モデムダイヤルインサービスを利用後に子機を増設すると、自動的に親機専用番号が登録されます。変更するときは、左記手順で登録してください。

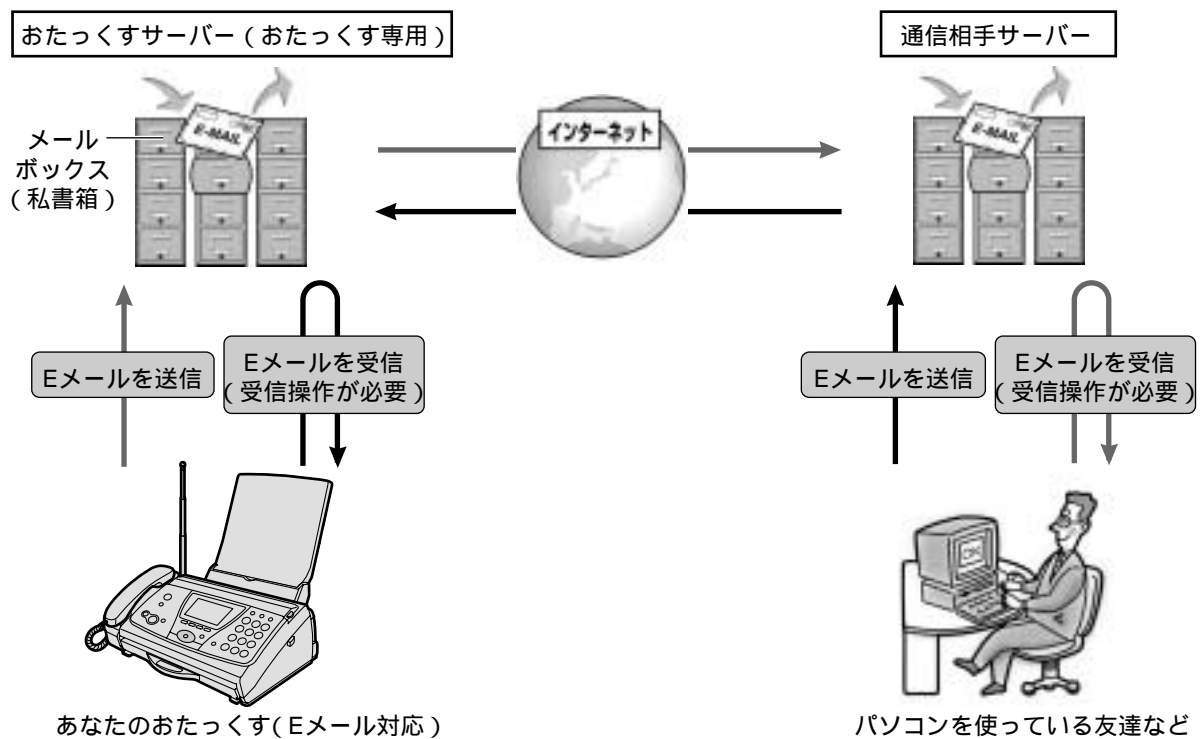
おたっくすEメールを利用する

おたっくすEメール、ゆめカラ着メロを利用するときは、クレジットカード（VISA、JCB、MASTERのいずれか）と、九州松下電器株式会社との「おたっくす情報サービス」の契約（有料）が必要です。（2002年2月現在）

本機を使って、パソコンや携帯電話（Eメール対応）などと、Eメール（電子メール）のやり取りができます。
また、「ゆめカラ着メロ」（☞212ページ）で着信メロディをダウンロードすることもできます。
本機をホームテレホンや構内交換機に接続したときは、ご利用になれません。

おたっくすEメールとは

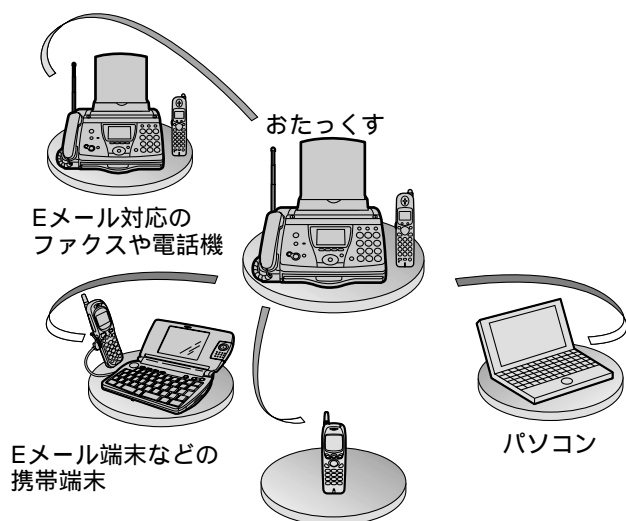
おたっくすEメールは、私書箱を使った郵便のようなもので、おたっくすサーバーのメールボックス（私書箱）を利用し、下図のようにメッセージの送受信を行います。

あなたのおたっくす（Eメール対応）　　パソコンを使っている友達など

Eメール用語リスト

用　　語	意　　味	参照ページ
サーバー	Eメールの送受信などを運営、管理するためのシステムです。	上記、172
メールボックス	サーバー内に設けられた、個々の利用者に割り当てられる私書箱のようなものです。	上記
Eメールアドレス	Eメール通信を行うときの、利用者の私書箱ナンバーのようなものです。ユーザー名、ドメイン名から成り、「@」を含む一定の書式になっています。 例：abc（ユーザー名）@def△△.co.jp（ドメイン名）	170、173、188～195、200

おたっくすEメールおよびゆめカラ着メロに関するお問い合わせ先：
通信サービスサポートセンター
☎（092）832-3322（通話料金有料）
受付時間 9：00～12：00・13：00～17：00（月曜～金曜）
定休日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏期休暇など
九州松下電器株式会社の休日
Eメール p110@fem.dion.ne.jp（365日／24時間）
● お問い合わせのEメールには、お客様のお名前と連絡先電話番号および、機種品番を明記してください。

やり取りできる相手について

パソコン・携帯電話（Eメール対応）・Eメール端末などと、Eメールがやりとりできます。

お知らせ

● Eメールは、おたっくすサーバー内のあなたのメールボックスに保管されています。
受信操作を行わないと、Eメールは受信できません。（☞178ページ）
● 送信したEメールは、直接通信相手に届くのではなく、通信相手が接続するサーバーのメールボックスに保管されます。（☞182～187ページ）
● **重要・緊急を要する書類などを送信する場合**
送信後、必ず相手へ電話で確認してください。
（インターネット経由の場合には秘密保持が難しいので、重要な書類は、ファクスでの送信をお勧めします。）
● 通信相手のメールボックスに届かなかった場合、サーバーから宛先不明というEメール**（リターンメール）**が送られてきます。（☞下記、255ページ）
（通信相手サーバーによっては、リターンメールが送られない場合があります。）
● 通信中にキャッチホンの信号が入るとエラーになることがあります。

こんなことができます

● 文字Eメール送信（☞182ページ）
● ファクスEメール送信（☞184ページ）
● 音声Eメール送信（☞186ページ）
● 同報送信（☞183、185、187ページ）
● ゆめカラ着メロダウンロード（☞212～217ページ）
● Eメール受信（☞178～181ページ）
● Eメール返信・転送（☞202～205ページ）
● 未受信Eメール一覧の受信（☞180ページ）
● 拡張サービス（☞206～209ページ）
● Eメールアドレス帳登録（☞188ページ）
● ドメイン名登録（☞196ページ）
● 定型文登録（☞198ページ）

用　語	意　味	参照ページ
ユーザー名	Eメールアドレスの「@」より左側を指します。	170、176
ドメイン名	Eメールアドレスの「@」より右側を指します。（@も含む）ドメイン名はサーバーの運営提供者によって特定されており、おたっくすEメールを利用する場合は、必ず「@fem.dion.ne.jp」となります。	170、196、200
リターンメール	宛先不明などで送信者に返送されてくるEメールです。	上記、255

おたっくすEメールを利用する

申し込み（ユーザー登録）の流れ

**おたっくすEメール・ゆめカラ着メロのご利用には、九州松下電器株式会社との契約（有料）が必要です。
ご利用いただいた場合に発生した利用料金は、ご登録いただいたクレジットカード会社から請求されます。**

「おたっくす情報サービスご利用申込書」へ必要事項を記入し、送信する
（☞172ページ）

Panasonic

この面を裏向きにして、矢印の方向へ入れてください。

九州松下電器株式会社 行

おたっくす情報サービス（おたっくすEメール）ご利用申込書

「おたっくすEメール」「ゆめカラ着メロ※」のご利用には「おたっくす情報サービス」への加入登録が必要です。
※「ゆめカラ着メロ」機能は、対応していない機種がございます。

申し込みのしかた
- ご利用可能なクレジットカード（VISA, JCB, MASTER）をご準備ください。
- 下記の太枠内に必要事項をご記入ください。
  - 太枠内をかい書にてご記入ください。　・ご記入にあたっては、濃い鉛筆をご使用願います。
- 裏面の申し込みのしかたに従って、ファクス送信してください。

「おたっくす情報サービス」の利用申し込みをします。

お申し込み年月日：西暦　　年　　月　　日

PHS、携帯電話、ﾎﾟｹｯﾄﾍﾞﾙなどの番号は登録できません。

フリガナ	マツシタ タロウ	サイン	お申し込み電話番号（NTT契約番号）	(092)765－43△△
申込者ご氏名	松下太郎	松下		

ご住所　812－0011　連絡先電話番号（勤務先など）(092)123－45△△
福岡県博多区長野島○丁目○番○号

ご利用クレジットカード（□チェックボックスを塗りつぶしてください）■VISA □JCB □MASTER

あなたの名前、サイン、電話番号、住所、クレジットカードの種類を記入します。
（上記は記載例です）

➡

**約5分後…
「ユーザー登録完了」案内が送られてくる**
（☞172ページ）

➡

Eメールアドレスが提供され、おたっくすEメール・ゆめカラ着メロのダウンロードができるようになる
（☞下記）

Eメールアドレスについて

郵便を送る場合には、受取り人の住所や宛先が必要です。
同じようにEメール送受信するときも、この宛先にあたる「Eメールアドレス」が必要です。

おたっくすEメールアドレス例

p××××△△△△@fem.dion.ne.jp

ユーザー名（p××××△△△△）　**ドメイン名**（fem.dion.ne.jp）

ユーザー名：お客様専用に、九州松下電器株式会社が設定します
ドメイン名：おたっくす情報サービスの登録者全員に、共通して付与されます

- Eメールアドレスは、世界中に同じものはなく、正しいEメールアドレスであれば相手のメールボックスに届きます。
- Eメールアドレスのユーザー名は、好きな名前に変更できます。
詳しくは、206ページを参照ください。（Eメールアドレス変更）

つづく

利用料金（税別）

【基本サービス】

<table>
<tr><td>登録料</td><td colspan="3">500円（新規契約時のみ）</td></tr>
<tr><td>基本料金</td><td colspan="3">無料</td></tr>
<tr><td rowspan="3">情報料
（通話料含む）</td><td rowspan="2">通常の情報料
（Eメール送受信、
メロディリストの取り出し）</td><td>8時〜23時</td><td>23時〜8時</td></tr>
<tr><td>20円／1分毎</td><td>18.5円／1分毎</td></tr>
<tr><td>ゆめカラ着メロのダウンロード</td><td colspan="2">50円／1曲毎※</td></tr>
</table>

※ご加入いただいた月より翌月までの間、3曲まで無料でダウンロードできます。

- 着信通知サービス（☞206ページ）を利用すると、通常の情報料に加えて、10円／1通知毎がかかります。

2002年2月現在

お支払いについて

- おたっくすEメール・ゆめカラ着メロの利用料金は、ご登録いただいたクレジットカード会社（VISA、JCB、MASTERのいずれか　2002年2月現在）からの請求となります。電話会社からの通話料請求はありません。
- 請求金額が300円未満のときは、翌月以降へ繰り越して計上し、300円以上に達した月に計上されます。
- このサービスのご利用料金をお客様が支払われなかった場合には、サービス提供を停止させていただくことがあります。

お知らせ

- 本サービスの契約は、添付の「おたっくす情報サービス」契約約款によります。
- お申し込み時に入力していただいた、クレジットカード番号、有効期限は本機には記憶されません。

おたっくすEメールを利用する

申し込み（ユーザー登録）のしかた

「おたっくす情報サービスご利用申込書」（添付品）

Panasonic
この面を裏向きにして、矢印の方向へ入れてください。
Eメール
九州松下電器株式会社 行
おたっくす情報サービス（おたっくすEメール）ご利用申込書
「おたっくすEメール」「ゆめカラ着メロ」のご利用には「おたっくす情報サービス」への加入登録が必要です。
※「ゆめカラ着メロ」機能は、対応していない機種がございます。
申し込みのしかた
• ご利用可能なクレジットカード（VISA, JCB, MASTER）をご準備ください。
• 下記の太枠内に必要事項をご記入ください。
・太枠内をかい書にてご記入ください。・ご記入にあたっては、濃い鉛筆をご使用願います。
• 裏面の申し込みのしかたに従って、ファクス送信してください。
「おたっくす情報サービス」の利用申し込みをします。
お申し込み年月日：西暦　年　月　日
PHS、携帯電話、ﾎﾟｹｯﾄﾍﾞﾙなどの番号は登録できません。
フリガナ　マツシタ　タロウ
申込者ご氏名　松下太郎　サイン　松下
お申し込み電話番号（NTT契約番号）　(092)765－43△△
ご住所　812－0017　福岡 都道府県 博多区美野島〇丁目〇番〇号
連絡先電話番号（勤務先など）　(092)123－45△△
ご利用クレジットカード（□（チェックボックス）を塗りつぶしてください）　■VISA　□JCB　□MASTER

- 左記のご利用申込書を紛失した場合などは、新たにファクスで取り出せます。268ページのコード番号7604、「おたっくすEメールの申し込み方法とご利用申込書」を取り出す操作を行ってください。

あなたの名前、サイン、電話番号、住所、クレジットカードの種類を記入します。
（左記は記載例です）

※申込書の様式は変更になることがあります。

スタート　ファクス/コピー
送る面（記入した面）を裏向きに
Eメール
ストップ　機能　F3

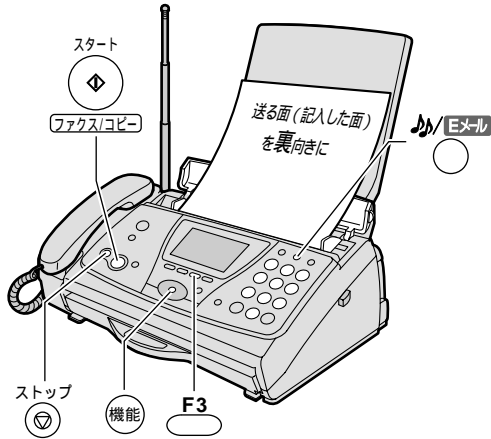
ISDN、モデムダイヤルイン ご利用の方へのお願い

電話番号を複数ご契約の方は、最初にNTTと契約した主契約番号で登録してください。
後から追加した電話番号では、おたっくす情報サービスはご利用できません。

1 添付の「おたっくす情報サービスご利用申込書」に記入する

- 記入のしかた（☞左記）

5 再度、クレジットカードの番号を入力し、決定 F3 押す

（または スタート ファクス/コピー 押す）

```
有効期限？
../..(月/年)
    [数字]を押す
```

8 約5分後、自動的に呼出音が鳴り、データ通信が始まる

- **データ通信とは**
ユーザー登録をしたあと、EメールアドレスやセキュリティID※ の情報が九州松下電器から送られてくることです。
※ 変更手続きを行うときなどに、本人かどうかを確認するためのパスワード

- **データ通信の電話に出ると**

```
Eﾒｰﾙ認証中
認証中
```

「ピポピポ…」音のあと、「Eメール通信を開始しますので、電話を切ってお待ちください。」とメッセージが流れる（ スタート ファクス/コピー **は押さないでください**）

➡**受話器を戻し電話を切る**
データが送られてくる

9 おたっくすサーバーから「ユーザー登録完了」案内が送られてきて、データ通信が終了する

- **Eメール が点灯し、「ユーザー登録完了」案内がプリントされる（☞下記）**

➡ Eメールが使えるようになり、おたっくすサーバーにあなた宛の「情報サービス案内」Eメールが送られてくる

「ユーザー登録完了」案内

こちらは九州松下電器株式会社です。

このたびは、「おたっくす情報サービス」にお申し込みいただきましてありがとうございます。
おたっくすEメールのご利用が可能になりましたので、お知らせいたします。

あなたの電話番号　：　〇〇〇〇〇〇△△△△

◆あなたの
Eメールアドレス　：　p××××△△△△@fem. dion. ne. jp

◆あなたの
セキュリティID　：　□□□□

EメールアドレスとセキュリティIDは、新サービスの提供時や引越しに伴う電話番号の変更連絡等に必要になりますので、取扱説明書裏表紙の「おたっくすEメールお客様メモ」欄に必ず記入しておいてください。

- 「ユーザー登録完了」案内には、あなたの**Eメールアドレス、セキュリティID**などが書かれています（左記は、2002年2月現在のものです。内容は予告なく変更することがあります。）
- Eメールアドレスは変更することができます（☞206ページ「Eメールアドレス変更」）
- **お客様の電話番号が九州松下電器株式会社へ通知されます。NTTとの契約で「通常非通知（回線ごと非通知）」のお客様の電話番号も「186」を付加して九州松下電器株式会社へ通知されますので、ご了承ください。**

2 機能 **押し、** ♪/Eメール **押す**

● 受話器は置いたまま、操作してください。

```
ユーザー登録
```

3 決定 F3 **押す** **(または** スタート ファクス/コピー **押す)**

```
クレジットカードNo.?
....-....-....-....
         [数字]を押す
```

4 **クレジットカードの番号（16ケタ）を入力し、** 決定 F3 **押す(または** スタート ファクス/コピー **押す)**

```
確認のため もう一度
....-....-....-....
         [数字]を押す
```

●**まちがえたとき**
➡ 消去 F1 を押す

6 **クレジットカードの有効期限を入力し、** 決定 F3 **押す** **(または** スタート ファクス/コピー **押す)**

```
Eメール申込書を
セットしてください
```

●有効期限は、クレジットカードに記載されています。
●「年」は西暦の下2ケタです。（2002年のときは「02」です。）
●**まちがえたとき**
➡ 消去 F1 を押す

7 **記入済みの「おたっくす情報サービスご利用申込書」を本機にセットし、** 決定 F3 **押す（または** スタート ファクス/コピー **押す）**

（自動的におたっくすサーバーに接続し、通信が始まる）

```
サーバーに接続します
   接続は[F3]を押す
```

➡

```
ユーザー登録中
接続中
```

⬇

```
ユーザー登録中
認証中
```

⬇

```
ユーザー登録中
通信中
```

● 登録に失敗しました の表示が出た場合
➡構内交換機、ホームテレホンと接続されていないことを確認し、最初からやり直す
●「電話番号」や「ファクス番号」をダイヤルする必要はありません（本機が自動的にダイヤルします）
●万一、クレジットカードが使えないときは、ファクスにてお知らせします。

● Eメール認証中 / 通信中 **表示中に電話をかけようとすると、**
「プープー」音が聞こえ、電話はかけられません
➡ 電話を切ってしばらくお待ちください
●**すぐに電話をかけたいときは**
➡「ピー」と鳴るまで ストップ を押す
（データ通信は、再度自動的に行われます）

10 ♪/Eメール **押し、** 決定 F3 **を2回押す**

● 「情報サービス案内」のEメールを受信し、プリントされる

●「情報サービス案内」では「おたっくすEメール」の最新の情報を提供しています

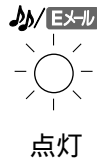
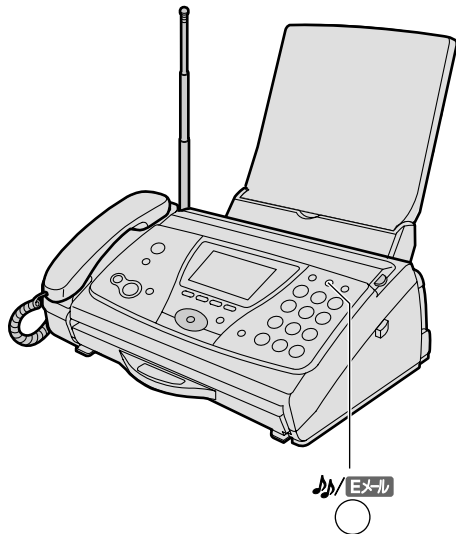
お願い

●**「ユーザー登録完了」案内に書かれているEメールアドレス、セキュリティIDは「おたっくすEメールお客様メモ」（☞裏表紙）に忘れないように記録してください。**
●受信した「ユーザー登録完了」案内は、第三者に見られないように保管してください。

お知らせ

●**セキュリティIDは、下記のような場合に必要です。**
・転居などにより、新しい電話番号に変更になった。
・クレジットカードを変更した。
・修理後、Eメール機能が利用できない。
・誤ってEメール設定を初期化した。（☞174ページ）
・Eメール対応おたっくすを新しく購入した。
・クレジットカード対応でないおたっくすから買い替えた。
●「ユーザー登録」でEメールアドレスを入手したあと、転居などにより変更登録する場合は、「変更登録手続き」を行ってください。（☞176ページ）
●**手順5で** 1回目と2回目の / 番号が違います **が表示されたとき**
➡クレジットカードの番号をまちがえたときに表示され、自動的に手順4に戻ります。手順4からやり直してください。
●ご利用できないクレジットカードを登録したり、まちがったクレジットカード番号や有効期限を入力しての登録操作を5回行うと、それ以降は、サーバーが受け付けなくなり、ユーザー登録できません。

おたっくすEメールを利用する

Eメールランプについて

点灯	おたっくすEメールが使用できます。

お願い

サーバーにあなた宛の Eメールが届いている場合があります。定期的に受信操作を行って、確認してください。(☞178ページ)
受信操作を行わないとEメールは受信できません。

お知らせ

Eメールを自動的に受信したり、サーバーにEメールが届いたことをお知らせすることもできます。
➡ 拡張サービスの「着信通知サービス」(有料)をご利用ください。(☞206ページ)

ユーザー登録を解約する

おたっくすEメールのユーザー登録を解約したいときは、次の操作を行ってください。
この解約操作により、九州松下電器株式会社へ利用契約の解約通知が行われます。
解約を行う前にEメールを受信してください。未受信Eメールを残したまま解約すると、おたっくすサーバーのメールボックスにある未受信Eメールが消去されます。

1 機能 押し、Eメール 押す

```
ユーザ゛-登録
```

2 下記の表示になるまで 押す

```
Eメール解約=オフ
選択は[◀▶]を押す
```

3 ◀▶ を押して「オン」を選ぶ

```
Eメール解約=オン
選択は[◀▶]を押す
```

本機を使わなくなったとき(Eメール初期化)

今までお使いの本機を他の人に譲るときなどに、必ずこの設定を行ってください。この設定を行わないと、本機を他の回線に接続し利用された料金(情報料)が、登録されているお客様に請求されることがあります。

1 機能 押し、 押す

```
ユーザ゛-登録
```

2 下記の表示になるまで ▲▼ 押す

```
Eメール初期化=オフ
選択は[◀▶]を押す
```

3 を押して「オン」を選ぶ

```
Eメール初期化=オン
選択は[◀▶]を押す
```

点滅	文字Eメールの送信などサーバーに接続したとき、あなた宛のEメールが届いていると点滅します。 ➡ **受信してください**（☞178ページ） （受信すると点灯に変わります）
消灯	**おたっくすEメールが使用できません。** ■申し込んでいないとき ➡申し込み（ユーザー登録）を行う（☞172ページ） ■すでに申し込んでいるとき ➡変更登録手続きを行う（☞176ページ）

お願い

● 着信通知サービスを利用するときは、電話優先時の呼出音の回数（☞106ページ）を「しない」に設定しないでください。（設定すると、着信通知ができません。）

4 決定 F3 **押す**

● **解約したくないとき**

➡ # を押す

5 ＊ **押す**

日付・時刻の表示に戻る

お知らせ

● 解約を行う場合は、通常の情報料はかかりません。

● 再度おたっくす情報サービスに登録されるときには、登録料がかかります。

● 手順5のあと下記の表示が出た場合、もう一度最初からやり直してください。

解約できませんでした

初期化する前にEメールを受信してください。
初期化すると、次のものがすべて消去されます。
● Eメールアドレス帳・ドメイン名・定型文の登録した内容

4 決定 F3 **押す**

初期化しますか?
はい=＊ いいえ=#

● **初期化を中止するには**

➡ # を押す

5 ＊ **押し、** ストップ **押す**

初期化しました

⬇

日付・時刻の表示に戻る

お知らせ

● 本機内に記憶されているおたっくすEメールサービス用の情報が消去されます。ただし、おたっくす情報サービスのユーザー登録は解約されません。

● **本機を再び使用するとき**

• 今まで利用していたEメールアドレスを使う場合
➡「変更登録手続き」を行ってください。（☞176ページ）

• 新しいEメールアドレスに変更する場合
➡「ユーザー登録」を行ってください。（☞172ページ）
この場合は、登録料がかかります。

おたっくすEメールを利用する

転居などにより新しい電話番号に変更になったときは、次の操作を行ってください。
この変更登録手続きにより、九州松下電器株式会社へ契約回線の変更の届け出が行われます。

変更登録手続きの際には、お客様の**Eメールアドレスとセキュリティ IDが必要です。**（☞172ページ）
それまでご利用になっていたEメールアドレス、セキュリティIDおよび「拡張サービス」で変更されていた内容（着信通知サービス、Eメールアドレス変更など）はそのまま継続してご利用できます。

転居・買い替え・修理・誤って初期化したとき（変更登録手続き）

以下の場合は変更登録手続きが必要です

- 転居などにより新しい電話番号に変更になった場合
- 修理後、Eメール機能が利用できなくなった場合
- Eメール対応おたっくすを新しく購入された場合
- クレジットカード対応でないおたっくすから買い替えられた場合
- クレジットカードを変更する場合
- 誤ってEメール設定を初期化した（☞174ページ）場合

変更登録手続きが終了するまでは、Eメールの確認ができなくなりますので、事前にEメールを受信（☞178ページ）することをお勧めします。変更登録手続き終了後も、それまでご利用になっていたEメールアドレスは継続してご利用できます。

4 ⊛ 押す

（例）

```
今までの電話番号
TEL=............
```

または

```
今までの電話番号
TEL=0654321···
```

（今までの電話番号が表示される ➡ 手順6へ）

5 今までの電話番号を市外局番から入力する

（例）

```
今までの電話番号
TEL=0654321.....
```

● **まちがえたとき**
➡ 消去 F1 を押す

9 再度、新しいクレジットカードの番号を入力し、決定 F3 押す

```
有効期限？
../..(月/年)
[数字]を押す
```

● **まちがえたとき**
➡ 消去 F1 を押す

10 新しいクレジットカードの有効期限を入力し、決定 F3 押す

```
ユーザー=p........
[8桁]
```

● **「p」は自動的に入力されます**

14 決定 F3 を2回押す

```
サーバーに接続します
接続は[F3]を押す
```

⬇

```
変更手続中
接続中
```

⬇

```
変更手続中
認証中
```

⬇

```
変更手続中
通信中
```

変更登録が受け付けられた場合

変更登録手続き終了から約5分後、呼出音が鳴り、おたっくすサーバーからデータ通信が行われます。（☞172ページの手順8）
「変更登録手続き完了」案内が送られてきてデータ通信が終了すると、Eメールが使えるようになります。
（下記は、2002年2月現在のものです。内容は予告なく変更することがあります。）

（例）

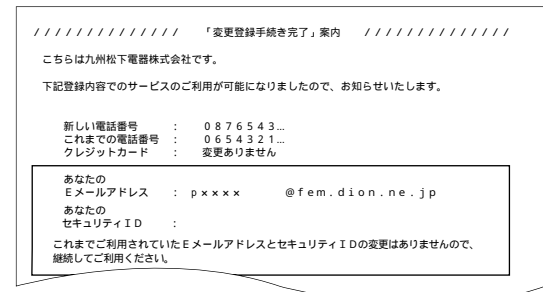
//////////////// 「変更登録手続き完了」案内 ////////////////

こちらは九州松下電器株式会社です。

下記登録内容でのサービスのご利用が可能になりましたので、お知らせいたします。

新しい電話番号　：　０８７６５４３…
これまでの電話番号　：　０６５４３２１…
クレジットカード　：　変更ありません

◆あなたの
Ｅメールアドレス　：　p××××△△△△@fem. dion. ne. jp
◆あなたの
セキュリティＩＤ　：　□□□□

これまでご利用されていたＥメールアドレスとセキュリティＩＤの変更はありませんので、継続してご利用ください。

お知らせ

- 手順14のあと、下記の表示が出た場合、本機が構内交換機、ホームテレホンと接続されていないことを確認して、もう一度最初からやり直してください。

```
登録に失敗しました
```

- 受信した「変更登録手続き完了」案内は、第三者に見られないように保管してください。

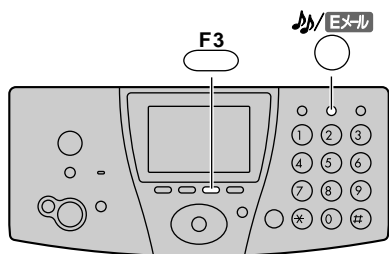
Eメール受信

受信の流れ

おたっくすサーバーにEメールが到着する

- 文字Eメールの送信を行ったときなど、サーバーにあなた宛のEメールが来ていると、♪/Eメール が点滅します。
- 自動的に ♪/Eメール を点滅させたいときは、着信通知サービスをご利用ください。(☞206ページ)

おたっくすサーバーへ接続しEメールを受信する (☞下記手順1～2)

- 受信操作を行わないと、Eメールを受け取ることはできません。
- 通常の情報料がかかります。Eメールがない場合でも、10円／1分毎(8時～23時)、8.5円／1分毎 (23時～8時) の情報料 (通話料含む) がかかります。
- 子機では、受信できません。

受信可能な添付ファイル形式について

- 受信できる添付ファイル形式は以下のとおりです。(2002年2月現在)

画像ファイル：JPEG (～.jpg、～.jpeg)、TIFF (非圧縮形式) (～.tif、～.tiff)、BMP (～.bmp)
テキストファイル：TXT (テキスト形式) (～.txt)
音声ファイル：WAV (～.wav)
文書ファイル：～. doc (Microsoft® Word 2000 for Windows® 形式の文書)
～. xls (Microsoft Excel 2000 for Windows形式の文書)
～. ppt (Microsoft PowerPoint® 2000 for Windows形式の文書)
～. pdf (Adobe Acrobat® 4.0J形式の文書)

Eメールの内容がプリントされる

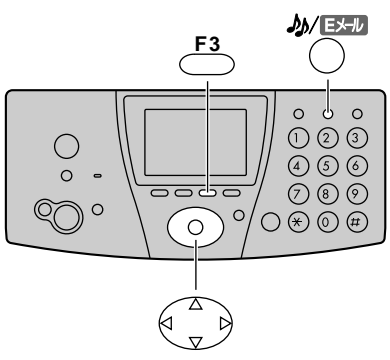
（すべてのEメールがプリントされたら...） ◯ 点灯

●テキスト形式で受信したEメールは、A4サイズに全角で約50文字・約65行でプリントします。

お知らせ

●受信途中でエラーになった場合、下記のように表示し、◯ が点滅します。

（例）

受信開始前の件数を表示

➡ おたっくすサーバーに未受信Eメールが残っています。再度、受信してください。

●受信済みのEメールは1週間保存されます。

■未受信Eメールがあるとき

➡Eメールがプリントされる

●すべてのEメールがプリントされたら、◯ が点灯する

■未受信Eメールがないとき

未受信Eメール　　0件

●〜. doc、〜. xlsの場合、受信可能な用紙サイズは、A3、A4、B4、B5、Letter、Legalです。

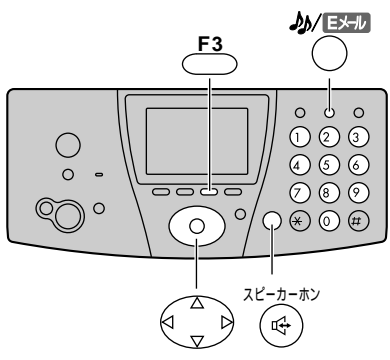
●複数のシートから構成される〜. xlsの受信も可能です。その場合、それぞれのシートに対して、異なる用紙サイズを設定可能ですが、その中に受信不可能な用紙サイズが含まれていると、その文書はすべて受信できません。

●複数のファイルが添付されたEメールの受信も可能です。添付ファイルの中に、受信不可能なファイル形式、および、用紙サイズが含まれている場合は、その添付ファイルのみ受信できません。

●受信できない添付ファイルが送られてきた場合は、おたっくすサーバーからその理由がEメール送信されます。送信相手に受信可能なファイル形式で送り直してもらうように連絡してください。

Eメール受信

未受信Eメール一覧を受信する

おたっくすサーバーに接続して、サーバー内のメールボックスに保管された未受信EメールのEメールアドレスとタイトル、送信された日付・時刻を受信できます。10円／1分毎（8時〜23時）、8.5円／1分毎（23時〜8時）の情報料（通話料含む）がかかります。

音声Eメールを受信する

受信したEメールにWAV形式（〜.wav）の音声データが添付されていた場合、文書番号を指定して音声を聞くことができます。
音声データはEメールを受信してから1週間の間、おたっくすサーバーに保管されます。
1週間以内に音声Eメールを受信してください。

3 決定 F3 押す

- Eﾒｰﾙ通信中 / 接続中
- ↓
- Eﾒｰﾙ通信中 / 認証中
- ↓
- Eﾒｰﾙ通信中 / 通信中
- ↓

未受信Eメール一覧が
プリントされる
（例）

未受信 Eﾒｰﾙ　2件

●未受信Eメールがないとき

未受信 Eﾒｰﾙ　0件

●続けて未受信Eメールを受信するには（☞178ページ）

●不要なEメールを受信せずに消去するには

➡拡張サービスを利用して「未受信Eメールの個別削除」を行う（☞207ページ）

未受信Eメール一覧の受信例

「未受信Eメール一覧」

確認日　：　2002年02月01日　15：54
Eメールアドレス　：　p1234△△△△@fem.dion.ne.jp

文書番号	タイトル	差出人	送信日時
0001	母より	p9876××××@fem.dion.ne.jp	2002/02/01 15:52:04
0002	こんにちは	taro@pana.co.jp	2002/02/01 18:30:30

拡張サービス機能を利用すると、不要なEメールを受信せずに削除することができます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜
お問い合わせはEメールで下記アドレスまで送信してください。（通常の情報料がかかります）
お問い合わせ先《九州松下電器（株）》：p110@fem.dion.ne.jp
※お問い合わせ内容によってはEメールでのご回答が難しい場合がございますので、差し支えなければ、お客様のお名前とご連絡先電話番号をお書き添え頂きますようお願いいたします。
〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

3 決定 F3 押す

文書番号=. . . .
［4桁］

4 受信する文書番号を入力する

（例：0002）

文書番号=0002
［4桁］

●文書番号については、右記を参照してください

7 音声案内に従って操作する

8 終わったら スピーカーホン 押す

（または受話器を戻す）

お知らせ

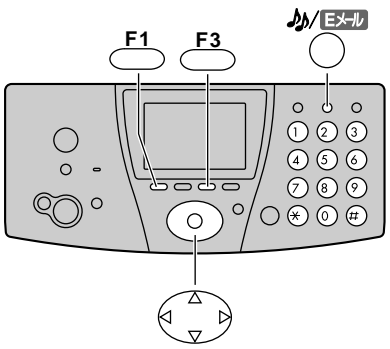
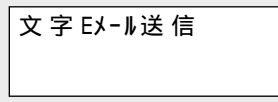
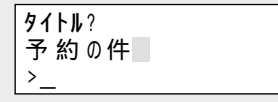
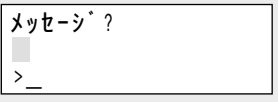
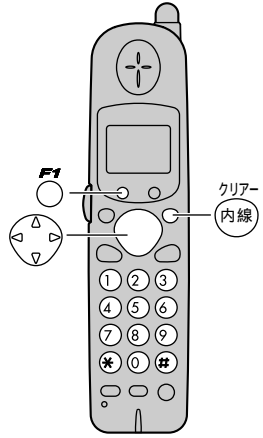
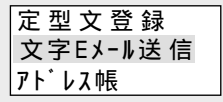
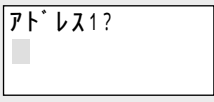
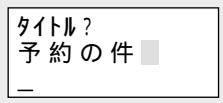
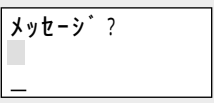
●WAV形式（〜.wav）の音声データが添付されたEメールの受信例

受信日時：2002/02/01　15:55　　　合計1ページ

タイトル：鳥の声
送信日時：2002/02/01　15:52:04
差 出 人：taro@pana.co.jp
宛　　先：p1234△△△△@fem.dion.ne.jp
文書番号：0002 ←―― 文書番号

こんにちは

珍しい鳥の鳴き声を録音しました。聞いてください。

WAV形式の音声データが添付されています。
ファイル名：「鳥の声.wav」

Eメール送信

文字入力のしかた
(☞48〜53ページ)

ダイヤルボタンで入力した文字メッセージをEメール送信できます。

親機

1 Eメール 押し、 決定 F3 押す

Eメール受信

2 下記の表示になるまで ◁△▽▷ 押す

文字Eメール送信

5 登録 F3 押す

タイトル?
>_

●前回入力したタイトルがあれば表示される
●**前回のタイトルを消すには**
➡ 消去 F1 を2秒以上押す

6 タイトルを入力する
(全角16文字/半角32文字まで)

(例)
タイトル?
予約の件
>_

7 登録 F3 押す

メッセージ?
>_

●前回入力したメッセージがあれば表示される
●**前回のメッセージを消すには**
➡ 消去 F1 を2秒以上押す

子機

1 機能 F1 押し、 Eメール F1 押す

定型文登録
文字Eメール送信
アドレス帳

2 決定 F1 押す

アドレス1?

5 タイトルを入力する
(全角16文字/半角32文字まで)

(例)
タイトル?
予約の件
_

6 登録 F1 押す

メッセージ?
_

●前回入力したメッセージがあれば表示される
●**前回のメッセージを消すには**
➡ クリアー 内線 を2秒以上押す

3 決定 F3 **押す**

4 送りたい相手のEメールアドレスを入力し、 登録 F3 **押す**

（最大5人、合計半角129文字まで）

（例：yuki@abc.def.ghi）

アドレス1?

アドレス1?
yuki@abc.def.ghi
↓
アドレス2?

- 「英」と「数」のみ入力できます
- **複数の相手に送るとき（同報送信）は、手順4を繰り返す**

8 メッセージを入力する
（全角100文字／半角200文字まで）

（例）

メッセージ?
8時に駅前になりました
>_

9 登録 F3 **押す**

Eメール通信中
接続中
↓
Eメール通信中
認証中
↓
Eメール通信中
通信中

- 通信終了後、未受信Eメールの件数が表示されます

（例）
送信しました
未受信Eメール 2件

あなた宛にEメールが届いています
➡ Eメールを受信するには
（☞178ページ）

3 送りたい相手のEメールアドレスを入力し、 登録 F1 **押す**

（最大5人、合計半角129文字まで）

（例：yuki@abc.def.ghi）

アドレス1?
yuki@abc.def
.ghi
➡
アドレス2?

- 「英」と「数」のみ入力できます
- **複数の相手に送るとき（同報送信）は、手順3を繰り返す**

4 登録 F1 **押す**

タイトル?
_

- 前回入力したタイトルがあれば表示される
- **前回のタイトルを消すには**
  ➡ クリアー 内線 を2秒以上押す

7 メッセージを入力する
（全角100文字／半角200文字まで）

（例）

8時に駅前に
なりました
_

8 登録 F1 **押す**

送信
しますか?

9 はい F1 **押す**

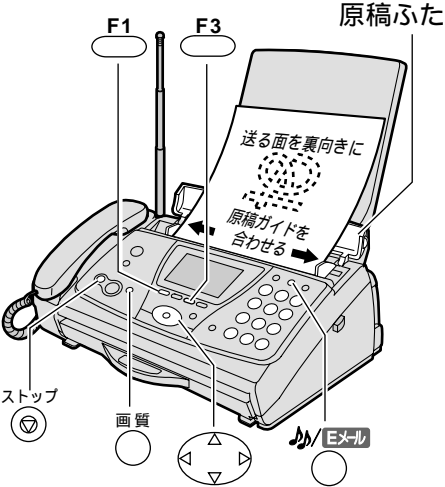
親機へ送信中
↓
親機へ
送信しました

➡**親機からサーバーへ通信を開始する**

お知らせ

- 相手にはテキスト形式で送信されます。
  （☞210ページ「通信相手の文字Eメール受信例」）
- 親機に「Eメール通信中」が表示されてから、利用料金がかかります。
- **便利な入力のしかた**
  （☞200ページ）
- **文字リスト**
  （☞201ページ）
- **Eメールアドレス帳を使うとき**
  （☞188ページ）
  ➡手順4で ◁▷ （子機は手順3で ◁▷ ）を押し、△▽ （子機は △▽ ）を押して送りたい相手を表示させ 決定 F3 （子機は 決定 F1 ）を押す

子機お知らせについて

- 子機から文字Eメールを送信した場合、親機からサーバーへ送信できなかったときに親機が子機に電話をかけて送信結果を音声でお知らせします。
  （子機お知らせ）
  ➡「送信できませんでした」が2回流れる。再度、送り直してください。
- 送信できなかったときだけでなく、送信するたびに、子機お知らせをするように設定できます。
  （☞186ページ「子機お知らせの設定」）

Eメール送信

文字入力のしかた
（☞48～53ページ）

ファクス感覚で手書きのメッセージや、ハンドスキャナーに記憶した内容をEメール送信できます。

1 **原稿ふたを開けて、原稿ガイドを原稿の幅に合わせ、原稿を入れる**
（「ピッ」と鳴る）

原稿をセットしました
画質=ふつう

- 送る面を裏向きに
- 一度に**重ねて5枚**まで

2 画質 **を押して 画質を選ぶ**

- **画質選択のめやす**（☞95ページ）

5 登録 F3 **押す**

タイトル?
>_

- 前回入力したタイトルがあれば表示される
- **前回のタイトルを消すには**
  ➡ 消去 F1 を2秒以上押す

6 **タイトルを入力する**
（全角16文字／半角32文字まで）

（例）

タイトル?
予約の件
>_

ファクスEメールを送る

ハンドスキャナーで読み取った内容を送信する

1 **ハンドスキャナーで原稿を読み取り、親機に接続する**
または
親機に接続した状態で スキャナー F2 **押す**

- 原稿の読み取りかた
  ➡132ページ手順1～7

2 **原稿を入れずに** Eメール **押す**

ファクスEメール送信

5 登録 F3 **押す**

タイトル?
>_

- 前回入力したタイトルがあれば表示される
- **前回のタイトルを消すには**
  ➡ 消去 F1 を2秒以上押す

6 **タイトルを入力する**
（全角16文字／半角32文字まで）

（例）

タイトル?
予約の件
>_

7 スキャナー F2 **押し、下記の表示になるまで** ▲▼◀▶ **押す**

■ **全ページを送信するとき**
➡手順12へ

◆一括送信
◆ページ指定送信
決定は[F3]を押す

10 決定 F3 **押す**

終了ページ=07
[数字]を押す

手順9で入力したページ番号を表示する

11 **送信したい最後のページ番号を2ケタで入力する**

（例：10ページ目まで）

終了ページ=10
[数字]を押す

- **まちがえたとき**
  ➡ 消去 F1 押す

- **1ページだけ送信するとき**
  ➡手順9と同じページ番号を入力する

お知らせ

- **途中で送信をやめるとき**
  ➡ ストップ 押す
- Eメール対応おたっくすにはファクスイメージで送信され、パソコンなどにはTIFF※形式の添付ファイルとして送信されます。
  （☞210ページ「通信相手のファクスEメール受信例」）
  ※**拡張サービスを利用して送信ファイルの形式をTIFFからJPEGに変更することもできます。**
  （☞207ページ「ファクスEメール送信形式設定」）
- 親機に「Eメール通信中」が表示されてから、利用料金がかかります。
- **便利な入力のしかた**
  （☞200ページ）
- **文字リスト**
  （☞201ページ）
- **Eメールアドレス帳を使うとき**（☞188ページ）
  ➡手順4で を押し、
  を押して送りたい相手を表示させ 決定 F3 を押す
- ハンドスキャナーに記憶した内容を送信しても、記憶した内容は消えません。

Eメール送信

文字入力のしかた
(☞48〜53ページ)

音声Eメールを送る

音声で録音した内容をEメール送信できます。

F1 F3 ♪/Eメール スピーカーホン

1 ♪/Eメール 押し、 決定 F3 押す

Eメール受信

2 下記の表示になるまで ◁▷ 押す

音声Eメール送信

5 登録 F3 押す

タイトル?
>_

●前回入力したタイトルがあれば表示される
●前回のタイトルを消すには
➡ 消去 F1 を2秒以上押す

6 タイトルを入力する
(全角16文字／半角32文字まで)

(例：予約の件)

タイトル?
予約の件
>_

7 登録 F3 押す

Eメール通信中
接続中
⬇
Eメール通信中
認証中
⬇
Eメール通信中
通信中
⬇
番号?
通話時間　0'30

子機お知らせの設定

子機で文字Eメールを送信したとき、親機が子機に電話をかけて、送信結果を音声でお知らせします。
送信できなかったときのみ知らせる**「エラー時」**か、常にお知らせする**「常時」**か選べます。
(お買い上げ時の設定：エラー時)
　送信できなかったとき　：「送信できませんでした」のメッセージが2回流れる
　送信できたとき　　　　：「送信しました」のメッセージが2回流れる

3 決定 F3 **押す**

アドレス1?

4 **送りたい相手の Eメールアドレスを入力し、** 登録 F3 **押す**

（最大5人、合計半角129文字まで）

（例：yuki@abc.def.ghi）

アドレス1?
yuki@abc.def.ghi

↓

アドレス2?

- 「英」と「数」のみ入力できます
- **複数の相手に送る（同報送信）ときは、手順4を繰り返す**

8 **音声案内に従って用件を録音する**

（受話器を取って話すこともできます）

- 接続されると、音声で録音のしかたについての案内が流れてきます
- メッセージは、約60秒録音できる
- **録音が終わったら**
  ➡ ＃ を押し、下記の操作を行う

●録音した内容で良いとき	＃ を押す
●録音した内容を聞き直すとき	1 を押す
●録音し直すとき	＊ を押す

9 **終わったら** スピーカーホン **押す**

（または受話器を戻す）

日付・時刻の表示に戻る

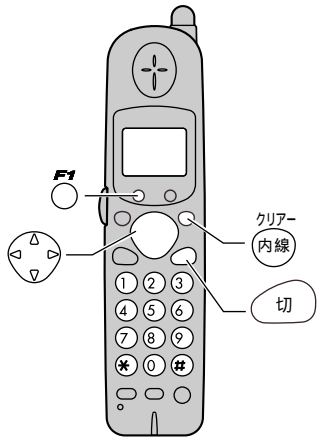
お知らせ

- 相手にはWAV形式の添付ファイルとして送信されます。
  （☞211ページ「通信相手の音声Eメール受信例」）
  相手がWAV形式のファイルに対応していないと、再生できません。
- 親機に「Eメール通信中」が表示されてから、利用料金がかかります。
- **便利な入力のしかた**
  （☞200ページ）
- **文字リスト**
  （☞201ページ）
- **Eメールアドレス帳を使うとき**
  （☞188ページ）

  ➡手順4で ◁▷ を押し、△▽ を押して送りたい相手を表示させ 決定 F3 を押す

Eメールアドレス帳

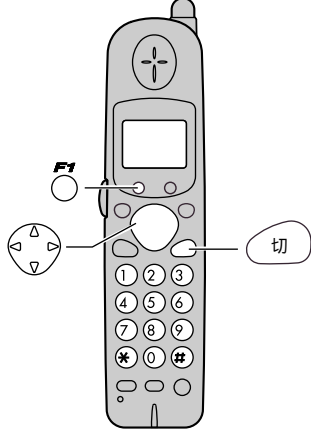
文字入力のしかた
(☞48〜53ページ)

よく送る相手の名前とEメールアドレスを親機や子機のEメールアドレス帳に登録できます。

3 決定 F3 押す
アドレス帳検索
名前？
4 登録 F3 押す
アドレス帳空き XX件
登録できる残りの件数を表示
名前？
>_
5 名前を入力する
（全角6文字／半角12文字まで）
（例：木村花子）
名前？
木村花子
>_
●名前を登録しないとき
➡手順7へ
8 Eメールアドレスを入力する
（半角60文字まで）
（例：hanako@fem.dion.ne.jp）
アドレス？
hanako@fem.dion.
●「英」と「数」のみ入力できます
●まちがえたとき
➡ 消去 F1 押す
9 登録 F3 押す
登録しました
名前？
>_
●続けて登録するとき
➡もう一度手順5へ
●終わるとき➡ ストップ 押す
3 決定 F1 押す
アドレス帳検索
名前？
4 登録 F1 押す
名前？
空き XX件
登録できる残りの件数を表示
5 名前を入力する
（全角6文字／半角12文字まで）
（例：木村花子）
名前？
木村花子
_
●名前を登録しないとき
➡手順7へ
8 Eメールアドレスを入力する
（半角60文字まで）
（例：hanako@fem.dion.ne.jp）
木村花子
hanako@fem.d
ion.ne.jp
●「英」と「数」のみ入力できます
●まちがえたとき
➡ クリアー 内線 押す
9 登録 F1 押す
登録しました
名前？
空き XX件
●続けて登録するとき
➡もう一度手順5へ
●終わるとき➡ 切 押す
お知らせ
●途中で登録をやめるとき
➡ ストップ （子機は 切 ）押す
●親機・子機ともに、あらかじめ下記の1件が登録されています。
・案内取り出し
（info@fem.dion.ne.jp）
➡「info@fem.dion.ne.jp」は、拡張サービスの案内Eメールを取り出すときのアドレスです。（☞208ページ「文字Eメールで使いたい機能の案内を取り出す」）
●登録したアドレス帳の使いかた（☞201ページ）
●登録した内容を確認するには
➡Eメール登録リストをプリントする
（☞210ページ）
●親機や子機で登録した内容を相互に転送して、登録することもできます。（☞194ページ）
フリガナについて
●名前を登録すると自動的に表示されます。
（半角12文字まで）
表示されたフリガナがまちがっているときは、修正してください。
➡ 消去 F1 （子機は クリアー 内線 ）を押して、正しいフリガナに変更する(入力のしかた☞48ページ)
Eメールアドレス帳（登録）
Eメール／着メロ

Eメールアドレス帳

文字入力のしかた
(☞48～53ページ)

Eメールアドレス帳の内容を確認／修正する

親機や子機のEメールアドレス帳に登録されている相手の名前やEメールアドレスを確認､修正します。

子機

F1

切

1 機能 F1 押し、

Eメール F1 押す

定型文登録
文字Eﾒｰﾙ送信
ｱﾄﾞﾚｽ帳

2 下記の表示になるまで を押す

文字Eﾒｰﾙ送信
ｱﾄﾞﾚｽ帳
ｱﾄﾞﾚｽ帳消去

6 名前を修正し、 登録 F1 押す

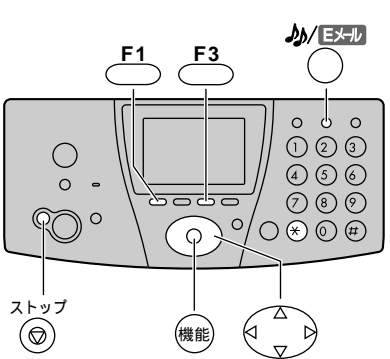
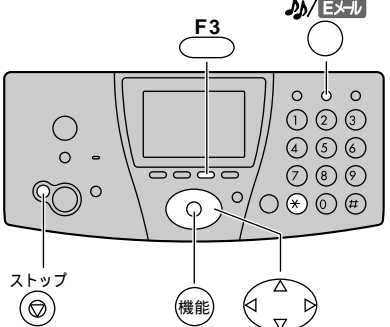
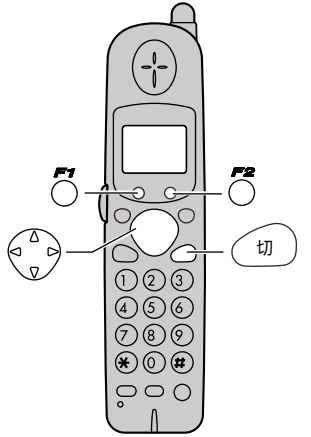
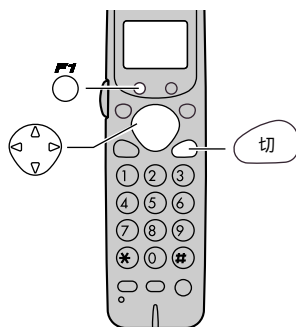
(例)

名前?
林恵子
_

↓

林恵子
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ﾊﾔｼﾕｷｹｲｺ

お知らせ

- **途中で修正をやめるとき**
  ➡ ストップ（子機は 切 ）押す
- Eメールアドレスが長すぎて一画面に表示できないときは、 を押してアドレスの続きを確認することができます。
  （子機は、2秒間隔で交互表示します）
- 名前の一部を修正したときは、「フリガナ」も修正してください。
  （修正前のフリガナが残ります。）

Eメールアドレス帳

Eメールアドレス帳の内容を消去する

親機や子機のEメールアドレス帳に登録されている相手の名前やEメールアドレスを消去します。
個別に消去する方法と、一括して（すべて）消去する方法があります。

お知らせ

- あらかじめ登録されている1件も消去できます。
（☞189ページ「お知らせ」）

Eメールアドレス帳

Eメールアドレス帳の内容を転送する

Eメールアドレス帳の内容（名前とアドレス）を、親機から子機、子機から親機に転送できます。
別々に登録する手間が省けて便利です。（転送しても、すでに転送先に登録されている内容は消えません）
１件ごと（個別）に転送する方法と、一括して（一斉に）転送する方法があります。

お願い

- **Eメールアドレス帳の転送操作を行うときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**

お知らせ

- 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は転送されません。
- 転送先に同じ名前があっても、アドレスが異なるときは、追加登録されます。
- 一括して転送するときは、（子機は）を押して表示される順番で転送されます。
- 一括して転送するとき、転送先のEメールアドレス帳の空き件数が0件になると、自動的に転送を終了します。

ドメイン名／定型文

文字入力のしかた
（☞48～53ページ）

ドメイン名を登録する

よく使うドメイン名（Eメールアドレスの@を含む右側）を親機や子機に登録できます。
お買い上げ時は、5件（☞右記）、6件目以降に「@」が登録されています。

親機（最大10件）

1 機能 押し、♪/Eメール 押す

ﾕｰｻﾞｰ登録

2 下記の表示になるまで ◁▷ 押す

ﾄﾞﾒｲﾝ名登録

3 決定 F3 押す

ﾄﾞﾒｲﾝ名1
@fem.dion.ne.jp

子機（最大10件）

1 機能 F1 押し、Eメール F1 押す

定型文登録
文字Eﾒｰﾙ送信
ｱﾄﾞﾚｽ帳

2 下記の表示になるまで ◁▷ 押す

ｱﾄﾞﾚｽ帳転送
ﾄﾞﾒｲﾝ名登録
定型文登録

3 決定 F1 押す

ﾄﾞﾒｲﾝ名1
@fem.dion.ne
.jp

4 を押して
登録するドメイン名を選び、
修正 F2 **押す**

(例)

```
ﾄﾞﾒｲﾝ名 6?
@
```

5 **ドメイン名を入力する**
(半角30文字まで)

(例)

```
ﾄﾞﾒｲﾝ名 6?
@abc.co.jp
```

- 「英」と「数」のみ入力できます
- **まちがえたとき**
  ➡ 消去 F1 押す

6 登録 F3 **押す**

```
登録しました
```

↓

```
ﾄﾞﾒｲﾝ名 6
@abc.co.jp
```

- **続けて登録するとき**
  ➡ もう一度手順4へ
- **終わるとき**➡ ストップ 押す

---

4 を押して
登録するドメイン名を選び、
修正 F1 **押す**

(例)

```
ﾄﾞﾒｲﾝ名 6?
@
```

5 **ドメイン名を入力する**
(半角30文字まで)

```
ﾄﾞﾒｲﾝ名 6?
@abc.co.jp
```

- 「英」と「数」のみ入力できます
- **まちがえたとき**
  ➡ クリアー 内線 押す

6 登録 F1 **押す**

```
登録しました
```

↓

```
ﾄﾞﾒｲﾝ名 6
@abc.co.jp
```

- **続けて登録するとき**
  ➡ もう一度手順4へ
- **終わるとき**➡ 切 押す

お知らせ

- **途中で登録をやめるには**
  ➡ ストップ (子機は 切)押す
- **親機・子機ともに、あらかじめ下記の5件が登録されています。**
  - @fem.dion.ne.jp
  - .ne.jp
  - .co.jp
  - .com
  - .or.jp

  6件目以降には「@」が登録されています。
- **登録した内容を確認するには**
  ➡Eメール登録リストをプリントする(親機のみ)
  (☞210ページ)
- **登録したドメイン名の使いかた**
  ➡ (☞200ページ)

登録したドメイン名を修正・消去するには

- あらかじめ登録されている5件や「@」も修正・消去できます。
- **修正するとき**
  ➡手順4で、修正 F2 (子機は 修正 F1)を押したあと、 (子機は)を押してカーソルを修正したい文字に移動させ、入れ直し、登録 F3 (子機は 登録 F1)を押す
  文字を消すには、消去 F1 (子機は クリアー 内線)を押す
- **消去するとき**
  ➡手順4で、消去 F1 (子機は 消去 F2)を押して、✱(子機は はい F1)を押す

ドメイン名／定型文

文字入力のしかた
（☞48〜53ページ）

定型文を登録する

よく使う単語や文章を、定型文として親機や子機に登録できます。

親機（最大10件）

1 機能 押し、♪♪/Eメール 押す

ﾕｰｻﾞｰ登録

2 下記の表示になるまで ◁▷ 押す

定型文登録

3 決定 F3 押す

定型文1

子機（最大10件）

1 機能 F1 押し、Eメール F1 押す

定型文登録
文字Eﾒｰﾙ送信
ｱﾄﾞﾚｽ帳

2 下記の表示になるまで ▲▼ 押す

ﾄﾞﾒｲﾝ名登録
定型文登録
文字Eﾒｰﾙ送信

3 決定 F1 押す

定型文1

Eメール／着メロ　ドメイン名／定型文

便利な入力のしかた

文字入力のしかた
(☞48〜53ページ)

登録した**Eメールアドレス帳・ドメイン名・定型文**は、 （子機は ）を使って、Eメールの入力時に利用することができます。親機と子機は一部押すボタンが異なりますが、同じ操作です。

アドレス入力の
早わざ！

前回入力したアドレスを表示する

 （子機は ）押す

● 「アドレス1」のみ表示します。

登録しているドメイン名（☞196ページ）を使う

① ユーザー名（Eメールアドレスの@より左側）を入力する
● カーソルの右側にドメイン名が入ります。

ｱﾄﾞﾚｽ1?
yuki
カーソル

② 「ドメイン名1」が表示されるまで 文字切替 F4 （子機は 英 F2 ）押す

ﾄﾞﾒｲﾝ名 1
@fem.dion.ne.jp

③ （子機は ）で選ぶ

ﾄﾞﾒｲﾝ名 2
@abc.co.jp

④ 見つかったら 決定 F3 （子機は 決定 F1 ）押す

ｱﾄﾞﾚｽ1?
yuki@abc.co.jp

タイトル、
メッセージ入力の
早わざ！

登録している定型文（☞198ページ）を使う

（例）

ﾒｯｾｰｼﾞ?
今日は
>_
カーソル

●カーソル位置から定型文が入ります。

① 「定型文1」が表示されるまで 文字切替 F4 （子機は かな F2 ）押す

定型文 1
こんにちは

② （子機は ）で選ぶ

定型文 2
良い天気ですね。

③ 見つかったら 決定 F3 （子機は 決定 F1 ）押す

ﾒｯｾｰｼﾞ?
日は良い天気ですね。
>_

お知らせ

●定型文入力時に文字数がいっぱいになった場合は、入力できるところまで入力されます。

複数の相手に送る（同報送信）

「アドレス1」の入力と同じように、アドレス2〜5までの入力を繰り返す

アドレス帳に登録している（☞188ページ）名前の頭文字を入力して探すには

① ▶ （子機は ▶）押す

ｱﾄﾞﾚｽ帳 検 索
名 前 ?

② 送りたい相手の頭文字を入力する
（☞下記）

（例：「中村」のとき）
⑤ を押す

ﾌﾘｶﾞﾅ?
ﾅ

③ ▲▼ （子機は ▲▼）で選ぶ

中村
hiromi@fem.dion

④ 見つかったら 決定 F3 （子機は 決定 F1 ）
押す

ｱﾄﾞﾚｽ1?
hiromi@fem.dion

お知らせ

- **Eメールアドレス入力中に、半角129文字を超えると、下記が表示されます。**

親機の表示

桁 数 が いっぱ いで す

子機の表示

桁 数 が
い っ ぱ い で す

➡送信する相手を減らしてください。

- 複数の相手に送るときは、送る人数によって、入力できるアドレスの文字数が1つずつ減ります。
（例：2人に送るとき
➡半角128文字まで）

文字リスト

ダイヤルボタンを押すごとに、ボタンに割り当てられた文字が順番に表示されます。

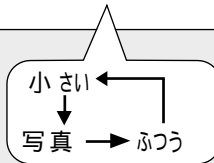
ボタン ＼ 表示	かな	カナ	英	数
①	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	@（アットマーク） .（ドット） _（アンダーバー） -（ハイフン） & $ \ % + = ~ ^	1
②	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
③	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
⓪	わをんー（長音）！？（ ）	ワヲンー（長音）！？（ ）	！ ？ / ー ＊ # , ; : ｜ • ’ ” （ ） [ ] { } 〈 〉 「 」	0
⊛	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。		、 。	
⊕	↲（改行） **（メッセージの入力時のみ入力できます）**			
画質（親機）	⬚（スペース）			
保留（子機）	⬚（スペース）			

- Eメールアドレス入力時の「英」では、小文字が先に表示されます。
- Eメールアドレス入力時の「英」では、 、。ー・「 」 が入力できません。

Eメール返信／転送

文字入力のしかた
(☞48〜53ページ)

おたっくすでEメールを受信すると、文書番号が印刷されます。(☞ 右記「文書番号について」)
受信したEメールの文書番号を指定すると、簡単に返信できます。
返信できるEメールは、受信してから1週間以内のEメールです。

受信したEメールに返信する

ハンドスキャナーで読み取った内容を返信する

1 ハンドスキャナーで原稿を読み取り、親機に接続する
または
親機に接続した状態で
スキャナー F2 押す

●原稿の読み取りかた
➡132ページ手順1〜7

2 原稿を入れずに
♪/Eメール 押し、
下記の表示になるまで 押す

ファクスEメール返信

3 決定 F3 押す

文書番号=....
[4桁]

●返信先が「毎回選択」のとき
(☞205ページ)

差出人へ返信 =*
同報宛先へも返信 =#

➡ * または # を押す

つづく

4 **メッセージを入力する**
(全角100文字／半角200文字まで)

(例：散歩に行こうか)

```
ﾒｯｾｰｼﾞ？
散 歩 に行 こうか
>_
```

5 登録 F3 **押す**

```
Eﾒｰﾙ通 信 中
接 続 中
```
↓
```
Eﾒｰﾙ通 信 中
認 証 中
```
↓
```
Eﾒｰﾙ通 信 中
通 信 中
```

4 決定 F3 **押す**

```
文 書 番 号 =. . . .
               [ 4桁 ]
```

● **返信先が「毎回選択」のとき**
(☞205ページ)

```
差 出 人 へ返 信      =*
同 報 宛 先 へも返 信 =#
```

➡ (*) または (#) を押す

5 **返信する相手の文書番号を入力し、** 登録 F3 **押す**

(例：0001)

```
文 書 番 号 =0001
               [ 4桁 ]
```
↓
```
Eﾒｰﾙ通 信 中
接 続 中
```
↓
```
Eﾒｰﾙ通 信 中
認 証 中
```
↓
```
Eﾒｰﾙ通 信 中
通 信 中
```

4 **返信する相手の文書番号を入力する**

(例：0001)

```
文 書 番 号 =0001
               [ 4桁 ]
```

5 **「ハンドスキャナーで読み取った内容を送信する」****(☞184ページ)****の手順7〜12を行う**

お知らせ

● 返信先の設定や受信文書の引用設定を変更することもできます。(☞204ページ「返信先の設定」)

文書番号について

おたっくすでEメール受信すると、次のように文書番号が印刷されます。
例)

```
受信日時：2002/02/01　18:41　　　　合計1ページ

タイトル：こんにちは
送信日時：2002/02/01　18:40:05
差 出 人：yuki@abc.def.ghi
宛　　先：p1234△△△△@fem.dion.ne.jp
同報宛先：taro@pana.co.jp
文書番号：0001 ←―― 文書番号
―――――――――――――――――――――――
今日は天気がいいですね。
```

返信文書について

返信すると、次のような内容で相手に届きます。
例)

```
--------- Original Message ---------------------------------

From　：yuki@abc.def.ghi
To　　：p1234△△△△@fem.dion.ne.jp
Date　：2002/02/01　18:41:05
Subject：こんにちは

>今日は天気がいいですね。←送られてきた本文が引用される。
                          「>」マークが付く
散歩に行こうか
```

• 添付ファイルは返信されません。

Eメール返信／転送

文字入力のしかた
（☞48〜53ページ）

受信したEメールに返信する

返信先の設定

引用の設定

☞203ページ
「返信文書について」

●受信文書を引用「する」か「しない」を設定できます。

1. 機能 押し、 ♪/Eメール 押す

ﾕｰｻﾞｰ登録

2. 下記の表示になるまで、◁▷ 押す

引用 =する
選択は[◀▶]を押す

3. ◁▷ 押す（押すごとに切り替わる）

引用 =しない　　しない⟷する

4. 登録 F3 押す

5. ストップ 押す

●お買い上げ時の設定は「する」

返信宛先優先の設定

1. 機能 押し、 ♪/Eメール 押す

ﾕｰｻﾞｰ登録

2. 下記の表示になるまで、◁▷ 押す

返信宛先優先 =なし
選択は[◀▶]を押す

3. ◁▷ 押す（押すごとに切り替わる）

返信宛先優先 =あり　　あり⟷なし

4. 登録 F3 押す

5. ストップ 押す

●「なし」は差出人へ「あり」は返信宛先へ返信します。
●お買い上げ時の設定は「なし」

受信したEメールを転送する

おたっくすでEメールを受信すると、文書番号が印刷されます。（☞右記「文書番号について」）
受信したEメールの文書番号を指定すると、簡単に転送できます。
転送できるEメールは、受信してから1週間以内のEメールです。

1 ♪/Eメール 、決定 F3 押し、
下記の表示になるまで ◁▷ 押す

Eﾒｰﾙ転送

2 決定 F3 押す

文書番号 =. . . .
[4桁]

3 転送したい文書番号を入力し、登録 F3 押す

（例：0001）

文書番号 =0001
[4桁]
↓
ｱﾄﾞﾚｽ1?

4 送りたい相手のEメールアドレスを入力し、登録 F3 押す

（最大5人、合計半角129文字まで）

（例：yuki@abc.def.ghi）

ｱﾄﾞﾚｽ1?
yuki@abc.def.ghi
↓
ｱﾄﾞﾚｽ2?

●「英」と「数」のみ入力できます
●**複数の相手に送る（同報通信）ときは、手順4を繰り返す**

5 登録 F3 押す

ﾒｯｾｰｼﾞ?
>_

●前回入力したメッセージがあれば表示される
●**前回のメッセージを消すには**
➡ 消去 F1 を2秒以上押す

6 メッセージを入力し、登録 F3 押す

（全角100文字／半角200文字まで）

（例：メールを転送します）

ﾒｯｾｰｼﾞ?
ﾒｰﾙを転送します
>_
↓
Eﾒｰﾙ通信中
接続中
↓
Eﾒｰﾙ通信中
認証中
↓
Eﾒｰﾙ通信中
通信中

返信する相手先の設定

1. 機能 押し、 E メール 押す

ユーザー登録

2. 下記の表示になるまで、 押す

返信=差出人へ
選択は[◀▶]を押す

3. 押す（押すごとに切り替わる）

返信=全員へ

4. 登録 F3 押す

5. ストップ 押す

● お買い上げ時の設定は「差出人へ」

● 返信配布先の例

1. 「差出人：山田、同報宛先：小林」というEメールに対して返信した場合

返信設定	返信Eメール配布先
差出人へ	山田
全員へ	山田、小林
毎回選択	山田／山田、小林

2. 「差出人：山田、返信宛先：田中」というEメールに対して返信した場合

返信宛先優先設定	返信Eメール配布先
あり	田中
なし	山田

3. 「差出人：山田、同報宛先：小林、返信宛先：田中」というEメールに対して返信した場合

		返信宛先優先設定	
		あり	なし
返信設定	差出人へ	田中	山田
	全員へ	田中、小林	山田、小林
	毎回選択	田中／田中、小林	山田／山田、小林

お知らせ

- **便利な入力のしかた**（☞200ページ）
- **文字リスト**（☞201ページ）
- **Eメールアドレス帳を使うとき**（☞188ページ）
  ➡ 手順4で を押し、 を押して送りたい相手を表示させ 決定 F3 を押す

文書番号について

おたっくすでEメール受信すると、次のように文書番号が印刷されます。

例）

受信日時：2002/02/01　18:41　　合計1ページ

タイトル：こんにちは
送信日時：2002/02/01　18:40:05
差 出 人：yuki@abc.def.ghi
宛　　先：p1234△△△△@fem.dion.ne.jp
同報宛先：taro@pana.co.jp
文書番号：0001 ← 文書番号

今日は天気がいいですね。

転送文書について

転送すると、次のような内容で相手に届きます。

例）

メールを転送します
--------- Original Message ---------------------------------
From　：yuki@abc.def.ghi
To　　：p1234△△△△@fem.dion.ne.jp
Date　：2002/02/01　18:41:05
Subject：こんにちは

今日は天気がいいですね。

• 添付ファイルも転送されます。

もっと便利に使う（拡張サービス）

拡張サービスとは

「おたっくす情報サービス」では、もっと便利にお使いいただくための機能を「**拡張サービス**」として用意しています。

<拡張サービスご利用の流れ>

文字Eメールで、使いたい機能の案内を取り出す（☞208ページ）

文字Eメールを使って、案内番号をサーバーに送信する ➡ **約5分後** **折り返し送られてくる案内Eメールを受信する**

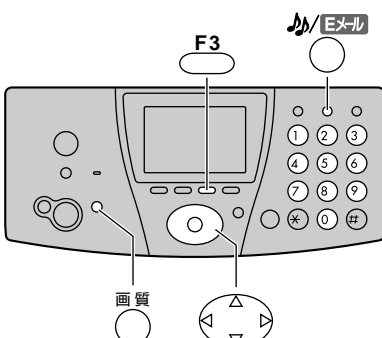
案内Eメールに従って操作する

<拡張サービス一覧表> 拡張サービスをご利用になる場合は、上記の操作を行ってください。

案内番号	機　能	ページ数	機　能　説　明
0	おたっくす情報サービスに関するご案内	3	最新のサービス内容を案内しています。
1	受信可能な画像・音声ファイル	1	おたっくすEメールで受信可能な添付ファイルの種類を説明しています。
2	着信通知サービス（★）	3	新しいEメールが送られてきたら電話がかかってきます。 （1通知当たり10円の利用料が、通常の情報料（通話料含む）に加えてかかります。毎月の固定費用（基本料）は発生しません。） ●**着信通知サービスには、以下の3つのモードがあります。** ・**着信通知モード**：Eメールが送られてきたときにEメールランプが点滅してお知らせします。（自動的にEメールは受信しません。） ・**自動受信モード**：着信通知を受けて自動的にEメールを受信します。 ・**非通知モード**：一時的に着信通知サービスを停止します。 ●**非通知時間帯の設定を利用すると** 夜間など、着信通知してほしくない時間帯を設定できます。
3	H"LINK（PメールDX）対応端末とのEメール送受信	3	DDIポケットのH"LINK（PメールDX）対応端末と、文字や絵を含んだEメールの送受信ができます。
4	最新の約款（★）	4	最新版の「おたっくす情報サービス契約約款」を取り出せます。
5	Eメールアドレス変更	2	おたっくすのEメールアドレスを変更できます。 例） 変更前：p1234△△△△@fem.dion.ne.jp 変更後：suzuki@fem.dion.ne.jp
6	名称変更	2	おたっくすから送るEメールに、お客さまの名前・ニックネームなどを入れることができます。 例） 変更前：p1234△△△△ <p1234△△△△@fem.dion.ne.jp> 変更後：鈴木 <p1234△△△△@fem.dion.ne.jp>
7	返信機能	2	受信したEメールに対して、相手のアドレスを入力せずに、返信できます。
8	音声Eメール機能	2	音声をEメールで送受信できます。
9	文書番号一覧の取り出し（★）	1	返信機能、音声Eメール機能、受信済Eメールの再受信、Eメール転送に利用する「文書番号」の一覧を取り出せます。
10	受信Eメールの文字サイズの大きさ変更（★）	2	受信するEメール本文の文字を「大きい」「特大」に変更できます。

つづく

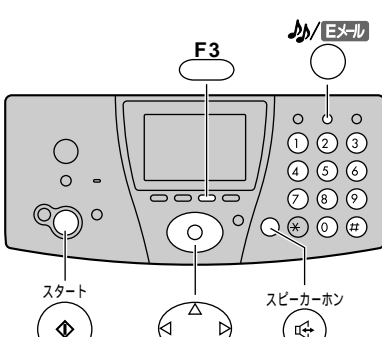
お知らせ

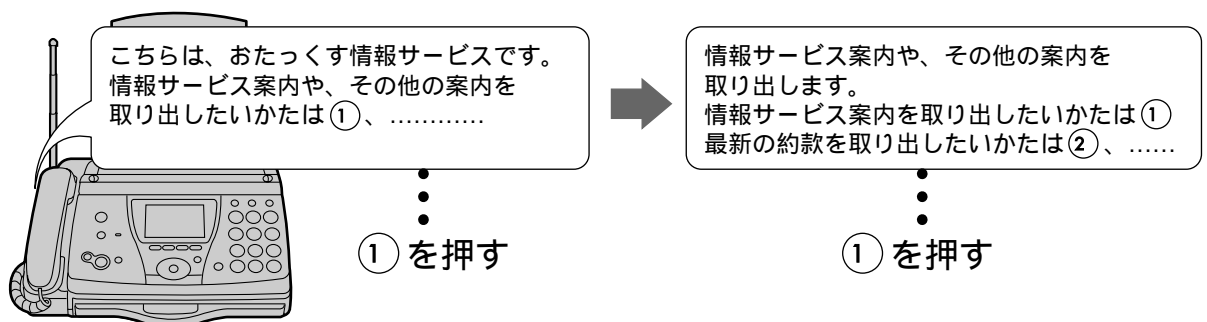
●案内Eメールには、拡張サービスの各機能の詳しい説明や、設定方法などが記載されています。
●下記の拡張サービス一覧表で（★）がついている機能は、音声案内に従って操作・設定ができます。
10円／1分毎（8時〜23時）、8.5円／1分毎（23時〜8時）の情報料（通話料含む）でご利用になれます。
（☞208ページ「音声案内に従って操作する」）

（下記のサービスは2002年2月現在のものです。サービスの内容は予告なく変更される場合があります。）

案内番号	機　能	ページ数	機　能　説　明
11	お知らせEメールの受信設定（★）	1	おたっくす情報サービスでは年に数回、新機能のご紹介やプレゼントキャンペーンなどのお知らせを、Eメールでお客さまへ送信しています。このお知らせEメールが不要なかたは、受信しないように設定できます。
12	ファクスEメール送信形式設定	1	ファクスEメール送信のファイル形式をTIFF形式からJPEG形式に変更できます。
13	自動転送設定	2	Eメールが到着したときに、同時に他のアドレスに自動転送できます。
14	受信済Eメールの再受信	1	受信して1週間以内のEメールを再受信できます。
15	署名機能	2	署名を設定すると、Eメールの本文に自動的に署名を付けて送信します。 では、またの便りまで この部分が署名→ 九松太郎 taro@fem. dion. ne. jp
16	同報送信	1	複数のアドレスに対して、一度の送信操作でEメールを送信できます。
17	Eメール転送	2	受信して1週間以内のEメールを、他のアドレスに転送できます。
18	個人情報照会	2	お客さまの現在の設定を、Eメールを利用して照会できます。
19	掲示板	7	他のおたっくすEメールユーザーとコミュニケーションを図ることができます。（主な機能：一覧・詳細・返信・掲載・取消など）
20	送受信履歴（★）	1	3ヵ月前までのEメールの送受信履歴を取り出せます。
21	未受信Eメール一覧（★）	1	サーバーのメールボックスに保管された未受信Eメールの一覧を取り出せます。
22	未受信Eメールの個別削除（★）	1	サーバーのメールボックスに残っている、受信したくないEメールを削除できます。
23	添付ファイルのカラー／モノクロ受信設定	1	Eメール受信時の添付ファイルを、カラーとモノクロのどちらで受信するかを選べます。**（カラー対応機のみ：本機では利用できません。）**
24	フォトフレーム用イラストの取り出し	1	フォトフレーム用ピンにかけて飾っておく、カレンダーや写真などを取り出せます。**（カラー対応機のみ：本機では利用できません。）**
25	ゆめカラ着メロのダウンロード	2	メロディをダウンロードすることにより、呼出音として利用できます。
26	メール配信サービス（新着曲情報）の受信設定	1	毎月の新着曲情報をEメールで自動的にお知らせします。
999	Q&A	3	よくあるご質問とその回答集を取り出せます。

その他

文字入力のしかた
(☞48〜53ページ)

使いたい機能の詳しい案内(案内Eメール)を、おたっくすサーバーから取り出すことができます。
文字Eメールを使って、各機能の案内番号(☞206ページ「拡張サービス一覧表」)をおたっくすサーバーへ送信し、おたっくすサーバーから折り返し送られてくる案内Eメールを受信します。

拡張サービス一覧表(☞206ページ)の(★)がついている機能は、音声案内に従って操作・設定を行います。(詳しい操作方法を知りたいかたは、案内Eメールを取り出してください。)

音声案内の例:情報サービス案内の取り出しかた

3 決定 F3 **押し、「info」と入力する**

4 登録 F3 **2回押す**

5 **ダイヤルボタンで案内番号を入力する**
(☞206ページ)

■1件の情報を取り出す場合
番号を1つだけ入力する

(例：案内番号2の「着信通知サービス」)

■複数の情報を取り出す場合
番号と番号の間をスペース(画質 押す)で区切り、複数の番号を入力する

アドレス1? info	タイトル? >_	タイトル? 2	タイトル? 1 2 3 (スペース)

8 **約5分待ち、案内Eメールを受信する**

●通信終了後、未受信Eメールの件数が表示されます

(例) 送信しました 未受信Eメール 2件

あなた宛にEメールが届いています

●受信のしかた
(☞178ページ)

お知らせ

●手順3で「info」と入力せずに、◁▷を押し、△▽を押して

案内取り出し
info@fem.dion.ne

を表示させ、決定 F3 を押してアドレスを入力することもできます。

3 決定 F3 **押す**

4 **音声案内に従って操作する**
(受話器を取って聞くこともできます)

5 **終わったら** スピーカーホン **押す**
(または受話器を戻す)

Eメール通信中 接続中
↓
Eメール通信中 認証中
↓
Eメール通信中 通信中

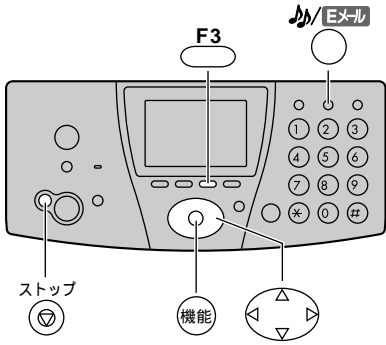
●操作のしかた
(☞下記「音声案内の例」)

情報サービス案内を取り出します。
よろしければ # (シャープ)、………

 # を押す

ファクスを送信します。
発信音が聞こえたらスタートボタンを押してください。

スタート **を押す**

(情報サービス案内が送られてくる)

Eメール登録リストをプリントする

Eメールアドレス帳に登録した名前やEメールアドレス・ドメイン名・定型文のリスト（親機のみ）をプリントできます。

通信相手のEメール受信例

●通信相手の文字Eメール（☞182ページ）受信例
通信相手のEメールソフトによって表示内容は異なります。

題名　　同窓会のお知らせ
差出人　　p1234△△△△@fem.dion.ne.jp

今度の同窓会は　7時PMから　6時半に　駅前ね！

●通信相手のファクスEメール（☞184ページ）受信例
通信相手のEメールソフトによって表示内容は異なります。

題名　　同窓会のお知らせ
差出人　　p1234△△△△@fem.dion.ne.jp

このEメールは、おたっくす（Panasonic製パーソナルファクス）より
送られてきたものです。
TIFF形式の画像データが添付されていますので、添付ファイルの
アイコンをダブルクリック（左２回押し）して見てください。
（アイコン：Image.tifやImage.jpgなどの表示がついた絵のこと）

ご不明な場合は、下記URLをダブルクリックして操作方法を
ご確認ください。

http://www.kmepci.ne.jp/femhp/ten.html

3 決定 F3 **押す**

4 **プリントが終わったら** ストップ **押す**

登録リストのプリント例

●**通信相手の音声Eメール（☞186ページ）受信例**

通信相手のEメールソフトによって表示内容は異なります。

題名　同窓会のお知らせ
差出人　p1234△△△△@fem.dion.ne.jp

このEメールは、おたっくす（Panasonic製パーソナルファクス）より
送られてきたものです。

Windows wave形式の音声データが添付されています。
なお、Macintoshをご利用の場合、音声再生ソフトは以下のサイトから入手できます。

http://www.kmepci.ne.jp/femhp/soft.htm

着信メロディをダウンロードする

ゆめカラ着メロについて

「ゆめカラ着メロ」とは、ほぼ毎週追加される新着曲をおたっくすの呼出音として取り込むことができる「おたっくす情報サービス」のサービスです。

「おたっくす情報サービス」をお申し込みいただき、おたっくすEメールの利用が可能になると（♪/Eメール ◯ が点灯）、「ゆめカラ着メロ」がご利用になれます。

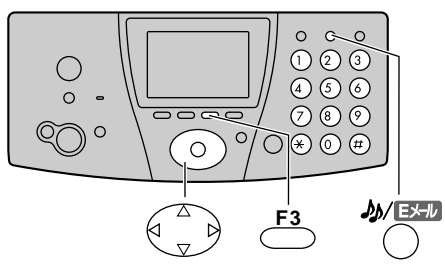
親機の呼出音にメロディを5曲まで取り込むことができます。
（あらかじめ1曲登録されています。）

- 「ゆめカラ着メロ」では、2002年2月現在約500曲をご用意し、ほぼ毎週新着曲を追加しています。
  最新のメロディリストはおたっくすサーバーから取り出せます。（☞214ページ）
  拡張サービスの「メール配信サービス（新着曲情報）」（☞207ページ）を利用すると、毎月の新着曲情報をEメールで自動的にお知らせします。
  また、ホームページ（http://www.kme.panasonic.co.jp/pana/fax/)でもご覧いただけます。
- 「ゆめカラ着メロ」のご利用には、50円／1曲毎（税別）の情報料（通話料含む）がかかります。（2002年2月現在）
  新規に「おたっくす情報サービス」にご加入いただいたお客様は、ご加入いただいた月より翌月までの間、3曲まで無料でダウンロードすることができます。

お知らせ

- 本機をホームテレホンや構内交換機に接続したときは、「ゆめカラ着メロ」はご利用になれません。
- 「ゆめカラ着メロ」についてのお問い合わせは、「通信サービスサポートセンター」（☞169ページ）へお問い合わせください。
- 上記のサービスは2002年2月現在のものです。サービスの内容は予告なく変更および終了することがあります。

■「ゆめカラ着メロ」メロディリスト（抜粋）

現在、約500曲をご用意しております。その一部を記載しています。

（2002年2月現在）

曲番号	曲名	歌手名
072834	白い恋人達	桑田佳祐
072836	Mr. Moonlight～愛のビッグバンド～	モーニング娘。
072823	You Go Your Way	CHEMISTRY
072842	youthful days	Mr. Children
072809	secret base～君がくれたもの～	ＺＯＮＥ
072828	ヴォイス	ポルノグラフィティ
040014	いつも何度でも	木村　弓
072826	Paradox	w-inds.
050132	ＳＴＡＲＳ	中島美嘉
040022	Ｉ am	ｈｉｔｏｍｉ
050120	ハム太郎とっとこうた	ハムちゃんず
040017	Dearest	浜崎あゆみ
072848	Hey! みんな元気かい？	KinKi Kids
050130	青い青いこの地球に	上原あずみ
072829	ｊｕｍｐ	Every Little Thing
072835	evergreen	ｈｙｄｅ
040020	恋人は心の応援団	カントリー娘。に石川梨華（モーニング娘。）
002710	紅	Ｘ
072825	ハルジオン	BUMP OF CHICKEN
001997	想い出がいっぱい	Ｈ２Ｏ
072849	世界のほんの片隅から	ＺＯＮＥ
002694	クリスマス・イブ	山下達郎
072841	All My Love To You	DA PUMP
072846	誓い	ゴスペラーズ
072816	Buzzstyle	矢井田瞳
072839	ＤＲ	ＴＯＫＩＯ
072851	ぴったりしたい X'mas!	プッチモニ
072751	アゲハ蝶	ポルノグラフィティ
050123	さんぽ	井上あずみ
072770	ザ☆ピ～ス！	モーニング娘。
072833	君の前でピアノを弾こう	河村隆一
050119	Over Soul	林原めぐみ
072806	ミニモニ。テレフォン！リンリンリン	ミニモニ。
040019	ムネノコドウ	ＦＬＡＭＥ
050124	ムーンライト伝説	テレビ主題歌
071412	つつみ込むように…	Ｍｉｓｉａ
050122	タッチ	岩崎良美
071223	いつかのメリークリスマス	B'z
072830	花のように	松　たか子
005821	ＵＦＯ	ピンクレディー
050118	Your eyes only ～曖昧なぼくの輪郭～	ＥＸＩＬＥ
072794	優しい歌	Mr. Children
072680	PIECES OF A DREAM	CHEMISTRY
071475	花葬	L'Arc-en-Ciel
071531	残酷な天使のテーゼ	高橋洋子
072538	Everything	Ｍｉｓｉａ
001265	あずさ2号	狩人
071274	ずっと２人で…	ＧＬＡＹ
072310	NEO UNIVERSE	L'Arc-en-Ciel
090020	TOMORROW	岡本真夜

着信メロディをダウンロードする

「ゆめカラ着メロ」メロディリストをプリントする

ダウンロードできる曲のリストをプリントできます。ダウンロードには、リスト中の曲番号が必要です。ダウンロードする前に、メロディリストを用意してください。通常の情報料がかかります。「新着曲情報」をEメールで受信したいときは、メール配信サービスをご利用ください。(☞207ページ)

3 決定F3 **押す**

4 **下記の表示になるまで** **押す**

ﾒﾛﾃﾞｨ ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ

ﾒﾛﾃﾞｨﾘｽﾄ取り出し

7 決定F3 **押す**

ﾘｽﾄ取り出し中
接続中

↓

ﾘｽﾄ取り出し中
認証中

↓

ﾘｽﾄ取り出し中
通信中

●**リストの「曲名」「歌手名」を選んだとき**

頭文字（ｶﾅ）？

➡頭文字を1文字のみ入力し、決定F3を押す

指定された文字で始まる曲名、歌手名のリストのみ取り出せます。

お願い

●「全曲」には、約500曲（2002年2月現在）が登録されています。今後も毎月50曲以上追加される予定です。
取り出したメロディリストは、1ページあたり約120曲までプリントされます。
記録紙およびインクフィルムがセットされているかご確認ください。

お知らせ

●曲目は予告なく変更される場合があります。
●「新着曲」には、30日前までに追加されたもの（最大50曲）が登録されています。
●「ランキング（トップ50）」は、過去1ヵ月間でダウンロードされた回数の多いものです。
●「曲名」「歌手名」から選ぶとき、入力した頭文字の曲がないときは、下記を表示し、通信も終了します。

該当する曲がありません

頭文字の入力について

●「曲名」「歌手名」が英語（アルファベット）や数字のときは、読んだままのカナを入力してください。
（例）
John（ジョン）➡ シ（濁点は入力できません）

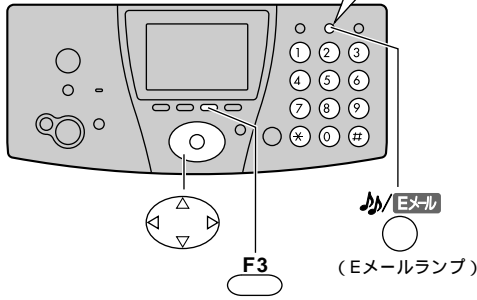
着信メロディをダウンロードする

ダウンロードする

メロディリストからお好きな曲を選んで、ダウンロードすると、呼出音に設定できます。

●ご利用には、50円／1曲毎（税別）の情報料（通話料含む）がかかります。（2002年2月現在）

3 決定 F3 **押す**

```
ﾒﾛﾃﾞｨ ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ
```

4 決定 F3 **押す**

```
曲番号=......
      [数字]を押す
```

8 決定 F3 **押す**

```
ﾒﾛﾃﾞｨ ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ中
接続中
```
↓
```
ﾒﾛﾃﾞｨ ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ中
認証中
```
↓
```
ﾒﾛﾃﾞｨ ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ中
通信中
```

指定した番号に、すでにメロディが登録されているとき

（あらかじめ、⑤には登録されています。）

```
すでに登録されています
上書きしますか?
はい=* いいえ=#
```

➡ ⊛を押すと元のメロディに上書きし、左記の表示になる

➡ 上書きしたくない場合は、#を押して別の番号を押し直し、決定 F3 を押す

お知らせ

- 親機には、5曲までメロディを登録することができます。
- あらかじめ登録されているメロディ⑤の曲番号は、「072805」です。（☞40ページ）
- 登録した曲を消して別の曲に変更する場合は、同じメロディ番号に上書きしてください。あらかじめ登録されている⑤にも上書きできます。
- 入力した曲番号の曲がないときは、下記を表示し、通信も終了します。曲番号は必ず6ケタで入力してください。

```
曲番号ｴﾗｰです
```

- 手順8でダウンロードを中止したときやリストにない曲番号を入力してダウンロードできなかったときも、通話料見合い分として20円（税別）がかかります。
- ダウンロード前の試聴はできません。
- ダウンロード時に発生する通話料は、情報料として、ご登録いただいたクレジットカード会社から請求されますので、電話会社からの通話料請求はありません。
- 新規に「おたっくす情報サービス」にご加入いただいたお客様は、ご加入いただいた月より翌月までの間、3曲まで無料でダウンロードできます。
  加入いただいた月の翌月を過ぎると、ダウンロードしたすべての曲に50円／1曲毎（税別）の情報料（通話料含む）がかかります。

子機を増やす

下記の別売の子機（声かけっ子機）を増やせます。（別売品 ☞275ページ「増設子機」）

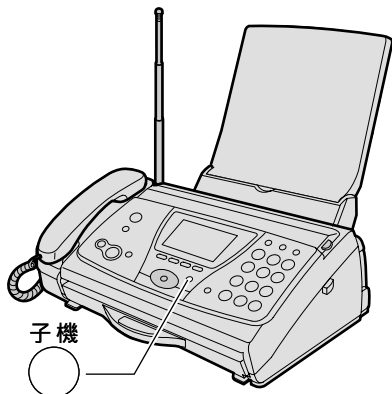
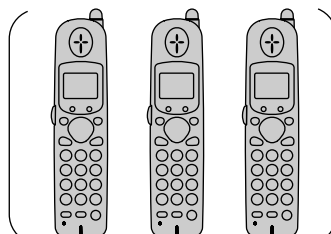
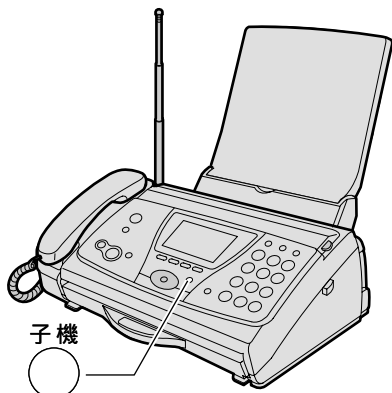
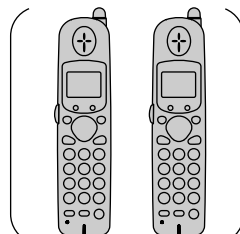
品番：KX-FKN320-S（色：シルバー）
（上記の別売子機は、付属の子機と同じ性能、仕様です。）

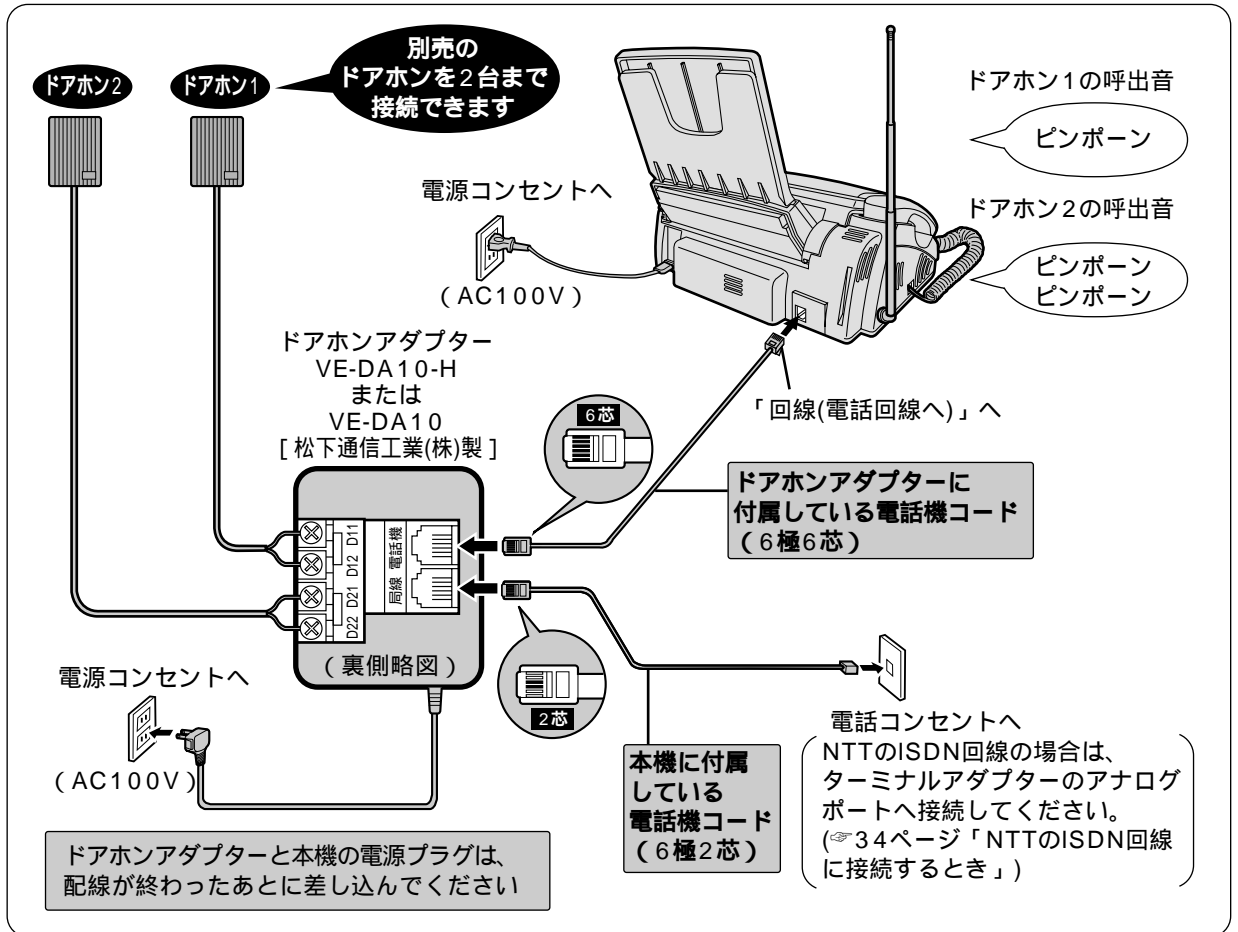
●KX-PW101CL （付属の子機が1台）の場合･･･あと**3台**増設可能
●KX-PW102CW（付属の子機が2台）の場合･･･あと**2台**増設可能

■ **子機を増やすには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。**
増設子機に添付の「取扱説明書」をよくお読みのうえ、登録を行ってください。

お知らせ

●子機が2台以上の場合、**カンタン家族ホン**（☞86～89ページ）など便利な機能が使えます。
●子機どうしで通話（カンタン家族ホン）できるのは、親機を介して同時に2台までです。

子機を増設したときの内線番号

ドアホンをつなぐ

●接続には、ドアホンアダプター（別売品／品番：VE-DA10-HまたはVE-DA10）が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
●ドアホン取付工事と接続方法については、ドアホンアダプター（VE-DA10-HまたはVE-DA10）の説明書をお読みください。

本機には以下の当社指定のドアホン（テレビドアホン）を接続してください

（2002年 2月現在）

■**ドアホン**（別売品 ☞275ページ「無極性ドアホン子機」）

松下通信工業（株）製

品番：VB-3363 ★　VB-3364 ★　VB-3365 ★　VB-3366 ★　VF-521 ★　VF-522 ★
VF-523D ★　VF-523DA ★　VF-523U ★　VL-568 ★　VL-568D ★　VL-568DA ★
VL-568G ★　VL-568K ★　VL-586P ★　VL-582 ★　VL-582A ★　VL-583 ★
VL-584D ★　VL-585D ★　VL-586F ★　VL-594 ★　VL-568KA　VL-568R
VL-568S　VL-568U　VL-580D　VL-581D　VL-592　VL-593
VL-594A

★マーク付きの品番は、生産完了品であることを表します。

■**テレビドアホン**

松下通信工業（株）製

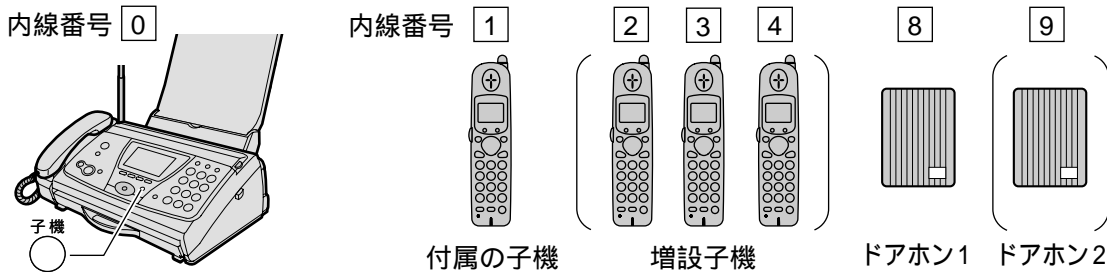
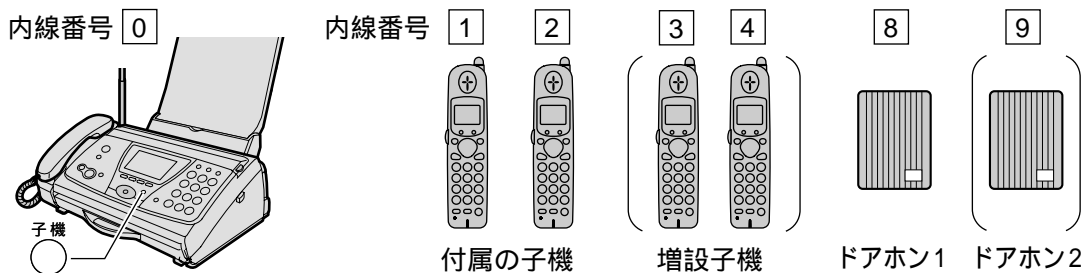
品番：VL-V140K-T　VL-V140K-H　VL-V150KP-K　VL-V150X-T
VL-V160X-T　VL-V160KP-T　VL-V161X-T　VL-V161KP-T

松下寿電子工業（株）製

品番：HA-S101BK-T　HA-S101B-T　HA-S18BK-T　HA-S18B-T
HA-S60B-T　HA-S60BK-T　HA-S70BK-T
HA-S61BK-T　HA-S61B-T　HA-S103BK-T　HA-S103B-T　HA-S201BK-T

子機やドアホンを増設したときの内線番号

親機からドアホンまたは子機を呼び出すときは、子機ボタンを押したあとに内線番号を押してください。

KX-PW101CLの場合

KX-PW102CWの場合

お知らせ

- ドアホンを接続した場合、操作手順についてはドアホンアダプターの説明書ではなく、本書に従ってください。
- ホームテレホンなどに接続した場合、本機のドアホン機能は使えません。
- ファクス送受信中にドアホンが押されると、親機は「ピンポーン」と鳴りますが、ドアホンの相手と話をすることはできません。また子機の呼出音は鳴りません。
- コピー中にドアホンが押されると、親機が「ピンポーン」と鳴り、受話器を取ると通話できます。また子機の呼出音は鳴りません。

ドアホンでは使えない本機の機能について

- ドアホンを押しても本機から応答メッセージが流れたり、来客者の声を録音したりできません。
- ドアホンと親機・子機間の3者通話はできません。
- ドアホンと親機との通話は、子機にはまわせません。
- ドアホンと子機との通話は、親機や別の子機にはまわせません。

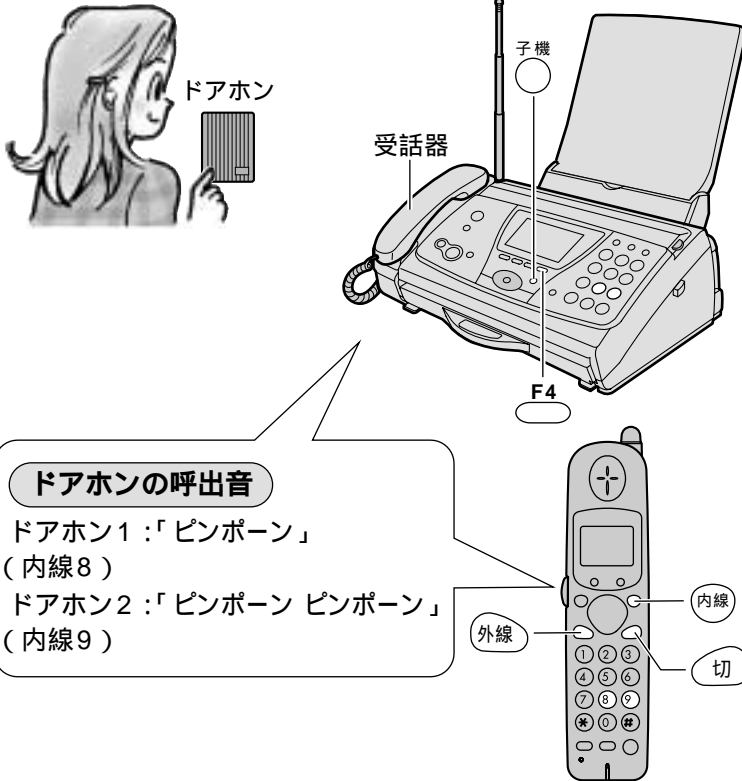
ドアホンの接続が終わったら

- **ドアホンを押して、親機または子機が「ピンポーン」と鳴ることを確認してください。**
  接続後、一度もドアホンを押していない場合は、そのドアホンに呼びかけることができません。

ドアホンを使わなくなったとき

- **取り外したときは、ドアホンの設定を「なし」にしてください。****（☞222ページ）**

ドアホンをつなぐ

来客があると

ドアホンの呼出音

ドアホン1：「ピンポーン」
（内線8）
ドアホン2：「ピンポーン ピンポーン」
（内線9）

親機

1 **ドアホンが鳴ったら 受話器を取る**

➡ドアホンにつながる

子機

1 **ドアホンが鳴ったら 充電台から取る**

■充電台に置いていないとき
内線 **押す**

➡ドアホンにつながる

ドアホンの前の来客に呼びかける

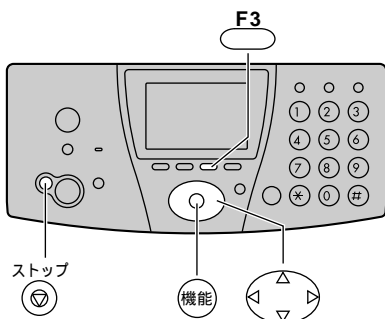
親機

1	2	3	4
受話器を取り 子機 **押す**	**呼び出したい ドアホンの内線番号** 8 **または** 9 **押す**	**来客に 呼びかける**	**話が終わったら 受話器を戻す**
	➡ドアホンにつながる		

子機

1	2	3	4
内線 **押す**	**呼び出したい ドアホンの内線番号** 8 **または** 9 **押す**	**来客に 呼びかける**	**話が終わったら** 切 **押す**
	➡ドアホンにつながる		

ドアホンを使わなくなったとき

ドアホンを取り外したときは、下記の手順で「なし」を選んでください。

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで **押す**

♦その他の設定
♦すべての機能を表示
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

保留メロディ=4
別れの曲
[1-4]を押す

2 来客と話す

3 話が終わったら受話器を戻す

2 来客と話す

3 話が終わったら 切 を押し、充電台に戻す

お知らせ

- **外線・内線・ドアホン通話中にほかからの呼び出し（ドアホンまたは外線）があると、**通話中の親機または子機に呼出音が聞こえます。

  ■応答するには

  1. 通話を切る
     （親機）受話器を戻す
     （子機）切 を押す
  2. 呼び出しに応答する
     （親機）受話器を取る
     （子機）外線 または 内線 を押す

  ■外線通話中に外線を保留したまま、来客に応対するには（☞下記）
- **子機が2台以上のとき、子機どうしで内線通話中にドアホンから呼び出しがあると、**内線通話は自動的に切れます。

外線通話を保留したまま来客に応対する

親機

1 通話中にドアホンが鳴ったら 子機 押す
➡外線が保留になりドアホンと話せる

2 話が終わったら 子機 押す
➡外線は保留のままで、ドアホンとの通話が切れる

3 保留F4 押す
➡もう一度外線につながる

子機

1 通話中にドアホンが鳴ったら 内線 押す
● 外線 点滅
➡外線が保留になりドアホンと話せる

2 話が終わったら 外線 押す
● 外線 点灯
➡ドアホンとの通話が切れ、もう一度外線につながる

3 下記の表示になるまで 押す

```
ﾄﾞｱﾎﾝ設定＝自動
  選択は[◀▶]を押す
```

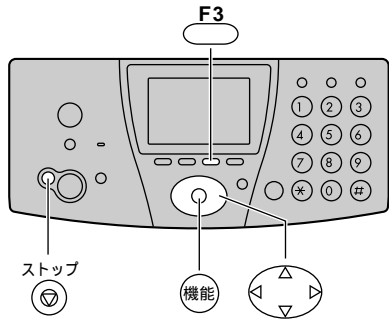
4 ◀▶ を押して「なし」を選ぶ

```
ﾄﾞｱﾎﾝ設定＝なし
  選択は[◀▶]を押す
```

5 登録F3 押す

6 ストップ 押す

お知らせ

- ドアホンを再び接続したときは、手順4で設定を「自動」に変更してください。

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

変更・登録する機能を選ぶ

親機では、使いかたに合わせて機能を変更・登録したり、登録している内容をプリントできます。
機能については、「機能登録一覧表」(☞225～229ページ)を参照してください。

(▲▼◁▷) を使って、変更・登録したい機能を選択できます。

ディスプレイで機能を探して選ぶ

1 (機能) **押す**

機能登録ﾓｰﾄﾞ

2 (▲▼◁▷) **を押して機能の大項目を選ぶ**

♦最初の設定
♦呼出音とﾍﾞﾙ回数
決定は[F3]を押す

最初の設定 → 呼出音とﾍﾞﾙ回数 → 電話帳の設定 → ｺﾋﾟｰの設定 → ﾌｧｸｽの受け方を変更 → ﾌｧｸｽの設定 → 留守番電話の設定 → ﾅﾝﾊﾞｰ・ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ → その他の設定 → すべての機能を表示

もう一度 (▲▼◁▷) を押すと、この大項目が選ばれる

選ばれている大項目

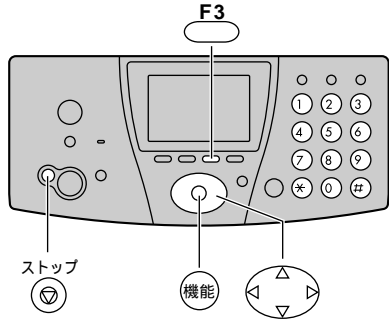
F3　ストップ　機能

3 決定 F3 **押す**

(例：「最初の設定」のとき)

日付時刻
2002年 01月 01日
00:00

➡各項目の中の1番目の機能(項目)が表示される

4 (▲▼◁▷) **を押して変更・登録する機能(項目)を選ぶ**

➡変更・登録できる機能(項目)が表示される

5 (▲▼◁▷)、登録 F3 **などを押して変更・登録する**

●操作方法は、「機能登録一覧表」に記載されている各参照ページをご覧ください。
●**操作が終わったら** ストップ 押す

コード番号(☞225～229ページ「機能登録一覧表」)を入力して、変更・登録したい機能を選択できます。

＜機能登録一覧表＞

親機では、次の機能が登録できます。お買い上げ時は、　　　のついている内容に設定されています。

コード番号	機　能	ディスプレイ	変更・登録できる内容	参照ページ
♦最初の設定 ♦呼出音とﾍﾞﾙ回数 決定は[F3]を押す				
#001	日付・時刻	日付時刻 2002年 01月 01日 00:00	現在の日付・時刻を設定する	44
#002	あなたの名前（印字用）	名前(印字用)? >_	相手のファクスに印字される、あなたの名前を登録する	46
#003	あなたの名前（表示用）	名前(表示用)?	相手のディスプレイに表示される、あなたの名前を登録する	46
#004	あなたの電話番号	あなたの電話番号? TEL=.............	相手のファクスに印字される、あなたの電話番号を登録する	44
#079	電話回線種別	回線種別=自動 選択は[◀▶]を押す	自動設定か手動設定（回線の種別）を選ぶ 自動／プッシュ／20／10	34
#000	登録リスト印字	登録ﾘｽﾄ印字	現在の親機の登録内容をプリントする	232
♦呼出音とﾍﾞﾙ回数 ♦電話帳の設定 決定は[F3]を押す				
#054	呼出音	呼出音=ﾍﾞﾙ 選択は[◀▶]を押す	親機の呼出音を選ぶ（子機でも設定できます） ベル／メロディ	40
		ﾍﾞﾙ=1 [1-7]を押す	「ベル」にしたとき、ベルを選ぶ 1／2／3／4／5／6／7	
		ﾒﾛﾃﾞｨ=1 ラデツキー行進曲 [1-9]を押す	「メロディ」にしたとき、メロディを選ぶ 1／2／3／4／5／6／7／8／9	
#112	在宅着信呼出音の回数	呼出回数=6 (ﾌｧｸｽ優先) 選択は[◀▶]を押す	0回／2回／4回／6回	108
	在宅着信再呼出音の回数	再呼出回数=6 (ﾌｧｸｽ優先) 選択は[◀▶]を押す	3回／6回／9回／15回	
#121	留守着信呼出音の回数	留守呼出回数=4 (留守番電話) 選択は[◀▶]を押す	応答メッセージが流れるまでの呼出音の回数 2回／4回／6回／9回／トールセーバー	122
#126	リモートターンオン	ﾘﾓｰﾄﾀｰﾝｵﾝ=15 選択は[◀▶]を押す	10回／15回／20回／25回／30回／しない／留守	106

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

＜機能登録一覧表＞（つづき）

コード番号	機　能	ディスプレイ	変更・登録できる内容	参照ページ
♦電話帳の設定 ♦ｺﾋﾟｰの設定 決定は[F3]を押す				
#041	**電話帳リスト印字**	電話帳ﾘｽﾄ=親機 選択は[◀▶]を押す	親機または子機の電話帳に登録した名前と電話番号をプリントする　親機／子機	232
#143	**電話帳転送**	電話帳転送	親機の電話帳の内容を子機に転送する（子機から親機へも転送できます）	82
#144	**電話帳の全消去**	電話帳全消去	親機の電話帳の内容をすべて消去する（子機でも電話帳の内容を消去できます）	80
#039	**短縮リスト印字**	短縮ﾘｽﾄ印字	親機の短縮ダイヤルに登録した名前と電話番号をプリントする	232
♦ｺﾋﾟｰの設定 ♦ﾌｧｸｽの受け方を変更 決定は[F3]を押す				
#091	**分割コピー**	分割ｺﾋﾟｰ=なし 選択は[◀▶]を押す	分割コピー機能をはたらかせるか、はたらかせないかを選ぶ　あり／なし	232
#094	**マルチソートコピー**	ｿｰﾄ ｺﾋﾟｰ=なし 選択は[◀▶]を押す	複数コピーの方法を変更する あり／なし	92
♦ﾌｧｸｽの受け方を変更 ♦ﾌｧｸｽの設定 決定は[F3]を押す				
#110	**在宅時の受けかた**	在宅=電話優先 選択は[◀▶]を押す	ファクスの受けかたを選ぶ 電話優先／ファクス優先	106 108
#120	**留守時の受けかた**	留守=ﾌｧｸｽ/留守電 選択は[◀▶]を押す	留守中の受けかたを選ぶ ファクス／留守電／ファクス専用／留守電専用	110 122
#114	**無鳴動受信**	無鳴動受信=しない 選択は[◀▶]を押す	呼出音を鳴らさずにファクスを受ける しない／常時／タイマー	112
	無鳴動受信タイマーの時間帯	無鳴動時間 00:00 → 00:00	「タイマー」にしたとき、切替時間を設定する	
#090	**エコノミー受信**	ｴｺﾉﾐｰ受信=あり 選択は[◀▶]を押す	ファクス受信のとき、縮小するかしないかを選ぶ あり／なし	234

＜機能登録一覧表＞（つづき）

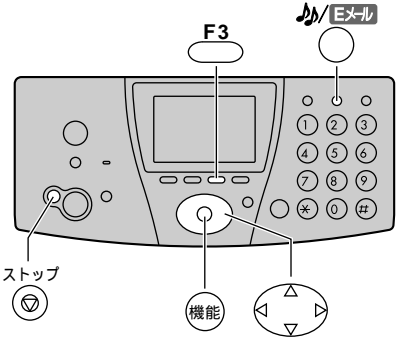
コード番号	機　　能	ディスプレイ	変更・登録できる内容	参照ページ
♦ﾌｧｸｽの設定 ♦留守番電話の設定 決定は[F3]を押す				
#011	送信結果レポート	送信ﾚﾎﾟｰﾄ=なし 選択は[◀▶]を押す	ファクスの送信結果をプリントする あり／エラー／なし	234
#020	ファクス親切案内	ﾌｧｸｽ親切案内=あり 選択は[◀▶]を押す	音声案内をするかしないかを選ぶ あり／なし	234
#023	海外送信モード	海外送信=なし 選択は[◀▶]を押す	海外へうまく送れないときは、「1回」を選ぶ 1回／なし	98
#051	読み取り濃度	読取濃度=ふつう 選択は[◀▶]を押す	薄い原稿は「濃く」を、濃い原稿は「薄く」を選ぶ 濃く／ふつう／薄く	234
#103	リモート受信番号	ﾘﾓｰﾄ受信=＊9 [2-4桁]	並列接続電話操作でファクスを受ける ＊9／2〜4ケタの番号に変更可能	236
#106	ファクスメモリー消去	ﾌｧｸｽﾒﾓﾘｰ消去	メモリー代行受信したファクスをすべて消去する	236
♦留守番電話の設定 ♦ﾅﾝﾊﾞｰ・ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ 決定は[F3]を押す				
#006	暗証番号	暗証番号=.... [4桁]	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録する	124
#030	用件録音時間	録音時間=2分 選択は[◀▶]を押す	1件当たりの録音時間を選ぶ 2分／最大	236
#074	留守音声モニター	留守音声ﾓﾆﾀｰ=あり 選択は[◀▶]を押す	用件録音中、相手の声を聞くか聞かないかを選ぶ あり／なし	236
#127	リモート繰り返し再生	ﾘﾓｰﾄ再生=1回 選択は[◀▶]を押す	リモート操作のとき一度聞いた用件も毎回聞く 繰り返し／1回	238
#142	用件転送	用件転送=なし 選択は[◀▶]を押す	用件転送先を選ぶ なし（転送しない）／電話／ポケベル	128
	用件転送先電話番号	転送先=.........	「電話」または「ポケベル」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	

＜機能登録一覧表＞（つづき）

コード番号	機　　能	ディスプレイ	変更・登録できる内容	参照ページ
♦ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ ♦その他の設定 決定は[F3]を押す				
#133	ナンバー・ディスプレイ	ﾅﾝﾊﾞｰ･D設定=自動 選択は[◀▶]を押す	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するとき、「自動」を選ぶ　自動／なし	144
#137	キャッチホン・ディスプレイ	ｷｬｯﾁ ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ=なし 選択は[◀▶]を押す	キャッチホン・ディスプレイサービスを利用するとき、「あり」を選ぶ　あり／なし	142
#135	グループコール	ｸﾞﾙｰﾌﾟｺｰﾙ=1 未登録 選択は[◀▶]を押す	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するとき、グループ番号（1～9）ごとに呼出音や液晶ディスプレイの色（バックライト色）を変更する	156
#184	非通知着信拒否	非通知拒否=しない 選択は[◀▶]を押す	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するとき、非通知電話やファクスを受けるか、受けないかを選ぶ　しない／する	154
#136	指定呼出／迷惑	指定呼出/迷惑=なし 選択は[◀▶]を押す	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するとき、相手によって着信先を切り替える あり／なし	160
#042	指定呼出リスト印字	指定呼出ﾘｽﾄ印字	ナンバー・ディスプレイサービス利用時、設定した指定呼出先のリストをプリントする	162

＜機能登録一覧表＞（つづき）

コード番号	機　能	ディスプレイ	変更・登録できる内容	参照ページ
♦その他の設定 ♦すべての機能を表示 決定は[F3]を押す				
#069	保留メロディ	保留メロディ=4 別れの曲 [1-4]を押す	親機の保留メロディを選ぶ 1／2／3／[4]	238
#098	フィルム残量表示	フィルム表示=なし 選択は[◀▶]を押す	インクフィルムの残量のめやすを表示させるか、させないかを選ぶ（インクフィルム残量表示を「あり」に設定すると、別売品の長さ50mのインクフィルムの残量を表示します。付属のインクフィルムでは、長さが短く、正しく表示されません）　あり／[なし]	238
#058	キー確認音	キー確認音=あり 選択は[◀▶]を押す	親機のボタン操作音を出すか出さないかを選ぶ（子機でも設定できます）　[あり]／なし	240
#062	カンタン家族ホン	家族ホン=自動 選択は[◀▶]を押す	・内線でかけるとき、声で呼びかけるか、呼出音を鳴らすかを選ぶ ・子機と子機で通話するときの受け方を選ぶ [自動]／手動／ハンズフリー	240 86 88
		応答時間=10秒 [数字]を押す	「ハンズフリー」にしたとき、通話時間（秒）を設定する　[10]／1〜99秒に変更可能	88
#068	簡単3者通話	簡単3者通話=なし 選択は[◀▶]を押す	簡単3者通話をはたらかせるか、はたらかせないかを選ぶ　あり／[なし]	70
#131	モデムダイヤルイン	ダイヤルイン=なし 選択は[◀▶]を押す	TEL/FAX／親/子／[なし] ●「TEL/FAX」や「親/子」の場合、モデムダイヤルインの電話番号の下4ケタをそれぞれ登録する	166
#134	液晶ディスプレイのバックライト色	バックライト=自動 選択は[◀▶]を押す	親機の液晶ディスプレイの色（バックライト色）を選ぶ [自動]／スカイブルー／マスカット／ナチュラル／ブルームーン／レモンライム／グレープ／アプリコット	42
#160	ドアホン	ドアホン設定=自動 選択は[◀▶]を押す	[自動]／なし ドアホンを取り外すときは「なし」を選ぶ	222
♦すべての機能を表示 ♦最初の設定 決定は[F3]を押す	225〜229ページのすべての機能（項目）を表示します			

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

もっと便利に

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

おたっくすEメールの変更・登録する機能を選ぶ

使いかたに合わせて機能を変更・登録したり、登録している内容をプリントできます。機能については、「おたっくすEメール機能登録一覧表」（☞231ページ）を参照してください。

 を使って、変更・登録したい機能を選択できます。

<おたっくすEメール機能登録一覧表>

親機では、次の機能が登録できます。お買い上げ時は、□のついている内容に設定されています。

機　能	ディスプレイ	変更・登録できる内容	参照ページ
おたっくすEメールのユーザー登録	ﾕｰｻﾞｰ登録	おたっくすEメールを利用するときのユーザー登録を行う	170
Eメールアドレス帳の登録	ｱﾄﾞﾚｽ帳	●EメールアドレスをEメールアドレス帳に登録する ●Eメールアドレス帳に登録されたアドレスを確認／修正する	188 190
Eメールアドレス帳の全消去	ｱﾄﾞﾚｽ帳全消去	親機のEメールアドレス帳の内容をすべて消去する（子機でもEメールアドレス帳の内容を消去できます）	192
Eメールアドレス帳の転送	ｱﾄﾞﾚｽ帳転送	親機のアドレス帳の内容を子機に転送する（子機から親機へも転送できます）	194
Eメール登録リスト印字	登録ﾘｽﾄ印字	親機のEメールアドレス帳に登録したEメールアドレス、ドメイン名、定型文をプリントする	210
ドメイン名の登録	ﾄﾞﾒｲﾝ名登録	ドメイン名を登録する	196
定型文の登録	定型文登録	定型文を登録する（よく使う単語や文章を登録できる）	198
子機お知らせの設定	子機ｵ知ﾗｾ=ｴﾗｰ時 選択ﾊ[◀▶]ｦ押ｽ	子機からEメールを送信したときに、送信結果の知らせかたを選ぶ　ｴﾗｰ時／常時	186
Eメールの返信先選択	返信=差出人ﾍ 選択ﾊ[◀▶]ｦ押ｽ	Eメールを返信するときの宛先を選ぶ 差出人へ／全員へ／毎回選択	205
Eメールの返信宛先優先選択	返信宛先優先=ﾅｼ 選択ﾊ[◀▶]ｦ押ｽ	返信先を「差出人へ」に設定している場合、返信宛先が指定されたメールに返信するとき、「返信宛先」を優先するか、しないかを選ぶ あり／なし	204
受信Eメールの本文引用	引用=ｽﾙ 選択ﾊ[◀▶]ｦ押ｽ	Eメールを返信するときに、受信メールの本文を引用するか、しないかを選ぶ する／しない	204
電話番号/クレジットカードの変更（変更登録手続き）	ﾕｰｻﾞｰ変更登録	電話番号、クレジットカード（クレジットカード番号・有効期限）が変わったときに新しい番号を登録する	176
ユーザー登録の解約の設定	Eﾒｰﾙ解約=ｵﾌ 選択ﾊ[◀▶]ｦ押ｽ	おたっくすEメールのユーザー登録を解約する オン／オフ	174
本機を使わなくなったとき	Eﾒｰﾙ初期化=ｵﾌ 選択ﾊ[◀▶]ｦ押ｽ	本機を他の人に譲るときなどに、必ず設定する オン／オフ	174

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

リストのプリント

現在登録されている機能の登録一覧表、電話帳に登録した名前や電話番号（☞72ページ）のリスト（親機／子機）、短縮ダイヤル（☞84ページ）のリストをプリントできます。

機能一覧表をプリントする

1 機能 **押し、** **下記の表示になるまで** **押す**

```
♦最初の設定
♦呼出音とベル回数
  決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 **押す**

（例）

```
日付時刻
2002年02月01日
15:45
```

3 **下記の表示になるまで** **押す**

```
登録リスト印字
```

電話帳リストをプリントする

1 機能 **押し、** **下記の表示になるまで** **押す**

```
♦電話帳の設定
♦コピーの設定
  決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 **押す**

```
電話帳リスト=親機
  選択は[◀▶]を押す
```

3 **押す**

（押すごとに切り替わる）

```
電話帳リスト=子機
  選択は[◀▶]を押す
```

```
電話帳リスト=親機
  選択は[◀▶]を押す
```

短縮リストをプリントする

1 機能 **押し、** **下記の表示になるまで** **押す**

```
♦電話帳の設定
♦コピーの設定
  決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 **押す**

```
電話帳リスト=親機
  選択は[◀▶]を押す
```

3 **下記の表示になるまで** **押す**

```
短縮リスト印字
```

プリントのしかたを選ぶ（分割コピーの設定）

A4サイズに1部コピーする場合やハンドスキャナーで読み取った場合、原稿の下部がプリントされなかったときに続きを次のページに分割してプリントするか、そのページで中断するかを選べます。

1 機能 **押し、** **下記の表示になるまで** **押す**

```
♦コピーの設定
♦ファクスの受け方を変更
  決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 **押す**

```
分割コピー=なし
  選択は[◀▶]を押す
```

3 **押す**

（押すごとに切り替わる）

```
分割コピー=あり
  選択は[◀▶]を押す
```

「あり」… 続きを次のページに分割して印刷する
「なし」… そのページで中断する

4 決定 F3 押す

5 プリントが終わったら ストップ 押す

4 決定 F3 押す

5 プリントが終わったら ストップ 押す

■「親機」を選んだとき
➡親機の電話帳リストがプリントされる

■「子機」を選んだとき

子 機 を操 作 してくだ゛さい

➡子機側で電話帳の一斉転送操作を行う（☞82ページ）と、子機の電話帳リストがプリントされる

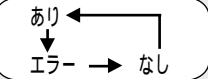
●ここでの一斉転送操作では、電話帳のデータは、親機へ転送されません

4 決定 F3 押す

5 プリントが終わったら ストップ 押す

4 登録 F3 押す

5 ストップ 押す

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

縮小または等倍にしてプリントする（エコノミー受信の設定）

エコノミー受信をするか、しないかを選べます。（エコノミー受信について☞103ページ）

1 機能 **押し、下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

♦ファクスの受け方を変更
♦ファクスの設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

在宅=電話優先
選択は[◀▶]を押す

3 **下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

ｴｺﾉﾐｰ受信=あり
選択は[◀▶]を押す

送信結果レポートをプリントする

ファクスの送信結果を自動的にプリントするように設定できます。
（お買い上げ時は、プリントされない「なし」に設定されています。）
「なし」に設定した場合　：プリントしません。
「あり」に設定した場合　：送信のたびにプリントします。
「エラー」に設定した場合：送信できなかったときだけプリントします。

1 機能 **押し、下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

♦ファクスの設定
♦留守番電話の設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

送信ﾚﾎﾟｰﾄ=なし
選択は[◀▶]を押す

3 ◁▷ **を押して「エラー」または「あり」を選ぶ**
（押すごとに切り替わる）

送信ﾚﾎﾟｰﾄ=あり
選択は[◀▶]を押す

ファクス親切案内の設定

ファクスの送受信時に、本機の動きを音声で知らせるか知らせないかを選べます。

1 機能 **押し、下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

♦ファクスの設定
♦留守番電話の設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

送信ﾚﾎﾟｰﾄ=なし
選択は[◀▶]を押す

3 **下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

ﾌｧｸｽ親切案内=あり
選択は[◀▶]を押す

原稿読み取り濃度の選択

ファクス送信する原稿やコピーする原稿に合わせて、読み取り濃度を選べます。

1 機能 **押し、下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

♦ファクスの設定
♦留守番電話の設定
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

送信ﾚﾎﾟｰﾄ=なし
選択は[◀▶]を押す

3 **下記の表示になるまで** ◁▷ **押す**

読取濃度=ふつう
選択は[◀▶]を押す

4 押す
(押すごとに切り替わる)
5 登録 F3 押す
6 ストップ 押す
エコノミー受信 =なし
選択は[◀▶]を押す
「あり」…縮小率約92%で印字する
「なし」…等倍で印字する
お知らせ
●設定を「なし」にすると1ページの内容が2ページにまたがってプリントされることがあります。
(例)
送信結果レポート 2002. 2. 1 16:18 P.01
日時 通信枚数 相手局名 時間 結果
2002. 2. 1 16:17 0枚 送 09876543・・ 0'06 ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを受けつけました
4 登録 F3 押す
5 ストップ 押す
4 押す
(押すごとに切り替わる)
5 登録 F3 押す
6 ストップ 押す
ファクス親切案内 =なし
選択は[◀▶]を押す
ファクス親切案内 =あり
選択は[◀▶]を押す
●「なし」を選ぶと音声が聞こえなくなる
4 押す
(押すごとに切り替わる)
5 登録 F3 押す
6 ストップ 押す
読取濃度 =薄く
薄く
濃く
ふつう
濃度選択のめやす
●「薄く」を選ぶとき
➡原稿が濃いときや銀行、通信販売などのOCRシート※を送信したいとき
※ OCRシートとは、文字や記号を光学的に識別するときに使用する用紙です。
●「濃く」を選ぶとき
➡原稿が薄いとき

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

並列電話機でファクスを受ける リモート受信番号を変える

並列に接続している電話機でファクスを受けるときに使う、リモート受信番号を変更できます。

1 （機能）**押し、**
下記の表示になるまで
（◁▲▼▷）**押す**

```
◆ファクスの設定
◆留守番電話の設定
  決定は[F3]を押す
```

2 （決定 F3）**押す**

```
送信レポート=なし
   選択は[◀▶]を押す
```

3 **下記の表示になるまで**
（◁▲▼▷）**押す**

```
リモート受信=＊9
          [2-4桁]
```

メモリー代行受信した ファクスを消去する

記録紙やインクフィルムがなくなり、一時的にメモリー代行受信（☞102ページ）しているファクスを消したいときは、下記の操作で消去できます。消去すると、ファクスの内容を見ることはできません。

1 （機能）**押し、**
下記の表示になるまで
（◁▲▼▷）**押す**

```
◆ファクスの設定
◆留守番電話の設定
  決定は[F3]を押す
```

2 （決定 F3）**押す**

```
送信レポート=なし
   選択は[◀▶]を押す
```

3 **下記の表示になるまで**
押す

```
ファクスメモリー消去
```

用件1件当たりの 録音時間を選ぶ

用件1件当たりの録音可能時間を選べます。（お買い上げ時の設定：2分）

1 （機能）**押し、**
下記の表示になるまで
押す

```
◆留守番電話の設定
◆ナンバー・ディスプレイ
  決定は[F3]を押す
```

2 （決定 F3）**押す**

```
暗証番号=. . . .
          [4桁]
```

3 **下記の表示になるまで**
押す

```
録音時間=2分
   選択は[◀▶]を押す
```

用件録音中に相手の声などを聞こえない ようにする（留守音声モニターの設定）

留守設定中に電話がかかってきたとき、応答メッセージの声と用件録音中の相手の声がスピーカーから聞こえるようにするか、しないか選べます。

1 （機能）**押し、**
下記の表示になるまで
（◁▲▼▷）**押す**

```
◆留守番電話の設定
◆ナンバー・ディスプレイ
  決定は[F3]を押す
```

2 （決定 F3）**押す**

```
暗証番号=. . . .
          [4桁]
```

3 **下記の表示になるまで**
押す

```
留守音声モニター=あり
   選択は[◀▶]を押す
```

4 リモート受信番号を入力する
（2～4ケタ）
（例：1234）

リモート受信=1234
[2-4桁]

● #は使えません
● **まちがえたとき**
➡ 消去 F1 押す

5 登録 F3 **押す**

6 ストップ **押す**

お願い

● 留守電の暗証番号とは違う番号を登録してください。（☞124ページ）

お知らせ

● リモート受信番号の使いかた（☞36ページ「電話機を並列接続するとき」）

---

4 決定 F3 **押す**

すべて消去しますか？
はい=＊ いいえ=#

● **消去したくないとき**
➡ # 押す

5 ＊ **押す**

消去しました
⬇
（手順3の画面を表示する）

6 ストップ **押す**

---

4 ◁▷ **押す**
（押すごとに切り替わる）

録音時間=最大
選択は[◀▶]を押す
↕
録音時間=2分
選択は[◀▶]を押す

5 登録 F3 **押す**

6 ストップ **押す**

お知らせ

● **「最大」に設定したときの録音可能時間は、約18分です。**（録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。）
ただし、以下の場合は約18分よりも短くなります。
- 通話録音や用件録音がある（☞70、118ページ）
- 自作応答メッセージがある（☞120ページ）
- 伝言メモがある（☞130ページ）
- メモリー代行受信したファクスがある（☞102ページ）

---

4 ◁▷ **押す**
（押すごとに切り替わる）

留守音声モニター=なし
選択は[◀▶]を押す

●「なし」を選ぶと音声が聞こえなくなります

5 登録 F3 **押す**

6 ストップ **押す**

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

外出先からの留守番電話用件再生のしかたを選ぶ（リモート繰り返し再生の設定）

留守番電話リモート操作（☞124ページ）での用件再生のしかたを選べます。

1 機能 押し、下記の表示になるまで ◁▷ 押す

```
♦留守番電話の設定
♦ナンバー・ディスプレイ
 決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 押す

```
暗証番号=....
            [4桁]
```

3 下記の表示になるまで ◁▷ 押す

```
リモート再生=1回
 選択は[◀▶]を押す
```

4 ◁▷ 押す
（押すごとに切り替わる）

```
リモート再生=繰り返し
 選択は[◀▶]を押す
```
↕
```
リモート再生=1回
 選択は[◀▶]を押す
```

5 登録 F3 押す

6 ストップ 押す

保留メロディを変更する

保留メロディを選べます。

1 機能 押し、下記の表示になるまで ◁▷ 押す

```
♦その他の設定
♦すべての機能を表示
 決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 押す

```
保留メロディ=4
別れの曲
       [1-4]を押す
```

3 ①～④ のいずれかを押してメロディを選ぶ
（例：メロディ「2」（ボレロ）のとき）

```
保留メロディ=2
ボレロ
       [1-4]を押す
```
（タイトルを表示し、選んだメロディが流れる）

インクフィルム残量表示の設定

別売品の長さ50mのインクフィルムを使うときのみ、インクフィルムの残量（めやす）を表示できます。
インクフィルムの交換時に設定してください。使用途中で設定すると正しく表示されません。
（付属のお試し用インクフィルムを使って表示させると、インクフィルムの長さが短いため、正しく表示されません。）

1 機能 押し、下記の表示になるまで ◁▷ 押す

```
♦その他の設定
♦すべての機能を表示
 決定は[F3]を押す
```

2 決定 F3 押す

```
保留メロディ=4
別れの曲
       [1-4]を押す
```

3 下記の表示になるまで ◁▷ 押す

```
フィルム表示=なし
 選択は[◀▶]を押す
```

お知らせ

選択できる内容	リモート再生＝1回 （お買い上げ時の設定） （リモート操作を一人で行うときに選んでください。）	リモート再生＝繰り返し （リモート操作を家族など複数の人で行うときに選んでください。）
用件再生のしかた	**新しい用件だけ**再生されます。 ●一度リモート操作で聞いた用件は自動的に再生されません。	**新しい用件と、一度リモート操作で聞いた用件**が再生されます。
トールセーバーに設定したときの留守番電話の応答	●**新しい用件があるとき** ➡ 呼出音3回以内で留守番電話が応答する ●**新しい用件が録音されていないときや、一度リモート操作で用件を聞いたとき** ➡ 呼出音4～6回で留守番電話が応答する	●**新しい用件があるとき**（一度聞いた用件を含む） ➡呼出音3回以内で留守番電話が応答する ●**新しい用件が録音されていないとき** ➡呼出音4～6回で留守番電話が応答する

4 登録 F3 **押す**

5 ストップ **押す**

お知らせ

●メロディは次の4種類の中から選べます。
（お買い上げ時の設定：別れの曲）

メロディ	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲

4 **を押して**
「あり」を選ぶ
（押すごとに切り替わる）

フィルム表示＝あり
選択は[◀▶]を押す

5 登録 F3 **押す**

6 ストップ **押す**

➡インクフィルム残量表示が「ｲﾝｸ残▂▄▆」になる

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

ボタンの確認音を鳴らすか、鳴らさないか選ぶ（キー確認音の設定）

ボタンを押すたびに鳴る確認音を鳴らすか、鳴らさないか選べます。

親機

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで
◁▲▼▷ **押す**

♦その他の設定
♦すべての機能を表示
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

保留メロディ=4
別れの曲
[1-4]を押す

3 **下記の表示になるまで**
◁▲▼▷ **押す**

キー確認音=あり
選択は[◀▶]を押す

子機

1 機能 F1 **押し、**
下記の表示になるまで
◁▲▼▷ **押す**

呼出音設定
キー確認音
エニーキー アンサー

2 決定 F1 **押す**

キー確認音
あり
なし

3 ◁▲▼▷ **押す**
（押すごとに切り替わる）

（例：なし）

キー確認音
あり
なし

カンタン家族ホンの設定

「自動応答」は、電話を受ける相手を**声**で呼びかけるときに使います。（お買い上げ時の設定）
「手動応答」は、電話を受ける相手を**呼出音**で呼ぶときに使います。
「ハンズフリー」は、子機が2台以上のときに使います。（☞88ページ）

1 機能 **押し、**
下記の表示になるまで
◁▲▼▷ **押す**

♦その他の設定
♦すべての機能を表示
決定は[F3]を押す

2 決定 F3 **押す**

保留メロディ=4
別れの曲
[1-4]を押す

3 **下記の表示になるまで**
◁▲▼▷ **押す**

家族ホン=自動
選択は[◀▶]を押す

5 登録 F3 **押し、**
話したい時間を2ケタで入力する（01～99まで）

（例：20秒間）

応答時間=20秒
[数字]を押す

6 登録 F3 **押す**

4 押す
（押すごとに切り替わる）

ｷｰ確認音 =なし
選択は[◀▶]を押す

5 登録 F3 押す

6 ストップ 押す

4 登録 F1 押す

5 切 押す

お知らせ

● KX-PW101CLをお買い上げで子機が1台の場合は、「自動応答」または「手動応答」に設定してください。

4 押す（押すごとに切り替わる）

■手動応答のときは「手動」を選ぶ

家族ﾎﾝ=手動
選択は[◀▶]を押す

➡手順6へ

■自動応答のときは「自動」を選ぶ

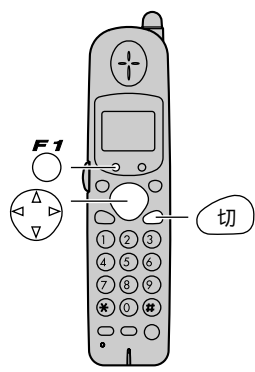
家族ﾎﾝ=自動
選択は[◀▶]を押す

➡手順6へ

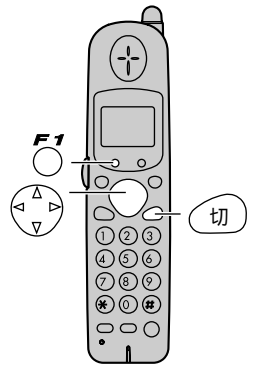
■ハンズフリーのときは「ハンズフリー」を選ぶ

家族ﾎﾝ=ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰ
選択は[◀▶]を押す

➡手順5へ

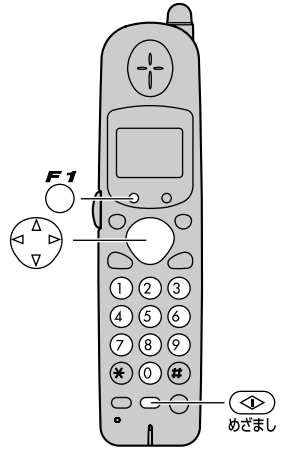
7 ストップ 押す

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

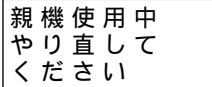
子機の電話を取るときのボタンを選ぶ（エニーキーアンサーの設定）

電話がかかってきたとき、子機で 切 、 以外のどのキーを押しても、電話を受けることができるようにするか **（エニーキーアンサー）**、しないか選べます。
（お買い上げ時の設定：あり）

子機の電話の受けかたを選ぶ（オフフック応答の設定）

子機での電話の受けかたを、充電台から取るだけで受けるようにするか **（オフフック応答「あり」）**、外線 や 内線 を押して電話を受けるようにするか **（オフフック応答「なし」）** を選べます。
（お買い上げ時の設定：あり）

お知らせ

●「なし」に設定すると、外線、スピーカーホン 以外のキーでは、電話が取れなくなります。

目覚ましを使う

設定した時刻に、アラーム音、または呼出音（☞40ページ）でお知らせします。
（お買い上げ時の設定：アラーム音）
設定は、毎回鳴らすたびに行ってください。

お知らせ

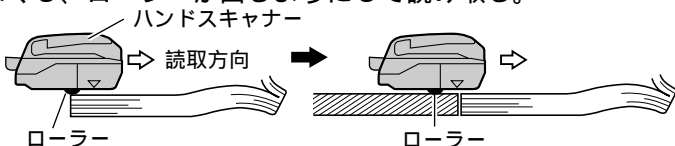
- 目覚ましを設定中に子機の電池がなくなったり、電池パックを交換したときは、設定が解除されます。
- 目覚ましの時刻は、最大約40秒ずれることがあります。
- 通話中に目覚ましの時刻になると、通話が終わってから鳴ります。

故障かなと思ったとき

下の表に従って処置してください。直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

（親機/ドアホン）

	症　状	原　因　と　対　応	参照ページ
一般	**動作がおかしい**	➡「故障かなと思ったとき」の各症状を見て処置してください。 直らないときは、下記の操作を行ってください。 1.　5秒以上 ストップ を押す 2.　リセットしますか？ はい=✳ いいえ=# が表示される 3.　✳ を押す ● 手順2が表示されなかったり、手順1〜3を行っても動作がおかしいときは、電源コードを抜き、10秒以上待ってから電源コードを接続してください。（登録した内容、応答メッセージなどは消えません。）	
	次々に画面が切り替わる	●電話機コードを接続せずに放置（約22分以上）したため、デモモードになった。 ➡ 電話機コードを接続し、電源コードを抜き、10秒以上待ってから電源コードを接続してください。	33 32
	インクフィルムの残量表示が正しく表示されない	●付属のお試し用インクフィルム（10m）を使っている。 ➡ インクフィルムの長さが短いため、正しく表示されません。 ●インクフィルム交換時に ✳（はい）を選択しなかった。 ➡ インクフィルムを交換したら、✳（はい）を押す。 #（いいえ）にすると、正しく表示されません。 ●インクフィルム使用途中で、インクフィルムの残量表示の設定を「あり」にした。 ➡ インクフィルム交換時に設定しないと、正しく表示されません。 次回、フィルム交換時より正しく表示されます。	238 24
	本体底部の金属部分が温かい	●異常ではありません。（夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります。） ➡ 非常に熱いときは、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	
	ディスプレイの「着信あり」が消えない	●ナンバー・ディスプレイサービス利用時に、電話に出なかったときや留守番電話が応答したとき、ファクスを自動受信したときに表示する。 ➡ 検索またはプリントすると消える。	146 150
電話	**電話がかけられない**	●電話回線の種別が正しく設定されていない。➡ 正しく設定する。 ●電話機コードが外れている。➡ 正しく接続する。 ●プリントしている。➡ プリントが終わってから電話をかける。	32、34 32
	電話を受けられない	●ナンバー・ディスプレイサービスを契約しているのに、「ナンバー・ディスプレイの設定」が「なし」になっている。 ➡ 設定を「自動」にする。	144
	呼出音が鳴らない	●呼出音が「切」になっている。 ➡ 音量/変換 を押して「切」を解除する。	39
	自分の声が相手に聞こえない	●受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいる。 ➡ 送話口をふさがないようにする。	

	症　状	原　因　と　対　応	参照ページ
ファクス送信	**送信できない**	●電話機コードが外れている。 ➡ 正しく接続する。 ●相手先がナンバー・リクエスト（ナンバー・ディスプレイサービスのオプション機能）を利用しているとき、電話番号を通知しないで送信した。 ➡ 電話番号を通知するようにしてください。 ●相手のファクスが電話番号を登録した特定の相手のみ受信するような設定をしている。 ➡ 「あなたの電話番号」を登録し、相手のファクスにもあなたの電話番号を追加してもらう。	32 144 44
	ダイヤルした番号と違う番号が表示される	●送信先のファクスに登録されている相手の電話番号が表示されている。 ➡ 正しくダイヤルされていれば、問題ありません。	
	相手の受信用紙と同じサイズの原稿を送信したが、縮小して送信される	●原稿ガイドの幅が、送信する原稿の幅より広くセットされている。 ➡ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせてから、送り直す。	94
	海外への送信ができない	●海外送信モードの設定が「なし」になっている。 ➡ 設定を「1回」にして送信してみてください。 ※それでも送信できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	98
	原稿が引き込まれない	●原稿が正しく挿入されていない。 ➡ 「ピッ」と鳴るまで原稿を入れる。 ●6枚以上セットされている。 ➡ 5枚以内にする。	94 94
	相手側に何も記録されない	●送る面を表向きにして送った。 ➡ 裏向きで送り直す。	94
	相手の受信文書、またはあなたが受けたり、コピーした記録紙に白や黒い線が入ったり、文字がつぶれたりする	●ガラスやガラス上部の白い部分、ローラーが汚れている。 ➡ 汚れをとりのぞく。 ●キャッチホンサービスの信号が入った。 ➡ 送り直す、または再度送ってもらう。 ●電話機を並列に接続している。 ➡ 通信中、電話機を使わない。	262 264 70 36
ファクス受信・コピー	**受信（またはコピー）できない**	●記録紙やインクフィルムがなく、メモリーがいっぱいになっている。 ➡ 記録紙またはインクフィルムを入れる。 ➡ 用件などが録音されているときは、用件を消去する。 ●電話機コードが外れている。 ➡ 正しく接続する。	102 24、26 120 32
	自動受信ができない	●ファクスの受けかたが、「電話優先」または「留守電専用」に設定されている。 ➡ 在宅時の受けかたを「ファクス優先」に、留守中の受けかたを「ファクス／留守電」または「ファクス専用」にそれぞれ設定する。	108 122
	受信文書がかすれている	●相手側の原稿がかすれている。 ➡ 相手側に確認する。	
	呼出音が鳴らない	●無鳴動受信の設定を「常時」または「タイマー」にしている。 ➡ 設定を「しない」にする。	112

故障かなと思ったとき

（親機/ドアホン）

	症　状	原　因　と　対　応	参照ページ
留守番電話	**外出先からの操作ができない**	●トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけていない。 ●暗証番号が登録されていない。 ➡ 登録する。 ●応答メッセージを聞き終わってから、暗証番号を押している。 ➡ 応答メッセージが聞こえている間に、暗証番号を押す。	124
	用件メッセージが録音の途中で切れている	●録音中に6秒以上無音が続いた。 ➡ メッセージを入れるときは続けて話すよう、相手に伝える。 ●相手のメッセージが短かった。（4～5秒以内） ➡ メッセージを入れるときは5秒以上話すよう、相手に伝える。 ●相手の声が小さかった。 ➡ メッセージを入れるときは大きめの声で話すよう、相手に伝える。	117
	用件が録音できない	●メモリー容量がいっぱいになっている。 ➡ 不要な用件を消去する。 ➡ 記録紙やインクフィルム切れでプリント待ちのファクスがあるときは、記録紙またはインクフィルムを入れて、ファクスをプリントする。	120 102
	応答メッセージが出ない	●自作応答メッセージが無音で録音されている。 ➡ 録音し直す、または固定応答メッセージに戻す。	120
登録	**入力したが、機能の登録・設定ができていない**	● [登録 F3] を押さずに [ストップ] を押して終了した。 ➡ 必ず [登録 F3] を押して、設定内容を登録する。	
	電話帳またはEメールアドレス帳を転送できない	●転送先の電話帳またはEメールアドレス帳に空きがない。 ➡ 転送先の不要な電話番号またはEメールアドレスを消去して転送し直す。 ●子機が親機から離れすぎている。 ➡ 親機に近づける。	82 192
ドアホン	**ドアホンに接続したが、呼出音が鳴らない**	●本機に付属の電話機コード（2芯）とドアホンアダプターに付属の電話機コード（6芯）を逆に接続している。 ➡ 正しく接続する。 ●ドアホン設定が「なし」になっている。 ➡ 設定を「自動」にする。	220 222
警告音	**何もしていないのに、約10秒ごとに「ピッ」と鳴る**	ハンドスキャナーの電池がなくなりかけている。 ●ハンドスキャナーが正しく入っていない。 ➡ ハンドスキャナーを入れ直す。 ●電源コードが外れている。 ➡ 電源コードを入れる。	28 132 32

（ハンドスキャナー）

	症　状	原　因　と　対　応	参照ページ
ハンドスキャナー	**動作がおかしい**	●電池パックを入れ直す。	28
	電池ランプが点灯しない	●電池パックが正しく入っていない。➡ 電池パックを正しく入れ直す。 ●電池パックの寿命が切れている。➡ 交換する。	28 28
	親機に接続したとき ｽｷｬﾅｰ設定中 **表示のあと、「ピー」と鳴り、ハンドスキャナーの設定ができない**	●ハンドスキャナーが正しく入っていない。 ➡ ハンドスキャナーを正しく入れ直す。 ●操作パネルがきちんと閉まっていない。 ➡ きちんと閉める。	132 25
	メモリーランプが緑色の速い点滅になっている	●メモリー使用量がいっぱいになっている。 ➡ ハンドスキャナー内の記憶内容を消去する。	134 140
	ハンドスキャナーが温かい	●異常ではありません。 ➡ 非常に熱いときは、親機から取り外してお買い上げの販売店にご相談ください。	
	ハンドスキャナーの（スタート/ストップ）を押すと、「ピピッ」と鳴り、読み取りができない	●ハンドスキャナーが使用可能状態になっていない。 ➡ ハンドスキャナーを親機に接続し、充電する。	28
	読み取りやプリントが途中で止まる	●原稿が1.5m以上ある。➡ 2回以上に分けて読み取る。	134 135
	プリントできない	●ハンドスキャナー裏側のローラーに、テープや異物がはさまっている。 ➡ テープや異物を取り除く。 ●記録紙やインクフィルムがなくなっている。 ➡ 記録紙またはインクフィルムを入れる。	23 24 26
	読み取ったつもりの読み始めの部分が、読み取られていない	●「動作中ランプ」が緑色点灯する前にハンドスキャナーを動かした。 ➡「動作中ランプ」が緑色点灯したことを確認してから、ハンドスキャナーを動かす。 ●厚みのある原稿の読み始めの部分を読み取っているときに、ハンドスキャナーのローラーが回っていない。 ➡ ハンドスキャナーの下に原稿と同じ高さの本などを敷き、段差をなくし、ローラーが回るようにして読み取る。 ハンドスキャナー　読取方向　ローラー　ローラー	
	プリントやファクス送信した文書がぼやけたり、黒くなる	●ハンドスキャナーを原稿に密着して読み取っていない。 ➡ 原稿に押しあてて動かす。	135
	読み取った内容が上下左右反対にプリントされる	●読み取るときに、ハンドスキャナー上の矢印（⇩）方向と逆に動かした。 ➡ ハンドスキャナー上の矢印（⇩）方向に動かす。	133
	プリントやファクス送信した文書に黒い線が出る	●原稿読取部のガラスが汚れている。 ➡ 汚れをふきとる。	263
	読み取った文書が消える	●親機から外したままのときや停電中に電池が切れると消える。 ➡ 電池が切れる前に、親機に接続してプリントする。	136

故障かなと思ったとき

（子機）

	症　状	原　因　と　対　応	参照ページ
一般	**動作がおかしい**	➡「故障かなと思ったとき」の各症状を見て処置してください。直らないときは、電池パックを抜き、10秒以上待ってから電池パックを入れてください。	
	次々に画面が切り替わる	●子機に電池パックを入れないまま、子機を充電台に置いたため、デモモードになった。➡ 子機に電池パックを入れる。	30
充電	**充電台に置いても、着信／充電ランプが点灯しない**	●充電台に正しく置いていない。 ●充電端子が汚れている。➡ 乾いた布でふく。	31 258
	充電しても2、3回通話すると、▭ ランプが点滅する	●電池パックの寿命が切れている。 ➡ 交換する。	30
	子機、充電台が温かい	●異常ではありません。 ➡ 非常に熱いときは、ACアダプターを抜いてお買い上げの販売店へご相談ください。	
電話をかける／受ける	**（外線）を押しても点灯しない（外にかけられない）**	●電池が切れている。 ➡ 充電する。または電池パックを交換する。	30
	電話を受けることはできるが、外にはかけられない	●親機の電話回線種別が正しく設定されていない。 ➡ 手動で設定する。	34
	電話を受けられない	●ナンバー・ディスプレイサービスを契約しているのに、親機側で「ナンバー・ディスプレイの設定」が「なし」になっている。 ➡ 親機側で、設定を「自動」にする。 ●プリントしている。➡ 親機で電話を受ける。	144
	呼出音が鳴らない	●電池が切れている。➡ 充電する。または電池パックを交換する。 ●呼出音量が「切」になっている。 ➡ （▲▼◀▶）を押して「切」を解除する。	30 39
通話中	**相手の声がとぎれたり、雑音が入る**	●親機から離れすぎている。➡ 親機に近づく。 ●親機との間に、コンクリート壁などの障害物がある。 ➡ 場所を移動して通話する。	15
	無線機などの音が混信する	●故障ではありません。➡ 場所を移動して通話する。	15
警告音	**（外線）を押したとき、「ピーピーピー」と3回または4回鳴る**	●親機から離れすぎている。➡ 親機に近づく。 ●親機の電源コードがつながっていない。 ➡ 親機の電源コードをつなぐ。	15 32
	（外線）を押したとき、「ピッ」と8回鳴る	●親機を使用中。 ➡ しばらく待ってかけ直す。	54
	通話中に「ピピッ」音が聞こえる	●親機から離れすぎている。 ➡ 親機に近づく。（約30秒間鳴ると、電話が切れます。）	15
	ディスプレイの ▭ が点滅し、「ピッ」音が聞こえる	●電池がなくなりかけている。 ➡ 続けて通話したいときは、親機へ電話をまわす。通話後、充電する。	30 66
	充電台からはずしたあと、「ピッ…ピッ…」と約1分間鳴る	●クイック通話を設定している。 ➡ 充電台から外して30秒以内に（切）を押す。	60
	通話中に「ピーピーピー」と連続して鳴り、話ができない	●本体を他の電話機と並列に接続して、クイック通話を使っている。 ➡ （外線）を押すと、再び話ができる。	60

こんな表示が出たら

（親機）

	表　示	原　因　と　対　応	参照ページ
一般	操作ﾊﾟﾈﾙを 閉めてくだ゛さい　U10	●操作パネルがきちんと閉まっていない。 ➡ きちんと閉める。	24
	記録紙ふたを 閉めてくだ゛さい　U17	●記録紙ふたが開いている。 ➡ 記録紙ふたを後ろに戻す。	26
	記録紙ふたを開けて 紙を入れてくだ゛さい U16	●記録紙が入っていない、または正しく入っていない。 ➡ 正しく入れる。	26
	記録紙づ゛まり　U12 操作ﾊﾟﾈﾙを開けて 紙を取り除いてくだ゛さい	●記録紙が詰まっている。 ➡ **操作パネルを開けて**、詰まった記録紙を取り除いてください。	260
	ﾌｨﾙﾑが゛なくなりましたU23 交換してくだ゛さい 品番：KX-FAN141	●インクフィルムがなくなっている。 ➡ インクフィルムを交換する。 ●インクフィルムが正しく入っていない。 ➡ 正しく入れる。	24
	印刷で゛きません！　U31 しば゛らくお待ちくだ゛さい	●本体が余分な熱を持っている。 ➡ 熱がさめて、表示が消えるまでしばらく待つ。	102
	回線種別が゛ 設定で゛きませんで゛した 手動設定してくだ゛さい	●電話回線種別の自動判定ができない。 ➡ 手動で設定する。	34
	無鳴動設定	●無鳴動受信の設定が「常時」または「タイマー」になっている。 ➡ 呼出音を鳴らすには、設定を「しない」にする。	112
コピー／ファクス送信／受信	原稿づ゛まりで゛す　U13 操作ﾊﾟﾈﾙを開けて 取り除いてくだ゛さい	●原稿が縦800mmより長い。➡ 縦800mm以下にして送る。 ●原稿が詰まっている。➡ 原稿を取り除いて、送り直す。	92 259
	原稿が゛残っていますU14 [ｽﾄｯﾌﾟ]を 押してくだ゛さい	●原稿挿入口に原稿が残っている。 ➡ ストップ を押して原稿を排出する。	
	ｽｷｬﾅｰが゛外れています ｽｷｬﾅｰを取り外して 入れ直してくだ゛さい	●ハンドスキャナーが半差し、または外れている。 ➡ 正しく入れる。	132
	通信ｴﾗｰ　U40	●回線状況が悪かった。 ●キャッチホンサービスの信号が入った。 ●相手側が受信を中断した。 ●相手側の記録紙がなくなっている。 （以上）➡ 相手側に確認し、送り直す。 ●海外送信モードの設定が「なし」になっている。➡ 設定を「1回」にして送信する。	94 98
	通信ｴﾗｰ　U40 相手が゛話し中で゛す	●相手が話し中だった。 ➡ しばらく待って送り直す。	94
	通信ｴﾗｰ　U40 相手の応答が゛ありません	●相手がファクスを受ける設定になっていない。 ➡ 相手に確認する。	
	通信ｴﾗｰ　H40	●通信エラーが発生した。 ➡ **お買い上げの販売店へご相談ください。**	

こんな表示が出たら

（親機）

	表　示	原　因　と　対　応	参照ページ
コピー／ファクス送信／受信	ﾌｧｸｽが 届 いています 印 字 してくだ さい	●記録紙やインクフィルムがなくなって、一時的にファクスがメモリーに記憶されている。 ➡ 記録紙（なるべく30枚）とインクフィルムを入れる。	102
	ﾒﾓﾘｰが いっぱ い　U80 録 音 :残 りわず か! ↕ 交互表示 不 要 な用 件 を 消 去 してくだ さい	●メモリー代行受信したファクスや留守番電話の用件録音などでメモリー容量の残りが少なくなり、**用件などを録音できる時間が約3分以内になった。この表示がでると、ファクスは受信できません。** ➡ 記録紙とインクフィルムを入れて、メモリー代行受信しているファクスをプリントする。 ➡ メモリー代行受信しているファクスが不要なときは、ファクスのメモリーを消去する。 **（プリントしないと、ファクスの内容を見ることができません。内容がわかっていて不要なファクスの場合のみ消去することをお勧めします。）** ➡ 留守番電話の用件を再生したあと、不要な用件を消去する。	102 236 120
	ﾒﾓﾘｰが いっぱ い　U80 録 音 で きません ↕ 交互表示 不 要 な用 件 を 消 去 してくだ さい	●ファクスや用件録音などでメモリー容量がいっぱいになっている。 ➡ 記録紙とインクフィルムを入れて、メモリーに受信しているファクスをプリントする。 ➡ メモリー代行受信しているファクスが不要なときは、ファクスのメモリーを消去する。 **（プリントしないと、ファクスの内容を見ることができません。内容がわかっていて不要なファクスの場合のみ消去することをお勧めします。）** ➡ 留守番電話の用件を再生したあと、不要な用件を消去する。	102 236 120
留守番電話	録 音 中 停 電　U83	●用件録音中に停電になり、録音中の用件が途中で消えている。 ➡ 表示を消すには、ストップ を押す。	
	伝 言 録 音 で きません 不 要 な用 件 を 消 去 してくだ さい ↕ 交互表示 用 件 を全 消 去 するには [ｽﾄｯﾌﾟ]→[F4]→ [F3]→[＊]と押 す 伝 言 録 音 するための 十 分 な空 きﾒﾓﾘｰが ありません ↕ 交互表示 用 件 を全 消 去 するには [ｽﾄｯﾌﾟ]→[F4]→ [F3]→[＊]と押 す	●メモリー代行受信したファクスや留守番電話の用件録音などでメモリー容量の残りが少なくなり、伝言メモを録音できなくなった。 ➡ 記録紙とインクフィルムを入れて、メモリー代行受信しているファクスをプリントする。 ➡ 留守番電話の用件を再生したあと、不要な用件を消去する。	102 120
登録	登録で きません　U71	●暗証番号、リモート受信番号のパスワードが同じ番号である。 ➡ 番号を変えて登録する。	124 236
	電話帳が いっぱ いで す 登録で きません	●電話帳に空きがない。 ➡ 不要な電話番号を消去する。	80
	転送で きませんで した	●子機が親機から離れすぎている。➡ 親機に近づける。 ●子機の電池が切れている。➡ 充電する。 ●転送先の電話帳やEメールアドレス帳に空きがない。 ➡ 不要な電話番号やEメールアドレスを消去する。	80 192
	ｱﾄﾞﾚｽ帳が いっぱ い	●Eメールアドレス帳に空きがない。 ➡ 不要なEメールアドレスを消去する。	192

	表　示	原　因　と　対　応	参照ページ
子機	子機登録ｴﾗｰ　H80 子機IDｴﾗｰ　H81	●子機の登録番号が消えてしまった。 ➡ **お買い上げの販売店へご相談ください。**	
おたっくすEメール	ｻｰﾊﾞｰが話中でした	●おたっくすサーバーが混み合っていたため、接続できなかった。（この場合、料金はかからない。）➡ しばらくして、やり直す。	
	Eﾒｰﾙ受信待機中	●着信通知サービスの「自動受信モード」を利用の場合、着信通知が行われたときに、おたっくすサーバーが混み合っていると表示される。 ➡ しばらくすると、再び自動受信が行われる。	206
	文書番号ｴﾗｰでした	●受信してから1週間を過ぎているものや、無効の文書番号を入力した。 ➡ 受信してから1週間以内のものを入力する。	203
ゆめカラ着メロ	ｻｰﾊﾞｰが話中でした	●おたっくすサーバーが混み合っていたため、接続できなかった。（この場合、料金はかからない。）➡ しばらくして、やり直す。	
	ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ失敗しました	●回線状況が悪くダウンロードできなかった。 ➡ しばらくして、やり直す。	
	該当する曲がありません	●メロディリストの「曲名」や「歌手名」にない頭文字を入力した。 ➡ 別の曲名、歌手名のリストを取り出す。	215
	曲番号ｴﾗｰです	●入力した曲番号がない。 ➡ 別の曲をダウンロードする。 ●入力した曲番号がまちがっている。 ➡ メロディリストを取り出して、曲番号を確認したあと、ダウンロードする。	217

（子機）

	表　示	原　因　と　対　応	参照ページ
登録	電話帳が いっぱいです	●電話帳に空きがない。 ➡ 不要な電話番号を消去する。	80
	転送 できません	●子機が親機から離れすぎている。➡ 親機に近づける。 ●転送先の電話帳やEメールアドレス帳に空きがない。 ➡ 不要な電話番号やEメールアドレスを消去する。	80 192
	ｱﾄﾞﾚｽ帳が いっぱいです	●Eメールアドレス帳に空きがない。 ➡ 不要なEメールアドレスを消去する。	192

Q&A

（おたっくすEメール）

質　問			回　答
おたっくすEメール	一般	**おたっくすのメールアドレスあてのEメールを他のパソコンやファクスで受信できますか？**	➡拡張サービスの「自動転送設定」を利用すればできます。（☞207ページ）
		●毎月の料金はかかりますか？ ●どのような料金がかかりますか？	➡お申し込み時に登録料として500円（税別）かかります。月々の基本料金はありません。 ➡情報料（通話料含む）がかかります。（☞下記）
		●海外へ送る場合は、料金は変わりますか？ ●時間帯や曜日によって料金は変わりますか？ ●A4サイズの原稿を送るのにいくらかかりますか？	➡料金は、国内、海外を問わず、以下のとおりです。 情報料（通話料含む）20円／1分毎（8：00～23：00） 情報料（通話料含む）18.5円／1分毎（23：00～8：00） （2002年2月現在） ➡料金は、A4サイズ700文字程度の原稿で約40円かかります。
		メールボックス蓄積容量はどのくらいですか？	➡蓄積容量は、5MB（メガバイト）までです。（2002年2月現在）
		Eメールはどれくらい保存されますか？	➡未受信のまま1年以上経過したEメールは、消去されます。
		おたっくすEメールを利用していて、転居や譲渡、廃棄するときはどうしたらよいですか？	➡転居するときは変更登録手続きを行ってください。（☞176ページ） 譲渡、廃棄するときは「本機を使わなくなったとき」（☞174ページ）の設定を行ってください。
		修理に出したら、おたっくすEメールが使えなくなったのですが？	➡変更登録手続きを行ってください。（☞176ページ） Eメールアドレスは変わりません。
		ホームテレホンや構内交換機に接続できますか？	➡本機をホームテレホンや構内交換機に接続したときは、ご利用になれません。
		自分のEメールアドレスを変更できますか？	➡拡張サービスの「Eメールアドレス変更」を利用すればできます。（☞206ページ） **アドレスを変更しても、登録時に提供されたアドレスp××××△△△△@fem.dion.ne.jpは残ります。** このため、登録時のEメールアドレスに送られてきたEメールも受信することができます。
		●Eメールが届いたら、自動的に知らせてくれるようにできますか？（着信通知） ●Eメールが届いたら、自動的に受信するようにできますか？	➡拡張サービスの「着信通知サービス」を利用すればできます。（☞206ページ） 1通知当たり10円の利用料が、通常の情報料に加えてかかります。毎月の固定費用（基本料金）は発生しません。
		夜中の着信通知は、呼出音を鳴らさずに受けたいのですが？	➡本機の無鳴動受信の設定（☞112ページ）のご利用をおすすめします。
		受信したEメールがプリントされないのですが？	**●記録紙やインクフィルムがなくなっています。** ➡ 記録紙またはインクフィルムを入れてください。
		♪/Eメール ◯ が点滅したままになっているのですが？	**●おたっくすサーバーに未受信のEメールがあります。** ➡ Eメールを受信してください。（☞178ページ）

質問			回答
おたっくすEメール	送信する	**文字Eメールは携帯電話やPHSなどにも送れますか？**	➡Eメールアドレスを持っている機器に送れます。 （ただし、海外へ送るときなど、相手の機種が日本語表示できない場合は、正しく表示されません。）
	送信する／受信する	**●Eメールを送ったのに相手に届いていないのですが？** **●相手はEメールを送ったと言っているが受信していないのですが？**	➡アドレスの間違いや送信経路上のエラーにより送れなかった場合は送信者側にリターンメール（☞下記）で通知しますが、リターンメールも通知できないエラーが発生することもあります。
	受信する	**受信中にエラー終了した場合、そのEメールはどうなりますか？**	➡未受信状態のままです。もう一度受信できます。
		下記のようなEメールを受信したのですが？ **（例）** 2002/02/20　19:41　Total　2 Pages From:Mail Delivery Subsystem To:p1234△△△△@fem.dion.ne.jp タイトル:Returned mail: User unknown 送信日時:2001/05/20　17:31 ・User unknown ユーザー名のまちがいです ・Host unknown ドメイン名のまちがいです （☞169ページ）	●Eメールアドレスをまちがえて存在しないアドレスに送信したときや、送信経路上のエラーにより送信できなかった場合に、送信者側に左記の**リターンメール**が送られてきます。 リターンメールの内容は、通信相手サーバーにより異なります。 ➡通信相手のアドレスをまちがえて送信した場合は、もう一度確認して、再度送信してください。 （まちがえやすい文字の例） ・「大文字」と「小文字」 ・「O」大文字のオーと「0」数字のゼロ ・「I」大文字のアイと「l」小文字のエルと「1」数字のイチ ・「.」ピリオドと「,」カンマ ・「_」アンダーバーと「 」スペース など
		受信できないEメールを削除したいのですが？	➡拡張サービスの「未受信Eメールの個別削除」を利用して、個別に削除してください。（☞207ページ）

（ゆめカラ着メロ）

質問			回答
ゆめカラ着メロ	一般	**●毎月の料金はかかりますか？** **●どのような料金がかかりますか？**	➡月々の基本料金はありません。（おたっくすEメールとの同時のお申し込みになります） ➡情報料（通話料含む）50円／1曲毎がかかります。 （2002年2月現在）
		ダウンロードを途中でやめたときは料金がかかりますか？	➡通話料見合い分として20円（税別）がかかります。 （2002年2月現在）
		ダウンロード中、流れている曲を止めてしまったのですが、ダウンロードされますか？	➡曲が流れても、途中でやめると、ダウンロードされません。
		ダウンロードした曲は、何曲まで保存できますか？	➡5曲までです。 あらかじめ、メロディ5には、曲が登録されていますが、新たにダウンロードして別の曲に変更できます。
		ダウンロードしたのに、呼出音が変わらないのですが？	➡ダウンロードした曲を呼出音に設定してください。 （☞40ページ）

Q&A

（ナンバー・ディスプレイ）

質問			回答
ナンバー・ディスプレイ	一般	**ディスプレイの「着信あり」が消えないのですが？**	➡ナンバー・ディスプレイサービス利用時に電話に出なかったときや、留守番電話が応答したとき、ファクスを自動受信したときに表示します。検索する（☞146ページ）と消えます。
		留守番電話の録音ができなかったり、ファクスを自動で受信できないのですが？	➡ナンバー・ディスプレイサービスの設定が「なし」になっていると、左記の現象が起こります。設定を「自動」にしてください。（☞145ページの「お知らせ」）
	電話をかける	**相手が電話に出なくても電話番号は通知されますか？**	➡相手がナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合、相手が電話に出ないときや留守番電話が応答したときも通知されます。
		「0077」（KDDI）、「0088」（日本テレコム）を利用してかけると電話番号は相手に通知されますか？	➡相手がナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合、今までのかけ方で通知されます。
		モデムダイヤルインサービスを利用してかけた場合、どの電話番号が相手に通知されますか？	➡本機の場合、基本的に主番号が通知されます。モデムダイヤルイン内の任意の1電話番号を通知したい場合は、NTTにお問い合わせください。
		ナンバー・ディスプレイで表示された電話番号にかけても相手につながらない。（NTTの「現在使われておりません。」のメッセージが流れる。）	➡通知された相手の番号が**発信専用**として使われている場合、電話をかけてもつながりません。
	電話を受ける	**本機を構内交換機、ホームテレホンに接続（ファクスアダプターによる接続）しているとき、本機のディスプレイに相手の電話番号は表示されますか？**	➡表示されません。
		携帯電話やPHSなどから、かかってきたとき、電話番号は表示されますか？	➡デジタル方式の携帯電話（一部業者除く）やPHSなどから、かかってきた場合は表示されます。
		通常より短い呼出音が鳴って電話に出たときに、「ザー」音が聞こえたり、電話が切れたりする。（電話をかけることはできる）	➡ナンバー・ディスプレイサービスの設定が「なし」になっていると、左記の現象が起こります。設定を「自動」にしてください。（☞145ページの「お知らせ」）
		相手がダイヤルインサービスを利用している場合、どのように本機のディスプレイに電話番号が表示されますか？	➡以下の2つの場合があります。 ・ダイヤルイン内で契約している番号のうちの1つが表示されます。 ・企業などでダイヤルインサービスを複数の電話回線を使って利用している場合、相手が使った回線によって表示される番号が異なります。
		キャッチホンで割り込んできた通話の電話番号は表示されないのですか？	➡キャッチホン・ディスプレイサービスを契約してください。本機のキャッチホン・ディスプレイの設定を「あり」にしてください。（☞142ページ）

停電のとき

停電時は、ハンドスキャナーの電池を利用して、親機の受話器を使って電話をかけたり、受けたりすることができます。その他の機能や子機については、停電中は使えません。
ハンドスキャナーの電池がなくなると、使えなくなります。（☞下記）

お知らせ

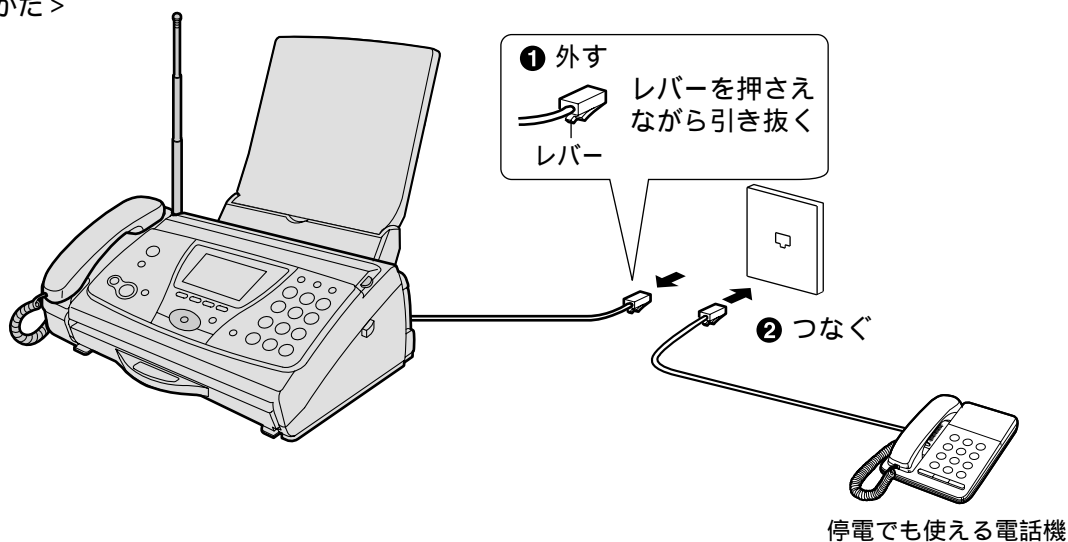
- 本機で通話中に停電になった場合は、親機・子機ともに通話は切れます。（録音中の用件は途中まで録音されます。）
- **停電しても、本機に登録している内容、応答メッセージ、用件は保存されたままです。**
- 下記の機能も使えません。
  - スピーカーホン
  - 電話帳
  - 再ダイヤル
- 液晶ディスプレイは、表示されません。
- 呼出音は、電源が入っていたときの音量で鳴ります。
  呼出音が「切」のときは、最小の呼出音量で鳴ります。
- ハンドスキャナーの電池が少なくなると、「ピッ」という警告音が鳴ります。

停電時の使用時間のめやす（約10時間充電したとき）

- 連続通話時間 .... 約90分※
- 待受時間（親機に接続して一度も使わないとき）.... 約10時間※

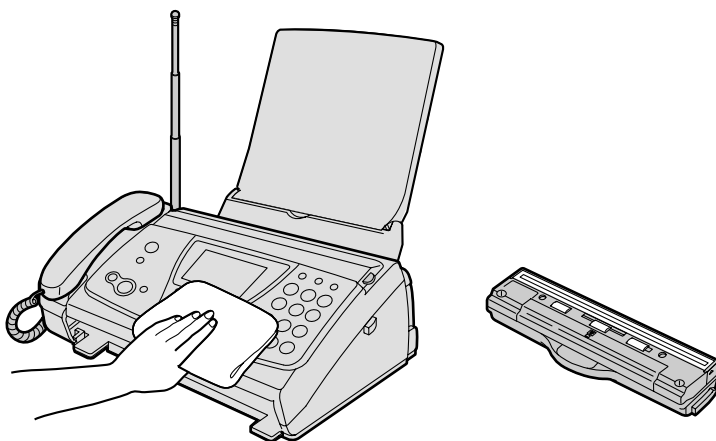
※使用環境温度が20℃のとき

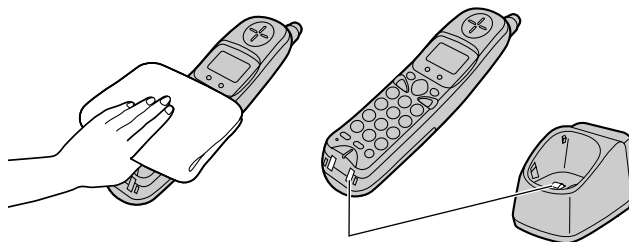
停電中に親機の電話が使えなくなったとき

停電が長く続くと、親機でも電話が使えなくなり、呼出音も鳴りません。
そのときは、本機の電話機コードを外して、停電でも使える電話機につなぎ替えてください。
＜接続のしかた＞

- **ナンバー・ディスプレイサービスやモデムダイヤルインサービスを利用しているとき**
  ➡ 停電中、電話がかかってくると、停電でも使える電話機でははじめに通常より短い呼出音が鳴ります。
  その後、通常の呼出音に切り替わってから電話に出てください。

お手入れ

親機・ハンドスキャナー

台所用洗剤（中性）を水で薄め、柔らかい布に含ませ、固くしぼってふく

子機・充電台

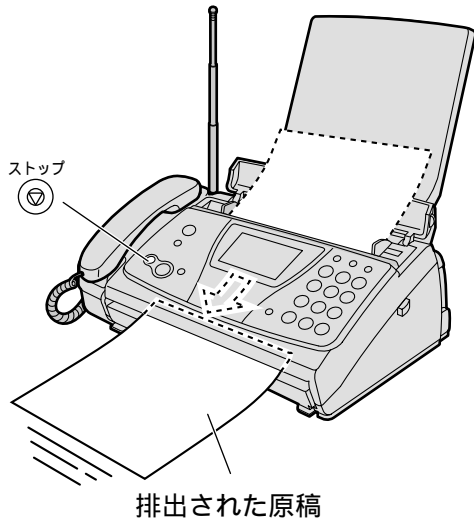
乾いた布でからぶきする

充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります。

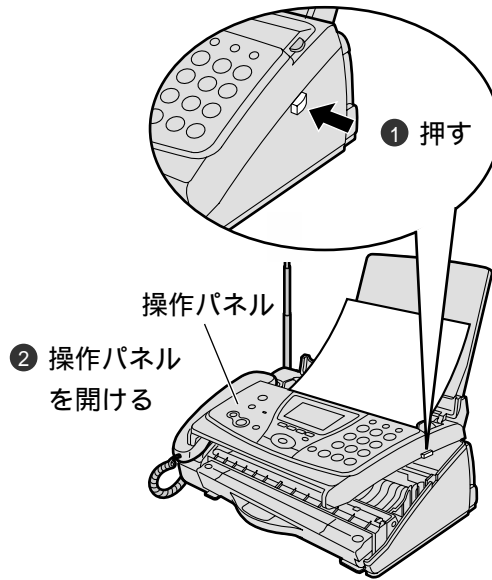
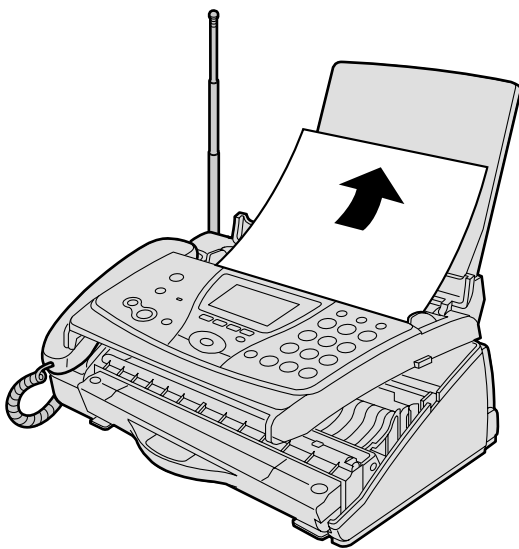
お願い

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。
  また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。
  （変色、変質の恐れがあります。）

紙が詰まったとき

原稿が詰まったとき

1 ストップ を押して原稿を排出させる

●詰まった原稿がすべて取り除けた場合は、手順2からの操作は不要です

2 ストップ を押しても原稿が排出されないときは、操作パネルを開ける

3 詰まった原稿を取り除く

●原稿が取り出せないときは、内側から取り除いてください

4 操作パネルを閉める

●両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める

●インクフィルム残量表示を設定しているとき
（☞ 238ページ）

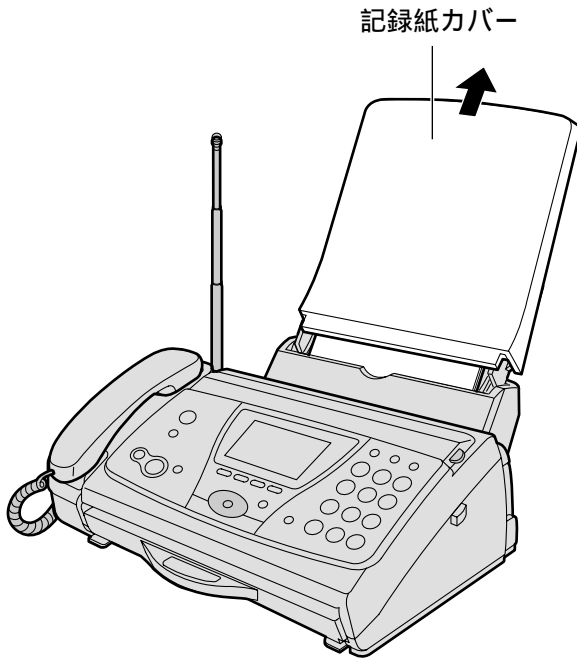
➡ インクフィルム交換しましたか はい=＊ いいえ=# が表示されたら、

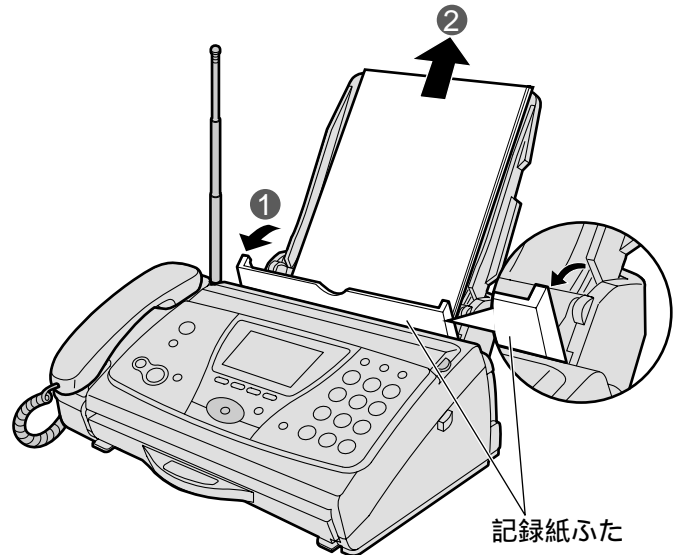
\# を押す

（インクフィルム残量表示は継続されます。）

紙が詰まったとき

記録紙が詰まったとき

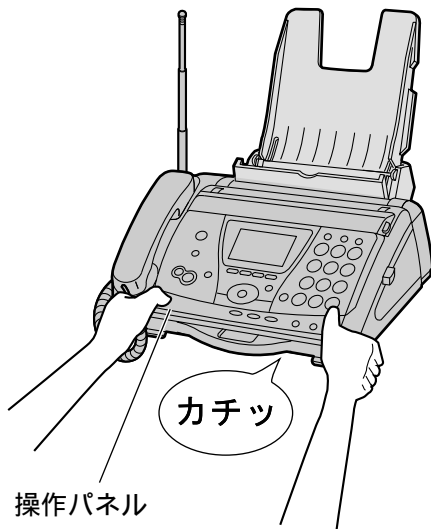
1 記録紙カバーを上へスライドして矢印方向に引き抜く

2 記録紙ふたを手前に引いて、残った記録紙を取り出す

●詰まった記録紙は、手順4で取り除いてください

5 操作パネルを閉める

●両端を押さえて、「カチッ」と音がするまで確実に閉める

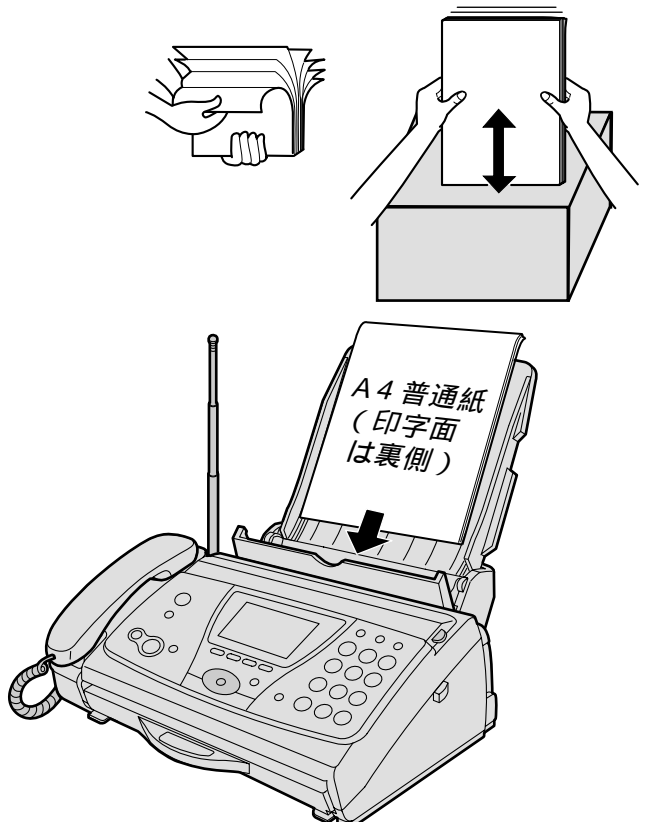
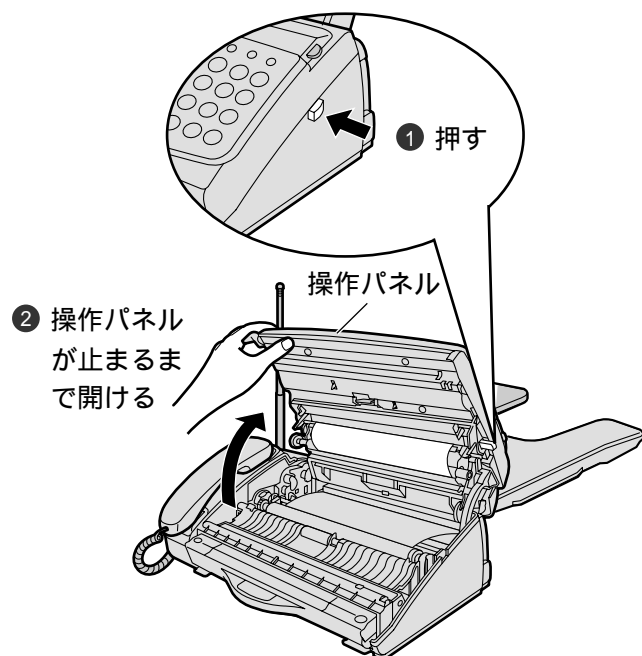
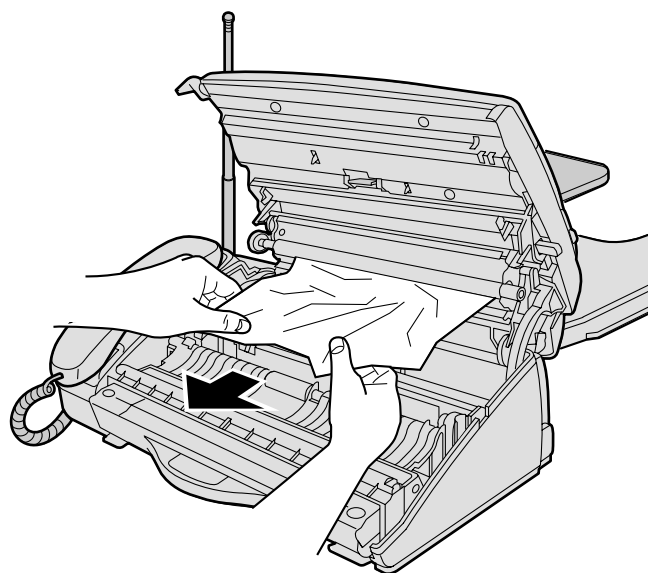
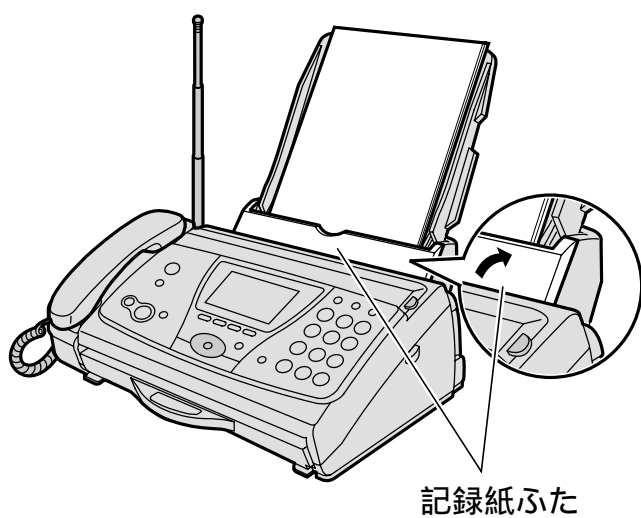
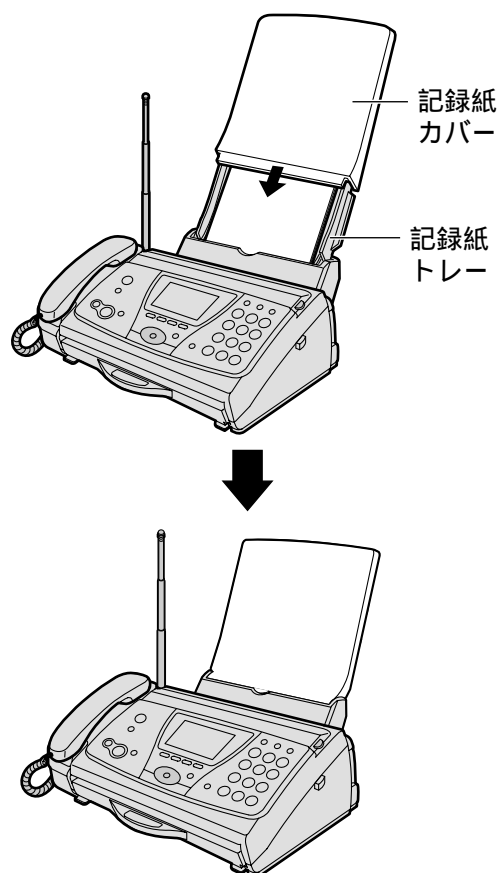
●インクフィルム残量表示を設定しているとき
（☞ 238ページ）

➡ インクフィルム交換しましたか はい=＊ いいえ=# が表示されたら、

を押す

（インクフィルム残量表示は継続されます。）

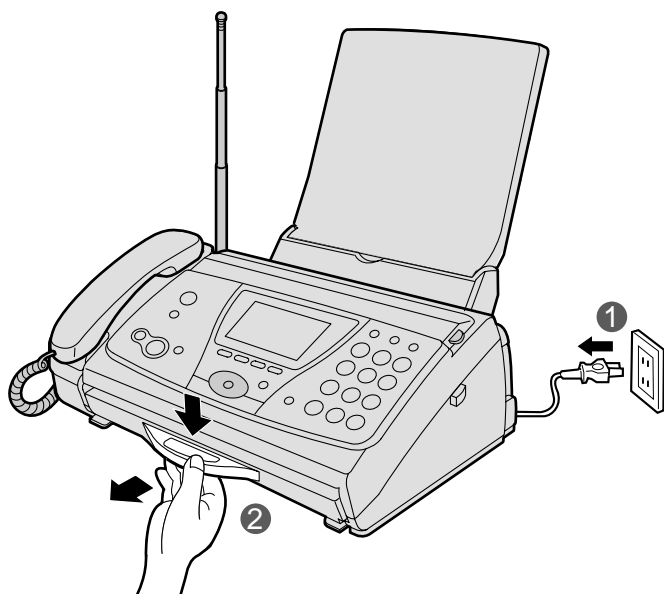
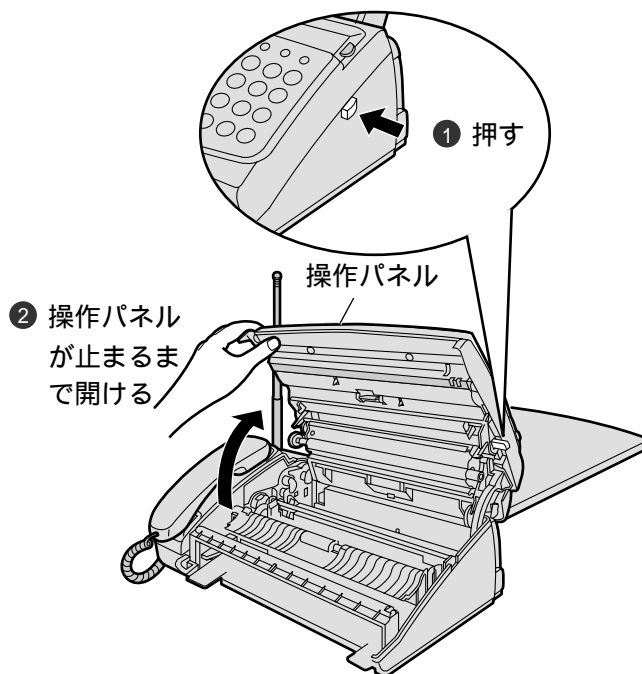
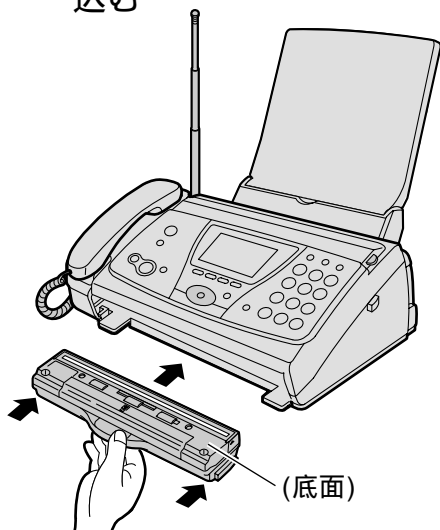
6 記録紙（A4サイズ普通紙）をセットする

（サイズや種類の異なる記録紙は使用できません）

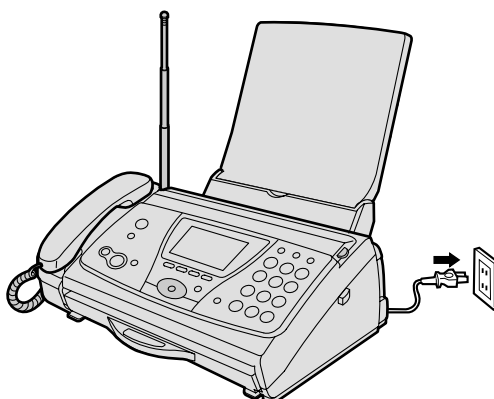
●記録紙をさばき、まっすぐにそろえる

3　操作パネルを開ける

4　内側から詰まった記録紙を取り除く

7　記録紙ふたを元に戻す

8　記録紙カバーを記録紙トレーに上からスライドして取り付ける

記録紙に白や黒い線が入るとき

親機やハンドスキャナーでコピーした記録紙または相手の受信用紙に、白や黒い線が入るとき

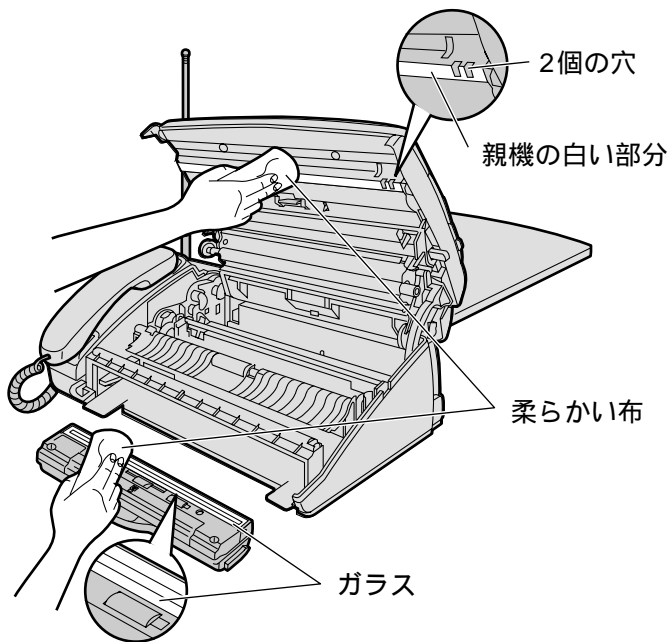
ガラスや読み取り部上側の白い部分（☞ 下記）に修正液やインクなどの汚れがつくと白や黒い線の原因になりますので、汚れが取れるまでふいてください。

1 電源コードを抜き、ハンドスキャナーの取っ手を下に押しながら引き出す

2 操作パネルを開ける

5 ハンドスキャナーの底面を上にして、親機に差し込む

●ハンドスキャナーの両端を押して、奥まで入っているかご確認ください

6 電源コードをつなぐ

● スキャナー設定中 表示中は、ハンドスキャナーや電源コードを抜き差ししないでください。

お知らせ

- ●電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません。
- ●電源コードを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います。（☞32ページ）

3 ハンドスキャナーのガラス・親機の白い部分の汚れをていねいにふき取る

柔らかい布に水で薄めた台所用洗剤（中性）を含ませ、固くしぼったものでふいてください。
汚れが取れないときは、ファクス原稿読取部クリーナー（別売品／品番：**KX-AN132**）またはエタノール（消毒用）を含ませたものでふいてください。

お願い

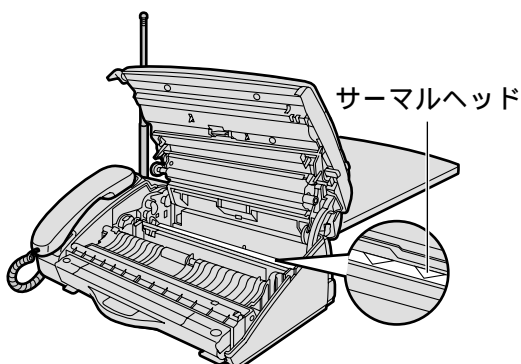
●ガラスには、指でさわらないようご注意ください。
（汚れの原因になります。）

4 操作パネルを閉める

●両端を押えて「カチッ」と音がするまで確実に閉める

お願い

●**親機およびハンドスキャナーでコピーして、白や黒い線が入っていないことを確認してください。**
- **親機でコピーした記録紙に白や黒い線が入るとき**
  ➡ 販売店にご相談ください。

●**サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。**
（汚れなどにより、白や黒い線の原因になります。）

ガラス部のお手入れについて

●ガラス部の汚れが取れないときは「ファクス原稿読取部クリーナー」（別売品／品番：**KX-AN132**）があります。

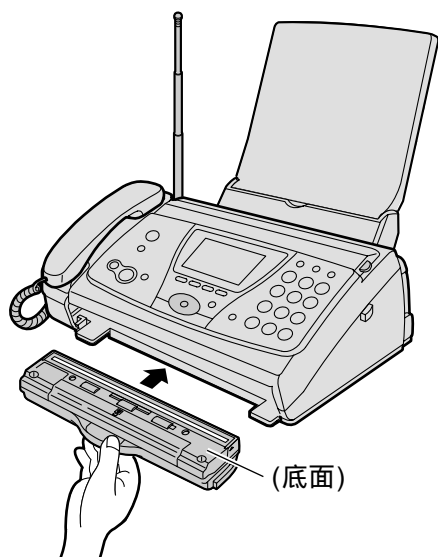
●エタノール（消毒用）は薬局でお求めになれます。
●エタノール（消毒用）は、乾いた布で必ずふき取ってください。（紙づまりの原因になります。）

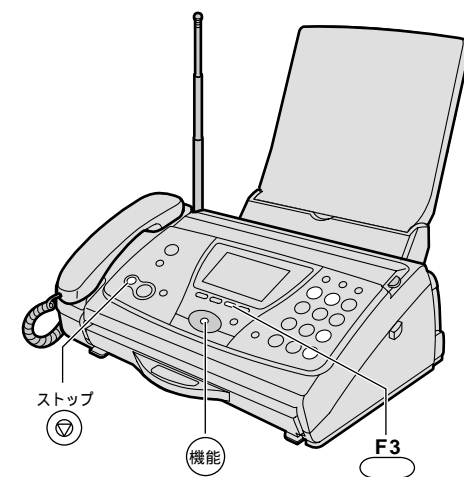
記録紙に白や黒い線が入るとき

ハンドスキャナーの黒線消去をする

ガラスの汚れをふき取ってもプリントした記録紙や相手の受信用紙に黒い線が入るときは、ハンドスキャナーの「黒線消去」をしてください。

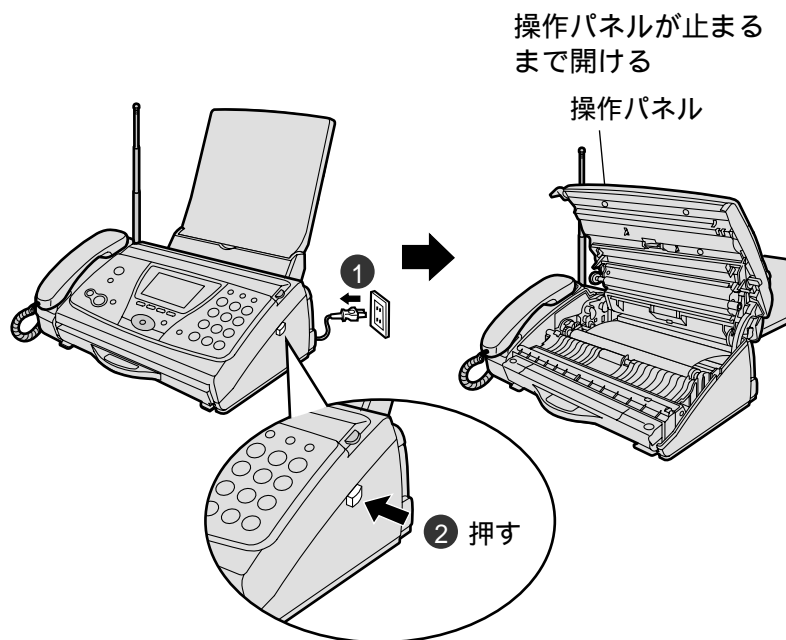
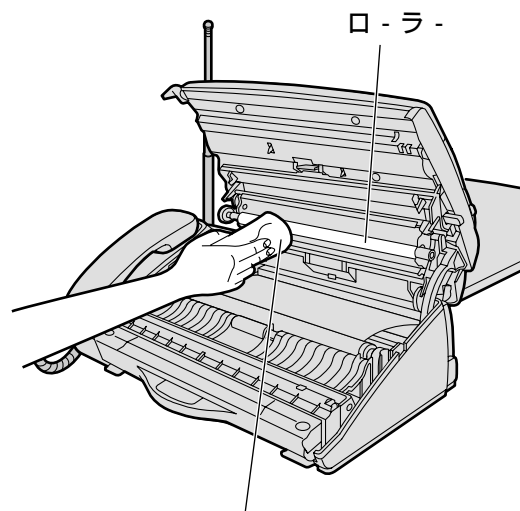
1 ハンドスキャナーを親機に接続する

●ハンドスキャナーの底面を上にして、「ガチャ」と音がするまで親機に差し込む

2 機能 押し、# 1 9 2 押す

スキャナー黒 線 消 去

受信した記録紙が汚れるとき

記録紙送りローラーの汚れをふき取ってください。

1 電源コードを抜き、操作パネルを開ける

●操作パネルが止まるまで開ける

2 ローラーを回しながら、汚れをていねいにふき取る

柔らかい布に水で薄めた台所用洗剤（中性）を含ませ、固くしぼったもの。取れないときは、エタノール（消毒用）を含ませたものでふいてください。

3 決定 F3 押す

黒 線 消 去 中

➡「ピーピーピー、ピーッ」と聞こえる

⬇

ｽｷｬﾅｰ黒 線 消 去

➡ 黒線消去終了

4 ストップ 押す

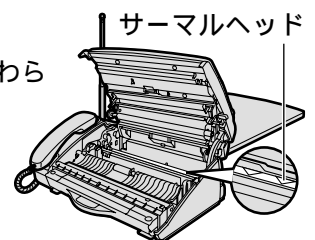
お願い

- **黒線消去をしたあと、再度読み取りを行って内容をプリントし（☞136ページ）、黒い線が入っていないことを確認してください。**
- 黒線消去をしても黒い線が入ったり、反対にその黒かった部分が白く抜けたりした場合は、販売店にご相談ください。

3 操作パネルを閉め、電源コードをつなぐ

- 両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める

お願い

- サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。
（汚れなどにより、白や黒い線の原因になります。）

- ｽｷｬﾅｰ設 定 中 表示中は、ハンドスキャナーや電源コードを抜き差ししないでください。

お知らせ

- 電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません。
- エタノール（消毒用）は薬局でお求めになれます。
- エタノール（消毒用）は、乾いた布で必ずふき取ってください。（紙づまりの原因になります。）
- お手入れした後も受信用紙が汚れるときは、通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読み取り部が汚れていないか確認してください。
- 電源コードを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います。（☞ 32ページ）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルファクスの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

246～253ページの「故障かなと思ったとき」「こんな表示が出たら」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	パーソナルファクス
品　番	KX-PW101CL または　KX-PW102CW
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により、ファクス送・受信、Eメール送・受信、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社は一切その責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは 365日）
FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**
365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

Eメール おたっくす ファクス情報サービス

フリーダイヤル **0120ー365989（通話料金無料）**におかけ頂きますと、本機について知りたい情報（Q&A）を取り出すことができます。取り出し方法は268～269ページをご参照ください。

■ 受付時間：24時間　年中無休

この内容について予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	(0138)48-6631

東北地区

	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	(0243)34-1301

首都圏地区

	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	(025)286-7725

中部地区

	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	(059)255-1380

近畿地区

	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	(078)272-6645

中国地区

	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	(083)986-4050

四国地区

	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	(089)971-2144

九州地区

	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	(0997)53-5101

沖縄地区

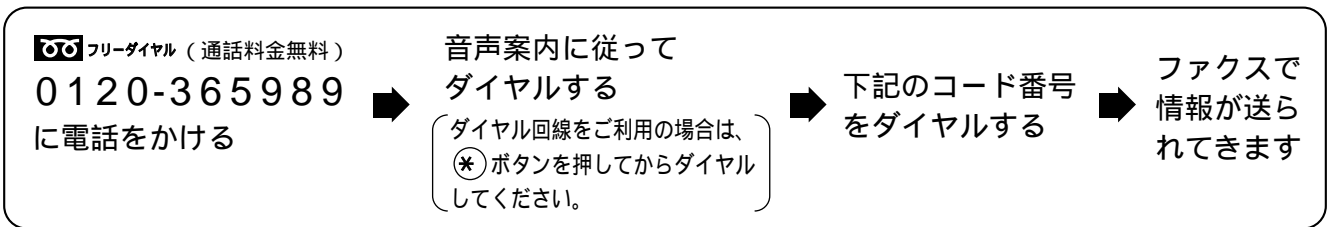
	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

本機について知りたい情報(Q&A)を取り出す

取り扱い方法やご不明な点などの情報を、ファクスで取り出せます。（1回の操作で4件まで）

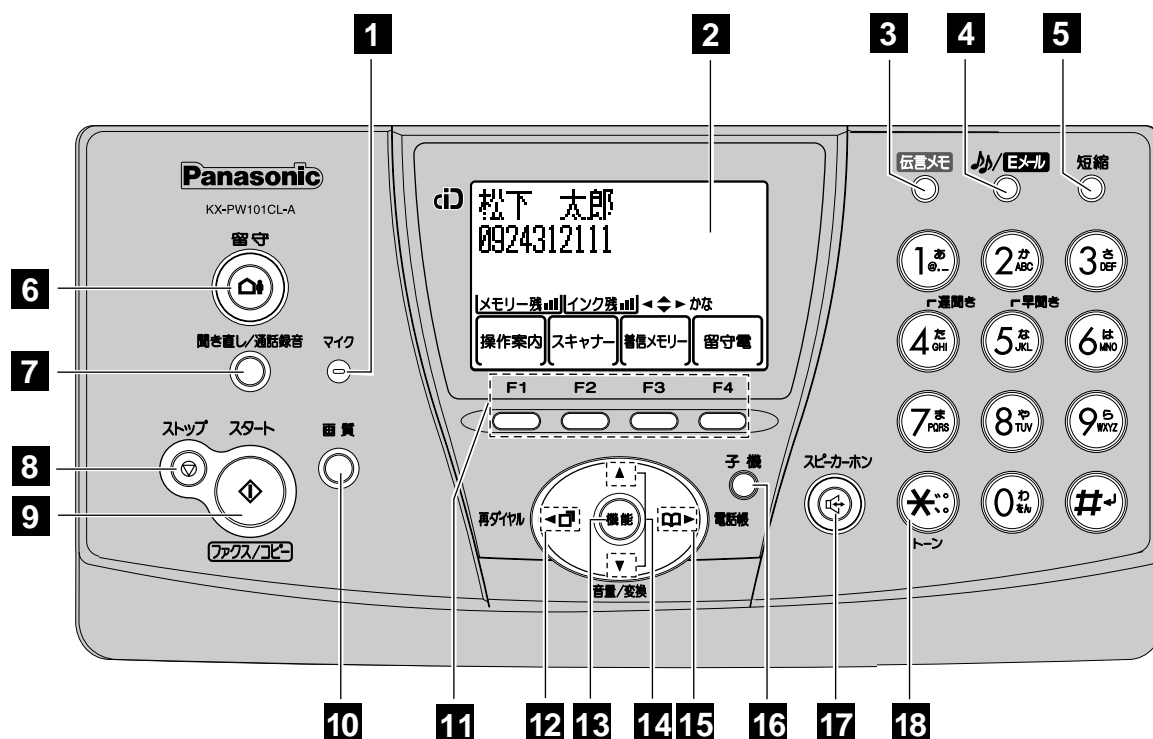
フリーダイヤル （通話料金無料）
0120-365989
に電話をかける
➡
音声案内に従ってダイヤルする
ダイヤル回線をご利用の場合は、(＊)ボタンを押してからダイヤルしてください。
➡
下記のコード番号をダイヤルする
➡
ファクスで情報が送られてきます

〈お問い合わせコード表〉 **(本機のお問い合わせコード表のコード番号は7600です)**

	お問い合わせ内容	コード番号	回答枚数
NTTへの届け出	NTTへの連絡は必要ですか？	3101	1
おたっくすEメール	おたっくすEメールの申し込み方法とご利用申込書	7604	2
	おたっくすEメールとはどのようなものですか？	7605	2
発信元電話番号	相手に自分の電話番号を印字したくない	7606	1
	相手に印字される『電話番号』を他の表示に変更できますか？	7607	1
ホームテレホン	接続する方法は？　接続した後の操作方法は？	7610	2
ホームテレホン以外の各種電話機	接続するには？　接続した後の操作方法は？	7615	2
ファクス受信	ファクスが受信できない	7620	2
	受話器をとらずにファクスを自動受信できますか？	7621	1
	呼出音と再呼出音の違いは？	7622	1
	リモート受信(＊9)ができません	7623	2
	ファクス受信専用に設定するには？	7624	1
	コンビニエンスストアのファクスから受信できない	3125	1
	キャッチホンでのファクス受信方法は？	7626	1
	呼出音を鳴らさずにファクスを受信する（無鳴動受信）ときは？	7627	2
応答メッセージ	『ただいま呼び出しております』というメッセージが相手に流れます	7629	1
ファクス送信	ファクスの送信ができない	7630	2
	送信中に表示される電話番号が相手の番号と違う	3131	1
	送信したときの料金はどうなりますか？	3132	1
	送信時、画質のモードを固定することはできますか？	7634	1
ファクス送信・受信	海外と送信・受信できますか？	7635	1
	海外と送信・受信ができません	7639	1
	最近の送受信の結果を知ることはできますか？	7638	1
ファクス送信・コピー	送信・コピーのときに用紙が白く抜けたり黒い線が出る	7636	1
	写真やハガキなどの小さい原稿の場合	3137	1
	原稿が斜めに入っていく	7640	1
電話帳	電話帳に登録するには？	7645	2
	短縮に登録するには？	7646	2

お問い合わせ内容		コード番号	回答枚数
ハンドスキャナー	送信・プリントのときに用紙に黒い線が出る	7647	1
	原稿内容がうまく読み取れないのですが	7648	1
留守番電話	固定メッセージ（ただいま留守にしております）が消えた	7650	1
	外出先から留守番電話の操作ができません	7651	1
	外出先から一度聞いた用件を再度聞くには？	7652	2
	呼出音とメッセージの間に違う呼出音が鳴るのですが	3152	1
留守用件転送	ポケットベルに転送するには？	7655	1
	携帯電話・自動車電話・PHS電話に転送できますか？	3156	1
子機	増設できる子機の品番は？	7660	1
	充電について	7661	1
	子機の呼出音が鳴りません	7663	1
	カンタン家族ホンとは？	7664	1
	通話中に雑音が入るのですが	3365	2
ドアホン	ドアホンと接続できますか？	7665	2
モデムダイヤルインサービス	モデムダイヤルインサービスとはどのようなものですか？	7666	1
	モデムダイヤルインサービスを利用するには？	7667	2
電源	電源が切れると登録内容は消えてしまいますか？	3168	1
停電	停電時のご使用について	7669	1
記録紙	どのような記録紙を使用するのですか？	7670	1
取扱説明書	取扱説明書をなくしました。もらうことはできますか？	7672	1
内線呼出	内線呼出ができなくなったのですが	7673	1
テレビドアホン	テレビドアホンと接続できますか？	7676	2
Fネット	Fネットとはどのようなものですか？	7680	1
ISDN	ISDNとはどのようなものですか？	3181	1
海外への持ち出し	海外に持って行くことはできますか？	3185	1
相手国(地域)番号	海外へかけるための相手国（地域）番号リスト	3186	1
ナンバー・ディスプレイサービス	ナンバー・ディスプレイサービスとは？	7687	1
	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するには？	7688	2
	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときの注意点	7689	1
グループコール	グループコール機能とはどのようなものですか？	7690	1
伝言メモ	伝言メモとはどのようなものですか？	7691	1
各種ご相談窓口	National/Panasonic お客様相談窓口一覧表	3190	2

※受付時間は変更することがありますのでご了承ください。
※この情報サービス内容は、改善・改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
なお、最新のお問い合わせコード表（コード番号7600）を知りたい情報（Q&A）で取り出せます。

English Guide

Control panel

1 **Microphone**
2 **Liquid crystal display**
3 **Memo Message** button & indicator records/plays back a voice memo.
Mute button
4 **E-Mail** button & indicator
Pause button
5 **Auto Dial** button
6 **Auto Answer** button
—light on: answering device activated.
—light off: used as a regular telephone.
7 **Replay** button plays back recorded messages. / **Record** button records telephone calls.
8 **Stop** button
9 **Start/Fax/Copy** button starts faxing or copying.
10 **Resolution** button selects the resolution when faxing or copying.
11 **Multi-operation** buttons refer to the function displayed on the display panel.
12 **Redial** button
13 **Function** button initiates programming.
14 **Search** button searches the directory by pressing the up and down buttons.
Volume button adjusts ringer, speaker and handset volume by pressing the up and down buttons.
15 **Store** button stores information (phone numbers, names etc.) into the telephone directory. / **Search** button searches the telephone directory.
16 **Intercom** button
17 **Speakerphone** button
18 **Tone** button switches to tone dialing.

Answering Device Functions

Recording your own greeting message

1. Press 留守電 F4 (F4).
2. Turn until
♦自作応答録音
♦自作応答消去
決定は[F3]を押す
is displayed.
3. Press 決定 F3 (F3).
4. Lift the handset.
5. Press 決定 F3 (F3).
6. Record your greeting message up to 16 seconds.
7. **a.** Press ストップ (Stop).
   b. Replace the handset.
   —The greeting message will be played back automatically.

Erasing your own greeting message

1. Press 留守電 F4 (F4).
2. Turn until
♦自作応答消去
♦用件全消去
決定は[F3]を押す
is displayed.
3. Press 決定 F3 (F3).
4. Press ⊛ .

Setting up the answering device

Press 留守 (Auto Answer) until 留守 lights.

Listening to recorded messages

- 留守 (Auto Answer) flashes when new messages have been recorded.

Press 留守 (Auto Answer) or 聞き直し/通話録音 (Replay).

Erasing recorded messages

To erase a specific message

1. Press 消去 F1 (F1) while listening to the message you want to erase.
2. Press ⊛ .

To erase all recorded messages

1. Press 留守電 F4 (F4).
2. Turn until
♦用件全消去
♦自作応答録音
決定は[F3]を押す
is displayed.
3. Press 決定 F3 (F3).
4. Press ⊛ .

Operating the Answering Device from a Remote Telephone

Preparation: Programming the remote operation ID

1. Press 機能 (Function).
2. Press # 0 0 6 .
3. Enter any 4-digit number (remote operation ID) except ∗ or #.
4. Press 登録 F3 (F3).
5. Press ストップ (Stop).

Operation: Listening to recorded messages from a remote telephone

Turn on the 留守 (Auto Answer) light before going out.
The remote operation is possible only from a touch tone telephone.

1. Call your unit.
2. Enter the remote operation ID during the greeting message.
3. Press 2 or wait for 4 seconds.
   —Only newly recorded messages will be played back.
   —To listen to all recorded messages, press 4 the new messages have been played back.

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

仕様

	親　　機	ハンドスキャナー
電　　源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）	専用ニッケル・カドミウム蓄電池（専用ニカド電池） （品番：KX-FAN38） （DC 3.6 V）（600 mAh）
消費電力	送信時　約　16 W 受信時　約　20 W コピー時 約　20 W 待機時　約　1.3 W 最大時　約 125 W （真っ黒の原稿をコピーするとき）	
外形寸法（高さ×幅×奥行）	約139×344×262 mm（突起部除く） 約378×344×310 mm（記録紙トレー取付時、突起部除く）	約35×274×81 mm （突起部除く）
質　　量	約3.9 kg（お試し用インクフィルム10m 装着時）	約340 g（電池パック含む）
使用環境	温度5 ℃～35 ℃　湿度45 %～85 %	
適合回線	電話回線（ダイヤル回線、プッシュ回線） ファクシミリ通信網、新電電（NCC）回線	
直流抵抗値	320 Ω※1	
形　　式	送受信兼用　G3機	
送信原稿サイズ	B4～A5　　最大：幅257 mm × 長さ800 mm	
有効読取幅	252 mm（B4）　208 mm（A4）	最大252 mm（B4）
有効記録幅	202 mm（A4普通紙）	
電送時間※2	約15秒（独自モード）	
伝送速度	9600／7200／4800／2400 bps 自動切替（フォールバック機能）	
ハーフトーン	64階調	
走査線密度	主走査：8ドット／mm 副走査：7.7本／mm（小さい）3.85本／mm（ふつう）	主走査：8ドット／mm 副走査：7.7本／mm
読取方式	密着イメージセンサーによる読取	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録	
データ圧縮方式	モディファイドハフマン（MH）、独自	
記録紙サイズ	A4カット紙：210 mm × 297 mm	
留守番電話	応答メッセージ：デジタル録音方式　オリジナル（約16秒）、固定内蔵 留守番録音：デジタル録音方式　合計録音時間：最大約18分※4	
メモリー容量	☞ 273ページ「メモリー容量のめやす」	「文字」ふつうモードの場合：約20枚※3 「文字」小さいモードの場合：約10枚※3 「写真」モードの場合：A4×約1枚
停電通話時間	約10時間ハンドスキャナーの電池を充電したあとの使用時間 ・連続通話時間　：約90分※5 ・待機時間（親機に接続して一度も使わないとき）　：約10時間※5	

※1 直流抵抗値が300Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。

※2 電送時間：　A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で高速モード（9600 bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。

※3 メモリー容量：　A4サイズ700字程度の原稿を読み取ったときの枚数です。

※4 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。

※5 使用環境温度が20℃のとき

● A4サイズ700字程度の標準原稿の例を、277ページに掲載しています。

	子　　機	充　電　台
電　　源	専用ニッケル・カドミウム蓄電池（専用二カド電池） （品番：KX-FAN37） （DC 2.4 V）（600 mAh）	ACアダプター（品番：PFAP1009） AC100 V（50 Hz/60 Hz） （DC 7.5 V）（100 mA）
消費電力		充電時　約1.1 W 待機時　約0.4 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約181×44×40 mm（突起部除く） 約190×44×40 mm（着信／充電ランプ含む）	約72×72×90 mm
質　　量	約170 g (電池パック含む)	約77 g
使用環境	温度5 ℃～35 ℃　湿度45 %～85 %	
形　　式	小電力タイプ	
使用時間	連続通話時間：約7時間※　待受時間：約150時間※	
充電時間	約10時間	
使用可能距離	約100 m/見通し距離	

※　10時間以上充電した状態で、使用環境温度が20℃のとき

■ メモリー容量のめやす

音声情報 **（留守番電話などの録音できる時間）**	**音声情報のみの場合、**最大約18分まで録音できます※1 ● **画像情報を保存しているとき** ➡約18分より短くなります
画像情報 **（ファクスなどの受信できる枚数）**	**画像情報のみの場合、**最大約46枚まで保存できます※2 ● **音声情報を保存しているとき** ➡約46枚より少なくなります

※1　録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。

※2　A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で受信したときの枚数です。

● A4サイズ700字程度の標準原稿の例を、277ページに掲載しています。

● **写真原稿や文字の多い原稿の場合は、保存できる枚数が上記より極端に少なくなることがあります。**
（例）A4サイズの新聞を画質「ふつう」で受信したとき ➡ 約6枚

● 次の場合はメモリー残量がなくなり、「音声情報」や「画像情報」が記憶・保存できません。
・録音件数が50件になったとき
・ファクスを46枚受信したとき

転居したとき

転居して、電話がかけられなくなったときや、ファクスが送信できなくなったときは、電話の回線種別（ダイヤル／プッシュ）を設定してください。（☞34ページ「手動で電話の回線種別を設定するとき」）

転居などで、あなたの電話番号が変わったときは、下記の対応をしてください。

※下記の内容を登録・利用してないときは、操作する必要はありません。

変更する内容	対　　応
あなたの電話番号	新しい電話番号に変更する （☞44ページ）
おたっくすEメール ゆめカラ着メロ	変更登録手続きをする（無料） （☞176ページ「転居・買い替え・修理・誤って初期化したとき（変更登録手続き）」）
ナンバー・ディスプレイサービス	操作する必要はありませんが、NTTと契約していることを確認してください ● **利用をやめるときは** ➡ 設定を「なし」にする （☞144ページ「ナンバー・ディスプレイサービスを解約したとき」）
モデムダイヤルインサービス	NTTに電話番号の確認をした上で、モデムダイヤルインの電話番号の設定を変更する （☞164～167ページ「モデムダイヤルインサービスを利用する」） ● **利用をやめるときは** ➡ モデムダイヤルインの設定を「なし」にする （☞167ページ「電話専用番号とファクス専用番号で使う」のお知らせ）

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。）

価格は2002年2月現在のものです。

品　　名	品　　番	希望小売価格（税別）
増　設　子　機	KX-FKN320-S※ （シルバー）	19,000円
インクフィルム（50m）	KX-FAN141	1,400円
普通紙ファクス用 記録紙 （A4カット紙1包250枚）	KX-FAN150A4	525円
コードレス子機用 電池パック 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-FAN37	1,600円
ハンドスキャナー用 電池パック 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-FAN38	1,600円

品　　名	品　　番	希望小売価格（税別）
キャリアシート	KX-A130（A4用） KX-A131（B4用）	450円 500円
ファクス原稿読取部 クリーナー 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-AN132	500円
ドアホンアダプター 松下通信工業(株)扱い	VE-DA10-H	10,000円
無極性ドアホン子機 松下通信工業(株)扱い	VL-568KA-H （グレー） VL-568KA-T （茶） VL-568U	4,600円 4,600円 4,600円

※ 付属の子機と同じ性能、仕様です。

相手国（地域）番号リスト

記載している情報は2002年2月現在のものです。

	相手国（地域）名		番　号
ア	アイルランド	Ireland	353
	アメリカ	U.S.A.	1
	アラブ首長国連邦	U.A.E.	971
	アルゼンチン	Argentina	54
	アンドラ	Andorra	376
	イギリス	U.K.	44
	イスラエル	Israel	972
	イタリア	Italy	39
	イラン	Iran	98
	インド	India	91
	インドネシア	Indonesia	62
	ウクライナ	Ukraine	380
	ウルグアイ	Uruguay	598
	エジプト	Egypt	20
	オーストラリア	Australia	61
	オーストリア	Austria	43
	オマーン	Oman	968
	オランダ	Netherlands	31
カ	カタール	Qatar	974
	カナダ	Canada	1
	韓国	Korea	82
	カンボジア	Cambodia	855
	キプロス	Cyprus	357
	ギリシャ	Greece	30
	グアム	Guam	1-671
	クウェート	Kuwait	965
	ケニア	Kenya	254
	コロンビア	Colombia	57
サ	サイパン	Saipan	1-670
	サウジアラビア	Saudi Arabia	966
	シリア	Syria	963
	シンガポール	Singapore	65
	スイス	Switzerland	41
	スウェーデン	Sweden	46
	スペイン	Spain	34
	スリランカ	Sri Lanka	94
タ	タイ	Thailand	66
	台湾	Taiwan	886
	チェコ	Czech	420
	チュニジア	Tunisia	216
	チリ	Chile	56

	相手国（地域）名		番　号
タ	中国	China	86
	デンマーク	Denmark	45
	ドイツ	Germany	49
	トルコ	Turkey	90
ナ	ナイジェリア	Nigeria	234
	日本	Japan	81
	ニュージーランド	New Zealand	64
	ネパール	Nepal	977
	ノルウェー	Norway	47
ハ	バーレーン	Bahrain	973
	パキスタン	Pakistan	92
	パナマ	Panama	507
	パプア・ニューギニア	Papua New Guinea	675
	ハンガリー	Hungary	36
	バングラデシュ	Bangladesh	880
	フィジー	Fiji	679
	フィリピン	Philippines	63
	フィンランド	Finland	358
	プエルトリコ	Puerto Rico	1
	ブラジル	Brazil	55
	フランス	France	33
	ブルガリア	Bulgaria	359
	ブルネイ	Brunei	673
	ベトナム	Viet Nam	84
	ベネズエラ	Venezuela	58
	ペルー	Peru	51
	ベルギー	Belgium	32
	ポーランド	Poland	48
	ポルトガル	Portugal	351
	香港	Hong Kong	852
マ	マカオ	Macao	853
	マレーシア	Malaysia	60
	ミャンマー	Myanmar	95
	南アフリカ	South Africa	27
	メキシコ	Mexico	52
	モナコ	Monaco	377
ヤ	ヨルダン	Jordan	962
ラ	ラオス	Laos	856
	ルクセンブルク	Luxembourg	352
	レバノン	Lebanon	961
	ロシア連邦	Russian Federation	7

※ 相手国（地域）番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。（詳しくは、下記にお問い合わせください。）

このリストに記載されていない相手国（地域）番号は、下記にお問い合わせください。（通話料金無料）

- KDDI株式会社 ……………… 局番なしの0057
- NTTコミュニケーションズ ……………… フリーダイヤル 0120-506506
- 日本テレコム株式会社 ……………… フリーコール 0088-41
- ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC株式会社（C＆WIDC）……… フリーダイヤル 0120-03-0061
- MCI ワールドコム・ジャパン ……………… フリーダイヤル 0120-61-0071
- ドイツテレコム・ジャパン ……………… フリーダイヤル 0120-668-666
- フュージョン・コミュニケーションズ ……………… フリーコール 0037-100

外出先からの留守番電話操作カード

（切り取ってお使いください。）

留守番電話に設定するには

1. 電話をかける。
2. 応答メッセージが聞こえたら、暗証番号(4ケタ)を押す。

→「留守設定をしました」というメッセージが聞こえる。

3. 受話器を戻す。

Panasonic

外出先からの
留守番電話操作カード

- 外出先から留守番電話を操作するには、お出かけ前に留守ボタンを点灯させておいてください。
- 留守ボタンを点灯させずに外出した場合、外出先から留守ボタンを点灯させて留守番電話に設定することもできます。

（左記参照）

留守番電話に設定するには

1. 電話をかける。
2. 応答メッセージが聞こえたら、暗証番号(4ケタ)を押す。

→「留守設定をしました」というメッセージが聞こえる。

3. 受話器を戻す。

Panasonic

外出先からの
留守番電話操作カード

- 外出先から留守番電話を操作するには、お出かけ前に留守ボタンを点灯させておいてください。
- 留守ボタンを点灯させずに外出した場合、外出先から留守ボタンを点灯させて留守番電話に設定することもできます。

（左記参照）

- A4サイズ700字程度の標準原稿の例

THE SLEREXE COMPANY LIMITED

SAPORS LANE - BOOLE - DORSET - BH 25 8 ER

TELEPHONE BOOLE (945 13) 51617 TELEX 123456

Our Ref. 350/PJC/EAC 18th January, 1972.

Dr. P.N. Cundall,
Mining Surveys Ltd.,
Holroyd Road,
Reading,
Berks.

Dear Pete,

Permit me to introduce you to the facility of facsimile transmission.

In facsimile a photocell is caused to perform a raster scan over the subject copy. The variations of print density on the document cause the photocell to generate an analogous electrical video signal. This signal is used to modulate a carrier, which is transmitted to a remote destination over a radio or cable communications link.

At the remote terminal, demodulation reconstructs the video signal, which is used to modulate the density of print produced by a printing device. This device is scanning in a raster scan synchronised with that at the transmitting terminal. As a result, a facsimile copy of the subject document is produced.

Probably you have uses for this facility in your organisation.

Yours sincerely,

Phil.

P.J. CROSS
Group Leader - Facsimile Research

操 作 手 順

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけてください。

1. 電話をかける。
→応答メッセージが聞こえる。

2. 暗証番号(4ケタ)を押す。
□□□□
→用件録音の件数が聞こえる。

3. 4秒以内にリモコン番号をダイヤルボタンで押す(右記参照)
または、
用件を聞きたいときは、4秒待つ。

●リモコン番号は「ピー」と鳴るまでしっかり押してください。

リモコン番号表

操 作 項 目	リモコン番号
新しい用件を聞く	2
用件を再生中	
•前の用件に戻る	1
•次の用件に進む	3
•遅聞き（ゆっくり）再生をする	4
•早聞き（早く）再生をする	5
•再生速度を元に戻す	4または5
•再生を中止する	#
用件を再生終了後	
•すべての用件を聞き直す	4
•すべての用件を消す	6 →(メッセージ)→ 6
用件を転送するように設定する	7
外出先への転送をやめる	9
留守番録音をやめる	0

操 作 手 順

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけてください。

1. 電話をかける。
→応答メッセージが聞こえる。

2. 暗証番号(4ケタ)を押す。
□□□□
→用件録音の件数が聞こえる。

3. 4秒以内にリモコン番号をダイヤルボタンで押す(右記参照)
または、
用件を聞きたいときは、4秒待つ。

●リモコン番号は「ピー」と鳴るまでしっかり押してください。

リモコン番号表

操 作 項 目	リモコン番号
新しい用件を聞く	2
用件を再生中	
•前の用件に戻る	1
•次の用件に進む	3
•遅聞き（ゆっくり）再生をする	4
•早聞き（早く）再生をする	5
•再生速度を元に戻す	4または5
•再生を中止する	#
用件を再生終了後	
•すべての用件を聞き直す	4
•すべての用件を消す	6 →(メッセージ)→ 6
用件を転送するように設定する	7
外出先への転送をやめる	9
留守番録音をやめる	0

さくいん

あ 行

か 行

さくいん

さ　行

た　行

な　行

は　行

ま　行

や　行

ら　行

本機や電話サービスに関するご相談は、下記へお問い合わせください。

ご相談内容	お問い合わせ先	参照ページ
使いかた、お買い物	お客様ご相談センター	266
おたっくすEメール、ゆめカラ着メロ	通信サービスサポートセンター	169
修理	お買い上げの販売店、または修理ご相談窓口	266、267
ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービス	NTT窓口	143
モデムダイヤルインサービス	NTT窓口	165
Fネット	NTT窓口	114

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用のパーソナルファクスの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 記録紙や送信原稿がたびたびつまる。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず**販売店に点検**をご依頼ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	KX-PW101CL KX-PW102CW
販売店名	☎（　）　－	お客様ご相談窓口	☎（　）　－

おたっくすEメールお客様メモ

お客様のEメールアドレス	p○○○○○○○○ @fem.dion.ne.jp	セキュリティID	○○○○

松下電器産業株式会社
九州松下電器株式会社　テレコム事業部
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PFQX1659ZA　F0102KMO